

The Japan Foundation

令和2年度（2020年度）事業実績



国際交流基金

令和2年度（2020年度）事業実績



国際交流基金

令和2年度（2020年度）国際交流基金 事業実績 目次

令和2年度（2020年度）国際交流基金事業実績

目次	ii
注	vi
地域分類・国名表記一覧	vii
<文化芸術交流事業に必要な経費>	1
舞台芸術事業費	1
1. 催し等事業費	2
(1) 主催公演	2
(2) 日本祭り開催支援	3
(3) パフォーミング・アーツ・ジャパン〔北米〕	4
造形美術事業費	5
1. 催し等事業費	6
(1) ミュージアム基盤整備支援	6
(2) 国際展	7
(3) 企画展	8
(4) 国際交流基金巡回展	9
(5) 海外展助成	12
出版事業費	14
1. 文化資料事業費	15
(1) 翻訳出版助成	15
人物交流事業費	18
1. 人物交流事業費	19
(1) 専門家交流〔企画調整チーム〕	19
(2) 専門家交流〔美術チーム〕	20
情報発信事業費	21
1. 文化資料事業費	22
(1) 情報発信〔企画調整チーム〕	22
(2) 情報発信〔舞台芸術チーム〕	23
(3) 情報発信〔美術チーム〕	25
映像事業費	26
1. 催し等事業費	27
(1) 日本映画上映	27
(2) 日本映画上映助成	33
2. 日本映画オンライン事業	34

(1) 日本映画オンライン配信事業	34
3. 文化資料事業費	35
(1) 情報発信〔映画チーム〕	35
(2) 放送コンテンツ紹介	36
(3) 放送コンテンツ紹介（TPP等関連）	40
(4) 映像事業一般業務	41
4. 放送コンテンツ等海外展開支援事業	42
(1) 放送コンテンツ紹介	42
日中交流センター事業費	43
1. 催し等事業費	44
(1) ネットワーク整備事業（催し・主催）	44
(2) 中国「ふれあいの場」事業	45
2. 人物交流事業費	47
(1) 中国高校生の招へい事業	47
(2) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）	48
(3) 日中高校生対話・協働プログラム	51
3. 文化資料事業費	53
(1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）	53
ジャポニスム事業費	54
1. 催し等事業費	55
(1) 「ジャポニスム2018」フォローアップ	55
2. 人物交流事業費	56
(1) 「ジャポニスム2018」フォローアップ〔高校生招へい〕	56
文化芸術交流事業費	57
1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費	58
(1) アジア・文化創造協働事業〔文化事業第1チーム〕	58
(2) アジア・文化創造協働事業〔文化事業第2チーム〕	59
(3) アジア・文化創造協働助成〔文化事業第1チーム〕	60
(4) アジア・文化創造協働助成〔文化事業第2チーム〕	62
(5) プノンペン連絡事務所	65
<日本語普及事業に必要な経費>	66
日本語事業費	66
1. 日本語企画調整費	67
(1) 海外日本語教育企画事業	67
2. 海外事業費	68

(1) 国際交流基金海外事務所／日本センター事業〔1〕	68
(2) 国際交流基金海外事務所／日本センター事業〔2〕	84
(3) 海外日本語教育機関支援（助成）〔1〕	91
(4) 海外日本語教育機関支援（助成）〔2〕	94
(5) 日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）	100
(6) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）	102
(7) 外国人材日本語事業（日本語専門家等派遣）〔1〕	106
(8) 外国人材日本語事業（日本語専門家等派遣）〔2〕	107
(9) 外国人材日本語事業（普及支援員派遣）	108
(10) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）	110
(11) 日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）	111
(12) 外国人材日本語事業（現地経費）	112
(13) 北米グラスルーツ交流強化（派遣）	113
(14) 国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）実施	114
(15) 外国人材日本語事業（JFT-Basic開発）	115
3. 研修事業費	116
(1) EPA研修（研修実施）	116
(2) EPA研修（日本語専門家・講師派遣）	117
(3) EPA研修（調整員派遣）	122
4. 試験運営費	123
(1) 日本語能力試験（JLPT）実施	123
5. 試験制作費	124
(1) 試験問題作成・分析評価	124
6. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費	125
(1) 日本語パートナーズ派遣事業（派遣前研修）	125
(2) 日本語パートナーズ派遣事業	126
附属機関日本語国際センター事業費	127
1. 研修事業費	128
(1) 教師訪日研修	128
(2) 海外日本語教師オンライン研修	130
2. 制作事業費	136
(1) 海外日本語教育企画事業（紀要）	136
(2) 日本語教材・教授法等開発・普及	137
(3) 外国人材日本語事業（カリキュラム・教材等作成）	138
(4) 評価法等開発・普及	139
(5) 図書館運営	140
附属機関関西国際センター事業費	141
1. 研修事業費	142
(1) 図書館運営	142
(2) 専門日本語研修（外交官・公務員）	143
(3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）	146

(4) 日本語学習者訪日研修（高校生）	147
(5) 海外日本語教育企画事業	148
(6) 受託研修	149
(7) 総合日本語eラーニングコース開設	150
(8) 外国人材日本語事業（eラーニング）	151

<日本研究・知的交流事業に必要な経費> 152

企画開発費	152
1. 人物交流事業費	153
(1) 人物交流一般業務	153
2. 文化資料事業費	154
(1) 文化資料一般業務	154

米州交流事業費 155

1. 日本研究事業費	156
(1) 日本研究機関基盤整備	156
(2) 日本研究プロジェクト助成	157
2. 人物交流事業費	158
(1) 日本研究フェロシップ（学者・研究者 長期）	158
(2) 日本研究フェロシップ（論文執筆）	159
3. 催し等事業費	160
(1) 知的交流会議助成	160
(2) 現代日本理解特別プログラム	161
(3) 北米グラスルーツ交流強化事業	162

アジア・大洋州交流事業費 163

1. 日本研究事業費	164
(1) 北京日本学研究中心センター招へい（北京外国語大学）	164
(2) 北京日本学研究中心センター招へい（北京大学）	165
(3) 北京日本学研究中心センター派遣（北京外国語大学）	166
(4) 北京日本学研究中心センター派遣（北京大学）	167
(5) 北京日本学研究中心センター運営（北京外国語大学）	168
(6) 北京日本学研究中心センター運営（北京大学）	169
(7) 北京日本学研究中心センター研究支援（北京外国語大学）	170
(8) 北京日本学研究中心センター研究支援（北京大学）	171
(9) 日本研究ネットワーク強化	172
(10) 日本研究ネットワーク強化助成	173
(11) 日本研究機関基盤整備	174
(12) 日本研究プロジェクト助成	176
2. 人物交流事業費	177
(1) 日本研究フェロシップ（学者・研究者 長期）	177
(2) 日本研究フェロシップ（論文執筆）	178

3. 催し等事業費	179
(1) 知的交流会議助成	179
(2) 現代日本理解特別プログラム	180
(3) 知的交流強化	181
(4) 日中知的交流強化	182
欧州・中東・アフリカ交流事業費	183
1. 日本研究事業費	184
(1) 日本研究ネットワーク強化助成	184
(2) 日本研究機関基盤整備	185
(3) 日本研究プロジェクト助成	186
2. 人物交流事業費	187
(1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）	187
(2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）	188
3. 催し等事業費	189
(1) 知的交流強化	189
(2) 知的交流会議助成	190
(3) 現代日本理解特別プログラム	191
日米センター運営管理費	192
1. 運営諸費	193
(1) ニューヨーク日米センター各種事業	193
日米交流推進費	194
1. 人物交流事業費	195
(1) 市民交流支援（日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI）	195
(2) 安倍フェローシップ	196
2. 催し等事業費	197
(1) 日米交流助成	197
(2) 日米交流強化	200
<調査研究及び情報提供事業等に必要経費>	201
コミュニケーションセンター事業費	201
1. 文化資料事業費	202
(1) 広報（コミュニケーションセンター）	202
2. 調査研究費	203
(1) 本部ライブラリー・受付関連事業	203
(2) 国際交流顕彰事業	204
企画・評価費	205
1. 調査研究費	206
(1) 調査研究	206

文化事情調査費	207
1. 調査研究費	208
(1) 文化事情調査	208

<アジア文化交流強化事業に必要な経費> 209

アジア文化交流強化事業費	209
1. アジア文化交流強化事業費	210
(1) アジア文化・市民交流強化事業	210
(1) 日本語パートナーズ派遣事業	210
(2) 日本語パートナーズ派遣事業カウンターパート 日本語教師訪日研修〔日本語国際センター〕	211
(3) アジア・市民交流助成〔アジアセンター文化事業2〕	212
(4) アジア・フェローシップ	216
(5) アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業2〕	217
(6) アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業1〕	218
(7) アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業2〕	220
(8) アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業2〕	222
(9) JFF (Japanese Film Festival) アジア・パシフィック ゲートウェイ構想事業〔映像事業部〕	224
(10) ふれあいパートナーズ設置事業〔日中交流センター〕	226
(11) ジャカルタ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	227
(12) バンコク日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	229
(13) マニラ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	231
(14) クアラルンプール日本文化センター 〔海外事務所アジアセンター事業〕	232
(15) ヤンゴン日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	233
(16) ベトナム日本文化交流センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	234
(17) プノンペン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	235
(18) ビエンチャン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	236

<在外事業に必要な経費> 237

支部	238
1. 京都支部	238
海外事務所	240
1. ローマ日本文化会館	240
2. ケルン日本文化会館	242
3. パリ日本文化会館	244
4. ソウル日本文化センター	247
5. 北京日本文化センター	250
6. ジャカルタ日本文化センター	251
7. バンコク日本文化センター	253

8. マニラ日本文化センター	255
9. クアラルンプール日本文化センター	257
10. ヤンゴン日本文化センター	258
11. ニューデリー日本文化センター	259
12. シドニー日本文化センター	260
13. トロント日本文化センター	263
14. ニューヨーク日本文化センター	267
15. ロサンゼルス日本文化センター	269
16. メキシコ日本文化センター	271
17. サンパウロ日本文化センター	273
18. ロンドン日本文化センター	275
19. マドリード日本文化センター	278
20. ブダペスト日本文化センター	280
21. モスクワ日本文化センター	284
22. カイロ日本文化センター	288
23. ベトナム日本文化交流センター	289

<文化交流施設等協力事業に必要な経費>	291
文化交流施設等協力事業費	291
1. 文化交流施設等協力事業費	292
(1) 人物交流特定寄附	292
(2) 日本語特定寄附	293
(3) 催し等特定寄附	294

<その他>	295
その他	295
1. その他	296
(1) 後援名義の付与（コミュニケーションセンター）	296
(2) 後援名義の付与（日本語国際センター）	300

プログラム名索引（五十音順）	301
----------------	-----

(注)

1. 期 間

- (1) 本書で扱う事業実績は、事業の実施期間が令和2（2020）事業年度（2020年4月1日～2021年3月31日）内のもの、および実施期間の一部がこの年度にかかっているものを対象としている。
- (2) 各事業の実施期間は次による。
 - ・人物の派遣・招へい：派遣期間または招へい期間
 - ・展覧会／公演／映画祭／会議・セミナー等の実施：実施期間（開催日、公演日、実施日）または総巡回期間
 - ・上記を除く助成事業：助成対象期間
 - ・調査：調査実施期間
 - ・出版物の刊行：発行日

2. 地域・国

- (1) 地域分類および国名表記は別表のとおり。
- (2) 各事業の実施対象国は次による。
 - ・人物の派遣：派遣先国
 - ・人物の招へい：被招へい者の所属国
 - ・展覧会／公演／映画祭等の実施
 - 海外で実施される場合：実施国
 - 国内で実施される場合：参加国またはテーマ国
 - ・リサーチ／会議／セミナー等の実施
 - 主催事業の場合：参加国またはテーマ国、対象者（機関）所在国
 - 助成事業の場合：助成対象者（機関）所在国
 - ・図書／フィルム等の寄贈・配布：寄贈・配布先国
 - ・出版物の刊行：配布先国
 - ・上記を除く助成事業：助成対象者（機関）所在国

3. 海外事務所の事業

海外事務所の経費は、年平均のレートで円換算し、小数点以下は切り捨て。

(別表) 地域分類・国名表記一覧

(2021年5月現在)

大地域分類	小地域分類	国・地域（通称、五十音順）
アジア地域	東アジア地域	韓国、台湾、中国、日本、モンゴル
	東南アジア地域	インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、東ティモール、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス
	南アジア地域	インド、スリランカ、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、ブータン、モルディブ
大洋州地域	大洋州地域	オーストラリア、キリバス、クック諸島、サモア、ソロモン、ツバル、トンガ、ナウル、ニウエ、ニュージーランド、バヌアツ、パプアニューギニア、パラオ、フィジー、マーシャル、ミクロネシア
米州地域	北米地域	カナダ、米国
	中米地域	アンティグア・バーブーダ、エルサルバドル、キューバ、グアテマラ、グレナダ、コスタリカ、ジャマイカ、セントクリストファー・ネイビス、セントビンセント、セントルシア、ドミニカ、ドミニカ共和国、トリニダード・トバゴ、ニカラグア、ハイチ、パナマ、バハマ、バルバドス、ベリーズ、ホンジュラス、メキシコ
	南米地域	アルゼンチン、ウルグアイ、エクアドル、ガイアナ、コロンビア、スリナム、チリ、パラグアイ、ブラジル、ベネズエラ、ペルー、ボリビア
欧州地域	西欧地域	アイスランド、アイルランド、アンドラ、イタリア、英国、オーストリア、オランダ、キプロス、ギリシャ、サンマリノ、スイス、スウェーデン、スペイン、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、バチカン、フィンランド、フランス、ベルギー、ポルトガル、マルタ、モナコ、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク
	東欧地域	アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、ウクライナ、ウズベキスタン、エストニア、カザフスタン、北マケドニア、キルギス、クロアチア、コソボ、ジョージア、スロバキア、スロベニア、セルビア、タジキスタン、チェコ、トルクメニスタン、ハンガリー、ブルガリア、ベラルーシ、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、モルドバ、モンテネグロ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ロシア
中東地域	中東地域	アフガニスタン、アラブ首長国連邦、イエメン、イスラエル、イラク、イラン、オマーン、カタール、クウェート、サウジアラビア、シリア、トルコ、バーレーン、パレスチナ、ヨルダン、レバノン
	北アフリカ地域	アルジェリア、エジプト、スーダン、チュニジア、モロッコ、リビア
アフリカ地域	アフリカ地域	アンゴラ、ウガンダ、エスワティニ、エチオピア、エリトリア、ガーナ、カーボベルデ、ガボン、カメルーン、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ケニア、コートジボワール、コモロ、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、サントメ・プリンシペ、ザンビア、シエラレオネ、ジブチ、ジンバブエ、セーシェル、赤道ギニア、セネガル、ソマリア、タンザニア、チャド、中央アフリカ、トーゴ、ナイジェリア、ナミビア、ニジェール、ブルキナファソ、ブルンジ、ベナン、ボツワナ、マダガスカル、マラウイ、マリ、南アフリカ共和国、南スーダン、モーリシャス、モーリタニア、モザンビーク、リベリア、ルワンダ、レソト

文化芸術交流事業に必要な経費

舞台芸術事業費

1. 催し等事業費

- (1) 主催公演
- (2) 日本祭り開催支援
- (3) パフォーミング・アーツ・ジャパン [北米]

1. 催し等事業費／ (1) 主催公演

特定の国・地域において、大型の公演事業等のインパクトと波及効果の大きい文化事業を実施する

	事業名	開催国・地域	期間	事業内容
1	【準備のみ】国際共同制作（アゴラ企画）	フランス	2021/01/01 ～ 2021/12/31	「青年団」及びパスカル・ランベール氏（フランスの劇作家）による演劇『KOTATSU』の国際共同公演制作
2	【準備のみ】国際共同制作（SPAC-静岡県舞台芸術センター）	フランス	2021/01/01 ～ 2021/12/31	SPAC-静岡県舞台芸術センター及びジュヌビリエ劇場（フランス）の俳優による演劇『桜の園』の国際共同公演制作
3	【準備のみ】国際共同制作（せたがや文化財団）	フランス	2021/01/01 ～ 2021/12/31	長谷川愛実氏（エアリアルパフォーマー）ほかオーディションで選ばれた出演者とカンパニー・ルーブリエ（フランスのサーカス集団）による新たな現代サーカスの国際共同公演制作
4	【準備のみ】国際共同制作（チェルフィッチュ）	オーストリア	2021/01/01 ～ 2021/12/31	岡田利規氏（「チェルフィッチュ」主宰／演出家）、藤倉大氏（作曲家）、及びクラングフォーラム・ウィーン（ウィーンを拠点とする現代音楽アンサンブル）による新たな音楽劇の国際共同公演制作
5	【準備のみ】国際共同制作（埼玉県芸術文化振興財団）	英国	2021/01/01 ～ 2021/12/31	さいたまゴールド・シアター及びオールバニー劇場（英国）の俳優による演劇『THE HOME』の国際共同公演制作
6	【準備のみ】国際共同制作（カンパニー・デラシネラ）	マレーシア 台湾 ベトナム	2021/01/01 ～ 2021/12/31 2021/01/01 ～ 2021/12/31 2021/01/01 ～ 2021/12/31	「カンパニーデラシネラ」及び台湾、ベトナム、マレーシアのダンサーによるノンバーバル演劇『場』の国際共同公演制作
7	【準備のみ】国際共同制作（劇団SCOT）	インドネシア	2021/01/01 ～ 2021/12/31	劇団「SCOT」及びインドネシアの俳優による演劇『デュオニュソス』の国際共同公演制作
8	【準備のみ】国際共同制作（エス・シー・アライアンス）	ブラジル	2021/01/01 ～ 2021/12/31	日伯の演出家、演奏家、映像作家による新たなプラネタリウムの国際共同制作

合計額 29,834,997 円
うち共通経費 318,477 円

1. 催し等事業費／ (2) 日本祭り開催支援

外務省が定める戦略的対外発信重点対象国で開催される「日本祭り」（日本デー、日本週間、日本特集等）に日本の祭り・踊り・音楽等を大型文化事業にパッケージ化して本邦から派遣し、日本の多様な魅力を集中的に紹介する

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	全米桜祭り（米国） 2021年3月	米国	ワシントンD.C.	オンライン配信	2021/03/20 ～ 2021/04/20	在米国大使館 全米桜祭り実行委員会	ワシントンD.C. で開催される全米桜祭りに合わせて、2.5次元ミュージカルによる公演動画及び長野県松本蟻ヶ崎高等学校書道部によるパフォーマンス映像を開会式ウェブページにて配信

合計額 33,547,218 円
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (3) パフォーミング・アーツ・ジャパン [北米]

北米の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業（巡回公演・共同制作）に係る経費の一部を助成する

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	府州太鼓コンサート『We Drum In Peace』	府州太鼓コンサート『We Drum In Peace』	米国	ポンパノビーチ	Pompano Beach Cultural Center	2020/10/24	音楽/和太鼓グループ「府州太鼓」による米国フロリダ州2都市ツアー。多様な国籍・バックグラウンドを持つメンバーにより構成された同団体が、3名のゲスト奏者を迎えて和太鼓演奏を披露
			米国	ウェストパームビーチ	G Start School of the Art	2021/04/11	
			米国	サンライズ	BB&T Center	2021/05/06	

合計額 2,660,299 円
うち共通経費 2,660,299 円

文化芸術交流事業に必要な経費

造形美術事業費

1. 催し等事業費

- (1) ミュージアム基盤整備支援
- (2) 国際展
- (3) 企画展
- (4) 国際交流基金巡回展
- (5) 海外展助成

1. 催し等事業費／ (1) ミュージアム基盤整備支援

日本美術コレクションを有する欧米の有力美術館・博物館を対象に、その活動基盤の整備を複数年にわたり継続支援し、日本美術の発信力強化を図る

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	フリーア美術館	フリーア美術館	米国	2020/10/16 ～ 2021/10/15	<p>【専任スタッフの拡充・強化】 自館が所蔵する日本美術コレクションの活用と充実を目的に、日本美術専任スタッフとしての必要なスキル習得のため、アシスタントキュレーターを2ポスト創設。5年間継続予定の給与・社会保障費助成の4年目 キュレーター2名：Frank Feltens氏、Katherine Brooks氏 助成対象期間：2020年10月16日～2021年10月15日（4年目）</p>
2	ポートランド美術館	ポートランド美術館	米国	2020/10/01 ～ 2021/09/30	<p>【日本美術展の実施】 自館が所蔵する日本美術コレクションの活用を目的に、日本美術紹介の活性化のための日本美術コレクション展の実施 助成対象期間：2020年10月1日～2021年9月30日（5年目）</p>
				2020/06/05 ～ 2021/06/04	<p>【専任スタッフの拡充・強化】 自館が所蔵する日本美術コレクションの活用と充実を目的に、日本美術専任スタッフとしての必要なスキル習得のため、アシスタントキュレーターを1ポスト創設。5年間継続予定の給与・社会保障費助成の4年目 キュレーター1名：Jeannie Kenmotsu氏後任採用中 助成対象期間：2020年6月5日～2021年6月4日（4年目）</p>
3	サンフランシスコ・アジア美術館	サンフランシスコ・アジア美術館	米国	2021/02/01 ～ 2022/01/31	<p>【専任スタッフの拡充・強化】 自館が所蔵する日本美術コレクションの活用と充実を目的に、日本美術専任スタッフとしての必要なスキル習得のため、アシスタントキュレーターを1ポスト創設。5年間継続予定の給与・社会保障費助成の5年目 キュレーター1名：Maya M. Hara氏 助成対象期間：2021年2月1日～2022年1月31日（5年目）</p>
4	スコットランド博物館	スコットランド博物館	英国	2021/03/01 ～ 2022/02/28	<p>【専任スタッフの拡充・強化】 自館が所蔵する日本美術コレクションの活用と充実を目的に、日本美術専任スタッフとしての必要なスキル習得のため、アシスタントキュレーターを1ポスト創設。5年間継続予定の給与・社会保障費助成の5年目 キュレーター1名：Marjolein de Raat氏 助成対象期間：2021年3月1日～2022年2月28日（5年目）</p>

合計額 43,042,822 円
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (2) 国際展

海外で開催される国際展（ビエンナーレ、トリエンナーレ等）に日本代表作家を派遣し、展覧会を開催する

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	第17回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展（準備）	イタリア	ヴェネチア	ヴェネチア・ビエンナーレ日本館	2020/04/01 ～ 2021/03/31		第17回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展にて「ふるまいの連鎖：エレメントの軌跡」と題した日本館展示を企画。東京都内で戦後の日本住宅一棟を解体し、一旦バラバラになった資材がヴェネチアに輸送され、現地の資材を追加しつつ、新たな形で再構築される。実際には新型コロナウイルス感染拡大の影響により2021年度に延期となったため、2020年度は開催に向けた準備を実施
2	第58回ヴェネチア・ビエンナーレ美術展帰国展	日本	東京	アーティゾン美術館	2020/06/23 ～ 2020/10/25	アーティゾン美術館	第58回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展（2019）の日本館展示「Cosmo-Eggs 宇宙の卵」の帰国展をアーティゾン美術館で開催

合計額 17,918,438 円

うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (3) 企画展

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	日本現代美術展「Relay to Tokyoー継承と集積」	ギリシャ	アテネ	国立ビザンチン・クリスチャン美術館	2020/07/15 ～ 2020/09/15	ビザンチン・クリスチャン美術館	アーティストと建築家6名による日本現代美術展「Relay to Tokyoー継承と集積」を開催。新国立競技場の設計者・隈研吾氏による新作の茶室等を紹介。当初2020年3月18日開幕予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期
2	「集団と個の狭間でー1950年代から60年代の日本前衛美術」展(準備)	ポーランド	ワルシャワ	ザヘンタ国立美術館	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ザヘンタ国立美術館	ポーランド・ワルシャワのザヘンタ国立美術館にて開催する日本前衛美術展の準備。日本の1950～60年代の前衛美術を俯瞰的に紹介。日本の経済成長に伴って、さまざまな芸術活動が行われた時代を検証。キュレーターは石橋財団・国際交流基金リサーチフェロースhipでも来日し、調査を行ったマリア・ブレヴィンスカ氏

合計額 14,852,442 円
うち共通経費 117,002 円

1. 催し等事業費／ (4) 国際交流基金巡回展

国際交流基金所蔵の美術品から構成される展示セットを海外に巡回させ、日本の芸術・文化を紹介する展覧会を開催する

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	「東京ビフォー／アフター」展	米国	ナッシュビル	ルイビル大学美術館	2020/10/02 ～ 2020/10/31	東京をテーマとした写真展。監修は飯沢耕太郎氏（写真評論家）。東京2020オリンピック・パラリンピックを控え、過去と現在の日本の写真家たちの作品を通じて、多面的な顔を持つ巨大都市・東京の姿を紹介。具体的には、雑誌『光画』、写真集『日本』、桑原甲子雄の1930～40年代の東京を撮影した作品を、2010年代以降の、荒木経惟氏、森山大道氏、蜷川実花氏、佐藤信太郎氏、有元伸也氏、林ナツミ氏、題府基之氏、小林健太氏による作品と対比する形で写真を展示
2	「焼締—土の変容」展	ロシア	サンクトペテルブルク	国立都市彫刻博物館	2020/09/04 ～ 2020/10/11	日本で独自の発展を遂げた「焼締」（釉薬を施さず高温で焼成するやきものの技法）に焦点を当て、その成立から現代に至るまでの歴史と共に、茶陶における焼締めや食の器としての焼締め作品、さらにオブジェ作品と化した焼締めを展示することで、日本の伝統文化の一部を紹介
		ロシア	モスクワ	国立東洋美術館	2020/11/10 ～ 2020/12/06	
		クロアチア	プーラ	イストラ考古学博物館	2021/02/12 ～ 2021/04/12	
3	「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展	カナダ	トロント	国際交流基金トロント日本文化センター	2020/07/23 ～ 2020/09/18	世界的な人気を博している日本のマンガと、その「起源」と見なされることもある葛飾北斎による『北斎漫画』。この展覧会では、パネルや複製本、複製原画等の展示を通し、『北斎漫画』の中のマンガ的表現や、現代マンガの中での浮世絵的表現を視覚的に比較することで、「北斎漫画＝現代マンガのルーツ説」を検証
		ブラジル	ブラジリア	ブラジリア・カイシャ・文化・センター	2021/02/17 ～ 2021/02/26	
4	「超絶技巧の日本」展	スロベニア	コチューヴィエ	コチューヴィエ市街地域博物館	2020/10/07 ～ 2020/10/28	並外れた手法や技術を意味する「超絶技巧」という名称を冠するにふさわしい作品を、幅広いジャンルから横断的に集めて一堂に展示。巧みな表現、細部に至るまでの完成度の高さに重きをおく作品の展示を通して、個々の作品の驚嘆すべきテクニックや、それさえも凌駕する表現世界を紹介すると共に、職人気質を尊び、制作過程に徹底的にこだわってきた日本の創作文化の一端を明らかにしようとする試み
5	「構築環境：もう一つの日本ガイド」展	ベトナム	ハノイ	ベトナム国立美術博物館	2020/06/19 ～ 2020/07/05	各都道府県に現存する建築、土木、ランドスケープ等約80点を取り上げ、写真や解説パネルで紹介。地理的に多様な日本において、人々が自然環境とどのように対話してきたか、どのように地域性を継承し、創造してきたかを考察すると共に、本展が、従来の日本ガイドとは異なる一面を紹介する「Alternative Guide to Japan (もうひとつの日本ガイド)」となることを目指す事業
		フィリピン	マニラ	マニラ・メトロポリタン美術館	2020/09/01 ～ 2020/11/14	
6	版画A：「映像と物質—版画の1970年代・日本」展	エジプト	カイロ	サラハ・ターヘルギャラリー カイロ・オペラハウス	2020/12/17 ～ 2021/01/04	本展は1970年代の版画表現に注目し、日本の現代美術界に版画の時代を築き上げた14名の作家の作品を紹介。映像を使用した作品に焦点をあてた「映像表現の時代」、物質への志向を造形化した作品に焦点を当てた「物質主体の像」の二つの章から構成

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
7 「武道の精神」展	マレーシア タイ タイ	ペナン チョンブリ ナコンパトム	トレンガヌ州立博物館 ブラパー大学 シラパコーン大学ナコンパトム校PSGギャラリー	2020/07/20 ～ 2020/08/22 2020/09/24 ～ 2020/10/25 2020/11/29 ～ 2020/12/20	第1部（武具と武術の歴史）及び第2部（現代文化としての武道）の2部で構成。第1部では、日本の武芸・武術の歴史の中で用いられてきた武具類（弓具、刀剣拵、甲冑その他）について、テーマ性・装飾性の高い物品（複製を含む）を中心に展覧し、第2部では、現代へ続く「武道の精神」の表現として、現代武道各団体の活動を中心に紹介
8 「現代・木彫・根付」展	ニュージーランド 韓国 韓国 韓国 オーストラリア	オークランド 済州 ソウル 釜山 ブリスベン	テ・ウル・ワイタケレ・コンテナラリーギャラリー 在済州日本国総領事館公報文化センター 在大韓民国日本国大使館公報文化院シルクギャラリー ユジン画廊 カルードゥラリージョナルギャラリー	2020/06/27 ～ 2020/08/02 2020/10/06 ～ 2020/10/22 2020/10/27 ～ 2020/11/13 2020/11/17 ～ 2020/12/03 2021/02/12 ～ 2021/03/14	現代根付師が制作した木彫の根付を中心に加藤泉氏等活躍中の現代美術作家が制作した根付作品や、実際に触れられる木彫根付の展示を通じて新しい切り口から「現代・木彫・根付」を紹介
9 「美しい東北の手仕事」展	バーレーン	マナーマ	バーレーン国立博物館	2021/02/28 ～ 2021/04/19	美しい東北の手仕事を取り上げ、現代の日本において、文明が進み、忘れ去られかけている手仕事の美しさを陶芸、漆芸、染織、金工、木竹作品を通して紹介。会津本郷焼（福島県）、津軽塗（青森県）、南部鉄器（岩手県）、曲げわっぱ（秋田県）、刺し子等を展示
10 「東北一風土・人・暮らし」展A	ラトビア	リガ	アートステーション・ドゥブルティ	2020/10/02 ～ 2020/11/01	東北の風土、人、暮らしを紹介する写真展。キュレーターは飯沢耕太郎氏（写真評論家）。1940年代から現代に活躍する日本の写真家、約10名の作品を展示。東北本来のすがた、魅力を表すと共に、東北の現在・過去・未来を貫く一つの軸を提示
11 「現代日本のデザイン100選」展	中国 中国 フィジー	重慶 瀋陽 スバ	三峡博物館 奉天工場 MHCC 特設会場	2020/07/19 ～ 2020/08/14 2020/08/24 ～ 2020/09/13 2020/11/15 ～ 2020/12/06	主に2010年以降に新たに生み出された日本のデザインの中から、プロダクト・デザインを中心に100点を選別。生活に身近な日用品のデザインは、人々の嗜好や生活スタイルを直接的に反映する分野であり、本展の開催を通して、日本デザインの最新の傾向や特色を示すのみならず、日本文化の現況を紹介することを試みる。展覧会冒頭は現代デザインへの導入として、柳宗理、渡辺力ら巨匠によるモダン・デザインを展示
12 「日本人形」展H	クロアチア クロアチア トルクメニスタン	ブコバル プーラ アシガバット	ブコバル市立博物館 イストラ考古学博物館 トルクメニスタン美術館	2020/08/27 ～ 2020/09/27 2020/10/08 ～ 2020/10/31 2021/02/26 ～ 2021/03/10	日本の歴史と民俗の中で育まれてきた日本人形とその文化を、節句に用いる「節句人形」、さまざまな技術・技法及び様式上に特徴ある鑑賞上の「美術人形」、地方色や素朴な美しさに焦点を当てた「庶民の人形」、人形の多様性を網羅する「人形文化の広がり」と、4つのセクションを通じて歴史的な奥行きと幅広い展開から紹介

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
13	「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展	全世界区分困難			2020/04/01 ～ 2021/03/31	現在、「YOKAI」として世界で親しまれる妖怪文化のルーツを辿り、人々の心に浸透していった広がりを現代まで跡付ける展覧会。土佐派や狩野派によって描き継がれた妖怪絵巻から、妖怪を庶民により身近にした錦絵、さらに着物や根付等身の回りの道具、子どものおもちゃやゲームを展示し、「恐ろしい」ものから「可愛い」ものへと変容した過程を検証
14	「日本の贈り物：心を形にして—日本における贈答の美—」展	タイ	バンコク	タイランド・クリエイティブ・アンド・デザインセンター	2021/03/18 ～ 2021/04/11	日本における贈答儀礼を広義に捉え、その際に用いられる器物や用具に見られるさまざまな美を紹介し、日本文化の根幹を成す自然との協調や人々との強いつながりを視覚的に展示。婚礼衣装を中心に、袱紗、風呂敷、産着や祝儀、お守り、下賜品や奉納品等の展示によって、単にものを渡すだけでなく、相手の幸せを願う思い、感謝の気持ちの表現として洗練されてきた「贈答」の美しさに焦点を当てる事業
15	「和食」展	全世界区分困難			2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本を代表する食べ物となったすしを通して、日本の豊かな食文化を紹介する巡回展

合計額 116,458,716 円
うち共通経費 6,629,277 円

1. 催し等事業費 / (5) 海外展助成

日本の芸術・文化を紹介する展覧会を企画実施する海外の美術館、博物館等に対し、経費の一部を助成する。また、日本の作家・作品を紹介する海外の国際展に対し、経費の一部を支援する

	事業名	助成対象者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	Yoshitomo Nara	Dallas Contemporary	米国	ダラス	2020/09/26 ~ 2021/03/15	Dallas Contemporaryによる奈良美智氏の展覧会。同氏の比較的新しい作品を中心に大型作品も含め展示。アーティストを4月と9月に招へい
2	A Future for Memory:Art and life after the Great East Japan Earthquake	The Museum of Anthropology at the University of British Columbia	カナダ	バンクーバー	2021/02/11 ~ 2021/09/19	東日本大震災後の風景の変化—具体面及び精神面—に焦点を当て、その世界的な影響について考察する。また、外的な環境が徹底的に変化したときに人が記憶とどう付き合うかについてもテーマとする。アートワークや企画を通じてこの災害によって引き起こされた行動や関係性についてたどる。日本人作家3名の作品及び被災地の写真遺物等を展示
3	Edo in Colour:Prints from Japan's Metropolis	Chester Beatty	アイルランド	ダブリン	2021/02/05 ~ 2021/08/29	有数のアジア美術コレクションを所蔵するチェスター・ビーティ美術館のコレクションから、都市の江戸と浮世絵表現との関係性に焦点を当てた展覧会を開催
4	Motoko Shiokawa (Shiroki) calligraphy art exhibition and demonstrations in Estonia	NPO ARS ORIENTALIS	エストニア エストニア	タリン タリン	2020/11/06 ~ 2020/12/06 2021/02/20 ~ 2021/03/20	日本人書道家塩川素子氏の展覧会。書道の豊かな伝統と精神、美学にせまる。同時に開催されるジャパン・アニメーション・フェスティバルの観客層の動員を期待し、エストニアの観客に抽象画としても興味深い日本の書道の世界に深い関心を持ってもらうのが目的
5	Taro Izumi.ex	Museum Tinguely	スイス	バーゼル	2020/09/02 ~ 2020/11/15	泉太郎氏の作品は現実の限界に視聴者をいざなう分類不能なマルチメディアである。本展は泉のスイスにおける初めての個展であり、新作を展示
6	非施設型建築のネットワーク・東京	Transformatori Association	ブルガリア	ソフィア	2020/10/10 ~ 2020/10/24	建築家Ivan Bonev氏による非施設型建築のネットワークについてのリサーチプロジェクト。同氏は東京工業大学において18か月間に及び研修を受けた。De-institution (非施設型) この概念は従来の施設型、産業集約型の建築に対比する概念としてとらえられている。本展において、このDe-institution型で既に東京で実現された23の施設 (銀座ソニーパーク、二子玉川、南池袋公園等) に焦点を当てた事業
7	Czech-Japanese Architecture Connections/Influences,Parallels, Assumed Similarities	Architectura (organizer of the Jaroslav Fragner Gallery)	日本 チェコ	東京23区 プラハ	2020/07/20 ~ 2020/08/31 2021/03/30 ~ 2021/06/13	このプロジェクトは、チェコと日本の建築分野における協力関係の記念碑となるもの。日本における近代建築の祖であるチェコ人建築家Antonin Raymondをはじめ、日本人建築家は隈研吾氏等の例をもとに、チェコと日本の建築分野における相互の影響を紹介。プロジェクトは最初に東京のチェコ大使館で開催され、続いてチェコのプラハで開催

＜文化芸術交流事業＞ 造形美術事業費／ 1. 催し等事業費／ (5) 海外展助成

	事業名	助成対象者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
8	大成哲×エゴン・シーレ生誕130周年展	エゴン・シーレアートセンター EGON SCHIELE ART CENTRUM ČESKÝ KRUMLOV	チェコ	チェスキークルムロフ	2020/05/27 ～ 2021/01/31	チェコと日本の交流100周年の記念行事の一環として行われた、エゴン・シーレアートセンターでの大成哲氏の個展。2020年はエゴン・シーレ生誕130周年にあたり、エゴン・シーレの常設展に併設して実施

合計額 8,551,124 円
うち共通経費 351,124 円

文化芸術交流事業に必要な経費

出版事業費

1. 文化資料事業費
 - (1) 翻訳出版助成

1. 文化資料事業費／ (1) 翻訳出版助成

日本理解の促進を目的として、日本語で書かれた人文科学・社会科学・芸術分野の優れた図書の外国語翻訳・出版を企画実施する海外の出版社に対し、経費の一部を助成する

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者	事業内容
1	『日本人にとって美しさとは何か』	韓国	高階 秀爾	金 潤禎	Somyong Publishing	高階秀爾著『日本人にとって美しさとは何か』の韓国語への翻訳・出版
2	『沖縄映画論』	韓国	四方田 犬彦 大嶺 沙和	孫 知延	Somyong Publishing	四方田犬彦、大嶺沙和編『沖縄映画論』の韓国語への翻訳・出版
3	『十六夜日記』	中国	—	邸 春泉 馬 如慧	Chongqing Publishing House	『十六夜日記』ほか、日本中世女性日記文学の中国語への翻訳・出版 (アンソロジー)
4	『台湾に渡った日本の神々』	台湾	金子 展也	陳 嫻若	Yenren Publishing. House	金子展也著『台湾に渡った日本の神々』の中国語への翻訳・出版
5	『王国』	タイ	中村 文則	Kanokwan Ketchaimas	Gamme Magie Editions	中村文則著『王国』のタイ語への出版・翻訳
6	『潮騒』	ベトナム	三島 由紀夫	愛川 春希	Nha Nam Publishing and Communications	三島由紀夫著『潮騒』のベトナム語への翻訳・出版
7	『穴』	米国	小山田 浩子	David Boyd	New Directions	小山田浩子著『穴』の英語への翻訳・出版
8	『地球星人』	米国	村田 沙耶香	Ginny Tapley Takemori	Grove Atlantic	村田沙耶香著『地球星人』の英語への翻訳・出版
9	『女の一生』	米国	遠藤 周作	Van Gessel	Columbia University Press	遠藤周作著『女の一生』の英語への翻訳・出版助成
10	『カラフル』	米国	森 絵都	Jocelyne Allen	Couterpoint Press	森絵都著『カラフル』の英語への翻訳・出版
11	『肌ざわり、父が消えた日、自宅の蠢き』	米国	赤瀬川 源平	Matthew Fargo	Kaya Press	赤瀬川原平 (尾辻克彦) 作品『肌ざわり』『父が消えた日』『自宅の蠢き』『シンメトリック』の英語への翻訳・出版
12	『星か獣になる季節』	英国	最果 タヒ	Kalau Almony	Honford Star	最果タヒ著『星か獣になる季節』の英語への翻訳・出版
13	『春の庭』	オランダ	柴崎 友香	Luk Van Haute	Uitgeverij Zirimiri Press	柴崎友香著『春の庭』のオランダ語への翻訳・出版
14	『密やかな結晶』	オランダ	小川 洋子	Luk Van Haute	Uitgeverij Cossee	小川洋子著『密やかな結晶』のオランダ語への翻訳・出版
15	『桜の森の満開の下』	スペイン	坂口 安吾	田澤 耕	Lapislatzuli Editorial	坂口安吾著『桜の森の満開の下』のカタルーニャ語への翻訳・出版
16	『おらおらでひとりいぐも』	ドイツ	若竹 千佐子	Jurgen Stalph	Cass Verlag	若竹千佐子著『おらおらでひとりいぐも』のドイツ語への翻訳・出版

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者	事業内容
17	『日本のエクспанデッド・シネマとインターメディア：1960年代論集』	ドイツ	—	Colin Smith Sakuramoto Yuzo	Archive Books	『日本のエクспанデッド・シネマとインターメディア：1960年代論集』の英語への翻訳・出版
18	『容疑者Xの献身』	フィンランド	東野 圭吾	Raisa Katariina Porrasmaa	Kustantamo Punainen Silakka	東野圭吾著『容疑者Xの献身』のフィンランド語への出版・助成
19	『コンビニ人間』	アルメニア	村田 沙耶香	Astghik Hovhannisyan	Antares	村田沙耶香著『コンビニ人間』のアルメニア語への翻訳・出版
20	『容疑者の夜行列車』	エストニア	多和田 葉子	Lauri Kitsnik	SA Kultuurileht Loomingu Raamatukogu	多和田葉子著『容疑者の夜行列車』のエストニア語への翻訳・出版
21	『ひとり日和』	クロアチア	青山 七恵	Mirna Potkovic-Endrighetti	Sandorf	青山七恵著『ひとり日和』のクロアチア語への翻訳・出版
22	『博士の愛した数式』	ジョージア	小川 洋子	Tatia Memarnishvili	Sulakauri Publishing	小川洋子著『博士の愛した数式』のジョージア語への翻訳・出版
23	『騎士団長殺し』	スロベニア	村上 春樹	Domen Kavčič	Mladinska knjiga Založba	村上春樹著『騎士団長殺し』のスロベニア語への翻訳・出版
24	『さようなら、ギャングたち』	チェコ	高橋 源一郎	Igor Cima	ARGO	高橋源一郎著『さようなら、ギャングたち』のチェコ語への翻訳・出版
25	『コンビニ人間』	ブルガリア	村田 沙耶香	Margarita Ukegawa	Colibri Publishers	村田沙耶香著『コンビニ人間』のブルガリア語への翻訳・出版
26	『掬摸』	ポーランド	中村 文則	Dariusz Latos	Kwiaty Orientu	中村文則著『掬摸』のポーランド語への翻訳・出版
27	『僕はアフリカにすむキリンといます』	ポーランド	岩佐 めぐみ	Anna Zalewska	Wydawnictwo Dwie Siostry	岩佐めぐみ著『僕はアフリカにすむキリンといます』のポーランド語への翻訳・出版
28	『雪とラトビア・蒼のかなたに』	ラトビア	紺野 万理	Edvins Raups Amelia Fielden Sergejs Tomofejevs	Publishing House Orbita	紺野万理著『雪とラトビア・蒼のかなたに』のラトビア語への翻訳・出版
29	『センセイの鞆』	リトアニア	川上 弘美	Jurgita Ignociene	Leidykla "Sofoklis"	川上弘美著『センセイの鞆』のリトアニア語への翻訳・出版
30	『好色一代男』	ロシア	井原 西鶴	Irina Melnikova	Hyperion Publishing House	井原西鶴著『好色一代男』のロシア語への翻訳・出版（出版助成）
31	『蝦蟇の油 自伝のようなもの』	ロシア	黒澤 明	Elizaveta Vaneian Anna Pomelova	Rosebud Interactive	黒澤明著『蝦蟇の油 自伝のようなもの』のロシア語への翻訳・出版

＜文化芸術交流事業＞ 出版事業費／ 1. 文化資料事業費／ (1) 翻訳出版助成

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者	事業内容
32	『コンビニ人間』	ロシア	村田 沙耶香	Dmitry Viktorovich Kovalenin	Bookmate	村田沙耶香著『コンビニ人間』のロシア語への翻訳助成（申請者はアイルランドの出版社のロシア支社）
33	『仮面の告白』	イスラエル	三島 由紀夫	Einat Cooper	Persimmon Books	三島由紀夫著『仮面の告白』のヘブライ語への翻訳・出版
34	『金閣寺』	レバノン	三島 由紀夫	Dimitrios Avgherinos	All Prints Distributors and Publishers	三島由紀夫著『金閣寺』のアラビア語への翻訳・出版
35	『現代中国の日本語教育史』	中国	田中 祐輔	徐 一平	Foreign Language Teaching and Research Press	田中祐輔著『現代中国の日本語教育史』の中国語への翻訳・出版

合計額 14,686,675 円
うち共通経費 1,528,642 円

文化芸術交流事業に必要な経費

人物交流事業費

1. 人物交流事業費

(1) 専門家交流 [企画調整チーム]

(2) 専門家交流 [美術チーム]

1. 人物交流事業費／ (1) 専門家交流 [企画調整チーム]

文化芸術各分野における専門家等を派遣・招へいし、文化交流の人的ネットワーク構築と人材育成を促進する。また、日本が有する優れた知見や経験を活かし、相手国の文化振興や文化交流の基盤形成、また災害復興等共通課題の解決に資するため、諸外国の文化芸術分野の担い手に研修や協働作業等の機会を提供する

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	米国日本庭園専門家交流	米国	個別区分困難	個別区分困難	2021/02/18 ～ 2021/05/19	北米日本庭園協会	2019年度に米国内公立日本庭園関係者を対象とした訪日研修を計画したものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、翌2020年度にも実施のめどが立たなかったことを受けて、ウェビナー・シリーズを代替実施。NAJGA（北米日本庭園協会）との共催事業として、全14回にわたる日米両国の研究家及び造園専門家による解説やパネルディスカッションのオンライン配信を実施

合計額 2,196,668 円
うち共通経費 0 円

1. 人物交流事業費／ (2) 専門家交流〔美術チーム〕

文化芸術各分野における専門家等を派遣・招へいし、文化交流の人的ネットワーク構築と人材育成を促進する。また、日本が有する優れた知見や経験を活かし、相手国の文化振興や文化交流の基盤形成、また災害復興等共通課題の解決に資するため、諸外国の文化芸術分野の担い手に研修や協働作業等の機会を提供する

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	ASEAN近現代建築保存	アジア地域区分困難			2020/12/17 ～ 2021/03/31	一般社団法人 DOCOMOMO Japan	東南アジア各国の近現代建築を保存する機運を高めようとするmASEANa Project過去5年の総括と情報発信を目的とし、新型コロナウイルス感染拡大状況下において、オンライン国際会議を実施。またこれまでの調査成果を簡便に総覧できるよう電子書籍を制作

合計額 4,900,740 円

うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

情報発信事業費

1. 文化資料事業費

- (1) 情報発信 [企画調整チーム]
- (2) 情報発信 [舞台芸術チーム]
- (3) 情報発信 [美術チーム]

1. 文化資料事業費 / (1) 情報発信 [企画調整チーム]

日本の文学を中心とした良書を日本語と英語で紹介する「Worth Sharing」等を通じて、文化芸術分野に関する情報発信を行う

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	翻訳出版情報発信	全世界区分困難	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本文学翻訳作品データベース運営のほか、日本文学の諸外国への翻訳・出版促進に資する情報を発信
2	推薦日本図書紹介配信（催し）	全世界区分困難	2021/01/29 ~ 2021/05/31	翻訳推薦著作リスト「Worth Sharing」に掲載されている作品のうち、既に複数の言語に翻訳されている5つの作品について、オンライン・イベントを開催。2020年度は「翻訳家座談会シリーズ」の第1回～第3回のオンライン配信を実施

合計額 6,494,559 円
うち共通経費 7,460 円

1. 文化資料事業費／ (2) 情報発信〔舞台芸術チーム〕

舞台芸術ウェブサイト「Performing Arts Network Japan」等、さまざまな媒体を通じて、文化芸術分野の国際文化交流事業に資する情報発信を行う

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	舞台芸術ウェブサイト「Performing Arts Network Japan」 (PANJ)	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	舞台芸術分野における情報発信ウェブサイト「Performing Arts Network Japan」 (PANJ) での発信。主として、現代日本の舞台芸術情報（アーティスト、作品、戯曲等）、国内外のプレゼンター・プロデューサー情報、国内外の支援団体情報、国内外で開催される国際フェスティバル・芸術見本市等の情報を日英バイリンガルで内外に向けて発信
2	【準備のみ】 戯曲翻訳出版事業 一般業務	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2022/03/31	市原佐都子氏『バックスの信女－ホルスタインの雌』、桑原裕子氏『ひとよ』、前川知大氏『太陽』（2016年版）、前田司郎氏『生きてるものはいないのか』、横山拓也氏『エダニク』の戯曲を5言語（アラビア語、英語、スペイン語、中国語、ロシア語）で出版
3	オンライン配信事業 (SPAC)	全世界区分困難	2020/09/01 ～ 2022/03/31	SPAC-静岡県舞台芸術センターによる現代演劇公演『グリム童話～少女と悪魔と風車小屋～』及び『本物のフィアンセ』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信
4	【準備のみ】 オンライン配信事業 (大駱駝艦)	全世界区分困難	2020/09/01 ～ 2022/03/31	舞踏集団「大駱駝艦」によるダンス『夢のカンプリア』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信
5	【準備のみ】 オンライン配信事業 (伝統芸能)	全世界区分困難	2020/09/01 ～ 2022/03/31	伝統芸能（能、狂言、歌舞伎、文楽、雅楽、琉球舞踊、日本舞踊（京舞）、落語、邦楽（三曲）及び民俗芸能シリーズ（神楽、太鼓、人形浄瑠璃、アイヌ古式舞踊、風流踊り）の魅力を紹介する映像を国際交流基金公式YouTubeで配信
6	オンライン配信事業 (岩井秀人)	全世界区分困難	2020/09/01 ～ 2022/03/31	岩井秀人氏による現代演劇公演『ワレワレのモロモロ ジュヌビルエ編』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信
7	オンライン配信事業 (市原佐都子)	全世界区分困難	2020/09/01 ～ 2022/03/31	市原佐都子氏による現代演劇公演『妖精の問題』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信
8	オンライン配信事業 (岡田利規)	全世界区分困難	2020/09/01 ～ 2022/03/31	岡田利規氏による現代演劇公演『三月の5日間 リクリエーション 横浜公演』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信
9	オンライン配信事業 (タニノクロウ)	全世界区分困難	2020/09/01 ～ 2022/03/31	タニノクロウ氏による現代演劇公演『笑顔の砦 RE-CREATION』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信
10	【準備のみ】 オンライン配信事業 (ダムタイプ)	全世界区分困難	2020/09/01 ～ 2022/03/31	ダムタイプによるダンスパフォーマンス公演『2020』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信
11	オンライン配信事業 (梅田宏明)	全世界区分困難	2020/09/01 ～ 2022/03/31	梅田宏明氏によるダンスパフォーマンス公演『Median』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信
12	オンライン配信事業 (渡邊尚)	全世界区分困難	2020/09/01 ～ 2022/03/31	渡邊尚氏によるダンスパフォーマンス公演『おじゃみひょん』シリーズの映像を国際交流基金公式YouTubeで配信
13	【準備のみ】 オンライン配信事業 (BATIK)	全世界区分困難	2020/09/01 ～ 2022/03/31	BATIKによるダンスパフォーマンス公演『THE RELIGION OF BIRDS』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信
14	【準備のみ】 オンライン配信事業 (中村恩恵)	全世界区分困難	2020/09/01 ～ 2022/03/31	中村恩恵氏によるダンスパフォーマンス公演『時の庭』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信
15	【準備のみ】 戯曲翻訳出版事業 (中国)	中国	2020/09/01 ～ 2022/03/31	桑原裕子氏『ひとよ』、前川知大氏『太陽』（2016年版）、前田司郎氏『生きてるものはいないのか』、横山拓也氏『エダニク』の戯曲を中国語で出版

<文化芸術交流事業> 情報発信事業費／ 1. 文化資料事業費／ (2) 情報発信〔舞台芸術チーム〕

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
16	【準備のみ】 戯曲翻訳出版事業（ロシア）	ロシア	2020/09/01 ～ 2022/03/31	市原佐都子氏『バックスの信女ーホルスタインの雌』、桑原裕子氏『ひとよ』、前川知大氏『太陽』（2016年版）、前田司郎氏『生きてるものはいないのか』、横山拓也氏『エダニク』の戯曲をロシア語で出版
17	【準備のみ】 戯曲翻訳出版事業（イギリス）	英国	2020/09/01 ～ 2022/03/31	市原佐都子氏『バックスの信女ーホルスタインの雌』、桑原裕子氏『ひとよ』、前川知大氏『太陽』（2016年版）、前田司郎氏『生きてるものはいないのか』、横山拓也氏『エダニク』の戯曲を英語で出版
18	【準備のみ】 戯曲翻訳出版事業（スペイン）	スペイン	2020/09/01 ～ 2022/03/31	市原佐都子氏『バックスの信女ーホルスタインの雌』、桑原裕子氏『ひとよ』、前川知大氏『太陽』（2016年版）、前田司郎氏『生きてるものはいないのか』、横山拓也氏『エダニク』の戯曲をスペイン語で出版
19	【準備のみ】 戯曲翻訳出版事業（エジプト）	エジプト	2020/09/01 ～ 2022/03/31	桑原裕子氏『ひとよ』、前川知大氏『太陽』（2016年版）、前田司郎氏『生きてるものはいないのか』、横山拓也氏『エダニク』の戯曲をアラビア語で出版

合計額 57,366,535 円
うち共通経費 2,782,001 円

1. 文化資料事業費／ (3) 情報発信〔美術チーム〕

さまざまな媒体を通じて、文化芸術分野の国際文化交流事業に資する情報発信を行う

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	ヴェネチア・ビエンナーレアーカイブサイト（準備）	全世界区分困難	2020/07/01 ～ 2021/03/31	ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展及び国際建築展における、日本館展示の歴史をまとめた、アーカイブサイトの制作
2	動画配信シリーズ「Beyond the Lines：日本の現代美術作家シリーズ」	全世界区分困難	2021/03/17 ～ 2021/03/31	新型コロナウイルス感染拡大による影響により、会期縮小、延期あるいは中止となった展覧会に出品する作家や作品を取り上げ、国内はもとより海外の愛好家や専門家に向けて、その魅力をオンラインで紹介
3	ヴェネチア・ビエンナーレアーカイブ本（準備）	イタリア	2020/08/01 ～ 2021/03/31	過去70年にわたるヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展の日本参加を網羅した記録集を刊行。国際交流基金が主催する日本館の展示に限らず、企画展や特別展に参加した日本人作家も合わせて紹介。日英2か国語で作成し、2022年3月に刊行予定
4	オンライン展覧会「距離をめぐる11の物語：日本の現代美術」展	全世界区分困難	2021/03/30 ～ 2021/05/05	日本人作家の映像作品をオンライン上で期間限定で公開。会期は1か月程度
5	巡回展ビデオ配信（「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展）	全世界区分困難	2021/03/01 ～ 2021/03/31	国際交流基金巡回展「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展のプロモーションビデオを制作し、オンライン及び巡回展会場で配信・展示
6	巡回展ビデオ配信（「超絶技巧の日本」展）	全世界区分困難	2021/03/05 ～ 2021/03/31	国際交流基金巡回展「超絶技巧の日本」展のプロモーションビデオを制作し、オンライン及び巡回展会場で配信・展示
7	パリ・アーティストシリーズ記録集	フランス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2016年～2020年までパリ日本文化会館で開催した現代アーティスト・シリーズ「トランスフィア（超越）」全7件の企画を集約した記録集を制作
8	『展覧会記録集』（準備）	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2012年に刊行された『展覧会記録集』の続編及び国際交流基金50周年記念として2022年9月に刊行予定。これまで国際交流基金が主催した展覧会の概要をまとめ、新たに2012年～2022年までの10年分を追加。出品作家やキュレーターの情報等を展示風景写真等と合わせて紹介

合計額 78,722,987 円
うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

映像事業費

1. 催し等事業費

- (1) 日本映画上映
- (2) 日本映画上映助成

2. 日本映画オンライン事業

- (1) 日本映画オンライン配信事業

3. 文化資料事業費

- (1) 情報発信〔映画チーム〕
- (2) 放送コンテンツ紹介
- (3) 放送コンテンツ紹介（TPP等関連）
- (4) 映像事業一般業務

4. 放送コンテンツ等海外展開支援事業

- (1) 放送コンテンツ紹介

1. 催し等事業費／ (1) 日本映画上映

海外において国際交流基金フィルムライブラリー、配付DVD、アニメ文化大使等を活用して日本映画上映事業を実施

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	日本映画黄金期女優回顧展	韓国	ソウル	ソウルアートシネマ	2021/01/06 ～ 2021/01/31	ソウルアートシネマ	2021年1月6日～31日にかけて、ソウルのソウルアートシネマにおいて、一般市民を対象に、田中絹代監督作品や日本映画全盛期の女優に焦点を当てた作品を上映。『恋文』（田中絹代監督）、『彼岸花』（小津安二郎監督）、『わが青春に悔いなし』（黒澤明監督）、『情炎』（吉田喜重監督）等、計23作品を上映
2	日本電影旬報大賞（日本語訳「キネマ旬報映画賞」）	台湾	高雄	高雄フィルムアーカイブ	2021/01/02 ～ 2021/01/30	高雄市フィルムアーカイブ	2021年1月2日～30日にかけて、『恋人たち』（橋口亮輔監督）、『夜空はいつでも最高密度の青色だ』（石井裕也監督）、『花筐／HANAGATAMI』（大林宣彦監督）、『僕はイエス様が嫌い』（奥山大史監督）、『ジ、エクストリーム、スキヤキ』（前田司郎監督）、『世界は今日から君のもの』（尾崎将也監督）の計6作品を高雄市フィルムアーカイブと共催して上映
3	日本映画祭	バングラデシュ	ダッカ	バングラデシュ国立博物館	2021/03/05 ～ 2021/03/06	バングラデシュ国立博物館	2021年3月5日～6日にかけて、ダッカにおいて、日本映画週間2021と題して、『花筐／HANAGATAMI』（大林宣彦監督）等の近作映画を4作品上映
4	第24回オーストラリア日本映画祭 クラシック特集	オーストラリア	キャンベラ	オーストラリア国立フィルム・音響アーカイブ (NFSA)	2020/12/05 ～ 2020/12/06	ニューサウスウェールズ州立美術館 (AGNSW)	2020年12月5日～2021年3月3日にかけて、第24回オーストラリア日本映画祭の一環として、メインプログラムにおける最新作の有料上映に加えて、国際交流基金本部フィルムライブラリーの35mmプリントを活用したクラシック作品の無料上映を実施。キャンベラ、ブリスベン、シドニーの3都市にて『ピストルオペラ』（鈴木清順監督）、『マインド・ゲーム』（湯浅政明監督）、『新宿泥棒日記』（大島渚監督）、『HOUSE ハウス』（大林宣彦監督）等、計8作品を上映
		オーストラリア	ブリスベン	クイーンズランド近代美術館 (GOMA)	2021/01/13 ～ 2021/01/27	オーストラリア国立フィルム&音響アーカイブ (NFSA)	
		オーストラリア	シドニー	ニューサウスウェールズ州立美術館 (AGNSW)	2021/02/06 ～ 2021/03/03	クイーンズランド近代美術館 (GOMA)	
5	Japanese Film Festival 2020	ニュージーランド	オークランド	アカデミーシネマ	2020/11/27 ～ 2020/11/29	アカデミーシネマ	2020年11月27日～29日にかけて、現地映画館「アカデミーシネマ」において、一般市民、文化・学術関係者、日本語学習者・日本語教育関係者等を対象に、国際交流基金本部BDパッケージより『居眠り磐音』（本木克英監督）、『町田君の世界』（石井裕也監督）、『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』（前田哲監督）、『美しい星』（吉田大八監督）の4作品、及びDCPにて『一度死んでみた』（浜崎慎志監督）、『八代健志監督ストップモーションアニメーション短編集』（八代健志監督）の2作品、計6作品を1回ずつ上映

＜文化芸術交流事業＞ 映像事業費／ 1. 催し等事業費／ (1) 日本映画上映

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
6 Japanese Film Festival 2020	ニュージーランド	クライストチャーチ	クライストチャーチ美術館「フィリップ・カーター・ファミリー・オーディトリウム」	2020/11/01 ～ 2020/11/04	クライストチャーチ美術館	2020年11月1日～4日にかけて、クライストチャーチ美術館「フィリップ・カーター・ファミリー・オーディトリウム」において、一般市民、文化・学術関係者、日本語学習者・日本語教育関係者等を対象に、国際交流基金本部BDパッケージより『今日も嫌がらせ弁当』（塚本連平監督）、『高津川』（錦織良成監督）、『めんたいびりり』（江口カン監督）、『先生と迷い猫』（深川栄洋監督）、『パースデーワンダーランド』（原恵一監督）の5作品を、1回ずつ4日間にわたり上映
7 Japanese Film Festival 2020	ニュージーランド	ウェリントン	ロキシー・シネマ	2020/10/23 ～ 2020/10/25	ロキシー・シネマ	2020年10月23日～12月13日にかけて、ウェリントン、ニュープリマス、ダニーデンの3都市において、一般市民、文化・学術関係者、日本語学習者・日本語教育関係者等を対象に、国際交流基金本部BDパッケージより『居眠り磐音』（本木克英監督）、『町田君の世界』（石井裕也監督）、『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』（前田哲監督）、『美しい星』（吉田大八監督）、『猫侍』（渡辺武・山口義高監督）、『ペコロスの母に会いに行く』（森崎東監督）の6作品を、1会場1回ずつ上映
	ニュージーランド	ニュープリマス	ゴヴェット・ブリュスター美術館	2020/11/21 ～ 2020/11/22	ゴヴェット・ブリュスター美術館	
	ニュージーランド	ダニーデン	ダニーデン市立美術館	2020/12/12 ～ 2020/12/13	ダニーデン市立美術館	
8 Japan Film Week	フィジー	ナンディ	ライフシネマズ	2020/12/03 ～ 2020/12/05	ライフシネマズ	2020年12月3日～2021年1月9日にかけて、ナンディ、ラウトカ、スバの3都市において、一般市民、政府要人、外交団を対象に、国際交流基金本部BDパッケージより『今日も嫌がらせ弁当』（塚本連平監督）、『先生と迷い猫』（深川栄洋監督）、『高津川』（錦織良成監督）、『パースデー・ワンダーランド』（原恵一監督）の4作品を上映
	フィジー	ラウトカ	ライフシネマズ	2020/12/04 ～ 2020/12/05	ライフシネマズ	
	フィジー	スバ	ダモダシネマ	2021/01/06 ～ 2021/01/09	ダモダシネマ	
9 小津安二郎特集上映会	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館講堂	2021/01/01 ～ 2021/03/31	ボローニャ復元映画祭	2020年10月16日～11月27日にかけて、ローマ日本文化会館にて、現地でも根強い人気を保つ小津安二郎監督作品を上映。『風見鶏の牝鷄』のスクリーン上映以後、新型コロナウイルス感染拡大の影響で劇場での公開は中止となり、独自調達6作品（『東京物語』、『晩春』、『彼岸花』、『秋日和』、『お早う』、『秋刀魚の味』）をオンラインで上映
10 コソボ日本映画祭2020	コソボ	プリシュティナ	キーノ・アルマータ	2021/02/25 ～ 2021/02/28	キーノ・アルマータ	2021年2月25日～28日にて、在オーストリア大使館並びに2020年1月に新規開設された在コソボ兼勤駐在官事務所が協力し、プリシュティナのキーノ・アルマータにて、『溺れるナイフ』（山戸結希監督）、『アズミハルコは行方不明』（松居大悟監督）、『しゃぼん玉』（東伸児監督）、『洗骨』（照屋年之監督）の4作品を上映
11 日本映画祭（生誕100周年日本の名優「三船敏郎」特集）	スウェーデン	ストックホルム	スウェーデン映画公社	2020/11/04 ～ 2021/12/12	スウェーデン映画公社	2020年11月4日～12月21日にかけて、スウェーデン映画公社との共催により、生誕100周年にあたる日本の名優・三船敏郎の特集上映会を実施。岡本喜八監督作品の『赤毛』、『暗黒街の対決』、『血と砂』を上映。その後は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止

＜文化芸術交流事業＞ 映像事業費／ 1. 催し等事業費／ (1) 日本映画上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
12	新規パッケージ（ブルーレイ）／（西語DVD）	スペイン	マドリード	マドリード・フィルムセンター	2021/03/01 ～ 2021/03/31	フィルモテカ・エスパニョーラ フィルモテカ・カタルーニャ	マドリード・フィルムセンターにおいて現代日本映画の上映を実施
13	「田中絹代監督映画特集」上映	スペイン	サン・セバスティアン	バスク・フィルムセンター	2020/10/19 ～ 2020/10/21	フィルモテカ・デ・カタルーニャ	バスクフィルムセンター、カタルーニャ・フィルムセンター等において田中絹代監督作品の巡回上映を実施
		スペイン	バレンシア	バレンシア・フィルムセンター	2020/11/11 ～ 2020/12/09	フィルモテカ・バレンシア	
		スペイン	バルセロナ	カタルーニャ・フィルムセンター	2020/11/24 ～ 2020/11/29	バスク・フィルムセンター	
14	東京映画特集	ドイツ	ミュンヘン	ミュンヘン映画博物館	2020/07/21	ミュンヘン映画博物館	2020年7月21日～10月31日にかけて、ケルン日本文化会館、ミュンヘン映画博物館、ドイツ映画博物館（フランクフルト・アム・マイン）において、東京を舞台とした日本映画の特集上映を実施。フランクフルトではニッポンコネクション映画祭と連携。『煙突の見える場所』（五所平之助監督）、『女が階段を上る時』（成瀬巳喜男監督）、『新宿泥棒日記』（大島渚監督）、『AKIRA』（大友克洋監督）、『ALWAYS 三丁目の夕日』（山崎貴監督）、『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』（松岡錠司監督）等を上映
		ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	フランクフルト映画博物館	2020/08/11 ～ 2020/08/30	ドイツ映画博物館	
		ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2020/09/03 ～ 2020/10/29	—	
15	日本映画特集2020	ポルトガル	リスボン	オリエンタ美術館大ホール	2020/08/29 ～ 2020/09/19	オリエンタ財団	2020年8月29日～9月19日にかけて、リスボンのオリエンタ美術館にて、『夜空はいつでも最高密度の青色だ』（石井裕也監督）、『幼な子われらに生まれ』（三島有紀子監督）、『恋人たち』（橋口亮輔監督）の3作品に加え、独自調達による『ライフ・オン・ザ・ロングボード 2nd wave』（喜多一郎監督）を上映
16	アニマツリ2020 日本月間日本映画祭	エストニア	タルトゥ	タルトゥ・エレクトリック・シアター	2020/10/12 ～ 2020/10/28	NPO日本文化クラブ・アサシオ	2020年10月12日～28日にかけて、毎年恒例の「アニマツリ」及び「日本月間」の主要プログラムの一つとして、アニマツリ開催地のタルトゥ市にて、日本映画祭を開催。国際交流基金映画特集パッケージのフィルムを使用し、『恋人たち』（橋口亮輔監督）、『夜空はいつでも最高密度の青色だ』（石井裕也監督）、『花筐／HANAGATAMI』（大林宣彦監督）、『幼な子われらに生まれ』（三島有紀子監督）の計4作品を上映
17	ジャパン・フィルム・サイクル2020	クロアチア	リエカ	アルト映画館	2020/11/03 ～ 2020/11/07	アルト映画館	2020年11月3日～7日にかけて、リエカのアルト映画館にて、『きみの鳥はうたえる』（三宅唱監督）、『半世界』（阪本順治監督）、『ある船頭の話』（オダギリジョー監督）、『凧待ち』（白石和彌監督）、『彼らが本気で編むときは、』（荻上直子監督）を上映。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、ザグレブとプーラでの上映は中止

＜文化芸術交流事業＞ 映像事業費／ 1. 催し等事業費／ (1) 日本映画上映

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
18 日本映画祭	セルビア	ベオグラード	ユーゴスラビア・フィルム・アーカイブ	2021/02/04 ～ 2021/02/07	ユーゴスラビア・フィルム・アーカイブ	2021年2月4日～7日にかけて、ベオグラードのユーゴスラビア・フィルム・アーカイブにおいて、『今日も嫌がらせ弁当』（塚本連平監督）、『先生と迷い猫』（深川栄洋監督）、『めんたいぴりり』（江口カン監督）、『高津川』（錦織良成監督）を上映
19 第31回日本文化月間	ブルガリア ブルガリア	ブルガス ソフィア	文化センター モルスコ・カジノ ドムナキノト	2020/09/07 ～ 2020/09/10 2020/09/16 ～ 2020/09/20	ブルガス市	2020年9月7日～20日にかけて、「第31回日本文化月間」の一環として、ブルガスの文化センターモルスコ・カジノ及びソフィアのドムナキノトにて、『モリのある場所』（沖田修一監督）、『DESTINY 鎌倉ものがたり』（山崎貴監督）、『勝手にふるえてろ』（大九明子監督）、『空飛ぶタイヤ』（本木克英監督）を上映
20 日本映画祭INウラジオストク2021	ロシア	ウラジオストク	映画館「オケアン」	2021/02/26 ～ 2021/03/15		2021年2月26日～3月15日にかけて、ウラジオストクにおいて、政府関係者、文化人、一般市民等を対象にJFF共通作品『一度死んでみた』（浜崎慎治監督）、『八代健志ストップモーションアニメ短編集』（八代健志監督）、『スマホを落とすだけなのに』（中田秀夫監督）、『サヨナラまでの30分』（萩原健太郎監督）、『ひとよ』（白石和彌監督）、『ステップ』（飯塚健監督）、『コーヒーが冷めないうちに』（塚原あゆ子監督）の7作品を上映
21 第54回日本映画祭	ロシア	サンクトペテルブルク	映画館「ロージナ」	2021/02/04 ～ 2021/02/08		2021年2月4日～8日にかけて、サンクトペテルブルクにおいて、一般市民、文化関係者を対象にJFF共通作品『スマホを落とすだけなのに』（中田秀夫監督）、『一度死んでみた』（浜崎慎治監督）、『八代健志ストップモーションアニメ短編集』（八代健志監督）、『ステップ』（飯塚健監督）、『コーヒーが冷めないうちに』（塚原あゆ子監督）、『ひとよ』（白石和彌監督）、『サヨナラまでの30分』（萩原健太郎監督）の7作品を上映
22 日本映画レトロスペクティブ	ロシア	サンクトペテルブルク	映画館「ロージナ」	2021/03/11 ～ 2021/03/18		2021年3月11日～18日にかけて、サンクトペテルブルクにおいて、親日層及び映画館の顧客等、一般市民を対象に熊井啓監督・寺山修司監督／脚本作品『千利休 本覺坊遺文』『サンダカン八番娼館・望郷』『さらば箱舟』『初恋・地獄篇』等10作品を上映
23 第24回日本映画レトロスペクティブ「日本映画のヌーヴェルヴァーグ：熊井啓と寺山修司」	ロシア	モスクワ	トレチャコフ美術館	2020/10/09 ～ 2020/11/10	トレチャコフ美術館	2020年10月9日～11月10日にかけて、モスクワにおいて、日本文化愛好家、映画関係者、映画愛好家、青年層を対象に日本映画を上映。ベルリン国際映画祭やヴェネチア国際映画祭の各賞を受賞し、日本を代表する社会派映画の巨匠である熊井啓監督の生誕90周年を記念して、『帝銀事件 死刑囚』『日本列島』『黒部の太陽』『朝やけの詩』等9作品を上映

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
24 サハリン日本映画祭2021	ロシア	ユジノサハリンスク	映画館「オクチャブリ」	2021/02/05 ～ 2021/02/07	サハリン州文化・公文書省 サハリン映画・レジャー連盟	2021年2月5日～7日にかけて、ユジノサハリンスクにおいて、一般市民、文化関係者、日本語対象者、州政府関係等を対象に実施。JFF共通作品『ひとよ』（白石和彌監督）、『サヨナラまでの30分』（萩原健太郎監督）、『コーヒーが冷めないうちに』（塚原あゆ子監督）、『八代健志ストップモーションアニメ短編集』（八代健志監督）、『一度死んでみた』（浜崎慎治監督）の5作品を上映
25 日本秋祭in香港「日本映画祭」	中国	香港	K11アートハウス（ホワイトボックス）	2020/11/20 ～ 2020/11/22	UACineHub	香港政府や香港の文化関連団体または大学との共催で日本映画を集中的に上映し、専門家による解説や座談会、映画の内容に関連したイベント等を10月～11月に一部実施。11月20日～22日にかけて、K11アートハウスにて「日本映画祭2020」を開催し、『花筐／HANAGATAMI』（大林宣彦監督）、『幼な子われらに生まれ』（三島有紀子監督）、『ジ、エクストリーム、スキヤキ』（前田司郎監督）、『泳ぎすぎた夜』（五十嵐耕平監督、ダミアン・マニヴェル監督）、『モリモリ島のモーグとペロル』（合田経郎監督）、『台風ノルダ』（新井陽次郎監督）、『ルームロンダリング』（片桐健滋監督）の計7作品を上映
26 日中映画交流事業	中国	全域	オンライン	2020/06/11 ～ 2020/06/21	テンセント	2020年6月11日～21日にかけて、中国においてテンセントビデオと連携し、オンライン日本映画祭を実施。合計約60作品以上の日本映画をテンセントプラットフォームにて配信し、沖田修一監督、佐藤信介監督、周防正行監督計3組の日本人ゲストのオンライン対談企画を開催。また、2020年11月から2021年3月まで、北京ブロードウェイシネマとの共催で、北京、広州、深セン等、計8都市でJFF日本映画新作上映会を実施し、『カツベン!』（周防正行監督）、『海辺の映画館』（大林宣彦監督）、『東京ゴッドファーザーズ』（今敏監督）等、計9作品を上映
	中国	深セン	深センブロードウェイシネマティック	2020/11/20 ～ 2020/12/06	北京ブロードウェイシネマティック	
	中国	広州	広州パレスシネマ獵徳店	2020/11/21 ～ 2020/12/03	北京ブロードウェイシネマティック	
	中国	北京	北京ブロードウェイシネマティック	2020/12/18 ～ 2020/12/27	北京ブロードウェイシネマティック	
	中国	重慶	北京ブロードウェイシネマ東方新天地店 重慶パレスシネマ万象城店	2020/12/25 ～ 2021/01/03	北京ブロードウェイシネマティック	
	中国	重慶	重慶パレスシネマ協信店			
	中国	昆明	昆明百麗宮影城 昆明百美滙影城	2021/01/08 ～ 2021/01/17	北京ブロードウェイシネマティック	

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		中国	成都	成都パレスシネマ太古里店	2021/03/03 ~ 2021/03/08	北京ブロードウェイシネマティック	
		中国	武漢	成都ブロードウェイシネマ万象城店 武漢パレスシネマ 武漢バフシネマ	2021/03/12 ~ 2021/03/19	北京ブロードウェイシネマティック	
		中国	長沙	長沙パレスシネマ	2021/03/18 ~ 2021/03/24	北京ブロードウェイシネマティック	
27	海外フィルムライブラリー	全世界区分困難			2020/04/01 ~ 2021/03/31		国際交流基金海外事務所及び大使館・総領事館等の在外公館にて設置しているフィルムライブラリーにて、35ミリフィルム、16ミリフィルム、DVD上映素材を管理・運営
28	大林宣彦監督特集展	韓国	ソウル	ソウルアートシネマ	2020/09/02 ~ 2020/09/13	ソウルアートシネマ	2020年9月2日~13日にかけて、ソウルのソウルアートシネマにおいて、一般市民を対象に大林宣彦監督作品『はるか、ノスタルジィ』『この空の花 長岡花火物語』『Sada』等11作品を上映

合計額 44,968,861 円
うち共通経費 6,830,114 円

1. 催し等事業費 / (2) 日本映画上映助成

日本映画上映事業を企画実施する海外の映画祭、芸術祭、映画専門機関等に対し、経費の一部を助成

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	ジャパニユアルーウィーン日本映画祭	塊日協会	オーストリア	ウィーン	2020/10/01 ~ 2020/10/07	2020年10月1日～7日にかけて、ウィーンにて、アニメ、ドキュメンタリーを含む近作の日本映画近作25作品を上映
2	ビエンナーレ2020	ビエンナーレーウィーン国際映画祭	オーストリア	ウィーン	2020/10/22 ~ 2020/11/04	2020年10月22日～11月1日にかけて、ウィーンにて、『風の電話』（諏訪敦彦監督）を上映
3	小津安二郎特集	ワールドシアター・シネマテーク	ノルウェー	トロムソ	2020/06/01 ~ 2020/06/30	2020年10月1日～28日にかけて、Verdensteatret-Cinamateke i Tromsøの主催により、トロムソのVerdensteatretにて、小津安二郎監督の回顧特集として、『東京物語』、『お早よう』、『晩春』、『秋刀魚の味』、『東京暮色』の計5作品を上映
4	MOTELXーリスボン国際ホラー映画祭	リスボン・ホラー映画クラブ	ポルトガル	リスボン	2020/09/07 ~ 2020/09/14	2020年9月7日～14日にかけて、リスボンのCinema Sao Jorgeにて開催された「MOTELXーリスボン国際ホラー映画祭」において、日本映画『初恋』（三池崇史監督）、『恋するけども』（白石晃士監督）、『シグナル100』（竹葉リサ監督）『DANCING MARY ダンシング・マリー』（SABU監督）の4作品を上映
5	第24回タリン・ブラックナイツ映画祭	タリン・ブラック・ナイツ映画祭	エストニア	タリン	2020/11/03 ~ 2020/11/29	2020年11月11日～28日にかけて、タリンにて開催された国際映画祭で、一般市民、映画関係者、文化・芸能関係者を対象に『カム・アンド・ゴー』（リム・カーワイ監督）及び『砕け散るところを見せてあげる』（SABU監督）等を上映
6	秋のイスラエル日本映画祭	エルサレム・シネマテーク イスラエル・フィルム・アーカイブ	イスラエル	エルサレム	2021/02/18 ~ 2021/02/27	2021年2月18日～27日まで、エルサレムにて、エルサレム・シネマテーク、イスラエル・フィルム・アーカイブとの共催により、『旅のおわり世界のはじまり』（黒沢清監督）等、日本映画の近作10作品を上映
7	第12回アイルランド日本映画祭	アクセスシネマ	アイルランド アイルランド	コーク ダブリン	2020/09/25 ~ 2020/10/04	2020年9月25日～10月4日にかけて、アクセスシネマ主催により、コークのGate Cinema及びゴールウェイのPalas Cinemaにて『メランコリック』（田中征爾監督）、『きみと、波にのれたら』（湯浅政明監督）、『翔んで埼玉』（武内英樹監督）等、日本映画計10作品を上映
8	第29回パラグアイ国際映画祭	パラグアイ映画財団	パラグアイ	全域	2020/12/05 ~ 2020/12/20	2020年12月5日～20日まで、Ara Films Produccionesほかとの共催により『劇場版 マジンガーZ/INFINITY』（志水淳児監督）、『メアリと魔女の花』（米林宏昌監督）、『海街diary』『万引き家族』（是枝裕和監督）等の日本映画長編4作品に加え、『ビヨンド能』（パトリック・スミス監督）等の短編3作品をオンライン配信で上映。また『海街diary』はパラグアイの定額制テレビチャンネル「GEN TV」でも放送

合計額 4,983,595 円
うち共通経費 264,243 円

2. 日本映画オンライン事業 / (1) 日本映画オンライン配信事業

オンラインを通じて世界に日本映画の魅力を発信することを目的として、オンライン作品配信事業や日本映画ウェブサイト運営事業を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	JFF ONLINE vol.1: MOOSIC LAB × Japanese Film Festival	全世界区分困難	2020/03/05 ~ 2020/05/31	日本映画発信ウェブサイト上の特設サイトで、映画と音楽の融合をテーマに新たな映画作品制作を行うプロジェクト「MOOSIC LAB」で生まれた日本映画12作品を日本を除く全世界を対象に、英語字幕付で無料配信（第1弾）
2	JFF ONLINE vol.2: MOOSIC LAB × Japanese Film Festival	全世界区分困難	2020/08/21 ~ 2020/09/30	日本映画発信ウェブサイト上の特設サイトで、映画と音楽の融合をテーマに新たな映画作品制作を行うプロジェクト「MOOSIC LAB」で生まれた日本映画10作品を日本を除く全世界を対象に、英語字幕付（一部スペイン語字幕付）で無料配信（第2弾）
3	日本映画発信ウェブサイト「JFF+」	全世界区分困難	2020/04/01 ~ 2021/03/31	2017年に「JFF Magazine」として開設した日本映画発信ウェブサイトの運営（2021年10月より「JFF+」としてリニューアル・オープン）。国際交流基金が世界各地で開催する「日本映画祭（JFF）」の事業情報のほか、日本映画の魅力を伝える特集記事の制作・掲載や「オンライン日本映画祭」特設ページ等を設置し、日・英を中心とする多言語で、日本映画の魅力を多角的に発信
4	オンライン日本映画祭 2021-2022	全世界区分困難	2020/11/20 ~ 2021/03/07	国際交流基金海外事務所の所在国を中心に、20か国（韓国、マレーシア、フィリピン、タイ、インドネシア、カンボジア、ベトナム、ミャンマー、インド、オーストラリア、ニュージーランド、米国、カナダ、メキシコ、ブラジル、ドイツ、イタリア、スペイン、ハンガリー、エジプト）で、各国10日間にわたり日本映画30作品を無料配信。配信作品は最新作をはじめ、アニメやクラシック等幅広く選出。作品配信と合わせて映画監督を招いたトークセッション等各種関連イベントも実施

合計額 65,974,606 円
うち共通経費 1,528,573 円

3. 文化資料事業費 / (1) 情報発信 [映画チーム]

映像分野に関する情報発信を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本映画データベース	全世界区分困難	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本映画データベースを通じ、日本映画の梗概や素材入手先等の情報を大使館・総領事館等の在外公館在外公館や海外事務所の担当者に提供

合計額 3,371,284 円

うち共通経費 0 円

3. 文化資料事業費／ (2) 放送コンテンツ紹介

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	『バッテリー』外国語版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/07/31	『バッテリー』の外国語版を共同制作
2	『いつかこの恋を思い出してきっと泣いてしまう』外国語版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/07/31	『いつかこの恋を思い出してきっと泣いてしまう』の外国語版を共同制作
3	『日本のチカラ』仏語音声版の共同制作及び英語音声版マスター編集	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/07/31	『日本のチカラ』仏語版を共同制作し、英語音声版のマスター編集を実施
4	『夜明け告げるルーのうた』外国語版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/07/31	『夜明け告げるルーのうた』の外国語版を共同制作
5	『バッテリー』外国語版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/07/31	『バッテリー』の外国語版を共同制作
6	『いつかこの恋を思い出してきっと泣いてしまう』外国語版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/07/31	『いつかこの恋を思い出してきっと泣いてしまう』の外国語版を共同制作
7	『夜明け告げるルーのうた』外国語版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/07/31	『夜明け告げるルーのうた』の外国語版を共同制作
8	『花嫁のれんBride & Pride』国際版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/07/31	『花嫁のれんBride & Pride』の国際版を共同制作
9	『月3部作』国際版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/07/31	『月3部作』の国際版を共同制作
10	『チア☆ダン』国際版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/07/31	『チア☆ダン』の国際版を共同制作
11	『食彩の王国』西語版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/07/31	『食彩の王国』の西語版を共同制作
12	『若おかみは小学生』国際版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/07/31	『若おかみは小学生』の国際版を共同制作
13	『相馬野馬追の伝承者たち』西語版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	『相馬野馬追の伝承者たち』の西語版を共同制作
14	『「メッセージ」島の命を見つめて』西語版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	『「メッセージ」島の命を見つめて』の西語版を共同制作
15	『ICT農業の明日』西語版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	『ICT農業の明日』の西語版を共同制作
16	『8年越しの花嫁』西語版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	『8年越しの花嫁』の西語版を共同制作
17	『ReLIFE リライフ』西語版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	『ReLIFE リライフ』の西語版を共同制作
18	キューバ国営マルチテレビジョンICRT	キューバ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	16番組を提供・放送
19	メキシコ国営カナル22	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	14番組を提供・放送
20	メキシコ公営ハリスコ州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	4番組を提供・放送
21	メキシコ公営ゲレロ州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	3番組を提供・放送
22	メキシコ公営カピタル21	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	10番組を提供・放送

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
23	メキシコ公営グアナファト州テレビ局 (TV4)	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	11番組を提供・放送
24	メキシコ公営ケレタロ州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	12番組を提供・放送
25	メキシコ公営ヌエボレオン州立ラジオ・テレビ局	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	7番組を提供・放送
26	メキシコ公営ベラクルス州ラジオ・テレビ局 (TVMAS)	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2番組を提供・放送
27	メキシコ公営ユカタンテレビシステム	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	8番組を提供・放送
28	メキシコ公営アグアスカリエンテス州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	12番組を提供・放送
29	メキシコ国営カナル・オンセ	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	13番組を提供・放送
30	メキシコ公営サンルイスポトシ州公共テレビ	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	11番組を提供・放送
31	ブルガリア国営BNT	ブルガリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	7番組を提供・放送
32	ブルガリア民営BOA	ブルガリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	3番組を提供・放送
33	ボスニア・ヘルツェゴビナ公営FTV	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	8番組を提供・放送
34	セルビア公営RTS	セルビア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	3番組を提供・放送
35	ロシア公営民営ビッグアジア	ロシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	4番組を提供・放送
36	ロシア公営TNV	ロシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2番組を提供・放送
37	ロシア国営ハバロフスク・テレビスタジオ	ロシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	4番組を提供・放送
38	カンボジア民営CBS	カンボジア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2番組を提供・放送
39	パラオ国営PNCC	パラオ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2番組を提供・放送
40	フィジー国営FBC	フィジー	2020/04/01 ～ 2021/03/31	5番組を提供・放送
41	エルサルバドル民営テクノビジョン	エルサルバドル	2020/04/01 ～ 2021/03/31	5番組を提供・放送
42	エルサルバドル民営メガビジョン・グループ	エルサルバドル	2020/04/01 ～ 2021/03/31	4番組を提供・放送
43	グアテマラ民営GTV	グアテマラ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2番組を提供・放送
44	コスタリカ国営SINART	コスタリカ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	4番組を提供・放送
45	コスタリカ公営UCRTV	コスタリカ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	6番組を提供・放送
46	トリニダード・トバゴ民営TV6	トリニダード・トバゴ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2番組を提供・放送
47	ニカラグア民営ニカビジョン	ニカラグア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	4番組を提供・放送

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
48	メキシコ公営ILCE	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	1番組を提供・放送
49	メキシコ公営チアパス州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	5番組を提供・放送
50	メキシコ公営ミチョアカン州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	8番組を提供・放送
51	ベネズエラ民営VALE TV	ベネズエラ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	5番組を提供・放送
52	アルバニア公営RTSH	アルバニア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	10番組を提供・放送
53	エストニア国営ETV	エストニア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2番組を提供・放送
54	キルギス国営ピラミッド	キルギス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2番組を提供・放送
55	キルギス民営NTS	キルギス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	3番組を提供・放送
56	クロアチア公営HRT	クロアチア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2番組を提供・放送
57	スロベニア国営RTVSLO	スロベニア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	6番組を提供・放送
58	スロベニア公営TV Maribor	スロベニア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	1番組を提供・放送
59	モルドバ公営IP	モルドバ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	7番組を提供・放送
60	リトアニア国営LRT	リトアニア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	11番組を提供・放送
61	ルーマニア民営DIGI TV	ルーマニア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	1番組を提供・放送
62	ロシア国営エクスプレス	ロシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	1番組を提供・放送
63	北マケドニア民営TV24	北マケドニア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2番組を提供・放送
64	北マケドニア民営Kanal5	北マケドニア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	3番組を提供・放送
65	ザンビア民営ムーヴィTV	ザンビア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	8番組を提供・放送
66	ザンビア民営QTV	ザンビア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2番組を提供・放送
67	ベナン民営EDEN TV	ベナン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	5番組を提供・放送
68	マラウイ民営ZBS	マラウイ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	4番組を提供・放送
69	モーリタニア民営El Wataniya	モーリタニア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	3番組を提供・放送
70	映画デジタル修復	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	映画デジタル修復作業
71	ウズベキスタン国営MTRK	ウズベキスタン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	1番組を提供・放送
72	番組選定アドバイザー	個別区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	番組選定アドバイザーの委託業務

＜文化芸術交流事業＞ 映像事業費／ 3. 文化資料事業費／ (2) 放送コンテンツ紹介

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
73	番組紹介トレーラー制作	個別区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	オンラインカタログ掲載用西語トレーラーの制作
74	テレビ番組『ニッポン千年のだし』英語字幕版及びミュージック・エフェクト (ME) 版マスター編集	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	HBC北海道放送制作のテレビ番組『ニッポン千年のだし～京都・大阪・沖縄・パリ・ハリウッド 北海道昆布が結ぶ、絆の物語』の英語字幕版及びミュージック・エフェクト (ME) 版を放送コンテンツ紹介事業で海外提供する際に必要なデータの編集とマスター版の作成
75	キルギス国営KTRK	キルギス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	1番組を提供・放送
76	『なつぞら』西語音声版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本放送協会 (NHK) の朝の連続テレビ小説『なつぞら』の西語音声版をNHKと共同で制作
77	モーリシャス国営MBC	モーリシャス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	5番組を提供・放送
78	メキシコ公営トラスカラ州ラジオ・映画・テレビ局	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	5番組を提供・放送
79	『若おかみは小学生!』西語版英語版共同制作	全世界区分困難	2020/07/31 ～ 2021/03/31	『若おかみは小学生!』の西語版と英語版を共同制作
80	テレビ番組『MADE IN KYOTO』英語音声版マスター編集費	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	放送コンテンツ紹介事業で採用された毎日放送のテレビ番組『MADE IN KYOTO』 (英語音声版) の海外提供用マスター編集作業
81	『GO!GO!アトム』葡語版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	『GO!GO!アトム』の葡語版を共同制作
82	広報用ウェブサイト運営	個別区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	広報用ウェブサイトの運営
83	『Explore Japan』共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2022/03/31	『Explore Japan』の共同制作
84	『ルパンの娘』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/03/15 ～ 2022/03/31	『ルパンの娘』の外国語版を共同制作
85	『監察医 朝顔』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/03/15 ～ 2022/03/31	『監察医 朝顔』の外国語版を共同制作
86	語学教養番組共同制作	全世界区分困難	2020/12/01 ～ 2022/03/31	語学教養番組の共同制作

合計額 635,201,915 円
うち共通経費 19,454,813 円

3. 文化資料事業費／ (3) 放送コンテンツ紹介 (TPP等関連)

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	ラオス民営Lao Star TV	ラオス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	1番組を提供・放送
2	ブラジル民営REDE Brasil	ブラジル	2020/04/01 ～ 2021/03/31	1番組を提供・放送
3	モルドバ公営ウヌ	モルドバ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	7番組を提供・放送
4	『僕らは奇跡でできている』外国語版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/04/30	『僕らは奇跡でできている』の外国語版を共同制作
5	『福岡恋愛白書 14』外国語版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/04/30	『福岡恋愛白書 14』の外国語版を共同制作
6	『ピース・ニッポン』国際版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/05/31	『ピース・ニッポン』の国際版を共同制作
7	『GO!GO!アトム』国際版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/05/31	『GO!GO!アトム』の国際版を共同制作
8	『新幹線変形ロボ シンカリオン』国際版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/05/31	『新幹線変形ロボ シンカリオン』の国際版を共同制作
9	『ノンフィクションW 野村家三代 パリに舞う～万作・萬斎・裕基、未来へ』国際版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/05/31	『ノンフィクションW 野村家三代 パリに舞う～万作・萬斎・裕基、未来へ』の国際版を共同制作
10	『銘酒誕生物語』国際版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/05/31	『銘酒誕生物語』の国際版を共同制作
11	『天空の頂に 槍ヶ岳100年物語』外国語版共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/04/30	『天空の頂に 槍ヶ岳100年物語』の外国語版を共同制作
12	テレビ番組『MADE IN KYOTO』西語音声版の共同制作及びマスター編集	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/04/30	テレビ番組『MADE IN KYOTO』に関し、同番組のコンテンツホルダーである毎日放送と西語音声版の共同制作(第11～25話)及びマスター編集(第1話～第10話)を実施。合わせて、同番組の西語音声版(第1話～第25話)の海外提供契約を毎日放送と締結
13	『日本のチカラ』西語音声版の共同制作	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2020/06/30	『日本のチカラ』西語音声版の共同制作

合計額 56,043,754 円

うち共通経費 0 円

3. 文化資料事業費 / (4) 映像事業一般業務

放送コンテンツ紹介事業に関する一般業務を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	第47回日本賞	全世界区分困難	2020/11/01 ~ 2020/11/05	「第47回日本賞」におけるコンテンツ作品特別賞のひとつとして、国家・民族間の相互理解及び文化交流を促進したコンテンツ1編を対象に「国際交流基金理事長賞」を授与

合計額 14,323,585 円
うち共通経費 13,999,835 円

4. 放送コンテンツ等海外展開支援事業 / (1) 放送コンテンツ紹介

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	オンラインカタログ	個別区分困難	2020/04/01 ~ 2021/03/31	動画オンラインカタログ
2	メキシコ配信プロジェクト（新型コロナウイルス関連）	メキシコ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	新型コロナウイルス感染拡大で外出自粛の状況が続く中、コンテンツホルダーと共同でメキシコに向けて放送コンテンツ紹介事業で採用している番組の配信を実施
3	ロシア配信プロジェクト（新型コロナウイルス関連）	ロシア	2020/04/01 ~ 2021/03/31	新型コロナウイルス感染が続く状況の中、コンテンツホルダーとの共同でロシア向けに放送コンテンツ紹介事業で採用した番組の配信を実施
4	『花嫁のれん 番外編』共同制作	全世界区分困難	2020/09/15 ~ 2021/03/31	『花嫁のれん 番外編』を共同制作
5	アルゼンチン配信プロジェクト（新型コロナウイルス関連）	アルゼンチン	2020/04/01 ~ 2021/03/31	新型コロナウイルス感染拡大で外出自粛の状況が続く中、コンテンツホルダーと共同でアルゼンチンに向けて放送コンテンツ紹介事業で採用している番組の配信を実施
6	パナマ配信プロジェクト（新型コロナウイルス関連）	パナマ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	新型コロナウイルス感染拡大で外出自粛の状況が続く中、コンテンツホルダーと共同でパナマに向けて放送コンテンツ紹介事業で採用している番組の配信を実施
7	カリブ地域配信プロジェクト（新型コロナウイルス関連）	ジャマイカ バハマ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	新型コロナウイルス感染拡大で外出自粛の状況が続く中、コンテンツホルダーと共同でカリブ地域に向けて放送コンテンツ紹介事業で採用している番組を大使館の要望に応じて配信
8	エクアドル配信プロジェクト（新型コロナウイルス関連）	エクアドル	2020/04/01 ~ 2021/04/25	新型コロナウイルス感染拡大で外出自粛の状況が続く中、コンテンツホルダーと共同でエクアドルに向けて放送コンテンツ紹介事業で採用している番組の配信を実施

合計額 58,192,349 円
うち共通経費 1,720,866 円

文化芸術交流事業に必要な経費

日中交流センター事業費

1. 催し等事業費

- (1) ネットワーク整備事業（催し・主催）
- (2) 中国「ふれあいの場」事業

2. 人物交流事業費

- (1) 中国高校生の招へい事業
- (2) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）
- (3) 日中高校生対話・協働プログラム

3. 文化資料事業費

- (1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）

1. 催し物等事業費／ (1) ネットワーク整備事業 (催し・主催)

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を図る

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	リードアジア夏季オンライン	日本	東京23区	各地	2020/08/22 ～ 2020/08/23	日中学生交流連盟	「新型コロナウイルスとの共存を考える」をテーマに、企業の方からの基調報告及びパネルディスカッション、ディスカッション、成果発表会をオンライン形式で行う。今回は特に日中両国の大学1、2年生をターゲットとすることで、リーダー意識と成長意欲の喚起及びチームワークを通しての総合スキルを鍛える。大学生の早い時期より、多角的な視点から日中関係を把握する力の養成、及びさらなる相互理解の促進とこれからの日中交流を担う人材を育成

合計額 415,660 円

うち共通経費 0 円

1. 催し物等事業費／ (2) 中国「ふれあいの場」事業

現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報を発信し、中国の市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起する

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	フフホト	中国	呼和浩特	内蒙古大学	2020/04/01 ～ 2021/03/31	内蒙古大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を内モンゴル自治区フフホト市の内蒙古大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
2	成都	中国	成都	広島・四川中日友好会館	2020/04/01 ～ 2021/03/31	広島・四川中日友好会館	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を四川省成都市の広島・四川中日友好会館に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
3	長春	中国	長春	吉林大学	2020/04/01 ～ 2021/03/31	吉林大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省長春市の吉林大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
4	延辺	中国	延吉	延辺大学	2020/04/01 ～ 2021/03/31	延辺大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省延吉市の延辺大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
5	ハルビン	中国	ハルビン	黒龍江大学	2020/04/01 ～ 2021/03/31	黒龍江大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を黒龍江省ハルビンの黒龍江大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
6	西寧	中国	西寧	青海民族大学	2020/04/01 ～ 2021/03/31	青海民族大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を青海省西寧市の青海民族大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
7	重慶	中国	重慶	重慶師範大学	2020/04/01 ～ 2021/03/31	重慶師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を重慶市の重慶師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
8	広州	中国	広州	中山大学	2020/04/01 ～ 2021/03/31	中山大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を広東省広州市の中山大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
9	杭州	中国	杭州	浙江工商大学	2020/04/01 ～ 2021/03/31	浙江工商大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を浙江省杭州市の浙江工商大学東アジア研究院内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起

＜文化芸術交流事業＞ 日中交流センター事業費／ 1. 催し物等事業費／ (2) 中国「ふれあいの場」事業

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
10	昆明	中国	昆明	雲南師範大学	2020/04/01 ～ 2021/03/31	雲南師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」を雲南省昆明市の雲南師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
11	済南	中国	済南	山東師範大学	2020/04/01 ～ 2021/03/31	山東師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」を山東省済南の山東師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
12	長沙	中国	長沙	湖南大学	2020/04/01 ～ 2021/03/31	湖南大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」を湖南省長沙市の湖南大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
13	西安	中国	西安	陝西師範大学	2020/04/01 ～ 2021/03/31	陝西師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」を陝西省西安市の陝西師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
14	貴陽	中国	貴陽	貴州大学	2020/04/01 ～ 2021/03/31	貴州大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」を貴州省貴陽市の貴州大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
15	アモイ	中国	アモイ	アモイ大学	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アモイ大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」を福建省のアモイ大学嘉庚学院内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
16	桂林	中国	桂林	広西師範大学	2020/04/01 ～ 2021/03/31	広西師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」を広西チワン族自治区桂林市の広西師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
17	オンライン日本文化セミナー	中国	杭州 貴陽	浙江工商大学 貴州大学	2020/12/01 ～ 2021/03/31	浙江工商大学 貴州大学	新型コロナウイルスの世界的な影響が続くなか、日本文化理解の機会が減少している「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」において、中国人学生の関心が強い日本文化をテーマにしたセミナーをオンラインで実施
18	オンライン日本文化セミナー （中国在住専門家活用）	中国	延辺	延辺大学	2021/03/01 ～ 2021/03/31	延辺大学	新型コロナウイルスの世界的な影響が続くなか、日本文化理解の機会が減少している「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」において、中国人学生の関心が強い日本文化をテーマに、中国在住専門家を活用したセミナーをオンラインで実施

合計額 41,885,796 円
うち共通経費 16,935,343 円

2. 人物交流事業費 / (1) 中国高校生の招へい事業

中国の高校生を招へいし、日本の社会と文化を知る機会を提供すると共に、日本の人々にも中国人と直接交流し、中国の文化を知る機会を提供する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	第14期生	中国	2020/04/01 ~ 2020/04/23	日本各地の高校で学校生活を送り、そこでの体験を通して日本の社会と文化を知ること、同時に日本の人々にも中国人と直接交流する機会を提供すること、これらにより“人”と“人”の心のつながりをつくり、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を構築することを目的とする事業。新型コロナウイルス感染拡大により、予定を早めて帰国
2	心連心派遣校宛図書寄贈	中国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	これまで中国高校生長期招へい事業を通じて学生を日本に派遣してきた中国の高校とのネットワークを維持し、また、それら学校で日本語を学ぶ高校生の対日関心をさらに喚起して将来的な招へいに繋げるべく、派遣実績校に対し日本関連書籍を寄贈

合計額 25,188,589 円
うち共通経費 11,000 円

2. 人物交流事業費／ (2) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

日本と中国の間での主として青少年交流事業を実施し、将来にわたる交流の担い手としてのネットワーク構築を図る

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	第1回大学生交流事業オンライン (西安)	中国	西安	陝西師範大学	2020/08/01 ～ 2020/11/30	陝西師範大学	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ5名と西安「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（陝西師範大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が共同作業を行い、その成果を日中交流イベント（交流企画と討議の2部構成）として実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施
2	第1回大学生交流事業オンライン (成都)	中国	成都	広島・四川中日友好会館	2020/08/01 ～ 2020/11/30	広島・四川中日友好会館	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ6名と成都「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（成都理工大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が共同作業を行い、その成果を日中交流イベント（交流企画と討議の2部構成）として実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施
3	第1回大学生交流事業オンライン (済南)	中国	済南	山東師範大学	2020/08/01 ～ 2020/11/30	山東師範大学	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ6名と済南「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（山東師範大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が共同作業を行い、その成果を日中交流イベント（交流企画と討議の2部構成）として実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施
4	第2回大学生交流事業オンライン (フフホト)	中国	呼和浩特	内蒙古大学	2020/12/01 ～ 2021/03/31	内蒙古大学	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ5名とフフホト「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（内蒙古大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が数か月にわたって共同作業を行い、その成果を成果発表イベントとして実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施
5	第2回大学生交流事業オンライン (杭州)	中国	杭州	浙江工商大学	2020/12/01 ～ 2021/03/31	浙江工商大学	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ5名と杭州「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（浙江工商大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が数か月にわたって共同作業を行い、その成果を成果発表イベントとして実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施

＜文化芸術交流事業＞ 日中交流センター事業費／ 2. 人物交流事業費／ (2) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
6	第2回大学生交流事業オンライン (西安)	中国	西安	陝西師範大学	2020/12/01 ～ 2021/03/31	陝西師範大学	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ6名と西安「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（陝西師範大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が数か月にわたって共同作業を行い、その成果を成果発表イベントとして実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施
7	第2回大学生交流事業オンライン (延辺)	中国	延吉	延辺大学	2020/12/01 ～ 2021/03/31	延辺大学	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ5名と延辺「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（延辺大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が数か月にわたって共同作業を行い、その成果を成果発表イベントとして実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施
8	第2回大学生交流事業オンライン (長沙)	中国	長沙	湖南大学	2020/12/01 ～ 2021/03/31	湖南大学	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ6名と長沙「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（湖南大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が数か月にわたって共同作業を行い、その成果を成果発表イベントとして実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施
9	第2回大学生交流事業オンライン (西寧)	中国	西寧	青海民族大学	2020/12/01 ～ 2021/03/31	青海民族大学	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ6名と西寧「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（青海民族大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が数か月にわたって共同作業を行い、その成果を成果発表イベントとして実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施
10	第2回大学生交流事業オンライン (広州)	中国	広州	中山大学	2020/12/01 ～ 2021/03/31	中山大学	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ5名と広州「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（中山大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が数か月にわたって共同作業を行い、その成果を成果発表イベントとして実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施
11	第2回大学生交流事業オンライン (ハルビン)	中国	ハルビン	黒龍江大学	2020/12/01 ～ 2021/03/31	黒龍江大学	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ6名とハルビン「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（黒龍江大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が数か月にわたって共同作業を行い、その成果を成果発表イベントとして実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施

＜文化芸術交流事業＞ 日中交流センター事業費／ 2. 人物交流事業費／ (2) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
12	第2回大学生交流事業オンライン (桂林)	中国	桂林	広西師範大学	2020/12/01 ～ 2021/03/31	広西師範大学	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ5名と桂林「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（広西師範大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が数か月にわたって共同作業を行い、その成果を成果発表イベントとして実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施
13	第2回大学生交流事業オンライン (昆明)	中国	昆明	雲南師範大学	2020/12/01 ～ 2021/03/31	雲南師範大学	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ6名と昆明「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（雲南師範大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が数か月にわたって共同作業を行い、その成果を成果発表イベントとして実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施

合計額 3,807,305 円
うち共通経費 811,627 円

2. 人物交流事業費／ (3) 日中高校生対話・協働プログラム

日中両国の高校生が、お互いの文化や社会についての理解を深めながら、学校生活や地域社会等の共通の課題の解決についてオンラインも活用しながら対話・協働することを通じて、両国青少年層に連帯や協力の意識を醸成することを目的とする。(オンラインを活用した新規事業)

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	「你好 こんにちは」から始まる日中(中日)交流(大阪府立桜塚高等学校・成都外国語学校)	豊中市 成都	大阪府立桜塚高等学校 成都外国語学校	2020/11/01 ～ 2021/03/31	大阪府立桜塚高等学校 成都外国語学校	本プログラムのパイロット事業として、大阪府立桜塚高等学校で中国語を学ぶ生徒19名と成都外国語学校で日本語を学ぶ生徒18名が、オンラインを活用し、主に両国の文化や生活をめぐる対話・協働を通じて交流
2	日中高校生オンライン交流会(埼玉県立蕨高等学校・岑鞏県第一中学)	蕨市 黔东南ミャオ族トン族自治州	埼玉県立蕨高等学校 岑鞏県第一中学	2020/11/01 ～ 2021/03/31	埼玉県立蕨高等学校 岑鞏県第一中学	本プログラムのパイロット事業として、埼玉県立蕨高等学校で中国語を学ぶ生徒15名と岑鞏県第一中学で日本語を学ぶ生徒16名が、オンラインを活用し、主に両国の文化や社会をめぐる対話・協働を通じて交流
3	日中高校生オンライン交流会(沖縄県立向陽高等学校・南京外国語学校)	沖縄県その他 南京	沖縄県立向陽高等学校 南京外国語学校	2020/11/01 ～ 2021/03/31	沖縄県立向陽高等学校 南京外国語学校	本プログラムのパイロット事業として、沖縄県立向陽高等学校で中国語を学ぶ生徒13名と南京外国語学校で日本語を学ぶ生徒18名が、オンラインを活用し、主に両国の文化やフードロス等の社会問題をめぐる対話・協働を通じて交流
4	日中高校生オンライン交流会(長野県長野西高等学校・天津外国語大学附属外国語学校)	長野市 天津	長野県長野西高等学校 天津外国語大学附属外国語学校	2020/11/01 ～ 2021/03/31	長野県長野西高等学校 天津外国語大学附属外国語学校	本プログラムのパイロット事業として、長野県長野西高等学校国際教養科の生徒40名と天津外国語大学附属外国語学校で日本語を学ぶ生徒9名が、オンラインを活用し、主に両国の文化をめぐる対話・協働を通じて交流
5	Global Link 2020(三重高等学校・洛陽外国語学校)	三重県その他 洛陽	三重高等学校 洛陽外国語学校	2020/11/01 ～ 2021/03/31	三重高等学校 洛陽外国語学校	本プログラムのパイロット事業として、三重高等学校の有志16名と洛陽外国語学校で日本語を学ぶ生徒16名が、オンラインを活用し、主に両国の文化や社会をめぐる対話・協働を通じて交流
6	Global Link 2020(三重高等学校・北京外国語大学附属外国語学校)	三重県その他 北京	三重高等学校 北京外国語大学附属外国語学校	2020/11/01 ～ 2021/03/31	三重高等学校 北京外国語大学附属外国語学校	本プログラムのパイロット事業として、三重高等学校の有志16名と北京外国語大学附属外国語学校で日本語を学ぶ生徒12名が、オンラインを活用し、主に両国の文化や社会をめぐる対話・協働を通じて交流
7	観光とSDG's～日中高校生の視点から～(和歌山県立橋本高等学校・西安外国語大学附属西安外国語学校)	橋本市 西安	和歌山県立橋本高等学校 西安外国語大学附属西安外国語学校	2020/11/01 ～ 2021/03/31	和歌山県立橋本高等学校 西安外国語大学附属西安外国語学校	本プログラムのパイロット事業として、和歌山県立橋本高等学校の有志9名と西安外国語大学附属西安外国語学校で日本語を学ぶ生徒9名が、オンラインを活用し、主に観光とSDGs(持続可能な開発目標/Sustainable Development Goals)をめぐる対話・協働を通じて交流
8	異文化交流会(大阪府立夕陽丘高等学校・中山市小欖中学)	大阪市 中山	大阪府立夕陽丘高等学校 中山市小欖中学	2020/11/01 ～ 2021/03/31	大阪府立夕陽丘高等学校 中山市小欖中学	本プログラムのパイロット事業として、大阪府立夕陽丘高等学校の有志322名と中山市小欖中学で日本語を学ぶ生徒5名が、オンラインを活用し、主に両国の学校生活をめぐる対話・協働を通じて交流

＜文化芸術交流事業＞ 日中交流センター事業費／ 2. 人物交流事業費／ (3) 日中高校生対話・協働プログラム

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
9	中国高校生のためのオンラインセミナー	南京 北京 天津 西安 黔东南ミャオ族 トン族自治州	南京外国語学校 北京外国語大学附属外国語学校 天津外国語大学附属外国語学校 西安外国語大学附属西安外国語学校 岑鞏県第一中学	2021/03/01 ~ 2021/03/31	—	中国で日本語を学ぶ高校生向けに、日本語学習意欲や日本への理解・関心の継続を図るため、オンラインで特別講義を実施

合計額 1,460,036 円
うち共通経費 241,047 円

3. 文化資料事業費／ (1) ネットワーク整備事業 (ウェブサイト構築・運営)

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を図る

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日中交流センターウェブ広報見直しに向けた調査	中国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日中交流センターの情報発信の今後の在り方についての調査
2	ウェブサイト運営	中国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日中交流センターが実施する事業の広報を行う「心連心ウェブサイト」を日中両言語で運営。事業紹介や報告のほか、中国高校生長期招へい事業の現役生及び卒業生による日記や、彼らの留学生活を紹介する心連心テレビ等を運営
3	コンテンツ管理	中国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	留学中の中国人高校生による日記、帰国した留学生の近況や卒業後の進路についてのインタビュー記事、「ふれあいの場 (中国語表記：中日交流之窗)」のイベントレポート、大学生交流事業の写真付報告書等を「心連心ウェブサイト」に日中両言語で掲載。メールマガジンも配信

合計額 8,943,362 円

うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

ジャポニスム事業費

1. 催し等事業費

(1) 「ジャポニスム2018」フォローアップ

2. 人物交流事業費

(1) 「ジャポニスム2018」フォローアップ〔高校生招へい〕

1. 催し等事業費／ (1) 「ジャポニスム2018」フォローアップ

「ジャポニスム2018」フォローアップとして、同事業の成果を活用した文化芸術事業を実施する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	【準備のみ】現代演劇シリーズ戯曲出版	フランス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	タニノクロウ氏『ダークマスター』『地獄谷温泉無明ノ宿』、寺山修司・藤田貴大氏『書を捨てよ町へ出よう』、前川知大氏『散歩する侵略者』、松井周氏『自慢の息子』の戯曲をフランス語で出版

合計額 906,527 円
うち共通経費 41,600 円

2. 人物交流事業費 / (1) 「ジャポニスム2018」フォローアップ [高校生招へい]

「ジャポニスム2018」フォローアップとして、同事業を体験したフランスの高校生を、小グループで短期間日本に招へいし、日本の社会・文化事情視察や日本の青少年等との交流促進の機会を提供。将来の親日家、未来の日本専門家の育成に繋げる

	事業名	期間	事業内容
1	【後処理】高校生第1グループ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	2019年度に実施済みのフランス高校生グループ招へい事業にかかる報告書の作成
2	日仏高校生アプリ制作・運営	2020/04/01 ~ 2022/03/31	「ジャポニスム2018：響きあう魂」フォローアップ事業として、新型コロナウイルス感染拡大による影響で取りやめざるを得なくなった高校生グループ招へい事業に代えて、日仏高校生がオンラインで活発かつ持続的に交流を深められる場となるアプリケーション「Nakamitié」を開発

合計額 12,300,832 円
うち共通経費 1,118,217 円

文化芸術交流事業に必要な経費

文化芸術交流事業費

1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費
 - (1) アジア・文化創造協働事業〔文化事業第1チーム〕
 - (2) アジア・文化創造協働事業〔文化事業第2チーム〕
 - (3) アジア・文化創造協働助成〔文化事業第1チーム〕
 - (4) アジア・文化創造協働助成〔文化事業第2チーム〕
 - (5) プノンペン連絡事務所

1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費 / (1) アジア・文化創造協働事業 [文化事業第1チーム]

アジア太平洋地域を中心に、ポストコロナに各国で本格化するインバウンド需要獲得に向けた競争の中で、有利な環境を創出するための貢献と、日本の各地域とアジア各国・地域とのより深い相互理解に資することを念頭に、アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	アジア美術プロジェクト	東南アジア地域区分困難	2020/04/01 ~ 2021/03/31	ラーニング・プラットフォーム「Jalan-jalan di Asia—アジアを歩く」ウェブサイト制作・発信事業。本ウェブサイトは、アジアセンターがこれまで進めてきた、東南アジアと日本の美術交流の次世代の担い手たちによる協働作業をオンラインで実現する想像的空間。「アジアの近代」、「アジアのアートプラットフォーム」をテーマに、77のキーワードと、テキストやイメージ、映像、音楽、インタビュー映像で構成

合計額 5,104,346 円

うち共通経費 0 円

1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費 / (2) アジア・文化創造協働事業 [文化事業第2チーム]

アジア太平洋地域を中心に、ポストコロナに各国で本格化するインバウンド需要獲得に向けた競争の中で、有利な環境を創出するための貢献と、日本の各地域とアジア各国・地域とのより深い相互理解に資することを念頭に、アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	多文化共生 (ドキュメンタリー)	ミャンマー ネパール バングラデシュ インドネシア タイ ベトナム インド フィリピン シンガポール	日本	東京23区	オンライン企画 プレゼンテー ション	2020/11/25 ~ 2020/11/27	本事業 (「DocCross Asia」) は、日本の地方放送局と東南アジアの制作者が協働し、「日本における多文化共生」をテーマとしたドキュメンタリー作品を制作するプロジェクトである。国や文化の異なる制作者が共に企画を磨き、互いの視点を交差させながら作品を制作、国内外に発信することを通じ、日本における多文化共生社会へのさらなる理解につなげることを目指し実施

合計額 22,439,486 円
うち共通経費 5,500 円

1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (3) アジア・文化創造協働助成〔文化事業第1チーム〕

アジア太平洋地域を中心に、ポストコロナに各国で本格化するインバウンド需要獲得に向けた競争の中で、有利な環境を創出するための貢献と、日本の各地域とアジア各国・地域とのより深い相互理解に資することを念頭に、アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業について、その経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	フェスティバル/トーキョー	フェスティバル/トーキョー実行委員会	タイ シンガポール 日本	タイ シンガポール 日本	バンコク シンガポール 東京23区	2020/08/20 ～ 2021/03/31 2020/08/20 ～ 2021/03/31 2020/08/20 ～ 2021/03/31	舞台を中心とする芸術祭「フェスティバル/トーキョー20」の中で、「トランスフィールド from アジア」と題して行われる、アジアの舞台芸術作品（エカマトラ/シンガポール）の紹介、アジア国際舞台芸術プラットフォーム（BIPAM/タイ）との協働企画事業等の舞台芸術事業を実施
2	タレンツ・トーキョー2020	タレンツ・トーキョー実行委員会	ミャンマー インドネシア マレーシア タイ 台湾 中国 フィリピン シンガポール	日本	東京23区	2020/11/02 ～ 2020/11/07	アジアの若手映画作家やプロデューサー（タレンツ）15名を選出し、6日間にわたるオンライン映画開発ワークショップを通じて、タレンツの育成とタレンツ同士、タレンツとプロの間でのネットワーク強化を実施
3	アジアフォーカス・福岡国際映画祭	アジアフォーカス・福岡国際映画祭実行委員会	バングラデシュ カザフスタン タイ カンボジア ベトナム インド	日本	福岡市	2020/09/20 ～ 2020/09/24	アジアの新作・話題作の上映、広報活動を通して、アジア文化紹介・理解促進・文化交流の推進に寄与する映画祭を開催し、また、ASEANをテーマとする作品の特集上映を行い、東南アジアへの理解を促進
4	第7回ジャパンベトナムフェスティバル（市民交流助成）	ジャパンベトナムフェスティバル実行委員会	ベトナム	日本	東京23区 北見市	2021/03/05 2021/03/07	日越両国の相互協力、共存共栄、未来創造をテーマに、文化・芸術・スポーツのみならず、観光・食と農・物産・技術等の紹介を通じた交流を展開。今回は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により映像事前収録のみ3月5日～7日に実施

<文化芸術交流事業> 文化芸術交流事業費／ 1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (3) アジア・文化創造協働助成〔文化事業第1チーム〕

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
5	TPAM (ティーパム／国際舞台芸術ミーティング in 横浜)	特定非営利活動法人国際舞台芸術交流センター	全世界区分困難	日本	横浜市	2021/01/24 ～ 2021/02/14	舞台芸術分野の各国制作者、アーティスト、批評家、研究者等の対話を促進するためのプラットフォーム。同事業における (1) エクスチェンジ、(2) ディレクション、(3) フリンジ、及びプレイベント (1月24日～)、事業広報等の活動に対しアジアセンターが企画企画型助成により支援を実施

合計額 40,837,433 円
うち共通経費 0 円

1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費 / (4) アジア・文化創造協働助成 [文化事業第2チーム]

アジア太平洋地域を中心に、ポストコロナに各国で本格化するインバウンド需要獲得に向けた競争の中で、有利な環境を創出するための貢献と、日本の各地域とアジア各国・地域とのより深い相互理解に資することを念頭に、アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業について、その経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	障害者の文化芸術創造拠点形成プロジェクト 日本・アジア共同制作 DANCE DRAMA BREAK THROUGH JOURNEY	ビッグ・アイ共働機構	マレーシア シンガポール	マレーシア 日本 シンガポール	スランゴール 堺市 シンガポール	2020/10/01 ~ 2021/01/31 2020/10/01 ~ 2021/01/31 2020/10/01 ~ 2021/01/31	障がい者や外国人をはじめとした多様なバックグラウンドを持つ人々との協働によるダンス作品の制作と上演を行う。障がいの有無や国籍、民族、言語、性差を問わず多様な人によるダンス作品を共創することを試みる。ダンス作品の上演を通じて多様な人、文化の共存、共生の社会モデルを実現し、アジア・国内の参加地域（10地域）に広く発信していくことで、参加団体の活動支援の強化と地域の多文化共生のモデルを発信
2	現代ベトナム映画の調査と上映イベント	アテネ・フランセ文化事業株式会社	ベトナム	日本	東京23区 福岡市	2021/02/15 ~ 2021/02/21 2021/06/06	映画製作の自由化により、若い監督たちが台頭し、世界中の映画祭から注目されている社会主義国ベトナム。インディペンデント映画界を牽引するファン・ダン・ジー監督と福岡市総合図書館との共催で、ベトナム映画の最先端を調査。東京では上映イベントと、若手監督たちを招いたオンライントークイベントを実施。福岡では、巨匠ダン・ニャット・ミン監督とファン・ダン・ジー監督を迎えたオンラインシンポジウムを収録し、後日動画にて一般公開した。ベトナム文化や映画製作状況、映画史等多岐にわたるテーマを取り上げ、ベトナム映画の過去と現在、そして未来を展望する画期的な試み
3	Tokyo Docs 2020	特定非営利活動法人 Tokyo Docs	東南アジア地域区分困難	日本	東京23区	2020/11/03 ~ 2020/11/06	日本のドキュメンタリー番組を海外展開すると同時に、全世界の優れたドキュメンタリー作品の紹介、上映を行う国際イベント。2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により日本の製作者は会場から、アジアの製作者やゲストはオンラインで参加する形で実施。初日のアジアデーでは、アジアと日本の製作者によるドキュメンタリー番組企画を、国内外の放送局、配給会社に提案し2021年の放送を目指すセッション「Color of Asia」を実施。以降、日本やアジアの製作者による企画のピッチング・セッション（企画提案会議）や、海外放送局が自身の番組枠、求める番組企画について説明する「Meet the Guests」、短編作品のピッチング「ショート・ドキュメンタリー・ショーケース」を実施。期間中のオンライン上映会では、日本とアジアの国際共同制作作品も上映

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
4	山形ドキュメンタリー道場 3	ドキュメンタリー・ドリームセンター	フランス ミャンマー インドネシア タイ 中国 韓国 ベトナム シンガポール	日本 日本	山形県その他 山形県その他	2021/02/02 ～ 2021/03/03 2021/08/18 ～ 2021/08/20	山形県大蔵村肘折温泉に映像作家たちが長期滞在し、国際文化交流を通して思考を深めるアーティスト・イン・レジデンス事業。3回目の今回は新型コロナウイルス感染症拡大中での開催となり、東南アジアの映像制作者4名は自国で30日間の滞在制作に取り組み、日本にいる映像制作者1名・事業主催者とオンラインでコミュニケーションを取りながら切磋琢磨した。肘折温泉を拠点に、バリ島のデンパサール、タイのチェンマイをリアルタイムでつなぐ「共同」生活となった。AIR期間中は、講師やほかの日本の映像制作者3名もオンライン参加する、4日間の集中的な「乱稽古」(ワークショップ)を実施。2月にAIRプログラム、8月に追加ワークショップと野外上映会を行い、「参加者同士の対面交流」と「地域社会との共同事業」も実現。講師らとの個別面談は春、夏と自主的に続いており、実質的には半年以上もの長期間に渡る東南アジアと日本の映像制作者の協働事業が実現
5	コレクティブ・アジア	特定非営利活動法人映画保存協会	インドネシア タイ	日本 日本	オンライン オンライン	2021/04/22 ～ 2021/04/29 2021/05/20 ～ 2021/05/27 2021/06/17 ～ 2021/06/22 2021/07/22 ～ 2021/07/29 2021/08/19 ～ 2021/08/26 2021/09/23 ～ 2021/09/30	本事業では、インドネシア・日本・タイの3か国の映画を上映する場と、観客との対話を通じて互いに学び合う交流の場の創出を目指してプラットフォームを設計し、オンラインのバーチャルな映画館において、(1) 上映(2) オンライントーク(3) オンラインレクチャーを全6回実施した。3か国から現代映画と古典映画1プログラムずつセレクト、英語・インドネシア語・日本語・タイ語の字幕を付け上映。トーク・レクチャーでは、多様なゲストを迎え上映作品の背景にある社会的・文化的なテーマを掘り下げたほか、各国の映画キュレーターが議論を深め、共有すべき重要なテーマを多角的に考察。(2)、(3)のアーカイブ動画(計12本)は特設ウェブサイト内で公開
6	交差／横断するテキスト：ミステリーとミスティカルのあいだで	一般社団法人shelf	インドネシア	日本	オンライン	2020/10/11	ジャカルタを拠点とするLab Teater CiputatのBAMBANG PRIHADI氏と東京を拠点とするshelfの矢野靖人氏による共同制作プロジェクト。三島由紀夫とダナルトという互いの国の文学テキストを交換し、それぞれが1本ずつ演劇を制作。次いで、互いの演劇制作の方法(演出論、演技メソッド等)を共有し、それまでの自身の方法を更新して協働演出作品を上演することを最終目標に、オンラインで協働クリエーションとワークインプログレスを実施
7	4th SEAFIC Southeast Asia Fiction Film Lab program, session 3 (2020-2021)	SEAFIC Southeast Asia Fiction Film Lab Foundation	ミャンマー インドネシア マレーシア タイ カンボジア	全世界区分困難	全世界区分困難	2021/01/08 ～ 2021/01/11	東南アジアにおける長編フィクション映画の質向上を目指して創設された、先駆的な脚本ラボ。ベテランの脚本コンサルタント、国際的に活躍する専門家をメンターに迎え3回のセッションを行い、ワークインプログレスの形で脚本に磨きをかけ洗練させてゆく企画。最終的には映画制作者による公開ピッチングを開催、優秀作を表彰するイベントを実施。日本人映画プロデューサーのワークショップも実施

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			ベトナム ラオス フィリピン シンガポール				
8	アジアの文化政策研究プラットフォーム形成事業	日本文化政策学会	日本	日本	オンライン	2021/03/23 ～ 2021/03/26	日本文化政策学会と、東南アジアで初の文化政策研究・教育ネットワークANCERの持続的なパートナーシップを見据え、文化政策論のアジアモデルの研究・構築を試みる事業。2021年3月に国際文化政策会議（オンライン会議）にて一般公開シンポジウム、ANCER企画特別パネル、YRW（ヤング・リサーチャーズ・ワークショップ）等を実施
9	Multitude of Peer Gynts - an Inter-Asian (Indonesia, Japan, Vietnam and Sri Lanka) Theater Collaboration	Teater Garasi/Garasi Performance Institute	インドネシア ベトナム スリランカ	各国拠点	オンライン	2020/11/01 ～ 2020/11/30	アジア（インドネシア、日本、ベトナム、スリランカ）の現代演劇コラボレーションプロジェクト。2019年に静岡で静岡版を初演。2020年は各アーティストが自身の拠点でそれぞれ作品を創作する「モジュラーアプローチ」を採用、そこで生まれた作品をオンラインで公開するオンラインフェスティバルを2020年11月に1か月間かけて開催
10	A Photography Workshop for Young Timorese Photographers	The Faculty of Painting, Sculpture and Graphic Arts, Silpakorn University	東ティモール タイ	タイ タイ	バンコク オンライン	2021/03/31 ～ 2021/04/24 2021/02/21 ～ 2021/03/23	東ティモール民主共和国で初のプロフェッショナルな写真家を目指すグループ「REKREATIF」へ提供するトレーニングワークショップ。芸術大学が存在せず、写真を媒体に活動するアーティストがほぼ存在しない東ティモールにおいて、タイの写真家コレクティブである「REKREATIF」のメンバーがプロの写真家として活躍できる第一歩を踏み出すことに貢献するもの
11	Jejak-旅Tabi Exchange: Wandering Asian Contemporary Performance	一般社団法人DRIFTERS INTERNATIONAL	東南アジア地域区分困難	日本	オンライン	2020/12/01 ～ 2020/12/07	アジア出身のキュレーターが協働で、同時代の舞台芸術においてこれまで批評されてこなかった論点の提示と、十分に紹介されていない作品の文脈を埋め直すことを目的に、公演、ワークインプログレスやリサーチのプレゼンテーション、作家やキュレーターのパネルディスカッション、作家のアーカイブ展示等多角的な手法で紹介するプラットフォーム

合計額 16,496,184 円
うち共通経費 821,782 円

1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (5) プノンペン連絡事務所

日本文化を紹介する催しを通じて、カンボジアに日本文化の魅力を発信する

	事業名	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	絆フェスティバル	カンボジア	プノンペン	2021/02/01 ～ 2021/02/28	プノンペン連絡事務所、大使館、カンボジア日本人材開発センター等が共催する、日本文化紹介イベント
2	サッカー写真展事業	カンボジア	プノンペン	2021/01/01 ～ 2021/03/31	アジアセンターフェローシップとしてカンボジアで活動していたカメラマン・石川正頼氏が撮影したカンボジアサッカーに関する写真展事業

合計額 2,267,447 円

うち共通経費 0 円

日本語普及事業に必要な経費

日本語事業費

1. 日本語企画調整費

- (1) 海外日本語教育企画事業

2. 海外事業費

- (1) 国際交流基金海外事務所／日本センター事業 [1]
- (2) 国際交流基金海外事務所／日本センター事業 [2]
- (3) 海外日本語教育機関支援（助成） [1]
- (4) 海外日本語教育機関支援（助成） [2]
- (5) 日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）
- (6) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）
- (7) 外国人材日本語事業（日本語専門家等派遣） [1]
- (8) 外国人材日本語事業（日本語専門家等派遣） [2]
- (9) 外国人材日本語事業（普及支援員派遣）
- (10) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）
- (11) 日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）
- (12) 外国人材日本語事業（現地経費）
- (13) 北米グラスルーツ交流強化（派遣）
- (14) 国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）実施
- (15) 外国人材日本語事業（JFT-Basic開発）

3. 研修事業費

- (1) EPA研修（研修実施）
- (2) EPA研修（日本語専門家・講師派遣）
- (3) EPA研修（調整員派遣）

4. 試験運営費

- (1) 日本語能力試験（JLPT）実施

5. 試験制作費

- (1) 試験問題作成・分析評価

6. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費

- (1) 日本語パートナーズ派遣事業（派遣前研修）
- (2) 日本語パートナーズ派遣事業

1. 日本語企画調整費 / (1) 海外日本語教育企画事業

海外日本語教育機関に関する定期的な調査、各国日本語教育事情の情報提供、日本語教育関係機関との連携等の事業を企画・実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語教育機関調査	全世界区分困難	2020/04/01 ~ 2020/07/31	海外日本語教育機関調査（2018年度）に係る業務
2	国・地域別情報	全世界区分困難	2020/04/01 ~ 2021/03/31	国・地域別情報の更新に係る業務
3	2021年度海外日本語教育機関調査	全世界区分困難	2020/04/01 ~ 2023/03/31	海外日本語教育機関調査（2021年度）に係る業務

合計額 5,150,010 円
うち共通経費 1,891,771 円

2. 海外事業費／(1) 国際交流基金海外事務所／日本センター事業〔1〕

国際交流基金海外事務所のほか日本人材開発センター（日本センター）日本語講座部門において、国・地域の日本語教育事情に応じた日本語普及／支援事業（日本語教師研修、ネットワーク会議、教材制作、日本語教育機関支援等）を実施

(1) ソウル日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語アドバイザー業務	韓国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	韓国の日本語教育事業のために行う (1) 情報収集活動 (2) 事業運営基盤整備 (3) 情報発信 (4) 危機管理等
2	日本語教育アドバイザー巡回	韓国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	韓国全土を対象に日本語教師研修会やワークショップ、学習者奨励活動として行われるスピーチ大会やディベート大会等に日本語専門家が訪れて現場日本語教師への講義やアドバイス、審査を行うと同時に、日本語教育現場の現状視察、関係者からの意見聴取を通じて、当国での日本語教育事業策定のための基礎情報を収集
3	釜山駐在日本語教育専門家による日本語教育業務	韓国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	嶺南地域の日本語教育事業を担当する釜山駐在の日本語専門家派遣に係る経費で、主な業務は中等教育日本語教師研修や嶺南地域内で行われる教師研修会への出講、日本語学習者奨励活動（スピーチ大会、日本文化祭等）への参加、同地域の日本語教育に関する情報収集
4	中等日本語教師集中研修	韓国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	韓国の現職の中等教育の日本語教師を対象に日本語教授法向上を図り、また、現在の日本に関する情報を吸収し、学生の興味を惹起する授業設計の一助とすることを目的に、学校の休暇期間を利用して集中的に行う教師研修事業
5	日本語教師サロン	韓国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	韓国で活動する日本語教師全般を対象として、センター日本語専門家や外部講師による講義や、日本語教育に関する情報交換を行うための機会を提供
6	JTA（オンライン日本語教師会）中等日本語教師向けオンラインセミナー	韓国	2021/02/17	中等日本語教師の全国的なオンライン組織であるJTA（Japanese Teachers' Associations）との共催により、中等日本語教師約10名及びソウル日本文化センター日本語専門家が、新型コロナウイルス感染拡大状況下における授業の現状等を報告し、オンライン／オフライン授業の長所と短所を確認することにより、今後の最適な授業モデルを開発するオンラインセミナーを実施
7	中等教育機関向けオンライン講義コンテンツ制作	韓国	2020/11/01 ～ 2021/03/31	韓国日本語教育研究会との共催により、2015年改訂教育課程に準じたオンライン講義コンテンツを共同制作し、日本語教師に無料で提供することにより、中等日本語教育の質的・量的拡大を目指す事業
8	高等教育機関向け日本語講座オンライン教育コンテンツ制作	韓国	2020/11/01 ～ 2021/03/31	オンライン教育分野でノウハウを有する韓国日語日文学会との共催により、高等教育機関向けの日本語オンライン教育コンテンツを共同制作し、無料で公開する事業
9	全国学生日本語演劇発表大会	韓国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	韓国の全国規模の中等日本語教師の組織である韓国日本語教育研究会が主催、国際交流基金・在韓大使館が共催、三井グループが協賛する、日本語を学ぶ韓国の中学生、高校生が参加する日本語の演劇発表大会
10	在韓日本語サポーター事業	韓国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	中等教育機関訪問に際し幅広い世代の在韓在留邦人に同行してもらい、日本語学習のサポーターとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動を依頼するほか、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を専門家と共に行い、韓国の日本語教育を支援
11	関西国際センター「李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修」フォローアップ事業	韓国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	関西国際センター事業として行っている「李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修」のフォローアップとして、李秀賢氏のお墓参りを実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
12	全国師範大学生日本語教育研修	韓国	2021/01/28 ～ 2021/02/02	韓国内6大学の師範大学の日本語教育課程に所属する学生3名ずつ計18名を対象に、4日間の日本語教育研修プログラムをオンラインで実施
13	第9回全国高校生日本語スピーチ大会	韓国	2020/11/07	韓国日本語教育研究会との共催により、韓国内で日本語を学習する高校生を対象とするスピーチ大会をオンライン開催
14	2020年度韓国の継承日本語教育ネットワーク拡大のための基礎調査	韓国	2021/01/01 ～ 2021/03/31	韓国継承日本語教育研究会に委託し、韓国内で継承日本語教育活動を行っている自助グループ（ソウル・京畿道地域では12グループ、その他の地域では5グループ）及びこれらのグループに所属している個人300名前後、並びに自助グループに所属していない在韓日本人妻およそ100名を対象に全国的なオンライン調査を実施
15	日本語教育助成（さくら）韓国日語日文学会	韓国	2020/10/24	「日本語教育のオンライン化の展望」というタイトルで国際学術シンポジウムを開催
16	日本語教育助成（さくら）韓国日本学会（韓国日語教育学会）	韓国	2020/12/05	韓国日本学会の傘下学会である韓国日語教育学会が主催。日本・中国・台湾・韓国の4か国・地域の研究者・日本語教師が集まり、「－日本語教育のつながりとひろがり－言語文化教育の実践と研究－」をテーマに研究結果を共有し、討論を実施
17	日本語教育助成（さくら）韓国放送通信大学校（日本学コンテスト）	韓国	2020/10/19 ～ 2020/11/07	韓国放送通信大学校全国キャンパスの日本語・日本学専攻者を対象に、スピーチ、朗読、研究発表、スタディーグループセッションを設けてオンラインでのコンペを通じて知見を共有する場を提供
18	日本語教育助成（さくら）韓国放送通信大学校（オンライン日本語学キャンプ）	韓国	2021/01/11 ～ 2021/01/17	日本学科の学生193名が参加し、ネイティブ専門家の講義を中心としたオンラインでの水準別学習を集約的にを行い日本語学習能力の向上を図る事業
19	日本語教育助成（さくら）韓国日本語教育研究会	韓国	2021/01/16	全国16か所地域の日本語教師研究会が連合し、日本語教授・学習方法の改善のためのワークショップや研修会を開催
20	日本語教育小規模助成（さくら以外）JTA2020年下半期研修会	韓国	2020/08/28 ～ 2020/08/29	日本語教師間のネットワーク構築と連携の強化を目的に、普段オンラインで共有している日本語教育活動関連のさまざまな資料や教育現場で役立つ授業やサイトの紹介、授業に使える動画や音楽の編集技術の共有等を実施
21	日本語教育小規模助成（さくら以外）韓国日本語学会国際学術大会	韓国	2020/09/20	日本語学研究と日本語教育の実践的な発表により、日本をはじめアジア各国の研究者同士のネットワークを作ることを目的とした学術大会。今回は第41回と42回を統合して行いながら、「ICT技術と融合する日本語学研修のフロンティア」をテーマに、新型コロナウイルス感染拡大に伴う日本語教育における打開策を模索
22	日本語教育小規模助成（さくら以外）全国継承日本語スピーチ大会in韓国	韓国	2020/11/07	韓国内に居住する継承日本語学習者の児童生徒を対象とした日本語による全国スピーチ大会
23	日本語教育小規模助成（さくら以外）JETAA大韓民国スピーチ大会	韓国	2020/12/05	韓国人日本語学習者と日本人韓国語学習者が、相互理解の増進と互いの友情を深めることを目的に、両国の社会や文化について、自身の経験等を踏まえて相手国の言葉で率直に話し、交流するスピーチ大会を実施
24	日本語教育小規模助成（さくら以外）2020第4回忠南高校生の第2外国語の歌発表会	韓国	2020/12/12	忠南日本語教科教育研究会の主催により高校生を対象とする第2外国語で歌を歌うフェスティバルを開催
25	日本語講座運営	韓国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	JF日本語講座を開講

(2) クアラルンプール日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
26	日本語アドバイザー業務	マレーシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語教育機関及び個人からの、日本語教育に関する各種相談やアドバイス要請、及びマレーシア政府からの中等教育用教科書・試験作成等への協力依頼に対応。教育省とのコーディネーション会議、日本語教育機関や関係者からの聞き取りを通じた情報収集・ネットワーク形成業務、『まるごと』マレーシア版の紹介・導入支援も実施。また、地域担当国のシンガポール、ブルネイに対しても同様の対応を実施
27	教師研修会	マレーシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2020年度、一般向け土曜研修、中等教師研修等の研修は全てオンラインで実施。新型コロナウイルス感染拡大により、急遽オンラインでの授業実施を迫られた教師への支援が喫緊の課題となったため、6～7月にオンライン日本語教育に係るトピックをテーマとした4回のシリーズ研修を実施。中等教師研修も年度当初の予定を変更し、オンライン授業の実践と課題の共有及び意見交換を主眼としたものに変更
28	教員養成大学外国語キャンパス支援	マレーシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2013年から6年間の中断を経て2019年7月より再開した、教員養成大学国際語キャンパス (IPG-KBA) での中等教育機関日本語教師養成プログラムへの協力。特にIPG-KBAが主催する日本教師研修のためのセミナー、ワークショップ等への出講、カリキュラム作成支援等の形で協力を実施。2020年度は、第1期生の各学校への配置にあわせ、「基本教材セット」を寄贈し使い方ワークショップも実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で延期
29	日本語教育国際研究発表会	マレーシア	2020/10/03	マラヤ大学予備教育センター日本留学特別コース (AAJ) 及びマレーシア日本語教師会 (MAJLIS) との共催で、日本から招へいする講師による基調講演、公募による口頭発表、ポスター発表から構成される研究発表会を完全オンラインにて実施。基調講演テーマは「オンライン環境でのアクティブ・ラーニング」。国内外から190名が参加
30	日本語教育セミナー	マレーシア	2021/03/13	日本語教育・外国語教育に関する世界の最新の動向を共有し、もってマレーシアの日本語教育の発展に寄与することを目的とし、日本から講師を招へいして半日のセミナーをオンラインにて実施。テーマは「言語学習をこえた日本語教育に向かって—海外の現場で「文化」を取り入れる意味—」。国内外から135名が参加
31	日本語プロモーション	マレーシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語未習者、既修者を問わず、日本に関心のある層が多く集まるイベント等で、日本語学習のすそ野を広げることを目的として、クアラルンプール日本文化センターの講座やオンライン教材の紹介を通じた日本語のプロモーション活動を実施
32	日本語スキットコンテスト	マレーシア	2021/01/23	大学や日本語学校等の機関で日本語を学習している大学生や社会人で構成されたチームが、指定されたテーマに基づいたオリジナルストーリー (寸劇) を独自に創作、動画として制作し審査。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、作品募集期間を当初予定から2か月ほど延ばし、最終審査会を1月23日に延期して実施
33	小規模助成事業 (さくら以外)	マレーシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	さくらネットワークメンバー以外の団体からの申請に基づき各種日本語教育関連イベントを支援。さくらネットワークメンバー以外でも言語教育に関する学会を定期的に行っている機関があり、それら機関による主体的な日本語教育の発展に資する事業の実施を支援。2020年度は2件を支援
34	日本語講座運営	マレーシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	『まるごと』を使ったJF日本語教育スタンダードモデル講座を運営。2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で全てオンラインで実施することとなり、入門から初級2までのレベルのみ開講。初中級以上の総合コースが開講できなくなったため、同レベルを対象とした短期の「話す力ブラッシュアップコース」を開講すると共に、「みなと」上の全世界向け自習コースとして「ひろがる」2コースを開講・運営

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
35	母語話者雇用助成	マレーシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語母語話者の雇用を希望する教育省機関ないし高等教育機関に対する給与助成事業。2021年9月より全ての外国語教育のCEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）準拠で行うこととなり、新たに『まるごと』を導入したUKM（マレーシア国民大学）の母語話者講師雇用を支援するため、2021年3月～2022年1月までの期間で助成を決定

(3) ニューデリー日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
36	日本語アドバイザー業務	インド	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語教育アドバイザー（日本語指導助手を含む）による、インドをはじめとする南アジア及びその他の周辺国における日本語教育の情報収集及び戦略立案、また当地の日本語教育に関する全般的なサポートを実施
37	日本語教師研修	インド	2020/04/01 ～ 2021/03/31	インド及び南アジア諸国の日本語教師に対する日本語教授法の講習等を中心とした研修
38	日本語教育ネットワーク事業	インド	2020/09/01 ～ 2020/11/30	日本語教育に関するシンポジウムを開催
39	日本語学習者奨励活動事業	インド	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語学習を奨励する事業（CHALO JAPAN, SWAGATAM JFND、群読コンテスト、ショートフィルムコンテスト、俳句コンテスト、プレゼンテーションコンテスト）を実施
40	日本語講座運営	インド	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ニューデリー日本文化センターにおいて、一般成人を対象とした直営日本語講座を運営。本コースとして、オンラインで3学期（1学期：2020年7月～9月、2学期：2021年1月～2021年6月、3学期：2021年9月～3月）を開講するほか、日本語チャット・ルーム等を実施
41	「みなと」掲載コース	インド	2020/09/01 ～ 2021/03/31	オンライン学習サイト「みなと」の教師サポート付コースを実施
42	日本語教師育成特別事業	インド	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語教師育成センターの運営、主に高等教育機関を対象とした日本語導入プロモーションの実施

(4) トロント日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
43	日本語アドバイザー業務	カナダ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家、トロント日本文化センター付日本語アドバイザーを中心に、カナダの日本語教育の維持・強化を目的として、カナダ国内の教育機関訪問や学会等参加の日本語教育アドバイザー活動、各地の教育事情調査、日本語能力試験（JLPT）の実施支援等の諸活動を実施
44	夏季日本語ブラッシュアップ研修	カナダ	2020/08/04 ～ 2020/08/13	カナダ在住の日本語非母語話者日本語教師に対するオンラインによる日本語ブラッシュアップ研修
45	夏季日本語教師研修	カナダ	2020/08/14	カナダの日本語教師を対象とする情報共有の機会提供、教師間のネットワーク強化等を目的とした夏季日本語教師研修を開催
46	JFTオンライン日本語教師研修：無料で使えるリソースを使ってみよう！『いろいろ』編	カナダ	2020/11/10 ～ 2020/12/01	新型コロナウイルス感染拡大状況下において各機関でオンライン授業が続く中、無料で使い、オンラインでも使いやすいと考えられるリソース『いろいろ 生活の日本語』を扱い、教材分析を通して、各教師が自分の授業でどのように使えるか、どのようにアレンジすればよいか等、授業の目的に合った使い方を考える機会を提供

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
47	JFTオンライン日本語教師研修：無料で使えるリソースを使ってみよう！『ひろがるもっといろいろな日本と日本語』編	カナダ	2021/01/12 ～ 2021/02/02	新型コロナウイルス感染拡大状況下において各機関でオンライン授業が続く中、無料で使えるリソースとしてJFのウェブサイト「ひろがる もっといろいろな日本と日本語」を紹介し、日本文化・日本事情をどのように授業で扱うかを考える機会を提供
48	JFTオンライン日本語教師研修3：デジタルストーリーテリングをやってみよう	カナダ	2021/03/11 ～ 2021/03/18	初級レベルのアウトプット活動の一つとして行われている「デジタルストーリーテリング」についての研修。本研修では写真をもとに、参加者による簡単なストーリーを作り、ICTツールを使って作品を完成させる活動を通じ、教師としてどのような指示が必要か、作成したあとの鑑賞方法、評価をどのように行うか等について考える事業
49	JFTオンライン日本語教師ワークショップ：JFT日本語講座ビデオ授業見学	カナダ	2020/06/20	トロント日本文化センター（JFT）日本語講座の担当講師による実践報告。2019年トロント日本文化センターで行った対面式での日本語講座と2020年から開始したZoomによるオンラインでの日本語講座の両方のビデオ録画での授業見学、及び担当講師からの背景等の説明や授業の解説を実施
50	非日本語母語話者の日本語教師のための日本語サロン	カナダ	2020/10/14 ～ 2021/03/10	カナダの非日本語母語話者の日本語教師が、定期的に日本語を使用すること、また、カナダ各地の他の日本語教師間の連携を促進するため、日本語で気軽に話し合うことのできる場の提供を目的としたサロン形式のオンライン研修、及び情報交換会
51	JFT日本語教師オンライン茶話会	カナダ	2020/05/07 ～ 2021/03/03	カナダの日本語教師が気軽に話し合うことのできる場の提供を目的としたサロン形式のオンライン研修会
52	つながろう！カナダで日本語を教える人たち	カナダ	2020/11/26	オンライン化が進み、カナダ全国に点在する日本語教育関係者が集まり、情報交換できる機会が増えている一方、日本語教育の対象、目的が多様であることから、テーマや対象者を限定し、深く話し合いができる機会として実施。第1回のテーマは「子どもたちへの日本語教育について語ろう！」
53	つながろう！カナダで日本語を教える人たち	カナダ	2021/01/14	オンライン化が進み、カナダ全国に点在する日本語教育関係者が集まり、情報交換できる機会が増えている一方、日本語教育の対象、目的が多様であることから、テーマや対象者を限定し、深く話し合いができる機会として実施。第2回のテーマは「コンテストを企画したい人、集まれ～！」
54	まるごと教材プロジェクト	カナダ	2020/08/08 ～ 2020/08/29	カナダの日本語教育の現場で『まるごと』教材をより使いやすくするための教師用リファレンスとしての「資料集」を作成するプロジェクト。『まるごと』教材を使用する際に便利なデジタルリソース、動画等を集め、同期及び非同期のオンライン授業において役に立つ「資料集」を作成
55	日本語教師情報交換会：日本語学習を継続させる 31	カナダ	2020/07/04	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会（CAJLE）との共催で行うトロントとその近郊の日本語教育関係者のための情報交換会。本事業は2009年度から実施しており、日本語学習者の学習継続支援、特に中等教育と高等教育機関間の連携を図ることが目的
56	日本語教師情報交換会：日本語学習を継続させる 32	カナダ	2020/07/26	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会（CAJLE）との共催で行うトロントとその近郊の日本語教育関係者のための情報交換会。本事業は2009年度から実施しており、日本語学習者の学習継続支援、特に中等教育と高等教育機関間の連携を図ることが目的
57	日本語教師情報交換会：日本語学習を継続させる 33	カナダ	2020/08/05	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会（CAJLE）との共催で行うトロントとその近郊の日本語教育関係者のための情報交換会。本事業は2009年度から実施しており、日本語学習者の学習継続支援、特に中等教育と高等教育機関間の連携を図ることが目的
58	第三回継承語オンラインネットワーク	カナダ	2020/05/14	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会（CAJLE）との共催で行う、継承語としての日本語教育関係者のための教材、教授法、及び、運営等についての情報交換のためのオンライン会議。カナダ各地の継承語としての日本語教育関係者間の連携を図ることが目的

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
59	第四回継承語オンラインネットワーク	カナダ	2020/12/17	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会 (CAJLE) との共催で行う、継承語としての日本語教育関係者のための教材、教授法、及び、運営等についての情報交換のためのオンライン会議。カナダ各地の継承語としての日本語教育関係者間の連携を図ることが目的
60	バーチャル日本語学習フェア	カナダ	2020/08/06	トロント近郊の一般社会人で日本語学習に興味を持っている潜在的学習者層に対する、Facebookイベントを利用したトロント市内の日本語講座の情報提供
61	アドボカシー活動：2020-2021スクールカレンダー作成及び配布	カナダ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	カナダ国内の日本語教育機関において、日本語教育の維持拡大を支援する目的で、日本文化を含めた自作のカレンダーを配付
62	まるごと日本語講座見学事業	カナダ	2020/09/01 ～ 2021/03/31	『まるごと』及びJFスタンダードの普及を目的としトロント日本文化センターのオンラインまるごと日本語講座に見学者を受け入れる対象者：カナダ在住の日本語教師及びトロント日本文化センターの講座に興味のある学習者なら1レベル1回と限定され、日本語講師の場合は限定無し
63	小規模助成事業（さくら）	カナダ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	さくらネットワークメンバーに対し、日本語弁論大会等の学習者奨励活動、日本語講座新規立ち上げ、教材購入及び日本語教育リソースセンター設置、教材制作等、日本語教育の発展に意義が認められる事業について、現地助成で機動的に支援
64	小規模助成事業（さくら以外）	カナダ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語弁論大会等の学習者奨励活動、日本語講座新規立ち上げ、教材購入及び日本語教育リソースセンター設置、教材制作等、日本語教育の発展に意義が認められる事業について、現地助成で機動的に支援
65	2020年度JFT海外日本語教育機関支援（新型コロナウイルス対応特別プログラム）	カナダ	2020/10/15 ～ 2021/03/31	オンライン授業、オンラインイベントの実施やオンライン教材の作成、そのための環境整備、研修や人材育成等、新型コロナウイルス感染拡大に対応し日本語教育機関が行う新たな各種取組を緊急的に支援
66	「Japanese Together」まるごと日本語講座学年度末懇親会	カナダ	2020/08/20	トロント日本文化センターのまるごと講座「Japanese Together」の学年度末懇親会をオンラインで行い、受講生からのスピーチ発表や、受講生同士のネットワーキングを実施
67	教師サポート付きオンライン日本語講座：入門（A1）ターム1	カナダ	2020/09/22 ～ 2020/12/01	学習者は「JFにほんごeラーニング みなと」のまるごと（かつどう・りかい）自習コースを履修。3週間で1トピックを終え、次の週にトピックのまとめとして、話すことに重点を置いた2時間のライブレッスンをを行う。3タームに区切り、1年で1レベルが終了。 2020年度の入門（A1）コースのターム1（トピック1、2、3）
68	教師サポート付きオンライン日本語講座：初級1（A2-1）ターム1	カナダ	2020/09/30 ～ 2020/12/09	学習者は「JFにほんごeラーニング みなと」のまるごと（かつどう・りかい）自習コースを履修。3週間で1トピックを終え、次の週にトピックのまとめとして、話すことに重点を置いた2時間のライブレッスンをを行う。3タームに区切り、1年で1レベルが終了。 2020年度の初級1（A2-1）コースのターム1（トピック1、2、3）
69	教師サポート付きオンライン日本語講座：入門（A1）ターム2	カナダ	2021/01/19 ～ 2021/03/30	学習者は「JFにほんごeラーニング みなと」のまるごと（かつどう・りかい）自習コースを履修。3週間で1トピックを終え、次の週にトピックのまとめとして、話すことに重点を置いた2時間のライブレッスンをを行う。3タームに区切り、1年で1レベルが終了。 2020年度の入門（A1）コースのターム2（トピック4、5、6）
70	教師サポート付きオンライン日本語講座：初級1（A2-1）ターム2	カナダ	2021/01/27 ～ 2021/03/31	学習者は「JFにほんごeラーニング みなと」のまるごと（かつどう・りかい）自習コースを履修。3週間で1トピックを終え、次の週にトピックのまとめとして、話すことに重点を置いた2時間のライブレッスンをを行う。3タームに区切り、1年で1レベルが終了。 2020年度の初級1（A2-1）コースのターム2（トピック4、5、6）

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
71	JFT通年日本語講座忘年会	カナダ	2020/12/18	トロント日本文化センターの通年日本語講座の忘年会をオンラインで行い、クイズや日本の文化紹介、受講生同士のネットワーキングを実施

(5) ロサンゼルス日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
72	日本語アドバイザー業務	米国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	全米を対象とした日本語教育アドバイザー業務の実施。全米及び地方レベルの日本語教育団体及び外国語教育団体への加入を通じたネットワーク構築。外国語教育関連の年次総会・学会・研修会・会議等への参加による各地の現状やニーズの把握
73	日本語教師研修	米国	2020/09/01 ~ 2020/10/31	AATJと共に2016年に立ち上げた「J-CANイニシアティブ」を基にした日本語教育普及事業。全米から推薦された教師を対象に次世代リーダー育成ワークショップをAATJと共催しオンラインで実施
74	アドボカシー活動	米国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	ACTFL年次総会等の機会を利用して、全米日本語教師会との共催によりロサンゼルス日本文化センターによる日本語教育のアドボカシーを展開。教師及び学習者向けのオンライン素材の作成等も通じ、広大な米国の中で日本語教育の質的支援を展開
75	米国グラントプログラム（さくら）	米国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	さくらネットワーク米国メンバーが企画・実施するさまざまな日本語教育促進プロジェクト（学会／教材開発／アーティキュレーション／アドボカシー／調査・研究等）に対する助成。一機関の日本語講座のみならず全米または各州・地域における日本語教育全体の普及・拡大・発展に寄与する波及効果の高いプロジェクトを対象に助成
76	米国グラントプログラム（さくら以外）	米国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	米国各地の日本語教育機関・団体が実施する日本語普及活動（日本語講座の運営や日本語関連事業の実施等）に対する5つの助成スキーム（講座助成／教材助成／学習者イベント助成／プロジェクト助成／AP日本語学習者支援特別グラント）での支援
77	日本語講座緊急給与助成（新型コロナウイルス対策）	米国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて資金難に陥った米国の日本語講座に対して、緊急支援として1件当たり1万ドルを上限とした給与助成。新たな支援ニーズに対応するため、より少額の申請をローリングベースで受け付け、機動的な助成を行う
78	JF講座運営	米国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	事務所の教室施設において開講するJFスタンダードに基づいた一般学習者向けの直営日本語講座運営。新型コロナウイルス感染拡大の影響により対面での実施を中止し、オンラインへ移行

(6) メキシコ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
79	日本語アドバイザー業務	メキシコ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	メキシコ、中米カリブ諸国への日本語教育全般におけるアドバイザー業務
80	日本語教師研修	メキシコ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	メキシコ国内・中米カリブ諸国の日本語教師を対象とした教師研修の実施
81	初等教育日本語教育支援	メキシコ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	メキシコ国内で小学生に日本語教育を実施している機関を対象に行うカリキュラム・教材作成支援
82	バヒオ地域への日本語教育支援	メキシコ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	バヒオ地域内の日本語教育機関と日本語教師に対し、オンラインインタビューによる情報収集と、オンライン教師研修を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
83	海外事務所助成（メキシコ日本語教師会主催事業）	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	さくらネットワークメンバーのメキシコ日本語教師会が主催する事業に関し、その経費の一部を助成
84	海外事務所助成（メキシコ日本語教師会主催事業以外）	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	さくらネットワークメンバー以外の日本語教育機関が主催する事業に関し、その経費の一部を助成
85	「みなと」搭載コース	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	中南米スペイン語圏母語話者を対象としたオンラインコース開講及び運営、メキシコ日本文化センターオリジナル「初級からビジネス日本語A2」教師サポート付きコースパイロット実施
86	メキシコ国立自治大学付属第6高校 日本語クラブ（共催）	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	メキシコ国立自治大学付属第6高校（通称Prepa6）にて日本語クラブ共催
87	独習者実態調査	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	メキシコ国内の日本語独習者の実態調査
88	日本語教育広報活動	メキシコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	JF日本語教育スタンダードや「みなと」等の広報に使用するチラシやパンフレットの作成、SNS等での有料広告を利用した宣伝を実施。及び「みなと」利用促進を目的とした、Facebook掲載用「みなと」広報コンテンツ（マンガ・イラスト）を作成
89	オンライン学習素材作成コンテスト	メキシコ	2020/11/1 ～ 2020/12/31	メキシコ、中米カリブ地域の日本語学習者を対象に、オンラインで学ぶことができる学習素材を作成し、その有用性や完成度を競うコンテストを実施
90	IT環境未整備地域・学習者向け日本語教育支援	メキシコ	2020/11/1 ～ 2020/12/31	域内日本語教師によるIT環境未整備地域・学習者向け日本語教育支援の具体的実践をまとめたハンドブックを作成し、メキシコ日本文化センターウェブサイトにて公開。及びハンドブックの公開に合わせてオンラインフォーラム「コロナ時代の日本語学習支援」を実施
91	日本語教育コンテンツ作成・配信	メキシコ	2020/11/1 ～ 2021/3/31	JF日本語学習ウェブサイトや教材を紹介するアニメーション動画、日本語学習者のための日本文化紹介動画及び学習用パワーポイントを作成し、メキシコ日本文化センターYouTubeチャンネルにて公開

(7) サンパウロ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
92	日本語アドバイザー業務	ブラジル	2020/04/01 ～ 2021/03/31	サンパウロ日本文化センターの日本語上級専門家や日本語講師による日本語教育に関する講義を、ブラジル各地の日本語教育機関の要請に基づき、オンラインにて実施
93	南米日本語アドバイザー業務	ブラジル	2020/04/01 ～ 2021/03/01	ブラジル以外の南米各国の日本語教師会セミナー等に日本語アドバイザーが出講してオンライン講演を実施すると共に、新型コロナウイルス感染拡大の影響による各国の日本語教育の動向に関する情報収集の実施
94	「国境なき言語」等高等教育 日本語教育促進事業	ブラジル	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ブラジル教育省から全国連邦高等教育機関指導者協会に引き継がれた日本語支援プログラム「国境なき言語」の2021年度のコース始動に向けて、5つの連邦大学と調整、また元チューターへの日本語研修の実施
95	中等教育教師及び生徒向けサンパウロ研修	ブラジル	2020/07/01 ～ 2020/07/31	ブラジル各地の公教育機関の日本語教師に「子どもCan-do」を基盤とした実践を体験してもらうことで、サンパウロ日本文化センターの推進する日本語教育の形を共有
96	南米子ども日本語教育ネットワークの集い	ブラジル	2020/12/17 ～ 2021/01/17	幅広い年齢層の子ども日本語学習者が存在する南米において、「子どもの成長と育成」という観点から言語教育について教師間で学び合える場を提供し、子どもの日本語教育に関わる教師のネットワーク形成を支援

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
97	日本語教育学会支援	ブラジル	2020/09/09 ～ 2020/09/11	2年に一度ブラジルで開催される日本語／日本研究学会にサンパウロ日本文化センターの日本語講師がパネリストとして出席。また、南米各国の実践をブラジルの日本語教育関係者と共有
98	初中等イラストコンクール	ブラジル	2020/09/01 ～ 2020/09/30	初・中等教育課程の公教育部門に所属する日本語学習者を対象に「私の近くにある日本」をテーマに日本語学習呼びかけの写真コンクールを実施。新型コロナウイルス感染拡大により、イラスト原本の提出が困難であったことから写真コンクールに企画を変更。最終的に14校302名の参加があり、優勝者をはじめとする優秀作品を2021年のカレンダーとして作成し、コンクール参加校へ配付
99	ビデオコンテスト	ブラジル	2020/11/02 ～ 2020/11/27	学習奨励活動や日本語講座の広報として活用できるよう、「おうちでブラジル」をテーマにビデオコンテストを開催、優秀作品をサンパウロ日本文化センターのYouTubeチャンネルに掲載
100	さくらネットワーク機関向け助成事業	ブラジル	2020/04/01 ～ 2021/03/01	さくらネットワーク機関であるブラジル日本語センター主催の「ふれあいセミナー」に対する助成を実施。本セミナー（オンライン開催）には「日本」または「日本語」をキーワードに南米地域の中学生が集まり、日本に関連したさまざまなワークショップに参加。本セミナーを通じて日本語学習者間同士の交流が深まり、若年層における日本語学習者ネットワークの構築と日本語学習への意欲増大に寄与
101	小規模助成事業（さくら以外）	ブラジル	2020/04/01 ～ 2021/03/31	リオデジャネイロ州立大学が主導する同州公教育での日本語学習拡大推進プロジェクトに対して助成支援を実施、同プロジェクトを介して合計193名が日本語講座を受講
102	JF講座運営	ブラジル	2020/04/01 ～ 2021/03/31	JFスタンダードに準拠した教材『まるごと』を使用したJF講座をブラジル有数の日本語教育機関のひとつである日伯文化連盟と共催で実施
103	「みなと」搭載コース	ブラジル	2020/04/01 ～ 2021/03/31	「みなと」を活用した、まるごとオンラインコース（教師サポート付き）を実施
104	南米複言語子どもコーパス	ブラジル	2020/04/01 ～ 2021/03/31	南米における子ども（5歳～15歳）及びJHL（Japanese as Heritage language）児童生徒の日本語教育に必要な基礎言語資料の収集、データベース化を図り、「子どもCan-do」を使ったカリキュラム・シラバスを開発
105	文化日本語講座	ブラジル	2020/05/01 ～ 2021/01/29	新型コロナウイルス感染拡大状況下でも実施可能な日本文化として、オンラインでの「紙芝居」を取り上げ、オンライン上での「紙芝居」読み聞かせの事業を実施

(8) ローマ日本文化会館

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
106	日本語アドバイザー業務	イタリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語教師、専門家、関係機関からの情報収集等、ローマ日本文化会館が日本語事業を実施するために必要な業務全般
107	イタリア日本語教育協会（AIDLG）研修会開催支援	イタリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	イタリアで唯一の全イタリアを対象とした日本語教師会であるイタリア日本語教育協会（AIDLG）研修会の実施運営を支援
108	日本語会話会	イタリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語の母語話者ボランティアの協力を得て、イタリア人日本語学習者に日本語を使って会話する場を提供
109	セミナー・巡回指導（イタリア国内）	イタリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語教育が盛んな地方や中等教育における日本語教育実施地域等に、ローマ日本文化会館派遣日本語専門家等を派遣し、当該地域の日本語教師を対象とする研修会を開催することによる、当該地域における日本語教師間ネットワークの構築への支援

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
110	セミナー・巡回指導（イタリア国外）	イタリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	欧州内担当国にローマ日本文化会館派遣日本語専門家等を派遣し、当該地域の日本語教師を対象とする研修会を開催することによる、当該地域における日本語教師間ネットワークの構築への支援
111	第5回「ジャパン・ボウル」イタリア大会実施支援	イタリア	2021/01/01 ～ 2021/03/31	ロンバルディア州の日本語教師有志による実行委員会が主催する、高校生のための日本語・日本文化クイズ大会「ジャパン・ボウル」のイタリア大会への支援
112	日本語講座運営	イタリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ローマ日本文化会館において一般向けJFスタンダード準拠日本語モデル講座を開講
113	「みなと」搭載コース運営（2019-2020後期）	イタリア	2020/04/01 ～ 2020/06/30	2018年度に開始したアニメ・マンガの日本語A1（あいさつ）教師サポート付きコースを引き続き実施
114	「みなと」搭載コース運営（2020-2021前期）	イタリア	2020/09/01 ～ 2020/12/31	2018年度に開始したアニメ・マンガの日本語A1（あいさつ）教師サポート付きコースを引き続き実施
115	イタリア高校向け日本語マルチメディア教材の開発支援	イタリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	イタリアにおける中等教育機関向け日本語普及活動の一環として、高校生の利用に特化したeラーニング教材を開発
116	パヴィア大学政治社会学部内における日本語教育への支援	イタリア	2020/09/01 ～ 2021/03/31	パヴィア大学政治社会学部内で実施中の日本語教育について、講師謝金の一部を支援

(9) ロンドン日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
117	日本語アドバイザー業務	英国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	英国の日本語教育振興のために行う（1）基盤整備事業（教育機関等への支援）、（2）情報収集活動、（3）情報発信
118	日本語教師研修	英国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	JF/BATJ共催セミナー、初中等教育段階教師向け研修
119	教師のためのICT活用講座	英国	2020/11/28 ～ 2021/03/23	新型コロナウイルス感染拡大状況下でのオンライン授業実施によりICTツールが繁茂する中、新しいアプリやツール等の「知識」提供に終始する場ではなく、参加者自身がツールを選択する力、活用する力をつけていくことを目的とし、「ICTリテラシー」の向上を目指した研修
120	日本語カップ	英国	2020/06/27	英国で日本語を外国語として学ぶ中高生を対象とした日本語スピーチコンテスト
121	大学生のための日本語スピーチコンテスト	英国	2021/03/06	英国及びアイルランドで日本語を外国語として学ぶ大学生を対象とした日本語スピーチコンテスト
122	アドボカシー活動	英国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	英国における日本語学習振興のために行う、学習者や関係諸機関等に対するアドボカシー活動
123	海外事務所助成（さくら）	英国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	英国内さくらネットワーク加盟6機関及びヨーロッパ日本語教師会に対する助成
124	海外事務所助成（さくら以外）	英国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	英国内における機関を対象とした当該機関が実施する日本語教育事業に対する助成

(10) マドリード日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
125	日本語アドバイザー業務	スペイン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	スペイン・ポルトガルにおける日本語教育アドバイザー業務、及び欧州派遣アドバイザー業務

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
126	日本語教師研修	スペイン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	新型コロナウイルス感染拡大の影響で当初予定していた巡回・機関内セミナーが対面形式で実施できなくなったため、代わりにオンライン講演会を計3回、そしてポルトガル日本語教師会の講演会をオンライン上で1回実施
127	日本語教育ネットワーク強化事業	スペイン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	(1) ネットワーク会議 (EOIまたは大学日本語専攻教育) (2) 第4回語劇コンクール (共催) はオンラインで実施 (3) 第12回APJE総会兼研修会 (共催) もオンライン形式で開催
128	日本語教材制作	スペイン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	(1) 「旅行の日本語」教材冊子印刷 (2) 50音表ポスター制作
129	日本語学習者奨励活動	スペイン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	(1) ポップカルチャーイベントへのブース出展 (Japan Weekend Madrid, Manga Barcelona, Fitur 計3回) は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止 (2) 日本語会話クラブ Vamos a Nihonguearはオンライン形式に切り替えて計3回開催
130	アドボカシー活動	スペイン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	(1) 中高生の学習者を対象とした日本語学習機会をオンラインでJALと共催で提供
131	海外事務所助成 (さくら)	スペイン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	(1) スペイン日本語教師会 (APJE) (2) バルセロナ自治大学
132	海外事務所助成 (さくら以外)	スペイン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	スペインにおける日本語教育の発展に必要なさまざまな活動への支援を通して、日本語普及を進めることを目的とし、年5案件の公募を実施
133	日本語講座運営	スペイン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	マドリッド日本文化センター (主催)、カサ・アジア (共催)、一般成人向けの日本語講座を運営。新型コロナウイルス感染拡大以降はオンライン授業に切り替え
134	「みなと」搭載学習者向けコース	スペイン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	「みなと」運用日本語コースを開講・運営

(11) ケルン日本文化会館

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
135	日本語アドバイザー業務	ドイツ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	担当国 (ドイツ、オーストリア、スイス) の日本語教育機関が実施する事業への出講・参加、情報収集、意見交換等の業務
136	ケルン日本文化会館日本語教師研修会	ドイツ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ケルン、ベルリン等にてケルン日本文化会館が主催・共催する日本語教師向けの研修会
137	日本語体験講座	ドイツ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ケルン日本文化会館以外での文化事業等に連携した日本語体験講座を実施
138	中等教育機関 日本語教育実施校アドボカシー	ドイツ	2020/12/01 ～ 2021/01/31	日本関連グッズを日本語教育実施校校長宛に送付するほか、文化備品の貸出を実施
139	日本語小規模助成 (さくら)	ドイツ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	さくらネットワークメンバーを対象とし、小規模助成を実施
140	日本語講座運営	ドイツ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	JFスタンダード準拠講座 (本コース: 3か月半/年度に2回 [春夏及び秋冬]、日本語学習1日体験コース: 「入門体験コース」 「日本語しゃべりーれん」) を実施
141	継承日本語教育オンラインプラットフォーム作成	ドイツ	2021/03/01 ～ 2021/03/31	継承語教育機関・グループ等に関するオンラインプラットフォームを、今後の拡張が可能な形で構築

(12) パリ日本文化会館

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
142	日本語アドバイザー業務	フランス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	フランスの日本語教育機関が実施する事業への出講・参加、情報収集、意見交換等
143	中等教育日本語教師研修会	フランス	2020/11/06 ～ 2020/11/07	仏国民教育省関係者の実施協力のもとに行われる全国規模のフランスの中等教育機関に所属する日本語教師向け研修会をオンラインで実施
144	欧州日本語教育研修会	フランス	2020/07/17 ～ 2020/07/18	オンラインでの実施。欧州全体での日本語教育の質の向上と振興を図り、欧州各地の指導的立場の日本語教師のネットワークと実践共有を促進するための、欧州各国に共通するテーマに基づく研修、ワークショップ
145	オンライン研修会	フランス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	フランスの日本語教師を対象としたオンライン上の日本語教師研修。地方在住者を含め、広く日本語教育に関する知識を得、情報を交換する継続学習の場を提供
146	中等支援	フランス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語教育を行う中等教育機関に図書寄贈を実施
147	CAPES支援	フランス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2017年から新設された日本語正規教員資格（カペス・エクステルヌ）日本語部門の維持・拡大のための、人材育成を通じた支援。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、教材寄贈を実施
148	JF講座	フランス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	JFスタンダードに基づく日本語講座を開講
149	みなと搭載コース	フランス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	「JFにほんごeラーニング みなと」教師サポート付きコースの運営

(13) ブダペスト日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
150	日本語アドバイザー業務	ハンガリー	2020/04/01 ～ 2021/03/31	中東欧地域の日本語教育支援及び域内ネットワーク強化のため、オンラインでの国内外指導、日本語教育状況調査、シンポジウム・ネットワーク会議へのオンラインでの参加等を実施
151	中東欧日本語教育研修会	ハンガリー	2021/02/01 ～ 2021/02/28	中東欧域内でニーズの高いテーマを設定し、国外から招へいた講師による基調講演、中東欧の代表的日本語教育機関による発表等を実施
152	日本語教師研修	ハンガリー	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ハンガリー国内日本語教師研修、ハンガリー日本語教育シンポジウム、オンライン研修を実施
153	日本語学習者奨励活動：日本語動画コンテスト	ハンガリー	2020/10/01 ～ 2020/11/30	実践的な日本語能力の向上を奨励する目的で、主に高等教育機関で学ぶ学生及び社会人を対象として日本語動画コンテストを実施
154	日本語学習者奨励活動：「語り芸と日本語」の動画配信及びオンライン版ライブワークショップ	ハンガリー	2020/09/01 ～ 2021/03/31	2018年度文化交流使・玉川奈々福氏に依頼し、現代や現代に近い平易な日本語を用いた「語り芸」の浪曲の動画を作成、ハンガリー語字幕及び英語字幕を付して配信。動画の配信にあわせ、同氏を迎え、語り芸に関するライブトークや日本語による発音・口演等のワークショップを通訳付きで実施
155	拠点助成業（さくら以外）	ハンガリー	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ハンガリー国内の日本語教育機関（さくらネットワークメンバー以外）に対する謝金助成の実施
156	JF日本語講座運営	ハンガリー	2020/04/01 ～ 2021/03/31	一般市民を対象にJFスタンダードに準拠した日本語講座を実施
157	文化日本語講座	ハンガリー	2020/04/01 ～ 2021/03/31	主にゼロ初級者を対象に、日本文化を取り上げつつ簡単な日本語の語彙・表現も学習する「文化日本語コース」を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
158	みなとオンライン講座	ハンガリー	2020/04/01 ~ 2021/03/31	ブダペスト以外の地域に在住する日本語学習者は、日本語教育機関での学習機会がないという実態にあわせて、地方在住者の学習者支援としてオンライン講座を実施

(14) モスクワ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
159	日本語アドバイザー業務	ロシア	2020/04/01 ~ 2021/03/31	ロシア及びアルメニア、モルドバ等におけるアドバイザー業務等
160	日本語教師研修	ロシア	2020/04/01 ~ 2021/03/31	オンラインで日本語教師セミナーを実施
161	日本語教育ネットワーク強化	ロシア	2020/04/01 ~ 2021/03/31	ロシアCIS日本語教師会支援
162	日本語学習者奨励活動	ロシア	2020/04/01 ~ 2021/03/31	恒例の「モスクワ国際学生日本語弁論大会」に代わって、オンラインで「ユーラシア学生弁論大会<日本語チャレンジ2021>」を実施。小中高校生徒を対象にオンラインで「夏期子供日本語講座」を実施
163	日本語講座運営	ロシア	2020/04/01 ~ 2021/03/31	オンラインで日本語講座を実施

(15) カイロ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
164	日本語アドバイザー業務	エジプト	2020/04/01 ~ 2021/03/31	エジプト及び中東地域の日本語教育に関し、カイロ日本文化センター付日本語教育専門家によるアドバイスの実施
165	日本語教師養成講座	エジプト	2020/09/01 ~ 2021/03/31	慢性的な教師不足という現状の打開に向け、日本語教師志望者を対象とする教師養成講座の開催
166	中東北アフリカ日本語教育セミナー	エジプト	2021/01/24 ~ 2021/01/25	中東北アフリカ地域の日本語教師を対象とするセミナー開催基調講演、分科会、参加者プレゼンテーション等の実施
167	アドボカシー活動	エジプト	2020/04/01 ~ 2021/03/31	当地カイロで開催される「外国語展」ブース参加また日本語学習者の新規開拓に資するテーマの講演会開催
168	海外事務所助成（さくら）	エジプト	2020/04/01 ~ 2021/03/31	エジプトのさくらネットワーク機関（カイロ大学、アインシャムス大学）が実施する日本語関連事業に対する助成
169	海外事務所助成（さくら以外）	エジプト	2020/04/01 ~ 2021/03/31	エジプトのさくらネットワーク機関以外の団体が行う日本語関連事業に対する助成
170	日本語講座運営	エジプト	2020/04/01 ~ 2021/03/31	カイロ及びアレキサンドリアにて一般学習者コースの開講18週間（5か月）コース×2回
171	「みなと」搭載コース	エジプト	2020/04/01 ~ 2021/03/31	エジプト及び中東地域の遠隔地に居住する日本語学習者や日本語教師のためのオンラインコース開講

(16) ラオス日本センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
172	地域の日本語教育の強化・促進支援事業 (中・高等教育機関)	ラオス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ビエンチャンの中等・高等教育機関における日本語教育及び日本文化のための訪問授業
173	日本語教育セミナー	ラオス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ラオス国内日本語教育関係者対象日本語教育セミナーを実施
174	JF講座受講者向け多読活動	ラオス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	JF講座受講者対象多読活動を実施
175	地域の日本語教育の促進支援事業 (パク セー・ルアンパバン・サワナケート・ビエ ンチャン県)	ラオス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	地方中等・高等教育機関における日本語教育及び日本文化紹介のための訪問授業
176	日本語講座運営	ラオス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ラオス日本センターにおいて、一般学習向けの日本語講座を運営すると共に、JF講座の広報活動、図書館運営等の実施
177	JFスタンダード準拠日本語講座	ラオス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	JFスタンダード準拠日本語講座 (1ターム目: 3月～7月、2ターム目: 9月～1月)、短期コースや企業向けレッスンの実施 (随時)
178	第5回『まるごと』ラオス・カンボジア会 議	ラオス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ラオス日本センター、カンボジア日本人材開発センターの現地専任講師と日本語専門家による講座運営についての実践報告及び情報・意見交換
179	テーマ別短期日本語、日本文化体験講座	ラオス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本の文化のテーマ別に紹介する短期体験型講座の実施

(17) ウクライナ日本センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
180	日本語講座運営	ウクライナ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	一般成人 (含む大学生) 向けの日本語講座

(18) カザフスタン日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
181	第7回JFスタンダード準拠『まるごと』研 修	カザフスタン	2021/03/01 ～ 2021/03/19	日本語教師及び日本語教師を目指す人材を対象としたJFスタンダード準拠教材『まるごと』に関する研修
182	日本語講座運営	カザフスタン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	カザフスタン日本人材開発センターにおける日本語講座の実施・運営

(19) ウズベキスタン日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
183	日本語講座運営	ウズベキスタン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	一般学習者向けの日本語コース、JFスタンダード準拠講座、日本語能力試験 (JLPT) 体験講座及び相互理解 (文化日本語) 講座の運営

(20) キルギス日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
184	日本語でプレゼンテーション会	キルギス	2020/11/27 ～ 2021/02/26	日本語を使う機会の少ないキルギスの日本語学習者のため、学習成果発表や学習者間交流を通して学習意欲を高めることを目的に、日本人ゲストを迎えて自由参加型の日本語プレゼンテーション会と交流会を実施
185	日本語講座運営	キルギス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	キルギス共和国日本人材開発センターにおいて、一般学習者を対象にしたJFスタンダード準拠講座『まるごと』コースを中心に、ジュニアコース、日本語能力試験（JLPT）体験講座、集中日本語コース等を実施

(21) シドニー日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
186	アドバイザー業務	オーストラリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	シドニー日本文化センターの実施する日本語教育関連事業に関連する情報収集・情報提供、日本語教育関係者及び大使館・総領事館等の在外公館等との協議のため、所長、日本語教育担当スタッフらが豪州各地に出張を実施のほかオンラインでも実施
187	日本語教師短期集中研修（インテンシブセミナー）	オーストラリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	オーストラリア及びニュージーランドの初中等教育機関の日本語教師を対象とした、日本語教授技能及び日本語運用能力の向上、教材紹介、情報交換、ネットワーキング強化を目的とする短期集中セミナーは新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止のため、オンライン上でのセミナーを年6回実施
188	出張教師研修	オーストラリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	シドニー日本文化センターの日本語専門家らが現地に外向き、その地区の日本語教師を対象とした出張教師研修を実施すると共に、コンサルティングや情報収集・ネットワーキングを実施。一部オンラインでも実施。また国内外の学会に参加し国際交流基金の取組や実践を発信
189	日本語教育セミナー	オーストラリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	オーストラリアの日本語教育が抱える課題に適した講師による日本語教育セミナーをオンラインで実施。企画・運営にあたっては、近隣の高等教育機関とも協働
190	Advisory Committee Meeting	オーストラリア	2021/03/12	各州教育省日本語教育担当者、日本語教育アドバイザー、日本語教師会代表者、初中等段階に関連の深い大学関係者、主要カウンターパート等がオーストラリアの日本語教育の現状について話し合い意見交換を行うAdvisory Committee Meeting（ACM）をオンラインで開催
191	全豪日本語教育シンポジウム（NSJLE）	オーストラリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	各分野・テーマにおける日頃の研究や実践の発表・共有の場を提供すると共に、州や教育段階を越えた情報交換及びネットワークの構築・強化を目的に、隔年でメルボルンとシドニーで交互に実施するオーストラリア唯一の全豪規模の日本語教育シンポジウム。第5回シンポジウムは新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期。論集を編集及び発行
192	日本語教材作成・整備	オーストラリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	全豪統一カリキュラムに沿った教材・教具の作成及び提供・発信。シドニー日本文化センターがインターネット上で提供している教材や教師支援教材について、全豪カリキュラムや教師のニーズに沿った改良・充実を図るほか、他州協力機関への教材・教具の整備を実施
193	ビデオまつり	オーストラリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語を使ったビデオ作品制作を通じたクラス活動の支援。オーストラリア及びニュージーランド各地から寄せられる日本語を使った映像作品を審査のうえ表彰し、優秀作品をシドニー日本文化センターウェブサイトにて公開

<日本語普及事業> 日本語事業費／2. 海外事業費／(1) 国際交流基金海外事務所／日本センター事業〔1〕

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
194	センタービジット	オーストラリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	初等・中等教育機関から日本語学習者のシドニー日本文化センター訪問を受け入れ、書道や風呂敷・浴衣着付けやお祭りの縁日等の日本文化体験機会を提供。新型コロナウイルス感染拡大の影響により一部オンラインで実施。学習者がアクティビティの中で日本語を学び使用する様子を見せると共に、資料を提供することを通じ、引率の日本語教師らの教室活動を支援
195	アドボカシー招へい	オーストラリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	学校教育における外国語科目の実施と言語選択に大きな権限を持つ有力な学校長を対象に、学校訪問や日本文化体験・先端技術見学等を通して、外国語教育とりわけ日本語教育の有効性をアピールし、日本語教育の継続・導入を促すアドボカシー訪日事業を実施。新型コロナウイルス感染拡大の影響により訪日は中止。代わりにビデオの制作や小冊子を発行
196	さくらグラント	オーストラリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	オーストラリア国内のJFにほんごネットワークメンバーが実施する周辺波及効果の高い日本語事業に対する助成を実施
197	ミニグラント（教材購入）	オーストラリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	オーストラリアの初等・中等教育段階の日本語教育実施校を対象に、教材を購入する際の経費を一部助成。日本語教育の新規導入校に優先対応のほか、自然災害による被害を受けた学校に対し支援を実施
198	ミニグラント（弁論大会）	オーストラリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	全豪各地で開催される州レベルの日本語弁論大会に対し実施経費の一部を助成
199	日本語講座運営	オーストラリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	「JF日本語教育スタンダード」に準拠した日本語講座の実施。初級から上級まで8レベルの、各10週間×4タームのスタンダードコースを実施のほか、短期のお試しコースを実施。新型コロナウイルス感染拡大の影響により大部分をオンラインで実施
200	「みなと」搭載コース	オーストラリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	「JFにほんごeラーニング みなと」を活用した教師サポート付きオンライン日本語講座の実施
201	継承語教育支援のための事前調査	オーストラリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2019年度に実施したシドニーでのパイロット調査を踏まえ、全豪でパイロット調査を実施

(22) 全世界共通

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
202	JF講座調整員派遣	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	JF講座運営のため、パリ日本文化会館、マドリッド日本文化センター及びモンゴル、カンボジア、ラオス、ウズベキスタンの各日本センター日本語講座部門に調整員を派遣
203	『まるごと』の購入送付（日本センター分）	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	海外事務所／日本センター宛での『まるごと』購送のうち、日本センター分（ラオス、モンゴル、カンボジア）

合計額 358,496,748 円
うち共通経費 0 円

2. 海外事業費 / (2) 国際交流基金海外事務所 / 日本センター事業 [2]

国際交流基金海外事務所や日本人材開発センター（日本センター）日本語講座部門において、国・地域の日本語教育事情に応じた日本語普及 / 支援事業（日本語教師研修、ネットワーク会議、教材制作、日本語教育機関支援等）を実施

(1) 北京日本文化センター				
	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語アドバイザー業務	中国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	他の事業に特定できない用務のための出張旅費、人件費、広報費、諸謝金、会議費、市内交通費、書籍購入費、学会参加費。教育部直轄の人民教育出版社主催の地方研修への出講や、昨今急速に学習者数が伸長している地方への調査出張等も実施
2	第4回全国中等二外日本語教師研修会	中国	2020/11/01 ~ 2020/11/30	第二外国語として日本語教育を実施している中等教育機関の日本語教師を対象とする研修会。2017年より引き続き教育部直轄の人民教育出版社と共催。中等二外日本語教育のさらなる推進、異文化理解に関する日本語授業の質的向上、『艾琳学日語』の使用促進、教師間ネットワーク形成を企図。2020年11月、北京日本文化センターにてオンライン実施
3	地域巡回日本語教師研修会（中等・大学）	中国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	中国の地方都市の日本語教師を対象とし、北京日本文化センター派遣日本語専門家が各地へ出張して現地の中等・大学等教育機関と共催で行う1~2日間の教師研修会。淮安、上海の2都市で実施
4	2020年大学日本語教師教授法集中研修会	中国	2020/08/12 ~ 2020/08/15	JFメソッドを生かした教授法を密に扱う集中研修会。自身の扱っている教科書を使い、研修で学んだ内容を生かした模擬授業を行うことが目標。第1回の2020年度は「読むことを教える」及び「文法を教える」をテーマに8月に北京日本文化センターでオンライン実施
5	2020年日本語教育学実践研修	中国	2020/07/22 ~ 2020/07/25	日本語教育学の理論を実践に結び付け、実践から理論へ帰納することを目的とし、全国の中堅・若手の大学日本語教師を対象に、日本語教育に関する講義を中心とする「実践・内省重視型」夏季集中研修。2020年度は7月にオンラインで実施。実施後、参加者各自の教育現場における実践を経て提出されたレポートに基づき選抜された参加者に「第5回 “日本語教育学の理論と実践をつなぐ” シンポジウム」開催と合わせ実践研究発表会を実施し、発表の場を提供。北京日本学研究中心と共催
6	第5回 “日本語教育学の理論と実践をつなぐ” シンポジウム	中国	2021/03/12 ~ 2021/03/13	2016年3月に開催した『日本語教育基礎理論と実践シリーズ叢書』全巻刊行記念「日本語教育学の理論と実践をつなぐ」国際シンポジウム及び2017年3月、2018年3月、2019年3月、2020年3月に開催のシンポジウムに引き続き第5回目。叢書の普及・活用も視野に入れながら、日本語教育学の理論と実践をめぐる基調講演、パネルディスカッション、自由研究発表、実践研修成果レポート発表会から構成。中国内外の研究者や教師同士のネットワーク強化も企図。2020年度はオンラインで実施
7	中等日本語教師ネットワーク構築及び第二外国語としての日本語教育普及支援	中国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	第二外国語及び異文化理解教育としての中等日本語教育を拡充していくべく2019年に開設した「つながる日本語教育」ウェブサイトの運営を継続。また、2019年に引き続き第2回の中等日本語教師教案コンテスト（優秀者はNC中等訪日研修への参加に推薦）も実施。これらにより、中等教育における実践の共有を目指すネットワークの構築を企図
8	中国版『まるごと』現地出版	中国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	北京外国語大学直轄の外語教学与研究出版社より、『まるごと』中国版入門を出版。11月には大連で出版記念セミナーも実施
9	『まるごと』体験講座	中国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	教材『まるごと』普及を目的とした3日間の初学者向け講座を年4~6回程度実施。北京日本文化センター会議室を会場とし、SNS等で参加者を募集。日本に旅行に行く際等に気軽に使える日本語フレーズの教授を行うことで、日本語に対する興味関心を喚起し、あわせて中国版『まるごと』の認知向上を企図

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
10	さくらネットワーク助成	中国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	中国のさくらネットワークメンバーを対象とした助成プロジェクト。旧「さくらネットワーク助成（本部助成）」の方法を踏襲し、2019年度12月に締切を設け申請受付する中規模の助成プロジェクトを「さくらネットワーク助成」とし、年間を通して受け付ける小規模の助成プロジェクトを「小規模助成（さくら）」として整理
11	小規模助成（さくら）	中国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	中国のさくらネットワークメンバーを対象とした助成プロジェクト。旧「さくらネットワーク助成（本部助成）」の方法を踏襲し、2019年度12月に締切を設け申請受付する中規模の助成プロジェクトを「さくらネットワーク助成」とし、年間を通して受け付ける小規模の助成プロジェクトを「小規模助成（さくら）」として整理。日本語教育関連のシンポジウム、日本語教師研修、教材制作事業等を支援
12	規模助成（さくら以外）	中国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	中国のさくらネットワーク中核メンバーを除く、中国国内の日本語教育機関、教師会等の団体が実施する日本語教育普及に資する非営利事業に対し、開催経費の一部を助成するプロジェクト。年間を通じて申請を受付

(2) ジャカルタ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
13	日本語アドバイザー業務	インドネシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ジャカルタ日本文化センターの日本語専門家がインドネシア国内において実施する日本語教育アドバイザー業務、中等教育支援・高等教育支援・専門家現地業務のうち、職員の出張、臨時職員雇用、会議、備品・消耗品等の購入、日本語専門家の執務用参考書籍購入等、所要経費を他のプロジェクトに分割計上が困難な事業
14	高校新教科書研修	インドネシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	新カリキュラム（カリキュラム2013）に準拠した高校日本語教科書『にほんご☆キラキラ』を使った教授法等に関する高校教師向けの研修。対面式の研修と共に、オンライン研修も実施
15	JF日本語教育スタンダード研修	インドネシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	高等教育や民間日本語学校の教師向けのJF日本語教育スタンダードの内容や『まるごと』の使い方等に関する研修
16	専門家会議	インドネシア	2020/04/20 ～ 2020/04/22	国際交流基金派遣の日本語専門家等、インドネシアの日本語事業関係者が集まり、国際交流基金の日本語事業の全体方針の確認、課題の検討と協議、各専門家の活動報告等を行うための会議
17	高校日本語教師会支援	インドネシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	州高校日本語教師会に対して勉強会やセミナー等の活動経費や、高校日本語教師会年次総会の一部を助成
18	日本語教育学会支援	インドネシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	インドネシア日本語教育学会の9つの地方支部の勉強会・セミナー等の活動経費の一部を共催分担金として支援すると共に、日本語専門家による出講等を実施
19	『まるごと』現地出版	インドネシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠コースガイドの『まるごと』の現地出版
20	海外事務所助成（さくら）	インドネシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	さくらネットワークのメンバー機関に対する助成事業
21	海外事務所助成（さくら以外）	インドネシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	さくらネットワーク以外の日本語教育機関（主に日本語の主専攻を有する大学）に対する助成事業
22	日本語講座運営	インドネシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	事務所が運営するJF日本語講座に関連する業務一般
23	「みなと」搭載学習者向けコース	インドネシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	オンラインと対面式を織り交ぜたハイブリット型の日本語講座。学習者対象コースのほか、教師対象の「みなと」短期コース開講

(3) バンコク日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
24	日本語アドバイザー業務	タイ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	バンコク日本文化センターの日本語事業の重点の一つである中等教育課程における日本語教育支援に資する取組として、地方ベースで活動する日本語派遣専門家の活動に注力する。タイ派遣の全専門家が参加する専門家全体会議や地方派遣専門家が主体的に計画・実施する日本語教育関連事業も本事業内予算で支弁
25	教師キャンプ	タイ	2021/03/27 ~ 2021/03/31	2021年3月にタイ教育省と共催にて実施。今後実施予定の「日本語インテンシブキャンプ」に先駆けてインテンシブキャンプの内容を教師間のキャンプで共有しブラッシュアップさせる。あわせて参加教師の教案作成のスキル向上を狙う事業
26	日本語教育セミナー（オンライン）	タイ	2021/02/13	高等教育機関及び民間日本語教育機関所属講師を主対象として日本語教育の向上や関係者ネットワーク構築に資するセミナーをオンラインにて実施
27	現地語教科書『あきこ 改訂版』普及・促進事業	タイ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	現地教科書『あきことともだち』の2017年度の改訂に際し、あわせて作成した新内容に準拠の教授用指導書を用い、中等教員向けに同教科書の効果的活用法やCan-doのコンセプトについて伝授するセミナーを実施
28	タイ高専日本語教育関連事業	タイ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	2019年度に新設されたタイ高専及びその関連校であるPCSHS各校の日本語教師向けの研修事業等を実施
29	弁論大会	タイ	2020/11/15	在タイ大使館や日本商工会議所、日本人会等と共催で実施している弁論大会を継続して実施する事業。高校生の部と大学生の部の2部構成とし、日本語でのスピーチ力を競技する事業
30	日本語学習者奨励事業	タイ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本語学習に興味を持つ層、学習を検討している層を対象として、日本語学習歴のあるタイの芸能人のインタビュー動画を作成し、日本語学習魅力促進を行う事業
31	タイ国公務員向け日本語講座	タイ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	タイ国の外務省・教育省職員を対象に日本語講座を無料で実施。前期／後期の2回実施
32	小規模助成（さくらN向け）	タイ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	2016年度よりスタートしたさくらネットワーク機関が実施する日本語関連事業を対象とした小規模助成事業
33	小規模助成事業（さくらN以外）	タイ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	さくらネットワーク機関以外の教育機関が実施する日本語関連事業を対象とした小規模助成事業
34	日本語講座運営	タイ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本語講座に関わる諸経費
35	JFスタンダード準拠講座	タイ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	受講希望者が通学可能な平日夜間及び土曜昼間に講座を開講。タイ語版の発刊が完了した『まるごと』をメイン教材として活用し、同教科書の普及にもつなげる事業
36	文化日本語講座	タイ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本語講座に関わる諸経費
37	国費留学生渡日前研修	タイ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本政府の国費留学事業に協力する形で、留学内定者に対し入門レベルの日本語研修を実施
38	「みなと」独自コース運営	タイ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	過年度開発・開講した自学自習コースを継続して開講、必要に応じて改修を実施

(4) マニラ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
39	日本語アドバイザー (マニラ)	フィリピン	2020/04/01 ~ 2021/03/31	マニラ日本文化センターの日本語専門家による任国内におけるアドバイザー業務及びそれに付随する連絡調整等の派遣職員、現地職員業務
40	日本語アドバイザー (セブ)	フィリピン	2020/04/01 ~ 2021/03/31	セブ駐在日本語教育専門家の業務経費 アドバイザー業務及びそれに付随する連絡調整等の派遣職員、現地職員業務。 ・セブの高等教育機関等の巡回指導 (授業見学、コンテストへの審査協力、講演等) ・当地の教育行政関連機関との打合せや会議への出席 ・他の外国語教育実施機関との連絡会等への出席
41	サマーインテンシブ研修 (マニラ、セブ)	フィリピン	2020/04/01 ~ 2020/05/31	フィリピン教育省 (DepED) から依頼を受け、1年を通じてマニラとセブで日本語教師研修を実施。4月からは5期生の2年目研修を実施。 5期生を対象に実施する夏季集中研修。5週間 (24日間) にわたり、日本語教授法や日本語の授業を実施
42	フォロースルー研修 (マニラ、セブ)	フィリピン	2020/06/01 ~ 2021/03/31	夏季集中研修終了後、5期生を対象に毎月1回のペースで継続的に研修を実施
43	ペダゴジーセミナー (マニラ、セブ)	フィリピン	2020/07/01 ~ 2020/11/30	1期生から4期生を対象とした日本語教授法セミナー。平素日本語研修を受ける機会がない教師たちに、情報交換の場も提供。7月と11月に開催
44	人件費 (中等)	フィリピン	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本語教師研修関連の人件費
45	日本語教師フォーラム1 (5月)	フィリピン	2020/04/01 ~ 2020/05/31	日本語教師フォーラムでは、JFスタンダード、『まるごと』、特定技能関連教材等の背景にある第2言語習得研究についてセミナーを行う。さらに、現地の日本語教師の実践を発表できる場を設け、教師間の情報交換の場とする。5月はマニラ日本文化センターが主催
46	日本語教師フォーラム2 (11月)	フィリピン	2020/06/01 ~ 2020/11/30	日本語教師フォーラムでは、フィリピンの教師の最近の日本語教育に対する理解を深めるために、フィリピン日本語教師会と共同で内容を検討。11月はフィリピン日本語教師会が主催
47	エントリー補充開発 (エントリーシナジープロジェクト)	フィリピン	2020/04/01 ~ 2021/03/31	新しいカリキュラムでの言語能力の向上に対応するため、言語セクションを補充。現職教師による教材作成チームメンバーを中心に執筆し、4回の集合会議で確認・修正を行い、完成後はウェブでの公開及び150部印刷版を作成。作成チーム以外の教師に広く広報するために、マニラ以外に3地域でのセミナーを実施
48	日本語スピーチコンテスト	フィリピン	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本語学習者が日頃の学習成果を披露する場として、スピーチコンテストを実施。学生向けにはプレゼンテーションコンテストの導入を検討
49	NiViCon for Nihongojin	フィリピン	2020/07/01 ~ 2021/02/28	2019年まで行われていた「クイズビー」の代わりに2020年から実施している高校生対象の日本語ビデオコンテスト。学習成果を競い合う場として企画。1位~3位に入賞した学校から3名ずつフィエスタ内で行われる表彰式に招待
50	人件費 (JF講座)	フィリピン	2020/04/01 ~ 2021/03/31	JFS準拠コース (モデル・コース) の確立・公開と、現地講師の育成と確保を目的にしつつ、日本語学習者の裾野拡大を目指し、日本語学習に関心を持つ社会人や学生を対象に、A1レベルを中心にB1レベルまでの講座を開講
51	日本語事業基盤整備	フィリピン	2020/04/01 ~ 2021/03/31	マニラ日本文化センターの日本語事業全体に関わる主として日本語教育に関する執務用図書や日本語教材の購入

(5) ベトナム日本文化交流センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
52	日本語アドバイザー業務	ベトナム	2020/04/01 ~ 2021/03/31	教師研修、学習者奨励活動等の具体的事業を実施し、また、他機関の実施に支援、協力するための職員、日本語専門家等の基盤的活動。具体的には、職員、専門家の調査、視察等のための旅費、事業方針の検討や活動評価、全国規模の事業の企画・調整を行うための会議費、各地域の専門家の活動拠点（執務室）の借料や維持費、ベトナム人専任講師人件費等の経費から構成
53	日本語教師研修	ベトナム	2020/04/01 ~ 2021/03/31	中等日本語教師を対象に各教師研修を実施し、日本語教授能力や日本語能力の向上を企図
54	教師育成特別強化事業	ベトナム	2020/04/01 ~ 2021/03/31	ベトナム日本語教育における課題である教師の質の向上、教師不足の解消を目的に、教育訓練省や日本語教育を導入している大学と共催・協働し、新規日本語教師育成講座及び現職日本語教師教授法講座を実施
55	日本語教育ネットワーク会議	ベトナム	2020/04/01 ~ 2021/03/31	中等教育において日本語教育が実施されていることが確認できている8都市（ハノイ、ハイフォン、ダナン、フエ、クイニョン、HCM、ビンズオン、バリアブントウ）において、それぞれの地域の日本語教師、日本語教育関係者が集まり、課題の共有、課題解決に向けた協力、学習者奨励活動や日本文化紹介事業の共同実施地域等具体的な共同作業・事業を企画、検討する機会を作り、関係者間の協力体制構築を促進
56	日本語教育ネットワーク強化（日本語学会支援）	ベトナム	2020/04/01 ~ 2021/03/31	2016年度に新規設立認可されたベトナム初の日本語に関する学会「ベトナム日本語日本語教育学会」が活動を本格化してきているタイミングをとらえ、事務局の運営支援やセミナー・勉強会開催支援を行うことで、学会運営の環境を整え、日本語教育の質的・量的拡大を支援
57	日本語教材制作（初等、中等国定日本語教科書作成・改訂作業）	ベトナム	2020/04/01 ~ 2021/03/31	2016年度新学期に開始した小学校での日本語教育（第1外国語としての日本語教育）に対応する形で教科書及び付属の学習書を、過去4年間に教育訓練省及びハノイ国家大学外国語大学と共同で作成してきた。2020年度では7年生（日本の中学2年生に相当）の教科書を新規に作成。その他、パソコンを通じて学習できるeラーニング教材等付属教材もあわせて作成すると共に、初等日本語教師への研修も実施
58	海外事務所助成（さくら）	ベトナム	2020/04/01 ~ 2021/03/31	ベトナムの中核的日本語教育機関（さくらネットワーク中核メンバー）が、地域あるいはベトナム全体の日本語普及・日本語教育の発展を目的として実施する活動、事業に対して資金の支援を実施。また、海外の日本語教育機関と連携して実施する活動についても支援対象
59	海外事務所助成（さくら以外）	ベトナム	2020/04/01 ~ 2021/03/31	ベトナムの日本語教育機関等が日本語普及・日本語教育の発展を目的として実施する活動、事業に対して資金を支援。対象となる活動は学習者奨励活動、教材購入、会議、教材制作、自主企画事業
60	日本語講座運営	ベトナム	2020/04/01 ~ 2021/03/31	ハノイ、ホーチミンで実施、運営する日本語講座（JF講座）の実施及びJFスタンダードや『まるごと』の対外的普及事業。また、『まるごと』のベトナム語版作成及び作成後のワークショップ開催事業も展開
61	日本語講座運営（文化日本語体験講座）	ベトナム	2020/04/01 ~ 2021/03/31	ハノイ、ホーチミンで文化日本語体験講座をそれぞれ年4回を目安に実施。幅広いテーマで日本文化を紹介することを通じて、日本文化への理解を深めるだけでなくそのテーマ（お正月、華道、茶道、ふろしき、武道、おにぎり、かるた等）に関わる日本語も学習し、日本語学習者のさらなる学習意欲の向上を促進
62	海外日本語教育機関母語話者教師雇用促進事業	ベトナム	2020/04/01 ~ 2021/03/31	ベトナムの日本語教育機関がその教育内容の拡充を図るために日本語母語話者教師を雇用する場合に、その母語話者教師の雇用に伴う経費（給与、日本からの渡航費等）について助成。2020年度は1件継続

(6) ヤンゴン日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
63	日本語アドバイザー業務	ミャンマー	2020/04/01 ~ 2021/03/31	新型コロナウイルス感染拡大状況下で活動に制約を受けつつも、日本語専攻の大学院生への講義、他大学や民間日本語学校における日本語教育に関するコンサルや教師育成に係る業務、情報収集等を実施
64	日本語教師研修	ミャンマー	2020/11/14	ミャンマー在住の日本語教師を主対象に、第12回日本語教師セミナーをオンラインで実施し、ZOOMを使用している日本語オンラインレッスンの教授法トレーニングやネットワーキングの機会を提供
65	日本語学習者奨励活動	ミャンマー	2020/10/10 ~ 2021/01/31	大使館、MAJAとの共催で、日本語スピーチコンテスト、日本文学翻訳コンテストをオンラインで実施し、多くの日本語学習者・日本語話者のさらなる学習奨励に寄与

(7) モンゴル日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
66	モンゴル日本語教師日本語教育研修（集中研修）	モンゴル	2020/04/01 ~ 2021/03/31	モンゴルの初中等教育機関において日本語を教えている教師を対象に研修を実施。テーマや研修内容については、JF日本語専門家がカリキュラムを作成し、MOJCスタッフから1名担当者をつけて実施
67	第13回日本語教育シンポジウム（日本語教育45周年記念事業）	モンゴル	2020/04/01 ~ 2021/03/31	「第13回日本語教育シンポジウム」を開催。本シンポジウムでは、モンゴルの日本語教育・日本語教師が抱えている問題点や課題点の解決に資する研究者を日本より招へいし講演を実施。講演の後はパネルディスカッションまたは分科会を設定
68	多読本の作成と出版	モンゴル	2020/04/01 ~ 2021/03/31	モンゴルの初中等教育機関の日本語学習者を対象とした多読本を作成。2020年1月に実施した地方日本語教員教授法研修会に参加した日本語教師が地域ならではの多読本を作成。完成後は印刷出版しモンゴルの55の初中等教育機関を中心に配付
69	定期映画会開催	モンゴル	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本語学習者の視聴覚教材として位置づけ、日本映画を上映
70	日本語講座運営	モンゴル	2020/04/01 ~ 2021/03/31	『まるごと』を使用したスタンダード準拠講座を中心に日本語能力試験（JLPT）体験講座・文化日本語講座を実施。日本語学習者及び指導者の自律学習の拠点となっているセンターの図書室運営をサポート

(8) カンボジア日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
71	日本語教師研修会・セミナー	カンボジア	2020/04/01 ~ 2021/03/31	カンボジア国内の日本語教師のスキルアップや継続的な学習につなげると共に、日本語教育機関や日本語教師間のネットワーク構築を図るための研修の実施
72	CJCC文化フェスティバル支援	カンボジア	2020/04/01 ~ 2021/03/31	カンボジア日本人材開発センター（CJCC）主催の日本文化紹介フェスティバルやCJCCが在カンボジア大使館と共催で行う日本語学習者によるのど自慢大会への協力
73	日本語講座運営	カンボジア	2020/04/01 ~ 2021/03/31	一般学習者向けの日本語講座（JF講座）の運営及びOJTや他拠点との合同研修を通じた教師の育成
74	JFスタンダード準拠講座	カンボジア	2020/04/01 ~ 2021/03/31	『まるごと 日本のことばと文化』を使用した講座、企業からの受託や留学前の予備教育としてのオーダーメイドコース、目的別日本語コース（新設）の実施
75	JLPT体験講座	カンボジア	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本語能力試験（JLPT）体験講座の実施

<日本語普及事業> 日本語事業費／2. 海外事業費／(2) 国際交流基金海外事務所／日本センター事業〔2〕

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
76	文化日本語講座	カンボジア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本事情や最新のポップカルチャーに関する文化日本語講座の実施

合計額 90,331,270 円

うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (3) 海外日本語教育機関支援 (助成) [1]

国際交流基金の海外事務所からの直接支援が届きにくい国において、当該国の日本語教育機関・団体が実施する日本語教師及び日本語学習者を対象とした日本語普及活動の実施経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	2020年度「台湾日本語文学国際学術検討会『日本語文学研究の境界線』」	台湾日本語文学会	台湾	2020/10/01 ～ 2020/12/14	標記機関が実施する2020年度「台湾日本語文学国際学術検討会『日本語文学研究の境界線』」について、経費の一部を助成
2	2020年度「台湾日本語教育研究 国際学術シンポジウム ―クリエイティブ・ラーニングを目指す日本語教育―」	台湾日本語教育学会	台湾	2020/04/01 ～ 2021/01/31	標記機関が実施する2020年度「台湾日本語教育研究 国際学術シンポジウム―クリエイティブ・ラーニングを目指す日本語教育―」について、経費の一部を助成
3	モンゴル日本語教育45周年記念事業 第13回日本語教育シンポジウム	モンゴル日本語教師会	モンゴル	2020/04/01 ～ 2020/11/30	標記機関が実施する「モンゴル日本語教育45周年記念事業 第13回日本語教育シンポジウム」について、経費の一部を助成
4	教材購入助成	第18番学校	モンゴル	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
5	第18回日本語夏期講習サマースクール (在校生対象)	新モンゴル学園	モンゴル	2020/04/01 ～ 2020/12/15	標記機関が実施する事業「第18回日本語夏期講習サマースクール (在校生対象)」について、経費の一部を助成
6	地方の公立高校での日本語普及活動	非営利活動法人メコンカンボジアジャパン	カンボジア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	地方の公立高校での日本語普及活動実施のため、日本語講師謝金の一部を助成
7	シンガポール日本語教育夏季セミナー	シンガポール日本語教師の会	シンガポール	2020/04/01 ～ 2020/05/30	標記機関が実施する「シンガポール日本語教育夏季セミナー」について、経費の一部を助成
8	給与助成	国立東ティモール大学	東ティモール	2020/08/15 ～ 2021/07/15	日本語講座運営に必要な日本語講師の給与の一部を助成
9	テトゥン語使用者のための日本語の教科書の作成	未来のための開発プログラム	東ティモール	2020/04/01 ～ 2020/06/30	日本語教材の制作・出版経費の一部を助成
10	第1回日本語コンテスト (朗読・コーラス・対話等)	YMCA東ティモール	東ティモール	2020/04/01 ～ 2021/03/31	標記機関が実施する「日本語コンテスト (朗読・コーラス・対話等)」について、経費の一部を助成
11	給与助成	ケサディップ・ルアック・センター	東ティモール	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座運営に必要な日本語講師の給与の一部を助成
12	教材購入助成	ケサディップ・ルアック・センター	東ティモール	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
13	第33回日本語弁論大会プレゼンテーション部門 (2019年度事業、2020年実施)	ブルネイ・ダルサラーム大学	ブルネイ	2019/10/01 ～ 2020/11/27	標記機関が実施する弁論大会について、経費の一部を助成
14	給与助成	ラオス国立大学	ラオス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座運営に必要な日本語講師の給与の一部を助成
15	第18回ラオス日本語スピーチ大会	ラオス国立大学	ラオス	2020/05/01 ～ 2021/03/31	標記機関が実施する「第18回ラオス日本語スピーチ大会」について、経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (3) 海外日本語教育機関支援（助成） [1]

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
16	教材購入助成	ペラデニア大学	スリランカ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
17	教材購入助成	ババジャヤ アーナンダ パーリカ ウイドヤーラヤ	スリランカ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
18	第12回日本語スピーチコンテスト	バングラデシュ帰国留学生会 (JUAAB)	バングラデシュ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	標記機関が実施する「第12回日本語スピーチコンテスト」について、経費の一部を助成
19	第9回季節の催し物	ブータン日本語教師会	ブータン	2020/04/21 ～ 2021/03/31	標記機関が実施する「第9回季節の催し物」について、経費の一部を助成
20	第40回ネパール全国日本語弁論大会 2020年度	ネパール日本語教師協会	ネパール	2020/12/23 ～ 2021/02/20	標記機関が実施する「第40回ネパール全国日本語弁論大会2020年度」について、経費の一部を助成
21	第11回オークランド地域日本語弁論 大会高校部門	オークランド工科大学	ニュージーランド	2020/04/01 ～ 2020/08/15	標記機関が実施する「第11回オークランド地域日本語弁論大会高校部門」について、経費の一部を助成
22	第6回クイズ大会	ニュージーランド日本語教師会	ニュージーランド	2020/04/01 ～ 2020/06/20	標記機関が実施する「第6回クイズ大会」について、経費の一部を助成
23	教材購入助成	ロトツナ高等学校	ニュージーランド	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
24	教材購入助成	グリーンベイハイスクール	ニュージーランド	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
25	教材購入助成	ジャパカウリエデュケーション トラスト	ニュージーランド	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
26	ニュージーランド日本研究会主催 第7回全ニュージーランド大学日本 語スピーチコンテスト	ニュージーランド日本研究会	ニュージーランド	2020/04/01 ～ 2020/12/31	標記機関が実施する「ニュージーランド日本研究会主催 第7回全ニュージーランド大学日本語スピーチコンテスト」について、経費の一部を助成
27	サウスランド地区日本語スピーチコ ンテスト	オタゴサウスランド言語教師会	ニュージーランド	2020/04/01 ～ 2020/08/31	標記機関が実施する「サウスランド地区日本語スピーチコンテスト」について、経費の一部を助成
28	オンラインレッスン「日本語学習、 文化の紹介」初級及び上級レベル	【新型コロナウイルス対応特別プ ログラム】シンガポール日本文化 協会	シンガポール	2020/12/01 ～ 2021/03/31	シンガポール日本文化協会が実施するオンライン授業、オンラインイベントの実施やオンライン教材の作成、そのための環境整備、研修や人材育成に対応する事業の経費の一部を助成
29	日台学生オンライン国際交流及び成 果報告会	【新型コロナウイルス対応特別プ ログラム】玄奘大学	台湾	2020/12/15 ～ 2021/03/31	台湾の玄奘大学が日本の関西国際大学、宮城学院女子大学等と実施するオンライン授業及びオンライン交流会に係る費用の一部を助成
30	日本語講義・演習オンライン提供サ ポート	【新型コロナウイルス対応特別プ ログラム】ウェリントン・ヴィク トリア大学	ニュージーランド	2021/02/11 ～ 2021/03/31	ヴィクトリア大学が実施する日本語授業において、対面授業を録画しながらオンラインで受講する学生へのサポートや、オンライン留学生へのサポートを行うチューターや管理者への謝金の一部を助成

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (3) 海外日本語教育機関支援 (助成) [1]

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
31	オンライン授業に要する教材購入	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 仙台育英&ソゲリ日本語センター	パプアニューギニア	2020/11/20 ～ 2021/03/31	仙台育英&ソゲリ日本語センターが実施するオンライン授業、オンラインイベントの実施やオンライン教材の作成、そのための環境整備、研修や人材育成に対応する事業の経費の一部を助成
32	オンライン授業環境整備のための講師の給与支援	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 仙台育英&ソゲリ日本語センター	パプアニューギニア	2020/12/01 ～ 2021/03/31	仙台育英&ソゲリ日本語センターが実施する日本語オンライン事業環境整備のための事業の経費の一部を助成
33	ビジネス日本語習得のためのハイブリット企業セミナー	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 シンガポール国立大学語学研究教育センター	シンガポール	2021/02/23 ～ 2021/02/25	日系企業でグローバルに活躍している企業人を招くセミナー。日本人大学生ともオンラインで協力しあい、協働学習を行うセミナーにおける講師謝金の一部を助成

合計額 8,945,088 円
うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (4) 海外日本語教育機関支援 (助成) [2]

国際交流基金の海外事務所からの直接支援が届きにくい国において、当該国の日本語教育機関・団体が実施する日本語教師及び日本語学習者を対象とした日本語普及活動の実施経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	教材購入助成	テヘラン大学外国語外国文学科 (2019年度事業繰越)	イラン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成 (2019年度助成事業だが、事業年度を変更して実施)
2	教材購入助成	マシュハド・フェルドゥースィー 大学 (2019年度事業繰越)	イラン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成 (2019年度助成事業だが、事業年度を変更して実施)
3	第28回ウズベキスタン日本語弁論大会	ウズベキスタン日本語教師会	ウズベキスタン	2019/09/01 ～ 2020/11/30	標記機関が実施する弁論大会について、経費の一部を助成
4	第22回カザフスタン日本語弁論大会	カザフスタン日本語教師会	カザフスタン	2019/10/01 ～ 2020/09/30	標記機関が実施する弁論大会について、経費の一部を助成
5	プーラ大学修士課程プロモーション	ユライ・ドブリラ大学プーラ	クロアチア	2019/10/01 ～ 2021/03/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
6	第19回日本語弁論大会	ラトビア日本語弁論大会実行委員会	ラトビア	2019/04/01 ～ 2021/02/28	標記機関が実施する弁論大会について、経費の一部を助成
7	第18回エルサルバドル日本語スピーチコンテスト	エルサルバドル日本語教師会	エルサルバドル	2020/04/01 ～ 2020/10/29	標記機関が実施する「第18回エルサルバドル日本語スピーチコンテスト」について、経費の一部を助成
8	第3回トリニダード・トバゴ日本語スピーチコンテスト	西インド諸島大学言語語学センター	トリニダード・トバゴ	2020/04/01 ～ 2020/11/30	標記機関が実施する「第3回トリニダード・トバゴ日本語スピーチコンテスト」について、経費の一部を助成
9	教材購入助成	社団法人在亜日本語教育連合会	アルゼンチン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
10	第23回日本語スピーチコンテスト	中米大学	ニカラグア	2020/11/01 ～ 2021/03/31	標記機関が実施する「第23回日本語スピーチコンテスト」について、経費の一部を助成
11	教材購入助成	アゼルバイジャン言語大学	アゼルバイジャン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
12	給与助成	日智文化協会	チリ	2020/04/01 ～ 2020/12/30	日本語講座運営に必要な日本語講師の給与の一部を助成
13	教材購入助成	コロンビア日系人協会日本語センター光園	コロンビア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
14	給与助成	ベネズエラ日本語教師会	ベネズエラ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座運営に必要な日本語講師の給与の一部を助成
15	教材購入助成	ラ・ユニオン学校	ペルー	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
16	独自教材KIZUNAカラー出版	ラ・ユニオン学校	ペルー	2020/09/01 ～ 2021/10/31	日本語教材の制作・出版経費の一部を助成
17	教材購入助成	ザグレブ大学哲学部インド極東学科日本学コース	クロアチア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
18	教材購入助成	ユライ・ドブリラ大学プーラ	クロアチア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
19	給与助成	ユライ・ドブリラ大学プーラ	クロアチア	2020/09/01 ～ 2021/08/31	日本語講座運営に必要な日本語講師の給与の一部を助成

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (4) 海外日本語教育機関支援（助成） [2]

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
20	教材購入助成	V.N.カラズィンハリコフ国立大学	ウクライナ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
21	第12回エストニア国内日本語弁論大会	日本エストニア文化交流協会	エストニア	2020/06/01 ～ 2021/03/12	標記機関が実施する「第12回エストニア国内日本語弁論大会」について、経費の一部を助成
22	ひらがなアソシエーション作成	カザフスタン日本語教師会	カザフスタン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語教材の制作・出版経費の一部を助成
23	給与助成	アル・ファラビ名称カザフ国立大学東洋学部極東学科日本語講座	カザフスタン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座運営に必要な日本語講師の給与の一部を助成
24	キルギス共和国日本語弁論大会・日本語教育セミナー	キルギス共和国日本語教師会	キルギス	2020/04/01 ～ 2020/10/31	標記機関が実施するキルギス共和国日本語弁論大会・日本語教育セミナーについて、経費の一部を助成
25	「みんなの日本語初級1翻訳・文法解説書」のジョージア語翻訳の再出版	トビリシ自由大学	ジョージア	2020/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教材（日本語教科書『みんなの日本語初級1翻訳・文法解説書』のジョージア語翻訳の再出版）の制作・出版経費の一部を助成
26	教材購入助成	日本語・日本文化教育センター	ジョージア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
27	教材購入助成	ベオグラード大学言語学部 東洋学科日本語・日本文学専攻課程	セルビア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
28	第2回ジャパンボウル・ブルガリア大会	ブルガリア・ジャパンボウル実行委員会	ブルガリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	標記機関が実施する「第2回ジャパンボウル・ブルガリア大会」について、経費の一部を助成
29	教材購入助成	ミンスク国立言語大学	ベラルーシ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
30	教材購入助成	NPO法人東洋伝統文化協会《葉隠》	ベラルーシ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
31	給与助成	サラエボ大学哲学部	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2020/10/01 ～ 2021/09/30	日本語講座運営に必要な日本語講師の給与の一部を助成
32	教材購入助成	アダム・ミツケヴィチ大学新文献学部東洋研究所日本研究科	ポーランド	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
33	教材購入助成	ポーランド・シベリア孤児記念小学校	ポーランド	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
34	教材購入助成	ポズナン市ピアリスト会聖ヨゼフ・カラサンス学園	ポーランド	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
35	教材購入助成	スコピエ聖キリル・メトデウス大学	北マケドニア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
36	教材購入助成	ラトビア大学人文科学部アジア学科	ラトビア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
37	教材購入助成	リガ文化学校	ラトビア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
38	第5回日本語プレゼンテーションコンテスト	ルーマニア日本語教師会	ルーマニア	2020/07/01 ~ 2021/03/31	標記機関が実施する「第5回日本語プレゼンテーションコンテスト」について、経費の一部を助成
39	給与助成	ブカレスト大学	ルーマニア	2020/10/01 ~ 2021/09/30	日本語講座運営に必要な日本語講師の給与の一部を助成
40	第3回教育空間における日本語に関する国際的科学的実践研究会	モスクワ市立教育大学	ロシア	2020/08/03 ~ 2021/03/31	標記機関が実施する「第3回教育空間における日本語に関する国際的科学的実践研究会」について、経費の一部を助成
41	教材購入助成	アストラハン国立大学	ロシア	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
42	教材購入助成	バンザロヴ記念ブリヤード国立大学	ロシア	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
43	教材購入助成	サハリン国立総合大学	ロシア	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
44	第24回極東・東シベリア日本語教育セミナー	サハリン国立総合大学	ロシア	2020/04/01 ~ 2020/10/16	標記機関が実施する「第24回極東・東シベリア日本語教育セミナー」について、経費の一部を助成
45	第25回極東・東シベリア日本語弁論大会	サハリン国立総合大学	ロシア	2020/04/01 ~ 2020/10/17	標記機関が実施する「第25回極東・東シベリア日本語弁論大会」について、経費の一部を助成
46	アンカラ日本語プレゼンテーション大会 2020	アンカラ日本語弁論大会実行委員会	トルコ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	標記機関が実施する「アンカラ日本語プレゼンテーション大会 2020」について、経費の一部を助成
47	教材購入助成	ネヴシェヒルハジュベクタシュヴェリ大学	トルコ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
48	第25回日本語弁論大会	ガーナ日本語教師会	ガーナ	2020/08/14 ~ 2021/03/31	標記機関が実施する「第25回日本語弁論大会」について、経費の一部を助成
49	教材購入助成	アクアバ日本ファンデーション	ガーナ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
50	第13回ケニア日本語弁論大会	ケニア日本語教師会	ケニア	2020/06/01 ~ 2021/03/31	標記機関が実施する「第13回ケニア日本語弁論大会」について、経費の一部を助成
51	教材購入助成	ナニサナ高校	マダガスカル	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
52	教材購入助成	日本語話し手マダガスカル人協会	マダガスカル	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
53	給与助成	日マ日本語学校	マダガスカル	2020/05/15 ~ 2021/02/13	日本語講座運営に必要な日本語講師の給与の一部を助成
54	日本語コンテスト@アイルランド	アイルランド日本語教師会	アイルランド	2020/09/28 ~ 2021/03/31	標記機関が実施する「第19回アイルランド日本語弁論大会」について、経費の一部を助成
55	第5回ラフカディオ・ハーン日本語サマースクール	レフカダ市文化センター	ギリシャ	2020/05/01 ~ 2020/08/07	標記機関が実施する「第5回ラフカディオ・ハーン日本語サマースクール」について、経費の一部を助成
56	ギリシャ語による日本語初級の教材作成	スピーク外国語学校	ギリシャ	2020/04/01 ~ 2020/05/31	日本語教材の制作・出版経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
57	リトアニアにおける観光日本語の教科書作成	ヴィータウタス・マグナス大学	リトアニア	2020/05/01 ～ 2021/03/31	日本語教材の制作・出版経費の一部を助成
58	第44回日本語弁論大会	チェコ日本語教師会	チェコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	標記機関が実施する「第44回日本語弁論大会」について、経費の一部を助成
59	教材購入助成	アムステルダム応用大学	オランダ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
60	教材購入助成	ハーグ応用大学	オランダ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
61	教材購入助成	スイス日本語教師の会	スイス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
62	第28回日本語教育セミナー	スイス日本語教師の会	スイス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	標記機関が実施する「第28回日本語教育セミナー」について、経費の一部を助成
63	日本語文法 レヴェルII	オスロ商業高校	ノルウェー	2020/04/01 ～ 2021/06/30	日本語教材の制作・出版経費の一部を助成
64	第34回日本語で語る会	フィンランド日本語日本文化教師の会	フィンランド	2020/11/01 ～ 2021/03/31	標記機関が実施する「第34回日本語で語る会」について、経費の一部を助成
65	給与助成	トゥルク大学東アジア研究所	フィンランド	2020/08/31 ～ 2021/03/31	日本語講座運営に必要な日本語講師の給与の一部を助成
66	教材購入助成	ルーヴェン大学 (ルーヴェン・カトリック大学)	ベルギー	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
67	ジンバブエ日本語・日本文化センターへのデジタル書籍・教材の導入	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 クーラ研究所	ジンバブエ	2021/02/01 ～ 2021/03/31	クーラ研究所が実施するオンライン授業、オンラインイベントの実施やオンライン教材の作成、そのための環境整備、研修や人材育成に対応する事業の経費の一部を助成
68	COVID-19時代に日本語教育高水準を維持するー共同・オンライン化・仮想化・国際化・デジタル化を最大限に活用する	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 ソフィア大学「聖クリメント・オフリドスキ」	ブルガリア	2020/11/15 ～ 2021/03/31	ソフィア大学が実施するオンライン授業、オンラインイベントの実施やオンライン教材の作成、そのための環境整備、研修や人材育成に対応する事業の経費の一部を助成
69	COVID-19時代に日本語教育高水準を維持するー共同・オンライン化・仮想化・国際化・デジタル化を最大限に活用するー3	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 ソフィア大学「聖クリメント・オフリドスキ」	ブルガリア	2021/01/25 ～ 2021/03/31	ソフィア大学が実施するオンライン授業、オンラインイベントの実施やオンライン教材の作成、そのための環境整備、研修や人材育成に対応する事業の経費の一部を助成
70	新型コロナウイルス (COVID-19) パンデミックにおける日本語及び日本文化教育への援助	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 モルドバ日本交流財団	モルドバ	2020/12/05 ～ 2021/03/31	オンライン日本語コース運営のため日本語講師・スタッフの給与の一部を助成
71	非同期オンライン教師養成講座のための動画編集	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 ベネズエラ日本語教師会	ベネズエラ	2021/01/11 ～ 2021/03/31	ベネズエラ日本語教師会が実施するオンライン教師養成講座のための経費の一部を助成
72	家庭及び教育機関で学ぶ日本文化の動画 (きっずちゅーぶ作) の翻訳及び吹替え	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 日本文化友の会	フィンランド	2020/12/17 ～ 2021/03/31	日本文化友の会が実施するオンライン日本語教材の制作経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
73	日本語・日本文化教育プログラム	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 ゲオ・ミレフ英語学校	ブルガリア	2020/12/15 ~ 2021/03/31	ゲオ・ミレフ英語学校が実施するオンライン授業のための研修や人材育成に対応する事業、日本語講師・スタッフの給与の一部を助成
74	オンライン学習に関する日本語教師とスタッフの給与支援	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 マルグマリー・ヒル高校	ケニア	2021/01/01 ~ 2021/03/31	マルグマリー・ヒル高校が実施するオンライン授業のための環境整備の経費、日本語講師・スタッフの給与の一部を助成
75	日本語・日本文化教育プログラム	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 ヴァシル・レフスキー外国語学校	ブルガリア	2020/12/15 ~ 2021/03/31	ヴァシル・レフスキー外国語学校が実施するオンライン授業、オンラインイベントの実施やオンライン教材の作成、そのための環境整備、研修や人材育成に対応する事業の経費の一部を助成
76	スロベニア短期研修プログラム2021	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 リュブリャナ大学文学部	スロベニア	2021/01/01 ~ 2021/03/20	リュブリャナ大学文学部が実施するオンライン授業、オンラインイベントの実施やオンライン教材の作成、そのための環境整備、研修や人材育成に対応する事業の経費の一部を助成
77	オンラインによる日本語クラス10・11・12年生、日本倶楽部、日本文化クラス	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 リガ文化学校	ラトビア	2020/12/27 ~ 2021/03/31	日本語講座運営に必要な日本語講師・スタッフの給与の一部を助成
78	オンライン夏季集中講座	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 チリ中央日本人会 日系カルチャーセンター	チリ	2020/12/07 ~ 2021/02/15	チリ中央日本人会日系カルチャーセンターが実施するオンライン授業、オンラインイベントの実施やオンライン教材の作成、そのための環境整備、研修や人材育成に対応する事業の経費の一部を助成
79	クワズール=ナタール 日本語能力N5 レベル試験対策コース	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 ダンテ・アリギエーリ協会	南アフリカ	2021/01/04 ~ 2021/03/31	ダンテ・アリギエーリ協会が実施するオンライン授業、オンラインイベントの実施やオンライン教材の作成、そのための環境整備、研修や人材育成に対応する事業の経費の一部を助成
80	養成講座オンライン化に伴う作業及び事務補助	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 社団法人在亜日本語教育連合会	アルゼンチン	2021/01/07 ~ 2021/03/31	社団法人在亜日本語教育連合会が実施するオンライン授業、オンラインイベントの実施やオンライン教材の作成、そのための環境整備、研修や人材育成に対応する事業の経費の一部を助成
81	コロナ禍における日本語教育	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 コンピューター・プログラミング・イノベーション職業訓練学校	ブルガリア	2021/01/11 ~ 2021/03/30	コンピューター・プログラミング・イノベーション職業訓練学校が実施するオンライン授業、オンラインイベントの実施やオンライン教材の作成、そのための環境整備、研修や人材育成に対応する事業の経費の一部を助成
82	第1回中米カリブ日本語教育ネットワーク 作文コンテスト オンライン授賞式	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 ニカラグア日本語教師会	ニカラグア	2021/01/03 ~ 2021/03/31	ニカラグア日本語教師会が実施するオンライン授業、オンラインイベントの実施やオンライン教材の作成、そのための環境整備、研修や人材育成に対応する事業の経費の一部を助成
83	図書館管理教材購入 (まるごと電子書籍版購入)	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 ザグレブ大学	クロアチア	2020/12/18 ~ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
84	日本語挑戦コース	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】 機械・電機職業訓練学校	ブルガリア	2020/12/21 ~ 2021/03/25	機械・電機職業訓練学校 (Vocational school of mechanics and electronics) が実施するオンライン授業、オンラインイベントの実施やオンライン教材の作成、そのための環境整備、研修や人材育成に対応する事業の経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (4) 海外日本語教育機関支援 (助成) [2]

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
85	Covid-19期におけるルーヴェン大学での日本語学習からの脱落を防ぐための補習教育	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】ルーヴェン大学 (ルーヴェン・カトリック大学)	ベルギー	2021/01/15 ～ 2021/03/30	ルーヴェン大学 (ルーヴェン・カトリック大学) が実施するオンライン授業のための日本語講師の給与の一部を助成
86	「一般向け日本語コース」用まるごと教材申請 (まるごと電子書籍版購入)	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】グアテマラ日本文化の家	グアテマラ	2021/01/02 ～ 2021/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
87	「コロナ禍の中でも、こうして世界を変えることができる」というテーマでオンライン発表会の実施	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】ユライ・ドブリラ大学プーラ	クロアチア	2021/01/20 ～ 2021/03/31	ユライ・ドブリラ大学プーラが実施するオンライン授業、オンラインイベントの実施やオンライン教材の作成、そのための環境整備、研修や人材育成に対応する事業の経費の一部を助成
88	日本文化祭	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】エルサルバドル日本語教師会	エルサルバドル	2021/01/17 ～ 2021/02/28	エルサルバドル日本語教師会が実施するオンライン授業、オンラインイベントの実施やオンライン教材の作成、そのための環境整備、研修や人材育成に対応する事業の経費の一部を助成
89	夏季講座2021	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】日智文化協会	チリ	2021/02/01 ～ 2021/03/05	日智文化協会が実施するオンライン授業、オンラインイベントの実施やオンライン教材の作成、そのための環境整備、研修や人材育成に対応する事業の経費の一部を助成
90	ニホンゴー!	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】文化協会 絆	ルーマニア	2021/01/04 ～ 2021/03/31	文化協会 絆が実施するオンライン授業、オンラインイベントの実施やオンライン教材の作成、そのための環境整備、研修や人材育成に対応する事業の経費の一部を助成
91	日本語・日本文化紹介オンラインセミナー (120分×4回)	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】日本語・日本文化学習センター「ココロ」教育事業部	タジキスタン	2021/02/23 ～ 2021/03/31	日本語・日本文化学習センター「ココロ」教育事業部が実施するオンライン授業、オンラインイベントの実施やオンライン教材の作成、そのための環境整備、研修や人材育成に対応する事業の経費の一部を助成
92	日出ずる国への旅	【新型コロナウイルス対応特別プログラム】聖パイシー・ヒレンドルスキ総合学校	ブルガリア	2021/01/25 ～ 2021/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成

合計額 27,825,405 円

うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (5) 日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）

各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において以下を実施

1. 日本語専攻学科や教師養成課程、修士課程等の立ち上げ支援や、中等教育段階での日本語導入支援のほか、現地の日本語教師養成に資するため、日本語教師研修会の実施、教師ネットワーク形成の支援、日本語教授法や日本語教材作成に関する助言・指導等

2. 現地教育機関の日本語講座や、国際交流基金海外事務所または日本人材開発センター（日本センター）で実施される日本語講座（JF講座）の設計・運営・現地講師への助言等

（注）2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、日本国内からのリモート対応あり

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
1	平田 好（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2021/01/20 ～ 2021/03/14	各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において、上記記載の支援や助言等を実施
2	吉川 景子（アルバータ州教育省）	カナダ	アルバータ州教育省	2020/08/27 ～ 2023/08/26	
3	蟻末 淳（カイロ日本文化センター）	エジプト	カイロ日本文化センター	2020/11/14 ～ 2022/07/21	
4	有馬 淳一（ニューデリー日本文化センター）	インド	ニューデリー日本文化センター	2019/06/03 ～ 2022/06/02	
5	尾崎 裕子（ニューデリー日本文化センター〔西インド〕）	インド	ニューデリー日本文化センター	2018/06/03 ～ 2021/06/02	
6	蟻末 淳（ニューデリー日本文化センター〔南インド〕）	インド	ニューデリー日本文化センター	2017/06/19 ～ 2020/06/18	
7	佐藤 修（クアラルンプール日本文化センター）	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2019/05/23 ～ 2021/05/22	
8	西村 尚（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2019/03/19 ～ 2022/03/25	
9	田邊 知成（ラオス国立大学）	ラオス	ラオス国立大学	2017/05/10 ～ 2020/05/28	
10	小林 学（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2020/09/30 ～ 2023/03/31	
11	小松原 奈保（ラオス国立大学）	ラオス	ラオス国立大学	2020/09/28 ～ 2023/09/27	
12	信岡 麻理（ソウル日本文化センター）	韓国	ソウル日本文化センター	2020/07/01 ～ 2023/06/30	
13	村上 吉文（ニューデリー日本文化センター〔南インド〕）	インド	ニューデリー日本文化センター	2020/09/03 ～ 2022/06/03	
14	齊藤 真美（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2017/06/15 ～ 2020/09/13	
15	村上 吉文（アルバータ州教育省）	カナダ	アルバータ州教育省	2017/04/29 ～ 2020/04/28	
16	久野 元（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2018/03/17 ～ 2021/07/31	
17	原田 明子（アイルランド教育・技能省）	アイルランド	アイルランド教育・技能省	2017/06/14 ～ 2020/06/13	
18	藤光 由子（ロンドン日本文化センター）	英国	ロンドン日本文化センター	2018/10/05 ～ 2021/10/04	
19	松浦 とも子（ケルン日本文化会館）	ドイツ	ケルン日本文化会館	2018/04/20 ～ 2021/09/08	
20	近藤 裕美子（パリ日本文化会館）	フランス	パリ日本文化会館	2018/05/21 ～ 2021/05/23	
21	林 敏夫（ブダペスト日本文化センター）	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2017/04/08 ～ 2021/08/31	

<日本語普及事業> 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (5) 日本語専門家等派遣 (日本語上級専門家)

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
22	黒岩 幸子 (モスクワ市立教育大学)	ロシア	モスクワ市立教育大学	2018/06/01 ~ 2021/06/26	
23	飯尾 幸司 (カイロ日本文化センター)	エジプト	カイロ日本文化センター	2017/01/30 ~ 2020/07/31	
24	佐藤 五郎 (メキシコ日本文化センター)	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2019/09/16 ~ 2022/12/10	
25	大谷 英樹 (アザディ名称世界言語大学／トルクメニスタン国民教育大学)	トルクメニスタン	アザディ名称世界言語大学／トルクメニスタン国民教育大学	2019/08/31 ~ 2021/08/30	
26	日本語専門家公募	個別区分困難		2020/04/01 ~ 2021/03/31	2020年度に派遣する日本語専門家等の公募業務を実施
27	派遣前研修	個別区分困難		2021/03/01 ~ 2021/03/05	2021年度派遣予定の日本語専門家等に対する派遣前研修を実施

合計額 233,516,936 円
うち共通経費 21,656,318 円

2. 海外事業費 / (6) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)

各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において以下を実施

1. 担当地域内の日本語教師研修会の実施や教師ネットワーク形成の支援、日本語教授法や日本語教材作成に関する助言・指導等

2. 現地教育機関の日本語講座や、国際交流基金海外事務所または日本人材開発センター (日本センター) で実施される日本語講座 (JF講座) の設計・運営・現地講師への助言等

(注) 2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、日本国内からのリモート対応あり

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
1	藤崎 泰典 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2020/09/05 ~ 2023/09/04	各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において、上記記載の支援や助言・指導等を実施
2	青木 さやか (ウズベキスタン日本センター)	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本センター	2020/09/09 ~ 2023/09/08	
3	坂下 太一 (キルギス共和国日本人材開発センター)	キルギス	キルギス共和国日本人材開発センター	2020/09/01 ~ 2023/08/31	
4	黒野 敦子 (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2019/07/19 ~ 2022/07/18	
5	藤田 智彦 (ソウル日本文化センター [地域担当])	韓国	ソウル日本文化センター	2019/04/01 ~ 2022/04/13	
6	齋藤 誠 (香港日本語教育研究会)	中国	香港日本語教育研究会	2018/05/15 ~ 2021/05/30	
7	藤井 舞 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2017/06/12 ~ 2020/08/01	
8	大脇 元 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2019/09/17 ~ 2022/08/12	
9	酒見 志奈子 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2018/06/12 ~ 2022/06/11	
10	井元 麻美 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2019/03/13 ~ 2021/03/12	
11	佐藤 志穂 (メキシコ日本文化センター)	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2020/06/22 ~ 2023/05/19	
12	高崎 三千代 (マドリード日本文化センター)	スペイン	マドリード日本文化センター	2020/07/27 ~ 2021/03/31	
13	小林 剛史 (ウクライナ日本センター)	ウクライナ	ウクライナ日本センター	2020/08/01 ~ 2022/07/31	
14	笹村 はるか (バリアブントウ大学)	ベトナム	バリアブントウ大学	2016/12/13 ~ 2020/12/21	
15	関山 聡之 (ベトナム日本文化交流センター [中部])	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2019/09/23 ~ 2023/09/22	
16	新井 潤 (ベトナム日本文化交流センター [南部])	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2018/06/29 ~ 2021/06/28	
17	武田 素子 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2019/02/18 ~ 2022/08/05	
18	雄谷 進 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2018/06/28 ~ 2020/11/28	
19	南井 美香 (タイ教育省中等教育局 [OBEC])	タイ	タイ教育省中等教育局	2019/03/19 ~ 2021/03/18	
20	五十嵐 裕佳 (ベトナム日本文化交流センター [南部])	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2019/07/29 ~ 2021/07/27	
21	石松 文枝 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2018/03/26 ~ 2021/03/28	

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (6) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
22	國頭 あさひ（ヤンゴン外国語大学・マンダレー外国語大学）	ミャンマー	ヤンゴン外国語大学	2018/10/30 ～ 2020/09/30	
23	鈴木 千晶（ラオス日本センター）	ラオス	ラオス日本センター	2017/11/14 ～ 2021/04/30	
24	辰巳 委子（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2019/03/25 ～ 2022/03/31	
25	小林 安那（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2019/03/25 ～ 2022/03/27	
26	奥西 麻衣子（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2019/03/25 ～ 2022/03/31	
27	田邊 知成（北京日本文化センター）	中国	北京日本文化センター	2020/09/01 ～ 2023/08/31	
28	近藤 麻衣子（クアラルンプール日本文化センター）	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2018/10/05 ～ 2021/10/04	
29	大日方 春菜（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2020/11/09 ～ 2023/11/08	
30	松田 涼子（マニラ日本文化センター（セブ））	フィリピン	マニラ日本文化センター	2020/11/09 ～ 2023/11/08	
31	伊藤 亜紀（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2020/03/15 ～ 2023/03/14	
32	藤井 舞（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2020/11/04 ～ 2022/10/14	
33	宮入 英子（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2020/09/03 ～ 2023/03/31	
34	中井 千晴（ラオス教育スポーツ省教育科学研究所）	ラオス	ラオス教育スポーツ省教育科学研究所	2020/09/14 ～ 2023/09/13	任国の教育スポーツ省に派遣され、ラオスの中等教育への日本語導入のための支援（カリキュラム作成、教科書・各種教材作成、教師研修等）を主に実施
35	今井 智絵（ジャカルタ日本文化センター（中等））	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2020/03/17 ～ 2023/03/31	各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において、上記記載の支援や助言・指導等を実施
36	佐久間 司郎（カンボジア日本人材開発センター）	カンボジア	カンボジア日本人材開発センター	2019/03/13 ～ 2022/03/18	
37	門井 美奈子（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2019/08/20 ～ 2022/09/19	
38	平川 俊助（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2018/09/18 ～ 2022/05/14	
39	鶴飼 香奈子（メキシコ日本文化センター）	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2018/09/12 ～ 2020/09/11	
40	柿内 良太（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2018/06/19 ～ 2021/07/02	
41	中島 永倫子（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2018/09/22 ～ 2021/09/21	
42	里見 文（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2018/12/12 ～ 2021/04/30	
43	鶴田 靖行（ローマ日本文化会館）	イタリア	ローマ日本文化会館	2018/03/22 ～ 2021/12/10	
44	鈴木 広夏（マドリッド日本文化センター）	スペイン	マドリッド日本文化センター	2018/08/19 ～ 2020/09/02	

<日本語普及事業> 日本語事業費／2. 海外事業費／(6) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
45	吉岡 千里（ケルン日本文化会館）	ドイツ	ケルン日本文化会館	2018/10/12 ～ 2021/07/31	
46	三矢 真由美（パリ日本文化会館）	フランス	パリ日本文化会館	2018/09/14 ～ 2020/10/13	
47	山崎 紀子（ウズベキスタン日本センター）	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本センター	2017/09/20 ～ 2020/09/19	
48	坂下 太一（バクー国立大学）	アゼルバイジャン	バクー国立大学	2017/07/10 ～ 2020/07/09	
49	齊藤 智子（カザフスタン日本人材開発センター [アスタナ]）	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター アスタナ分室	2019/02/19 ～ 2021/07/31	
50	瀬川 綾子（カザフスタン日本人材開発センター）	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター	2017/01/06 ～ 2022/07/16	
51	坂本 美知（キルギス共和国日本人材開発センター）	キルギス	キルギス共和国日本人材開発センター	2017/08/04 ～ 2020/09/30	
52	川島 眞紀子（カレル大学）	チェコ	カレル大学	2018/09/17 ～ 2023/07/20	
53	中野 友理（ブダペスト日本文化センター）	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2019/07/11 ～ 2021/07/10	
54	高橋 知也（ソフィア大学）	ブルガリア	ソフィア大学	2020/03/02 ～ 2022/03/04	
55	栗原 幸子（ヤギェロン大学）	ポーランド	ヤギェロン大学	2019/10/12 ～ 2022/09/13	
56	深澤 香（ブカレスト大学）	ルーマニア	ブカレスト大学	2019/09/01 ～ 2021/07/13	
57	下郡 健志（極東連邦大学）	ロシア	極東連邦大学	2018/11/28 ～ 2021/07/04	
58	三森 優（ノボシビルスク国立大学）	ロシア	ノボシビルスク国立大学	2018/10/14 ～ 2020/10/13	
59	下村 朱有美（モスクワ国立大学）	ロシア	モスクワ国立大学	2019/08/22 ～ 2021/06/26	
60	栗田 恵美子（土日基金文化センター）	トルコ	土日基金文化センター	2018/08/27 ～ 2021/07/24	
61	森林 謙（アインシャムス大学）	エジプト	アインシャムス大学	2019/12/01 ～ 2021/07/24	
62	米田 晃久（キングサワード大学）	サウジアラビア	キングサワード大学	2015/11/01 ～ 2021/12/24	
63	阿部 康子（ケニヤッタ大学）	ケニア	ケニヤッタ大学	2019/08/09 ～ 2022/09/13	
64	宗像（上原） みなみ（ケラニア大学）	スリランカ	ケラニア大学	2020/09/01 ～ 2022/10/31	
65	崖 高延（アインシャムス大学）	エジプト	アインシャムス大学	2017/09/19 ～ 2020/04/17	
66	西島 阿弥子（バンコク日本文化センター）	タイ	バンコク日本文化センター	2019/04/29 ～ 2022/04/07	
67	大田 祥江（バンコク日本文化センター）	タイ	バンコク日本文化センター	2017/04/16 ～ 2022/03/31	
68	津崎 千尋（バンコク日本文化センター [北部中等]）	タイ	バンコク日本文化センター	2019/04/15 ～ 2022/04/06	
69	蜂須賀 真希子（バンコク日本文化センター [東北部中等]）	タイ	バンコク日本文化センター	2018/04/18 ～ 2021/04/30	

<日本語普及事業> 日本語事業費／2. 海外事業費／(6) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
70	遠藤 かおり (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2018/06/19 ~ 2022/09/30	

合計額 357,542,034 円
うち共通経費 3,657,270 円

2. 海外事業費／ (7) 外国人材日本語事業（日本語専門家等派遣） [1]

各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において以下を実施

1. 日本語専攻学科や教師養成課程、修士課程等の立ち上げ支援や、中等教育段階での日本語導入支援のほか、現地の日本語教師養成に資するため、日本語教師研修会の実施、教師ネットワーク形成の支援、日本語教授法や日本語教材作成に関する助言・指導等
2. 現地教育機関の日本語授業や、国際交流基金海外事務所または日本人材開発センター（日本センター）で実施される日本語講座（JF講座）の設計・運営・現地講師への助言等
3. 「特定技能」制度開始に伴う日本語教育拡充

（注）2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、日本国内からのリモート対応あり

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
1	森田 衛（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/08/22 ～ 2023/02/28	各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において、上記記載の支援や助言・指導等のほか、国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の導入及び広報等を実施
2	早川 直子（バンコク日本文化センター）	タイ	バンコク日本文化センター	2017/10/08 ～ 2020/06/07	
3	古川 嘉子（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/08/19 ～ 2022/03/18	
4	小川 京子（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2017/06/22 ～ 2020/04/09	
5	小西 広明（ヤンゴン日本文化センター）	ミャンマー	ヤンゴン日本文化センター	2019/11/21 ～ 2022/11/20	
6	片桐 準二（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2020/06/26 ～ 2022/03/31	
7	王 崇梁（北京日本文化センター）	中国	北京日本文化センター	2017/04/18 ～ 2020/09/08	
8	三本 智哉（モンゴル日本人材開発センター）	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2018/09/10 ～ 2022/03/23	
9	飯尾 幸司（バンコク日本文化センター）	タイ	バンコク日本文化センター	2020/10/06 ～ 2023/10/05	
10	池津 丈司（北京日本文化センター）	中国	北京日本文化センター	2020/08/25 ～ 2023/08/24	
11	松田 朋子（王立プノンペン大学）	カンボジア	王立プノンペン大学	2020/03/21 ～ 2023/03/20	

合計額 83,915,413 円
うち共通経費 668,200 円

2. 海外事業費／ (8) 外国人材日本語事業（日本語専門家等派遣） [2]

各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において以下を実施

1. 担当地域内の日本語教師研修会の実施や教師ネットワーク形成の支援、日本語教授法や日本語教材作成に関する助言・指導等
2. 現地教育機関の日本語授業や、国際交流基金海外事務所または日本人材開発センター（日本センター）で実施される日本語講座（JF講座）の設計・運営・現地講師への助言等
3. 「特定技能」制度開始に伴う日本語教育拡充

（注）2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、日本国内からのリモート対応あり

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	杉島 夏子（ジャカルタ日本文化センター〔西スマトラ中等〕）	インドネシア	2018/06/03 ～ 2021/06/02	各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において、上記記載の支援や助言・指導等のほか、国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の導入及び広報等を実施
2	佐藤 公美（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	2018/06/29 ～ 2020/06/28	
3	手島 利恵（ジャカルタ日本文化センター〔特定技能〕）	インドネシア	2020/09/07 ～ 2023/03/25	
4	岡本 拓（ジャカルタ日本文化センター〔中部ジャワ中等〕）	インドネシア	2017/08/19 ～ 2020/07/31	
5	村上 奈未（ジャカルタ日本文化センター〔中部ジャワ中等〕）	インドネシア	2020/09/07 ～ 2023/03/31	
6	古閑 紘子（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	2017/08/18 ～ 2022/02/28	
7	小島 佳子（バンコク日本文化センター）	タイ	2019/12/11 ～ 2022/03/31	
8	井手 剛平（マニラ日本文化センター）	フィリピン	2019/04/09 ～ 2022/04/08	
9	武井 康次郎（マニラ日本文化センター）	フィリピン	2019/08/25 ～ 2022/03/31	
10	足立 健治（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	2019/11/11 ～ 2022/03/31	
11	雄谷 マユミ（ヤンゴン外国語大学・ヤンゴン日本文化センター）	ミャンマー	2019/11/13 ～ 2023/03/31	
12	金ヶ江 洋子（ニューデリー日本文化センター）	インド	2019/10/28 ～ 2022/03/31	

合計額 96,862,037 円
うち共通経費 7,301,481 円

2. 海外事業費／ (9) 外国人材日本語事業（普及支援員派遣）

普及支援員（生活日本語コーディネーター）の派遣に係る事業

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	河野 充博	インドネシア	2020/03/21 ～ 2021/07/31	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
2	小山 直美	インドネシア	2020/03/21 ～ 2022/02/28	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
3	安達 浩子	インドネシア	2020/03/21 ～ 2022/03/17	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
4	岡部 聡美	ベトナム	2019/11/17 ～ 2020/11/19	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
5	新垣 李加子	ベトナム	2019/11/17 ～ 2022/03/31	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
6	松下 佳代	フィリピン	2019/11/04 ～ 2022/03/31	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
7	木村 めぐみ	フィリピン	2019/11/05 ～ 2022/03/31	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
8	坂田 佑貴	ミャンマー	2019/11/24 ～ 2020/11/26	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
9	竹谷 友里	ミャンマー	2019/11/25 ～ 2022/03/31	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
10	赤木 友架理	タイ	2019/10/28 ～ 2021/04/22	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
11	竹原 和代	ベトナム	2021/03/22 ～ 2021/07/07	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (9) 外国人材日本語事業（普及支援員派遣）

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
12	棚本 真紀	タイ	2020/11/26 ～ 2021/03/27	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
13	吉村 有弘	フィリピン	2021/02/26 ～ 2021/06/30	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
14	荒屋敷 里子	カンボジア	2020/10/29 ～ 2022/10/28	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
15	栞丸 華緒	カンボジア	2021/01/31 ～ 2023/01/30	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施

合計額 52,607,161 円
うち共通経費 4,086,336 円

2. 海外事業費 / (10) 日本語専門家等派遣 (日本語指導助手)

各国の日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において、日本語上級専門家もしくは専門家の指導のもと、高等・中等教育機関の日本語講座や国際交流基金海外事務所の日本語講座 (JF講座)、日本語普及事業の補佐を担当

(注) 2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、日本国内からのリモート対応あり

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
1	宮澤 あかね (ローマ日本文化会館)	イタリア	ローマ日本文化会館	2020/09/30 ~ 2022/06/02	各国の日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において、上記記載の日本語普及事業補佐を担当
2	迎 明香 (マドリッド日本文化センター)	スペイン	マドリッド日本文化センター	2021/02/07 ~ 2022/10/01	
3	杉本 沙奈絵 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2020/09/13 ~ 2022/05/30	
4	兼行 めぐみ (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2020/01/05 ~ 2022/03/27	
5	松本 絵美 (ニューデリー日本文化センター [南インド])	インド	ニューデリー日本文化センター	2019/04/09 ~ 2020/10/10	
6	森近 美菜 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2018/06/04 ~ 2021/02/28	
7	齋藤 綾日 (マレーカレッジ クアラカンサー)	マレーシア	マレーカレッジ クアラカンサー	2019/04/07 ~ 2021/04/04	
8	奥野 紗衣 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2020/08/24 ~ 2022/03/19	
9	笹川 史絵 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/28 ~ 2021/08/10	
10	齊藤 タキ (ローマ日本文化会館)	イタリア	ローマ日本文化会館	2018/07/22 ~ 2020/07/22	
11	堀江 真梨香 (ロンドン日本文化センター)	英国	ロンドン日本文化センター	2018/07/06 ~ 2020/07/05	
12	井上 美優 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2018/06/11 ~ 2020/06/10	
13	折原 有実 (シドニー日本文化センター [ホバート])	オーストラリア	タスマニア日本語教師会	2020/01/14 ~ 2022/01/13	
14	大内 将史 (アザディ名称世界言語大学 / トルクメニスタン国民教育大学)	トルクメニスタン	アザディ名称世界言語大学 / トルクメニスタン国民教育大学	2018/11/26 ~ 2020/09/23	
15	上田 優花 (日本美術技術博物館)	ポーランド	クラクフ市日本美術技術博物館マンガ	2018/08/03 ~ 2020/08/03	
16	大友 茉那 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2020/09/03 ~ 2022/09/02	

合計額 38,990,655 円
うち共通経費 1,447,500 円

2. 海外事業費／ (11) 日本語専門家派遣 (米国若手日本語教員)

アシスタントティーチャーとして、米国の初中等教育機関でチームティーチング、教材作成等の補助業務のほか、その地域の日本語教育や日本文化の促進活動を実施

	事業名	対象国・地域	都市	派遣先機関	期間	事業内容
1	渡部 逸平	米国	グレンビュー	Glenbrook South High School	2018/07/25 ～ 2020/06/26	若手日本語教員をアシスタントティーチャーとして、米国の日本語教育機関に派遣
2	鈴木 怜果	米国	サンフランシスコ	Presidio Middle School	2018/07/25 ～ 2020/06/16	
3	西明 絵理	米国	ピッツバーグ	The Obama Academy of International Studies	2018/07/25 ～ 2020/06/30	
4	上尾 志乃	米国	オナ	Cabell Midland High School / Huntington High School	2018/07/25 ～ 2020/06/09	
5	由井 理紗子	米国	ワイパフ	Waipahu High School	2019/07/24 ～ 2020/07/23	
6	池田 寛子	米国	サリナス	North Salinas High School	2019/07/24 ～ 2021/08/03	
7	羽田野 美晴	米国	ピッツバーグ	Shaler Area High School / Shaler Area Middle School	2019/07/24 ～ 2021/09/05	
8	土屋 円	米国	カーニー	Kearny High School	2019/07/24 ～ 2021/08/20	
9	横山 奈央	米国	克蘭フォード	Cranford High School	2019/07/24 ～ 2021/09/05	
10	中村 美幸	米国	プカラニ	Kamehameha Schools Maui Campus	2019/07/24 ～ 2020/09/01	
11	根岸 明穂	米国	パーマー	Palmer High School	2019/07/24 ～ 2020/08/30	
12	和田 理以沙	米国	ウォーターベリー	Maloney interdistrict Magnet School	2019/07/24 ～ 2020/08/30	
13	佐藤 翼	米国	アップルバレー	Eastview High School	2019/07/24 ～ 2021/09/05	

合計額 25,586,332 円
うち共通経費 657,461 円

2. 海外事業費 / (12) 外国人材日本語事業 (現地経費)

国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報や現地人材育成、日本語教育活動の支援に係る事業を実施するための現地経費

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	北京日本文化センター	中国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地人材養成機関の調査や現地日本語教師の育成や現地日本語教育活動の支援に係る事業を実施
2	ジャカルタ日本文化センター	インドネシア	2020/04/01 ~ 2021/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地人材養成機関の調査や現地日本語教師の育成や現地日本語教育活動の支援に係る事業を実施
3	バンコク日本文化センター	タイ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地人材養成機関の調査や現地日本語教師の育成や現地日本語教育活動の支援に係る事業を実施
4	マニラ日本文化センター	フィリピン	2020/04/01 ~ 2021/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地人材養成機関の調査や現地日本語教師の育成や現地日本語教育活動の支援に係る事業を実施
5	ベトナム日本文化交流センター	ベトナム	2020/04/01 ~ 2021/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地人材養成機関の調査や現地日本語教師の育成や現地日本語教育活動の支援に係る事業を実施
6	ヤンゴン日本文化センター	ミャンマー	2020/04/01 ~ 2021/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地人材養成機関の調査や現地日本語教師の育成や現地日本語教育活動の支援に係る事業を実施
7	ニューデリー日本文化センター	ネパール	2020/04/01 ~ 2021/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地人材養成機関の調査や現地日本語教師の育成や現地日本語教育活動の支援に係る事業を実施
8	カンボジア現地経費	カンボジア	2020/04/01 ~ 2021/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地人材養成機関の調査や現地日本語教師の育成や現地日本語教育活動の支援に係る事業を実施
9	モンゴル現地経費	モンゴル	2020/04/01 ~ 2021/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地人材養成機関の調査や現地日本語教師の育成や現地日本語教育活動の支援に係る事業を実施
10	モンゴル機関支援 (助成)	モンゴル	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育事業の支援を目的として、特定技能制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が申請する教材の購入経費を助成
11	ネパール機関支援 (助成)	ネパール	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育事業の支援を目的として、特定技能制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が申請する教材の購入経費を助成

合計額 114,354,864 円
うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (13) 北米グラスルーツ交流強化 (派遣)

米国で草の根レベルでの日本への関心と理解を深め、日本企業と地域コミュニティー等との連携を強化することを目的に、地域に根ざした交流活動を実施

	事業名	対象国・地域	都市	派遣先機関	期間	事業内容
1	平岡 優	米国	リンカーン	Lincoln Southwest High School	2018/07/25 ~ 2020/06/06	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をアシスタントティーチャーとしてネブラスカ州のLincoln Southwest High Schoolに派遣
2	中山 諒	米国	セントポール	Harding High School	2018/07/25 ~ 2020/06/24	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をアシスタントティーチャーとしてミネソタ州のHarding High Schoolに派遣
3	佐藤 翼	米国	アップルバレー	Eastview High School	2019/07/24 ~ 2020/09/30	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をアシスタントティーチャーとしてミネソタ州のEastview High Schoolに派遣

合計額 53,629,228 円
うち共通経費 50,137,217 円

2. 海外事業費 / (14) 国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) 実施

主として就労のために来日する外国人を対象とした国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) をCBT (コンピューター・ベースト・テスト) 方式で実施。2020年度の国別の受験者数は以下の表のとおり。年間受験者数は17,582名であった

	実施国・地域	2020年5月 テスト受験者数	2020年7月-8月 テスト受験者数	2020年9月 テスト受験者数	2020年11月 テスト受験者数	2021年1月 テスト受験者数	2021年3月 テスト受験者数	合計
1	モンゴル	—	—	84	16	—	76	176
2	インドネシア	—	1,551	448	1,586	1,682	3,248	8,515
3	カンボジア	92	156	79	125	169	142	763
4	フィリピン	—	298	468	549	651	681	2,647
5	ミャンマー	—	—	—	—	275	—	275
6	ネパール	—	278	282	865	507	611	2,543
7	タイ	—	—	—	52	—	82	134
8	日本	—	—	—	—	—	2,529	2,529
	合計	92	2,283	1,361	3,193	3,284	7,369	17,582

合計額 244,160,979 円
うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (15) 外国人材日本語事業 (JFT-Basic開発)

国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の開発により、就労のために来日する外国人を対象に日本語教育を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	JFT-Basic開発	個別区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	主として就労のために来日する外国人を対象とした、国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の開発

合計額 73,721,322 円

うち共通経費 0 円

3. 研修事業費 / (1) EPA研修 (研修実施)

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に現地日本語予備教育を実施

	事業名	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	2019年度インドネシア研修 (継続)	インドネシア	ジャカルタ	2019/11/19 ~ 2020/05/15	EPA日本語予備教育事業：インドネシア13期研修 (2019年11月～2020年5月)
2	2019年度フィリピン研修 (継続)	フィリピン	マニラ	2019/11/01 ~ 2020/05/31	EPA日本語予備教育事業：フィリピン12期研修A (2019年11月～2020年5月)
3	教材購入	インドネシア フィリピン	ジャカルタ マニラ	2020/08/01 ~ 2021/03/31	EPA研修に必要な教材の購入 (インドネシア、フィリピン共通)
4	教材購入 (インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	EPA研修に必要な教材の購入費。インドネシア用
5	教材購入 (フィリピン)	フィリピン	マニラ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	EPA研修に必要な教材の購入費。フィリピン用
6	2020年度インドネシア研修 (新規)	インドネシア	ジャカルタ	2021/02/08 ~ 2021/08/13	EPA日本語予備教育事業：インドネシア14期研修 (2021年2月～2021年7月) (フォローアップ期間：8/2～8/13 8/11祝日のため全9日間)
7	2020年度フィリピン研修 (新規)	フィリピン	マニラ	2021/03/01 ~ 2021/08/26	EPA日本語予備教育事業：フィリピン13期研修 (2021年3月～2021年8月)

合計額 108,411,009 円
うち共通経費 2,416,040 円

3. 研修事業費／ (2) EPA研修 (日本語専門家・講師派遣)

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に現地日本語予備教育を実施するため日本語講師を派遣

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
1	大田 美紀 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/09/20 ~ 2022/09/19	2018年度派遣インドネシアEPA専門家
2	岩崎 透 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/07/06 ~ 2020/07/05	2018年度派遣インドネシアEPA専門家
3	江森 悦子 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/08/23 ~ 2021/09/22	2018年度派遣フィリピンEPA専門家
4	池津 丈司 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/04/19 ~ 2020/06/05	2017年度派遣フィリピンEPA専門家
5	小川 靖子 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/10 ~ 2020/10/09	2017年度派遣フィリピンEPA専門家
6	長田 佳奈子 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/08/14 ~ 2020/08/13	2017年度派遣インドネシアEPA専門家
7	平田 佑和 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/08/13 ~ 2022/08/12	2019年度派遣インドネシアEPA専門家
8	牟田 綾 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/08/08 ~ 2022/08/07	2019年度派遣フィリピンEPA専門家
9	早川 直子 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2020/09/15 ~ 2024/01/14	2020年度派遣フィリピンEPA上級専門家
10	篠原 典子 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2020/09/15 ~ 2021/02/28	2020年度派遣インドネシアEPA上級専門家
11	竹田 恒太 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2020/12/01 ~ 2023/11/30	2020年度派遣インドネシアEPA専門家
12	竹本 恭子 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2020/11/16 ~ 2022/11/15	2020年度派遣フィリピンEPA専門家
13	安藤 佳美 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ~ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
14	井口 智恵 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ~ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
15	池田 しのぶ (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ~ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
16	奥秋 サチ (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ~ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
17	高橋 和夫 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ~ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
18	長井 美樹 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ~ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
19	乳井 香織 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ~ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
20	蛭田 恭代 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ~ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
21	藤田 和正 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ~ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
22	藤塚 陽子 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ~ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
23	藤谷 友里 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ~ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 3. 研修事業費／ (2) EPA研修（日本語専門家・講師派遣）

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
24	正木 加奈子 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
25	町田 優子 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
26	松 彩華 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
27	松尾 文 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
28	丸山 真紀子 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
29	見神 晶子 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
30	南 久美 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
31	宮内 文音 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
32	村田 千弥 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
33	村野 由美 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
34	村山 美善 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
35	山下 愛恵 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
36	横井 浩子 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	2019年度派遣フィリピンEPA日本語講師
37	石渡 翠 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
38	今岡 夏月 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
39	浦谷 賢子 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
40	大内 梨央 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
41	木村 沙織 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
42	小林 香淑 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
43	佐々川 修二 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
44	佐々木 由美 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
45	下野 晃子 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
46	高梨 佑也 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
47	高橋 亜里沙 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
48	田中 亜衣 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
49	田中 舞羽 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
50	友松 亜希 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
51	内藤 みゆき (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
52	永井 紀子 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
53	日坂 朋子 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
54	庭山 恵太 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
55	橋田 尚子 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
56	福島 梢 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
57	福田 春菜 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
58	前田 有紀子 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
59	増田 香織 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
60	町田 志鶴 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
61	松井 恵子 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
62	松村 香 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
63	峯下 弘美 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
64	村上 充 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
65	森井 薫 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
66	山田 真弓 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/05 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
67	横山 咲子 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
68	江島 史恵 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/12/19 ～ 2020/05/19	2019年度派遣インドネシアEPA日本語講師
69	池田 しのぶ (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
70	一丸 夕花 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
71	今岡 夏月 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
72	浦谷 賢子 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
73	大内 梨央 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
74	柏木 あい (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
75	小原 寛菜 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
76	作間 温子 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
77	佐々木 和子 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
78	高山 和孝 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/07/31	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
79	田嶋 勇翔 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
80	田中 亜依 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
81	友松 亜希 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
82	永井 紀子 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
83	長井 美樹 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
84	永山 静香 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
85	日坂 朋子 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
86	庭山 恵太 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
87	橋田 尚子 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/07/31	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
88	前田 有紀子 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
89	増田 香織 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
90	町田 志鶴 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
91	松村 香 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/07/31	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
92	見神 晶子 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
93	峯下 弘美 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
94	村上 充 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
95	村山 美喜 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
96	山本 真由美 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
97	板倉 佑真 (R2フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/15 ～ 2021/08/27	2020年度派遣フィリピンEPA日本語講師
98	奥秋 サチ (R2フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/15 ～ 2021/08/27	2020年度派遣フィリピンEPA日本語講師

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 3. 研修事業費／ (2) EPA研修 (日本語専門家・講師派遣)

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
99	木村 沙織 (R2フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/15 ～ 2021/08/27	2020年度派遣フィリピンEPA日本語講師
100	佐々川 修二 (R2フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/15 ～ 2021/08/27	2020年度派遣フィリピンEPA日本語講師
101	新崎 拓矢 (R2フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/15 ～ 2021/08/27	2020年度派遣フィリピンEPA日本語講師
102	高梨 佑也 (R2フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/15 ～ 2021/08/27	2020年度派遣フィリピンEPA日本語講師
103	高橋 和夫 (R2フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/15 ～ 2021/08/27	2020年度派遣フィリピンEPA日本語講師
104	土田 明穂 (R2フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/15 ～ 2021/08/27	2020年度派遣フィリピンEPA日本語講師
105	乳井 香織 (R2フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/15 ～ 2021/08/27	2020年度派遣フィリピンEPA日本語講師
106	原 恵里加 (R2フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/15 ～ 2021/08/27	2020年度派遣フィリピンEPA日本語講師
107	蛭田 恭代 (R2フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/15 ～ 2021/08/27	2020年度派遣フィリピンEPA日本語講師
108	藤谷 友里 (R2フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/15 ～ 2021/08/27	2020年度派遣フィリピンEPA日本語講師
109	本間 結 (R2フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/15 ～ 2021/08/27	2020年度派遣フィリピンEPA日本語講師
110	正木 加奈子 (R2フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/15 ～ 2021/08/27	2020年度派遣フィリピンEPA日本語講師
111	町田 優子 (R2フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/15 ～ 2021/08/27	2020年度派遣フィリピンEPA日本語講師
112	松尾 文 (R2フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/15 ～ 2021/08/27	2020年度派遣フィリピンEPA日本語講師
113	南 久美 (R2フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/15 ～ 2021/08/27	2020年度派遣フィリピンEPA日本語講師
114	村野 由美 (R2フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/15 ～ 2021/08/27	2020年度派遣フィリピンEPA日本語講師
115	横井 浩子 (R2フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/15 ～ 2021/08/27	2020年度派遣フィリピンEPA日本語講師
116	内藤 みゆき (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
117	江島 史恵 (R2インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/01/25 ～ 2021/08/13	2020年度派遣インドネシアEPA日本語講師
118	小川 靖子 (インドネシア [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2021/03/01 ～ 2021/10/31	2020年度派遣インドネシアEPA上級専門家
119	EPA日本語講師航空券手配	インドネシア フィリピン		2020/04/01 ～ 2021/05/31	EPA日本語講師派遣に係る航空券手配業務 (2020年度分)

合計額 132,118,722 円
うち共通経費 11,195,178 円

3. 研修事業費／ (3) EPA研修 (調整員派遣)

インドネシア及びフィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に、現地日本語予備教育を実施するために調整員を派遣

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	インドネシア調整員	個別区分困難	2020/04/01 ~ 2021/03/31	インドネシアEPA調整員の赴帰任旅費等
2	フィリピン調整員	個別区分困難	2020/04/01 ~ 2021/03/31	フィリピンEPA調整員の赴帰任旅費等

合計額 8,950,841 円
うち共通経費 44,891 円

4. 試験運営費 / (1) 日本語能力試験 (JLPT) 実施

日本語を母語としない日本語学習者を対象として、日本語能力を測定・認定する日本語能力試験 (JLPT) を財団法人日本国際教育支援協会と共催で実施。2010年から開始したN1～N5の5レベルからなる新試験を実施。国際交流基金は、海外の実施機関の協力を得て海外での試験実施を行う。2020年7月5日 (日) 実施の第1回試験は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、受験者及び試験実施関係者の安全を第一に考え、日本国内、海外共に全面中止。2020年12月6日 (日) 実施の第2回試験では海外28の国・地域の90都市で181,528名が受験した

合計額 227,572,862 円

	国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数
1	韓国	釜山	—	3,085
2		濟州	—	322
3		金海	—	359
4		梁山	—	215
5		大邱	—	2,240
6		亀尾	—	281
7		昌原	—	580
8		晋州	—	221
9		蔚山	—	587
10		浦項	—	265
11	中国	北京	—	2,442
12		上海	—	2,280
13		大連	—	6,429
14		広州	—	1,418
15		瀋陽	—	2,990
16		天津	—	2,113
17		ハルビン	—	940
18		重慶	—	2,296
19		済南	—	716
20		杭州	—	1,389
21		フフホト	—	1,266
22		蘇州	—	3,865
23		長沙	—	1,654
24		成都	—	455
25		南京	—	981
26		深セン	—	1,399
27		南昌	—	3,467
28		太原	—	864
29		寧波	—	4,525
30		無錫	—	1,987

	国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数
31		南寧	—	1,288
32		イ坊	—	274
33		揚州	—	4,826
34		海口	—	1,182
35		蘭州	—	424
36		保定	—	2,074
37		南通	—	3,030
38		福州	—	4,374
39		紹興	—	1,295
40		信陽	—	553
41		マカオ	—	362
42	台湾	台北	—	23,472
43		高雄	—	10,195
44		台中	—	9,789
45		桃園	—	6,508
46	シンガポール	シンガポール	—	278
47	タイ	バンコク	—	12,782
48		チェンマイ	—	1,461
49		ソンクラ	—	649
50		コンケン	—	133
51	ブルネイ	バンダスリブガワン	—	40
52	ベトナム	ハノイ	—	18,494
53		ホーチミン	—	15,130
54		ダナン	—	2,175
55		フエ	—	1,291
56	マレーシア	クアラルンプール	—	928
57		ペナン	—	19
58	ラオス	ビエンチャン	—	297
59	インド	カルール	—	843
60	バングラデシュ	ダッカ	—	1,856

	国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数
61	モルディブ	マレ	—	3
62	オーストラリア	ブリスベン	—	153
63		パース	—	153
64	ニュージーランド	オークランド	—	88
65		ウェリントン	—	60
66		クライストチャーチ	—	53
67	ドミニカ共和国	サントドミンゴ	—	65
68	チリ	サンティアゴ	—	129
69	スペイン	バルセロナ	—	188
70		サンティアゴ・デ・コンポステーラ	—	62
71		グラナダ	—	173
72		ラスパルマス	—	27
73	バレンシア	—	134	
74	デンマーク	コペンハーゲン	—	54
75	フランス	パリ	—	813
76		ボルドー	—	134
77	トルクメニスタン	アシガバット	—	69
78	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ	—	9
79	ロシア	ウラジオストク	—	257
80		ノボシビルスク	—	243
81		ユジノサハリンスク	—	102
82		アストラハン	—	33
83		カザン	—	119
84	ペトロパブロフスク・カムチャツキー	—	47	
85	カタール	ドーハ	—	19
86	エジプト	カイロ	—	427
87	チュニジア	チュニス	—	44
88	ガーナ	アクラ	—	67
89	ベナン	コトヌ	—	28
90	マダガスカル	アンタナナリボ	—	122
人数計			0	181,528
総計			181,528	

※台湾での実施は、公益財団法人日本台湾交流協会との共催で実施

5. 試験制作費／ (1) 試験問題作成・分析評価

試験問題作成・分析評価・統計処理等を行うと共に、より公平で適正な試験の開発に向けて専門家による各種委員会を開催する

	事業名	期間	事業内容
1	試験問題作成・分析評価	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語能力試験（JLPT）の問題作成、得点算出、及び、試験に関する妥当性と信頼性を検証するため問題の分析評価を行った。また、そのために必要な各種作業部会及び委員会を運営すると共に、今後の試験開発・向上のため11月にリサーチテストを実施

合計額 30,620,098 円
うち共通経費 3,152,475 円

6. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (1) 日本語パートナーズ派遣事業 (派遣前研修)

日本語パートナーズの派遣前の日本語教授法・派遣先言語等の研修を実施する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	第35回日本語パートナーズ派遣前研修	タイ ミャンマー	2021/03/21 ~ 2021/04/03	日本語パートナーズとして派遣するにあたり、必要な知識技能を身につけてもらうための研修。国際交流基金の事業概要・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等について、約1か月間にわたる合宿研修を実施 研修参加者数／タイ9期：47名、ミャンマー7期：4名

合計額 3,704,181 円

うち共通経費 0 円

6. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (2) 日本語パートナーズ派遣事業

アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から各国の日本語教育機関に派遣する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	大型広報	東南アジア地域区分困難	2020/07/30 ～ 2021/03/31	広報に係る費用
2	説明会	東南アジア地域区分困難	2020/07/30 ～ 2021/03/31	説明会に係る費用
3	募集・選考	東南アジア地域区分困難	2020/07/30 ～ 2021/03/31	募集・選考に係る費用
4	外国出張旅費	東南アジア地域区分困難	2020/07/30 ～ 2021/03/31	外国出張旅費
5	交流協会業務委託費	台湾	2021/01/01 ～ 2021/03/31	交流協会業務委託費
6	派遣前研修	ミャンマー タイ	2021/03/21 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズの派遣前研修。2020年度は日本語国際センターにて1回実施。研修方式は新型コロナウイルス感染対策を取りつつ対面で、研修期間は2週間、研修参加者は51名（2021年度参加者を含む）
7	「日本語パートナーズ経験者に聞く」 オンライン説明会	タイ 台湾 ベトナム ラオス	2021/01/01 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズ派遣内定者を対象に（ラオス6期、タイ9期、台湾6期、ベトナム8期）、渡航後の現地における具体的な活動内容について、過去の日本語パートナーズ経験者によるオンライン説明会を実施

合計額 24,807,659 円

うち共通経費 0 円

日本語普及事業に必要な経費

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 教師訪日研修
- (2) 海外日本語教師オンライン研修

2. 制作事業費

- (1) 海外日本語教育企画事業（紀要）
- (2) 日本語教材・教授法等開発・普及
- (3) 外国人材日本語事業（カリキュラム・教材等作成）
- (4) 評価法等開発・普及
- (5) 図書館運営

1. 研修事業費／ (1) 教師訪日研修

日本語教育に必要な知識を導入し、教授技術の向上を図ることを目的とする研修。新型コロナウイルス感染拡大により、研修採用者のうち希望者を対象に約4週間のオンライン研修を実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	第1回 (オンライン)	モンゴル インドネシア タイ ネパール	2 4 2 6	ラハガワスレン トヤジャルガル トゥベデンドルジ トゥメンデンベレル インタン エカ ウランダリ リザル ファフミ アティカ プスピタ サリ ルー プトゥ ラトナヤンティ スクマ ニンモート チンナワット チャムナーンスアー テータート シュレスタ ニルマニ ラル マナングール スレシュ シュレスタ マニシュ シュレスター スマン プラサード クスマ サンデシュ アチャリヤ ヒマル	2020/11/16 ~ 2020/12/15	特定技能制度によって来日を希望する学習者に対して行う日本語教育について、必要な知識を導入し、教授技術の向上を図ることを目的とする研修。2020年度は新型コロナウイルス感染拡大により、「令和2 (2020) 年度特定技能制度による来日希望者のための日本語教授法研修」の日本での実施を中止し、代替措置として、上記研修採用者のうち希望者を対象に約4週間のオンライン研修を実施
2	第2回 (オンライン)	モンゴル インドネシア タイ フィリピン	2 3 3 1	ボルドバートル ウヌルザヤ プレブジャブ ニヤマー シティ ジュラエハ ダルマヤンティ ロベルト 正己 プラボウオ カムシー パイサン 内匠 美穂子 スポウンシン ジラーウット マキリング ベルナデット アン	2021/01/08 ~ 2021/02/09	特定技能制度によって来日を希望する学習者に対して行う日本語教育について、必要な知識を導入し、教授技術の向上を図ることを目的とする研修。2020年度は新型コロナウイルス感染拡大により、「令和2 (2020) 年度特定技能制度による来日希望者のための日本語教授法研修」の日本での実施を中止し、代替措置として、上記研修採用者のうち希望者を対象に約4週間のオンライン研修を実施

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
	ネパール	3	ズギズ シュレスタ ビクラム シン プラビン シュレスタ スジャン		
3 第3回 (オンライン)	モンゴル	1	アルタンゲレル トウルメンフ	2021/03/15 ~ 2021/04/13	特定技能制度によって来日を希望する学習者に対して行う日本語教育について、必要な知識を導入し、教授技術の向上を図ることを目的とする研修。2020年度は新型コロナウイルス感染拡大により、「令和2(2020)年度特定技能制度による来日希望者のための日本語教授法研修」の日本での実施を中止し、代替措置として、上記研修採用者のうち希望者を対象に約4週間のオンライン研修を実施
	インドネシア	4	ラデン グラデフカ プトラ シャファート サトヤント サンティー スギアルティー トリ ヌルハヤティ		
	タイ	1	ブンヨーパコン ジャム ジャン		
	フィリピン	2	福岡 エレナ ロリコ アルドリン ベンダル		
	ネパール	3	シュレスタ ラジュ キラン シュレスタ プラジャン タパ ラムサラン		

合計額 1,345,644 円
うち共通経費 751,644 円

1. 研修事業費 / (2) 海外日本語教師オンライン研修

海外の日本語教師を対象に日本語運用力、日本語教授能力、日本語教授法に関する知識等を高めることを目指した、オンラインによる研修を実施する

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	日本語	インドネシア	5	スリ レスタリ ヌルマワティ ハリマトゥス サディア ファドラー ルスリ フィットリ エフィット	2020/06/01 ~ 2020/06/26	新型コロナウイルス感染拡大の影響により訪日研修を中止した「令和2(2020)年度海外日本語教師日本語研修」採用者の中から希望者を対象に、海外日本語教師の日本語教授法の向上を図るべく、オンラインでの教師支援の可能性を検討することを目的に実施した約4週間のオンライン講座
		タイ	1	クリッサダー チャナシット		
		ベトナム	1	チャン トゥー チャン		
		ネパール	2	シャヒ チラン マハルジャン ジャヤラム		
		ドミニカ共和国	1	ジョエル テハダ		
		メキシコ	1	リンシィ パトリシア ペドロサ ペレス		
		ベネズエラ	1	ロア ケベド ディアナ カロリナ		
		モロッコ	1	コラシ ハナン		
		コートジボワール	1	バ アリン パク		
		コンゴ民主共和国	1	ムスサ ムワナ ンゴメ アンドレア		
2	テーマ別(文法指導法)	モンゴル	1	プレブ エンフジアルガル		
		インドネシア	2	リリ ヘンドリアティ 小川 ゆう紀		
		ミャンマー	1	カイン カイン ジン		
		ラオス	1	ヴァンナソパー ポーンミナー		
		メキシコ	1	アルトゥロ ダニエル デ ヘスス ガルシア チェケル		
		ウズベキスタン	1	ナシモア バホラ		
		キルギス	1	ヌスワリエワ ジルディズ		

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
	ジョージア	1	ガムクレリゼ ティナティン		
	ベラルーシ		半田 美穂		
	ロシア	1	ブラコワ アンナ		
3 基礎 (秋期)	モンゴル	1	アルタンツェツェグ ロザ	2020/09/29 ~ 2020/12/08	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった「令和2 (2020) 年度海外日本語教師基礎研修」採用者の中から希望者を対象に、「教師の継続的職能開発」の一部である「教師として必要な日本語の運用」の機会を提供するための約5週間のオンライン研修
	インドネシア	4	ヌルフィトリ ラーマリア シャブリナ ディア イシティ ファウジア ワルダ ネルヴィタ		
	タイ	1	インホンサー カノックワンワライ		
	フィリピン	1	クルーズ パウロ ミゲル		
	マレーシア	1	チャン イー ハン		
	ミャンマー	1	チャー ケティ		
	ラオス	1	サイヤリン プッタソーン		
	インド	2	グプタ チェターノ パテール グドウ		
	ネパール	1	スベッチャ シュレスタ		
	パキスタン	1	サイヤド アルサラン ジラニ		
	ドミニカ共和国	1	ラケル ダ クニャ アトア		
	ニカラグア	1	ゴメス ソト アンジャリ		
	メキシコ	2	エレラ エレラ ジェシカ サマンタ ジャネット イボン ダバロス サンチェス		
	アルゼンチン	1	オリヴィエリ エミリオ		
	ウルグアイ	1	バンタンクル ホアキン		
	コロンビア	1	スアーレス アレハンドロ		
	チリ	1	チャミンソ ジゼル		

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
	ブラジル	1	アマンダ カナヴェセス サレス		
	ベネズエラ	1	サンチェス アンドレア		
	スペイン	1	エリサベ イダルゴ		
	ウクライナ	1	ホメンコ ナタリア		
	ウズベキスタン	1	カユムホジャエヴァ シャフノザ		
	カザフスタン	1	カスムベコウア カミリヤ		
	ハンガリー	1	ジョルジ ヴァルガ		
	ロシア	2	リュウシコワ アンナ サイフェルト イリーナ		
4 基礎 (冬期)	モンゴル	1	アルタンツェツェグ ロザ	2021/01/25 ~ 2021/03/03	令和3 (2021) 年1月に開始予定だった「令和2 (2020) 年度海外日本語教師 基礎研修」(以下、基礎研修)の採用者を対象とした「海外日本語教師研修 基礎 (冬期)」の訪日研修が中止となったため、上記の研修の対象者のうち、希望者を対象として、基礎研修の目標である「教授法に関する基礎知識の整理と課題への気づき」の機会を提供することを目的に実施した約5週間のオンライン研修
	インドネシア	2	ディア イスティ ファウジア ワルダ ネルヴィタ		
	フィリピン	1	サルミエント チャーリー		
	ミャンマー	1	チョー ケー トウエ		
	インド	1	グプタ チェターノ		
	ネパール	1	スベッチャ シュレスタ		
	パキスタン	1	サイヤド アルサラン ジラニ		
	バングラデシュ	1	エムディ アハメドル アザム		
	ドミニカ共和国	1	ラケル ダ クニャ アトア		
	ニカラグア	1	ゴメス ソト アンジャリ		
	メキシコ	1	エレラ エレラ ジェシカ サマンタ		
	アルゼンチン	1	オリヴィエリ エミリオ		
	ウルグアイ	1	バンタンクル ホアキン		
	コロンビア	1	スアーレス アレハンドロ		
	チリ	1	チャミンソ ジゼル		

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
	ブラジル	1	アマンダ カナヴェセス サレス		
	ベネズエラ	1	サンチェス アンドレア		
	スペイン	1	エリサベ イダルゴ		
	ウズベキスタン	1	カユムホジャエヴァ シャフノザ		
	カザフスタン	1	カスムベコウァ カミリヤ		
	ロシア	1	サイフェルト イリーナ		
5 テーマ別（ビジネス日本語）	中国	1	金 冬梅	2020/11/11 ～ 2020/12/16	新型コロナウイルス感染拡大の影響より訪日研修を中止した「令和2（2020）年度海外日本語教師テーマ別研修（ビジネス日本語）」採用者のうち希望者を対象に、海外日本語教師の日本語教授法の向上を図るべく実施した約4週間のオンライン研修
	モンゴル	1	ロンボ ジャワザンドラム		
	インドネシア	1	ルフィ ワヒダティ		
	ウズベキスタン	1	アタムラドフ サイフィディン		
	ロシア	1	大平 玲子		
6 中国中等学校日本語研修	中国	8	張莉 黄華 薛文婷 楊詩雲 陳宝玉 李芳芳 王帥 胡静	2021/01/12 ～ 2021/02/09	中国の大学の日本語教師を対象に、教授法の知識拡充、日本語運用力の向上、日本事情の知識拡充等のために実施する約2か月間の集中研修。中止となった訪日研修の代替措置としてオンライン研修を実施
7 教授法（夏期）	台湾	2	楊 姍燁 林 以偉	2020/10/14 ～ 2021/02/24	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった「令和2（2020）年度海外日本語教師教授法研修（夏期）」採用者の中から希望者を対象に、日本語教授法の「JF日本語教育スタンダード」、「日本語教育と文化」、「読解の教え方」「文字の教え方」のテーマに関する約5週間（10月コース/1月コース）のオンライン研修
	モンゴル	1	ビャンバー ドゥマーム		
	インドネシア	3	ロシ ノヴィサ シャラニ ユルフィア イリヤンシャー ファジョリ ナナ ラハユ		

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
	タイ		ワラシリ パタマポーン		
	フィリピン	1	ロヨ ヘイゼル イエーン		
	ベトナム	3	グエン ジップ グエン トウ ハー グエン ティ ト トウイ		
	ネパール	1	ライ ラマ カマラ		
	スリランカ	1	ディサーナーヤカ シャミラー ハルシャニ		
	イラン	1	セイエッド アヤット ホセイニ		
	バングラデシュ	1	モハメッド ジョイナル アベディン		
	メキシコ	1	ノリエガ グズマン カルロス アルベルト		
	ブラジル	1	ダ クルス ナシメント マルセロ		
	スペイン	1	エステル アルバラ ペレグリン		
	アゼルバイジャン	1	マammadワ エツラダ		
	クロアチア	1	ステファニ スイリ		
	ブルガリア	1	ポポヴァ カリナ		
	ポーランド	1	ユリア ツァバ		
	ロシア	2	パンチェンコ ユーリー ステパノバ ジナイダ		
	トルコ	1	チェリッキ エテル		
	エジプト	1	オラ ムハメッド		
	ケニア	1	アルパ シャー		
8	教授法 (冬期)	3	ラーマリア サブリナ ディア イスティ ファウジア ワルダ ネルヴィタ	2021/01/18 ~ 2021/02/19	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった「令和2(2020)年度海外日本語教師教授法研修(冬期)」採用者の中から希望者を対象に、日本語教授法の「JF日本語教育スタンダード」、「日本語教育と文化」、「読解の教え方」のテーマに関する約5週間のオンライン研修
		1	サルミエント チャーリー		

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
	ミャンマー	1	チャー ケー トウエ		
	モンゴル	1	アルタンツェツェグ ロザ		
	インド	1	グプタ チェターノ		
	ネパール	1	スベッチャ シュレスタ		
	パキスタン	1	サイヤド アルサラン ジラニ		
	バングラデシュ	1	エムディ アハメドル アザム		
	ドミニカ共和国	1	ラケル ダ クニャ アトア		
	ニカラグア	1	ゴメス ソト アンジャリ		
	メキシコ	1	エレラ エレラ ジェシカ サマンタ		
	アルゼンチン	1	オリヴィエリ エミリオ		
	ウルグアイ	1	バンタンクル ホアキン		
	コロンビア	1	スアーレス アレハンドロ		
	チリ	1	チャミソ ジゼル		
	ブラジル	1	アマンダ カナヴェセス サレス		
	ベネズエラ	1	サンチェス アンドレア		
	スペイン	1	エリサベ イダルゴ		
	ウズベキスタン	1	カユムホジャエヴァ シャフノザ		
	カザフスタン	1	カスムベコウア カミリヤ		
	ロシア	1	サイフェルト イリーナ		

合計額 668,778 円
うち共通経費 0 円

2. 制作事業費 / (1) 海外日本語教育企画事業 (紀要)

国際交流基金の日本語教育に携わる日本語教育専門員、日本語専門家等が執筆した研究論文や実践報告書等を掲載した『国際交流基金日本語教育紀要』を年1回発行

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語教育紀要	全世界区分困難	2020/04/01 ~ 2021/03/31	国際交流基金の日本語教育事業に携わる日本語教育専門員、海外派遣日本語専門家、職員等が執筆した論文及び報告を掲載し、さまざまな国・地域における日本語教育に関する論考や実践等を紹介

合計額 680,938 円

うち共通経費 0 円

2. 制作事業費／ (2) 日本語教材・教授法等開発・普及

日本語学習の多様なニーズに対応すべく、商業ベースで製作することが困難ながらも、教育の現場で必要とされている各種の教材、教授法等のツールを開発・普及する

	事業名	期間	事業内容
1	JFスタンダード関連	2020/04/01 ～ 2021/03/31	JF日本語教育スタンダードの紹介・普及、「JF日本語教育スタンダード」サイトを通じた情報提供を実施
2	『まるごと』制作一般	2020/04/01 ～ 2021/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』の紹介セミナー等、普及活動の実施
3	『まるごと』現地出版等	2020/04/01 ～ 2021/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』現地出版等の実施
4	『まるごと』サイト保守・運用	2020/04/01 ～ 2021/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』の音声ファイルや教材を提供する「まるごとサイト」の保守・運用
5	「みんなのCan-do」サイト	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語の熟達度を「～できる」という形式で示した「Can-do」のデータベース。Can-doの参考になる教材情報の掲載や、広報活動を実施
6	「みんなの教材」サイト	2020/04/01 ～ 2021/03/31	主に海外の日本語教師を対象に教材作成を支援するウェブサイト「みんなの教材サイト」を運営。ユーザーから要望の高い素材（写真・イラスト・読解素材等）を随時追加し、同サイトFacebookページとの連動により広報を実施
7	「エリン」サイト	2020/04/01 ～ 2021/03/31	中等教育向け日本語・日本文化学習サイトであるウェブ版「エリンが挑戦！にほんごできます。」を教師向け教室活動支援用へ再構築し、8月より「エリンが挑戦！にほんごできます。」コンテンツライブラリーとして運営
8	日本語教育通信	2020/04/01 ～ 2021/03/31	主に海外の日本語教師を対象に、国際交流基金の日本語教育事業に関する最新ニュース、日本語教育情報や授業のアイデア等を発信
9	東南アジア初学者向けアプリ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	中等教育段階の日本語初学者向けに、日本語テストアプリ「エリンと挑戦！にほんごテスト」を運営。アプリ公式ウェブサイトにて日本語教師のためのアプリ活用のヒントやリソースを発信
10	介護版Can-do	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2018年度に実施した「介護版日本語能力Can-do」開発、調査事業の成果の紹介・普及

合計額 37,206,845 円
うち共通経費 110,955 円

2. 制作事業費／ (3) 外国人材日本語事業 (カリキュラム・教材等作成)

外国人材の基本的な日本語のコミュニケーション・情報交換能力を養うと共に、国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の基準点到達に必要な日本語能力習得のための学習カリキュラム・教材を開発

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	カリキュラム・教材等作成	ミャンマー ネパール インドネシア タイ カンボジア 中国 モンゴル ベトナム フィリピン	2020/04/01 ~ 2021/03/31	外国人材が日本で生活していくために必要な、基本的な日本語のコミュニケーション・情報交換能力を養うと共に、国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の基準点到達に必要な日本語能力習得を可能とする学習カリキュラム・教材を開発

合計額 23,184,430 円
うち共通経費 3,477,709 円

2. 制作事業費／ (4) 評価法等開発・普及

「JF日本語教育スタンダード」に基づく評価手法の開発及び普及に関する業務を実施する

	事業名	期間	事業内容
1	評価法等開発・普及	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語教育スタンダードのCan-doのレベル設定の妥当性に関する調査研究について、報告書を公開

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

2. 制作事業費 / (5) 図書館運営

国内外における日本語教育の促進を目的として、日本語教科書・教材をはじめ、日本語教育、日本語、言語学、日本の文化・社会、外国語教育に関する資料や情報を収集・提供する日本語教育専門図書館を運営。日本語国際センター研修参加者や内外の日本語教育関係者の教育研究活動の支援、所蔵資料の一般公開、国際交流基金内外の関係機関との相互協力等の図書館サービスを実施

	事業名	蔵書数	期間	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書45,583点、雑誌類787種、新聞6種、視聴覚資料7,827点、電子資料1,259点	2020/04/01 ~ 2021/03/31	国際交流基金日本語国際センターが招へいする海外の日本語教師をはじめ内外の日本語教育関係者の教育研究活動を支援する日本語教育専門図書館として、資料の収集・提供及びレファレンスサービス、関係機関と連携した資料の相互利用等の各種図書館サービスを実施	1,755

合計額 6,017,021 円
うち共通経費 398,043 円

日本語普及事業に必要な経費

附属機関関西国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 図書館運営
- (2) 専門日本語研修（外交官・公務員）
- (3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）
- (4) 日本語学習者訪日研修（高校生）
- (5) 海外日本語教育企画事業
- (6) 受託研修
- (7) 総合日本語eラーニングコース開設
- (8) 外国人材日本語事業（eラーニング）

1. 研修事業費／ (1) 図書館運営

関西国際センターの研修生に対し、レファレンス等の各種図書館サービスを提供する

	事業名	蔵書数	期間	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書54,941点、雑誌類290種、新聞6種、視聴覚資料1,926点、電子資料248点	2020/04/01 ～ 2021/03/31	「日本語パートナーズ派遣前研修」参加の研修生等を支援すると同時に所蔵資料を一般に公開する専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、在外の国際交流基金関係図書館や国内の関係機関と連携した資料の相互利用等、各種図書館サービスを実施	4,097

合計額 6,600,821 円
うち共通経費 3,062,064 円

1. 研修事業費 / (2) 専門日本語研修 (外交官・公務員)

諸外国の若手外交官及び業務上の目的で日本語の習得を必要とする政府・公的機関等の若手公務員を8か月間日本に招へいして、日本語及び日本事情の長期集中研修をする

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
1	2019年度専門日本語研修 (外交官)	インドネシア	I Made Diangga Adika Karang	2019/09/25 ~ 2020/04/07	諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
		ミャンマー	Nyein Thiri Han		
		スリランカ	KANKANI ACHCHIGE, Nipuni Shanika Samarasinghe		
		ネパール	GHIMIRE, Deepak		
		パキスタン	MAJEED, Aleena		
		モルディブ	Hassan Nawaaf		
		サモア	TUATAGALOA, Lonnie Elizabeth		
		パプアニューギニア	KILA PAT, Justina Maki-Ravu		
		コスタリカ	JIMENEZ CASTANEDA, Carolina		
		ニカラグア	PEREZ LOPEZ, Claudia Mercedes		
		アルゼンチン	DIAZ LESCANO, Ailin Marina		
		コロンビア	PARADA MENDEZ, Javier Ricardo		
		アゼルバイジャン	ASLANSOY, Gafgaz		
		ジョージア	MORCHILADZE, Dachi		
		モルドバ	ZAPUHLIH, Augustin		
		カメルーン	HAMIDU, Umaru Sanda		
		アンゴラ	CAMBIRE, Sandra Joelma Octavio		
		エリトリア	Danait Alemseged Habteselasse		
		ガボン	M' BENG ANGOUE, Jean-Pierre		
		コンゴ民主共和国	MANINGA, Matabishi Gravine		
		セーシェル	POOL, Jonathan Mario Denvor		
		赤道ギニア	BOULA NFE, Anacleto		
		中央アフリカ	BANGUE MORAYE, Come Kamal		

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
	トーゴ ナミビア ブルキナファソ モーリタニア イエメン カンボジア	FAWIE, Toumeni Abalo POVANHU, Maria Volga SAWADOGO, Seydou Kane, Mamoudou ALMAKHEDHI, Nezar Ahmed Ali HENG, Kimlinna		
2 2019年度専門日本語研修 (公務員)	タジキスタン トルコ	MIRZOEV, Bakhodur KONUUK, Demet	2019/09/25 ～ 2020/04/07	諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
3 2020年度オンライン専門日本語研修 (外交官)	インドネシア カンボジア ネパール パキスタン モルディブ マーシャル諸島 コロンビア チリ タジキスタン モンテネグロ イラク イラン ガボン コモロ コンゴ共和国 スーダン ソマリア	MARDANIA, Adinda SOK, Sam Ath PARAJULI, Nabin AHMED, Farhan MOHAMED, Saya KELEN, Garrick Ngitwa NEGRETE, Jessica MORALES VERGARA, Tamara Judith ILHOMZODA, Farzona IVANISEVIC, Petar AL-NASRWAI, Salam Mohammed Ali Jasim ELYASI, Mahdi ENGOUANGOYE MBOKANGOYE, Chadriel Label HABIBILLAH BEN, Daoud KINOANI MBALOULA, Jack Elie ALBAGER, Jafar HAJI YUSUF, Mohamud Abdihafid	2021/02/15 ～ 2021/05/28	諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を対象に、オンラインで入門日本語の講義を提供

＜日本語普及事業＞ 附属機関関西国際センター事業費／ 1. 研修事業費／ (2) 専門日本語研修（外交官・公務員）

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
	ブルキナファソ	BAGAYOGO, Seydou Stephane		
	南スーダン	PIOK, Abuk Simon Bol		
	モーリタニア	NDIM, Hawoly		
	リベリア	HIAMA, Catherine		
4	2020年度オンライン専門日本語研修（公務員）	モンゴル ラオス キルギス コンゴ民主共和国 ボツワナ	2021/02/15 ～ 2021/05/28	諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を対象に、オンラインで入門日本語の講義を提供
		NYAM-OSOR, Shurentsetseg		
		LAKHAMSAY, Phantavanh		
		AKMATOVA, Meerim		
		MUNGUAKONKWA, Kujirabwinja Deogratias		
		SEMETSA, Malebogo		

合計額 17,602,195 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費 / (3) 専門日本語研修 (文化・学術専門家)

諸外国の研究者 (社会科学または人文科学専攻) 及び海外の大学院で社会科学または人文科学の分野を専攻し、将来日本研究関連の職業につくことを希望している大学院生で、研究活動上の目的で日本語の習得を望む人を対象に日本語の集中研修を実施する

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
1	2020年度専門日本語研修 (文化学術専門家) 2か月 コース	中国 インドネシア エジプト 中国 オランダ ハンガリー 米国 中国 オーストラリア 中国 ハンガリー 英国 韓国 台湾 ドイツ 中国	LAI, Pei-Cheng LESTARI, Eka Marthanty indah RABIE, Rawhya Saad hassan LI, Yuantong BOONEN, Marte Catriona henryke TOTH, Julianna Nikolett TAGORE-ERWIN, Eimi Ann GUO, Ying CHAN, Pin-pin Debbie CHEN, Ziru CZIKKELY, Zsuzsanna HOSKINS, Jonathan LEE, Changhee LIN, Pei I SCHMIDT, Januschka Budimka irmtraut GUO, Xunchun	2021/01/13 ~ 2021/03/10	専門業務及び研究活動を円滑に遂行するうえで日本語能力を必要とする専門家 (研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等) のために、各専門業務の特色に配慮した2か月間のオンライン日本語研修を実施

合計額 575,008 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (4) 日本語学習者訪日研修 (高校生)

海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供する

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1 李秀賢氏記念青少年訪日研修	韓国	19	KIM, Mina KIM, Minjeong KIM, Yerin PARK, Jiyoung PARK, Hana SEOK, Hwanhee SUNG, Eunjae YANG, Jiyeon YU, Jina LEE, Gukro LEE, Minuk JANG, Minju JEONG, Minseo JUNG, Seonghwa CHOE, Jonggeon HONG, Subeen HWANG, Gyeongju HWANG, Jaehoon LEE, Doeun	2021/01/27 ~ 2021/02/10	2001年に東京・JR新大久保駅で線路に落ちた乗客を助けるため、事故死した韓国人留学生・李秀賢氏の勇気ある行動を顕彰し、韓国の高校生を対象としたオンライン研修を実施

合計額 740,456 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (5) 海外日本語教育企画事業

海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供する

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	大阪府クイーンズランド州日本語教師研修	オーストラリア フィリピン オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア	18	WALKER, Matthew ULSAME, Lona Martine MILLER, Amanda HOGAN, Jodie WALSH, Jenifer YASUDA, Kimberly BENNETT, Leah PARKER, Bernadette JARVIS, Melissa PITTMAN, Tiana-lee THOMPSON, Tracy MCCONNELL, Natalie HILHORST, Amanda SMITH, Jillian ZIMMER, Michael Andrew MCDONALD, Courtney KELSO, Cassie GRUBNER, Chanel	2020/12/14 ~ 2020/12/18	大阪府とオーストラリア・クイーンズランド州との提携により、クイーンズランド州の日本語教師を対象としたオンライン研修を実施

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費 / (6) 受託研修

外部団体より委託を受け、日本語研修を実施する

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	インドネシア大学生日本語研修	インドネシア	2	GIFARI, Ichsan HANDAYANI, Jessica Nathania	2021/01/13 ~ 2021/03/10	財団法人大阪ガス国際交流財団からの委託を受け、インドネシアの日本語専攻大学生2名に対し、オンライン研修を実施

合計額 51,172 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (7) 総合日本語eラーニングコース開設

ASEAN諸国の潜在的学習者、入門初級の学習者向け自学自習用日本語学習総合eラーニングコースを開設・運用する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	調査	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2014年度より開始した「JF eラーニング総合プロジェクト」に関する最新動向調査や広報等のため、国内外のeラーニングや日本語教育に関する講習会・学会等（オンライン・対面含む）に参加・出講
2	LMS・プラットフォーム	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2016年7月に一般公開した、「JF eラーニング総合プロジェクト」の基幹となるプラットフォーム「JFにほんごeラーニング みなと」（学習管理システム）の保守運用を実施。同プラットフォームの累計登録者数は約22万人
3	コンテンツ開発	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2010年度に公開したサイト「アニメ・マンガの日本語」の利便性向上及びセキュリティ強化等のため、2020年10月に全面リニューアル。「まるごと日本語オンラインコース」入門のポルトガル語版を同年10月に公開
4	現行サイト保守	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	「ひろがる もっといろんな日本と日本語」の保守運用。年間アクセス数は約77万PV。「日本語でケアナビ」の保守運用及びセキュリティ強化。年間アクセス数は約89万PV。「アニメ・マンガの日本語」の保守運用。年間アクセス数は約114万PV。「NIHONGO eな」の保守運用。年間アクセス数は約137万PV。「まるごと+」の保守運用及び改修。年間アクセス数は約974万PV。アプリ「HIRAGANA Memory Hint」「KATAKANA Memory Hint」、「KANJI Memory Hint 1&2&3」の保守運用及び改修。年間ダウンロード数は約21万件
5	サイト多言語化	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	「空白地帯」の日本語教育促進を念頭に、同言語を公用語とする国・地域等を主な対象に「まるごと日本語オンラインコース」入門ポルトガル語版を2020年10月に公開
6	オンラインコース運営研修	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	プラットフォーム「みなと」上で海外事務所が各国・地域のニーズに応じたオリジナルコースを制作できるよう、各拠点の運用担当者計3名を対象にオンライン研修を行い、コース制作体験等を通じてオンラインコースの企画運用ノウハウを提供すると共に意見交換の機会を提供

合計額 100,970,428 円
うち共通経費 5,339,529 円

1. 研修事業費／ (8) 外国人材日本語事業 (eラーニング)

外国人材受け入れ拡大のための日本語事業の一環として、日本の生活場面で必要となる日本語を学ぶためのeラーニングコースを開設・運用する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	コンテンツ開発	個別区分困難	2020/04/01 ~ 2021/03/31	外国人材受け入れ拡大のための日本語事業の一環として、メディア開発チームは日本の生活場面で必要となる日本語を学ぶための「いろいろ日本語オンラインコース」初級1、2の開発に着手
2	サイト多言語化	個別区分困難	2020/04/01 ~ 2021/03/31	外国人材受け入れ拡大のための日本語事業の一環として、メディア開発チームは日本の生活場面で必要となる日本語を学ぶための「いろいろ日本語オンラインコース」初級1、2の多言語化 (9言語：英語、インドネシア語、タイ語、モンゴル語、ミャンマー語、ネパール語、中国語、ベトナム、クメール語) に着手

合計額 89,914,483 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

企画開発費

1. 人物交流事業費
 - (1) 人物交流一般業務

2. 文化資料事業費
 - (1) 文化資料一般業務

1. 人物交流事業費／ (1) 人物交流一般業務

人物交流に関わる一般業務

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本研究フェロー オンライン配信シリーズ	個別区分困難	2020/09/01 ～ 2021/03/31	日本研究フェローが各専門分野の視座や自身の滞日研究経験を絡めたプレゼンテーションをシリーズとして配信することで、海外の日本研究者の研究、視点を国内外に紹介すると共に、フェローと国際交流基金間の協働関係を維持・強化
2	日本研究フェロー オンライン配信シリーズ・特別編	個別区分困難	2020/11/01 ～ 2021/03/31	日本研究フェローOB・OGが「日本に興味を持ったきっかけ」、「ポストコロナ世界のキーワード」、「次世代へのメッセージ」をテーマにメッセージを送る動画を制作、配信

合計額 3,179,302 円

うち共通経費 0 円

2. 文化資料事業費 / (1) 文化資料一般業務

日本研究基本書目、図書寄贈に関わる一般業務

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本研究図書等購送	個別区分困難	2020/04/01 ~ 2021/03/31	ワシントン大学の『The Journal of Japanese Studies』と上智大学の『Monumenta Nipponica』を海外の日本研究機関に対し購送

合計額 878,400 円
うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

米州交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究機関基盤整備
- (2) 日本研究プロジェクト助成

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）
- (2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流会議助成
- (2) 現代日本理解特別プログラム
- (3) 北米グラスルーツ交流強化事業

1. 日本研究事業費／ (1) 日本研究機関基盤整備

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本研究への統合的アプローチの構築：古典文化、グローバルな出会い	アリゾナ大学 (1年目)	米国	2020/08/01 ～ 2021/07/31	東アジア研究学部における日本研究拡充のため、近世日本文学が専門のハヤシ・カオル氏をテニュアトラックの助教授として新規採用したほか、日本研究者をゲストに招いた講演会の開催、大学院生TAの設置、図書資料の購入、大学院生及び学部生への研究・研修支援を実施
2	21世紀の日本語教育のための日本研究	ユタ大学 (2年目)	米国	2020/07/01 ～ 2021/06/30	ユタ大学及びソルトレイクシティ地域における日本研究、日本語教育拡充のため、前近代日本文学・文化の専門家を助教授として採用するほか、日本語のオンライン集中講座、データベース「ジャパン・ナレッジ」利用支援を実施
3	現代日本文学・文化教員の採用による日本プログラムの再活性化	アリゾナ州立大学 (3年目)	米国	2020/08/01 ～ 2021/07/31	教員拡充により学部レベルで高度な日本文学・文化関係の授業を増やし、学会等でのプレゼンス向上により、日本研究の修士課程を再開させるため、2018年に新規採用した日本文学・文化専攻の助教授の給与を助成
4	持続可能な日本	カリフォルニア大学アーバイン校 (3年目)	米国	2021/01/01 ～ 2021/12/31	環境学、持続可能性論に関する日本研究に焦点を当てた事業。初年度に採用した教員1名（文学・環境学助教授）の雇用を継続。そのほか、日本及び環境に関する国際・学際的なシンポジウムを2021年11月に開催、博士課程学生2名に奨学金を供与
5	テニュアトラック助教授の採用	ケース・ウェスタン・リザーブ大学 (2年目)	米国	2020/08/01 ～ 2021/07/31	新たな教員ポストを創設する3か年事業の2年目。初年度に採用した教員（日本文学・助教）の給与助成を継続したほか、当該教員が主催する教員向けワークショップの開催を支援
6	日本文学・文化専門テニュアの助教授新規雇用	パデュー大学 (2年目)	米国	2020/08/01 ～ 2021/07/31	関根英二教授（日本文学）退官に伴うポスト復活・維持のため、日本文学・文化の専門家をテニュアの助教授として新規雇用
7	海を渡る日本文化：日本の伝統芸能における国境を越えた潮流とつながり	カリフォルニア大学サンタバーバラ校 (2年目)	米国	2020/08/01 ～ 2021/07/31	東アジア言語文化学科における、日本に焦点を当てたカルチュラル・スタディーズ研究の発展のため、新規教員ポストを創設し、初年度に採用した教員（助教）の雇用を継続。このほか、邦楽と日本映画の分野に関する各1週間の集中講座ワークショップを実施。また大学院生4名に対し、研究・語学研修のための奨学金を供与

合計額 59,379,613 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (2) 日本研究プロジェクト助成

海外で実施される日本研究のさまざまなプロジェクトに対し経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	第13回ブラジル日本研究国際学会及び第26回全伯日本語・日本文学・日本文化大学教師学会	ブラジル日本研究協会	ブラジル	2020/11/01 ～ 2021/03/31	日本語・日本文学・日本文化、国際関係等さまざまな分野を専門にした日本・ブラジル両国の研究者が集い、講演・シンポジウム形式で研究発表を行う日本研究国際学会の大会。今回は「日本研究における新しいパラダイムの統合と構築」をテーマに掲げ、同じく隔年で実施される全伯日本語・日本文学・日本文化大学教師学会と同時に、2021年3月、オンライン形式で開催
2	“Be Better, Together” - 日本研究カリキュラム開発とCUNY組織内の架け橋づくり	ニューヨーク市立大学研究財団	米国	2020/06/01 ～ 2021/02/26	CUNYにおける日本研究教員の能力開発とネットワーク構築を目的とする事業。日本史、社会学、障害学等の分野から各回1名の講師を招く教員向けカリキュラム開発ワークショップを計5回にわたり実施したほか、ワークショップに参加した教員10名のカリキュラム開発に係る費用を支援
3	奇妙な変身—超自然的現象と近世日本	アルバータ大学	カナダ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アルバータ大学がオンライン上で2020年11月の3日間にわたり開催する会議を中心とした事業。カナダ内外から20名を超える研究者が参加し、近世（主として江戸時代）日本の文学や芸術における超自然的現象に関する表現について、将来的な出版を目標として掲げた上で、パネルディスカッションやピアレビュー等を実施

合計額 3,586,927 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	ZWIGENBERG, Ran	ペンシルバニア州立大学助教授	イスラエル	広島大学	2020/12/04 ～ 2021/12/03	核心：冷戦の心理学とヒロシマ
2	SUZUKI, Michiko	カリフォルニア大学デーヴィス校 准教授	日本	早稲田大学	2019/12/24 ～ 2020/06/23	素材を読む—20世紀の日本文学と映画における着物
3	MCCORKLE, Brooke	カールトン大学助教授	米国	早稲田大学	2019/09/02 ～ 2020/08/01	日本におけるワグナーの受容
4	SMITH, Nathaniel Michael	アリゾナ大学助教授	米国	早稲田大学	2019/08/01 ～ 2020/07/31	歌舞伎町ルネサンス—多文化性、辺境性と東京の都市再生
5	STERLING, Marvin Dale	インディアナ大学准教授	ジャマイカ	岐阜大学	2019/08/31 ～ 2020/07/31	アフリカ・日本の「ハーフ」の経験を語る—現代日本における人種、 国家と多極化したグローバリゼーション
6	RODRIGUES FONTES, Erica	ピアウイ連邦大学准教授	ブラジル	龍谷大学	2019/07/15 ～ 2020/06/14	「抑圧された演劇」と「狂言」：テキストの適用に関する異文化対話
7	IKEYA, Chie	ラトガース大学准教授	日本	京都大学	2020/01/15 ～ 2020/08/21	アジア人同士の交情—英国及び日本の植民地主義を通して見るミャン マーにおける帰属政策

合計額 11,316,098 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費 / (2) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた若手研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	HILLYER, Rumika Suzuki	ハワイ大学マノア校博士課程	米国	早稲田大学	2020/09/16 ~ 2021/08/25	食べて馴染む：日系ブラジル人移住者の社会的及び文化的資本としての食物
2	CHOI, Hyoseak	コロンビア大学博士課程	カナダ	早稲田大学	2020/12/31 ~ 2021/12/30	文学の児童：近代日本の「子ども」の形成 1870年代～1950年代
3	DOUGLASS, Jason Cody	イェール大学博士課程	米国	早稲田大学	2020/10/30 ~ 2021/10/29	日本アニメ史再考：1940～1960年代（ミッドセンチュリー）の人種、ジェンダー、階級、児童観客に関する検討
4	RENNER, Nathan Andrew	トロント大学博士課程	カナダ	北海道大学アイヌ・先住民研究センター	2019/08/24 ~ 2020/06/23	日本におけるアイヌ音楽を通して、インディジネスと環境性の問題を考える
5	ABBE, Daniel	カリフォルニア大学ロサンゼルス校博士課程	米国	上智大学	2019/09/03 ~ 2020/09/02	ビジョン建設中：『プロヴォーク』後の写真のポリティクス
6	KUSTODOWICZ, Andrew William	カンザス大学博士課程	米国	上智大学	2019/09/01 ~ 2020/07/08	魚の物語：日本の釣り文化と環境変化、1700～1980年代
7	TIAN, Yunchen	ジョーンズ・ホプキンズ大学博士課程	米国	東京大学	2019/09/15 ~ 2020/09/14	外国人労働者か、それとも居住者か？日本の移民制度の論争地域
8	TAYLOR, Susan Paige	ハーバード大学博士課程	米国	東京大学	2019/10/01 ~ 2020/09/30	古本と歴史の市場：神保町の民族学
9	RAYMOND, Andrew Colin	カリフォルニア大学サンタバーバラ校博士課程	米国	上智大学	2019/09/01 ~ 2020/08/31	「ビデオ宣言」：1960年以降の日本のアートにおける新しい形
10	SAID MONTEIRO, Daniel	バリ・デイドロ大学博士課程	ブラジル	東京大学史料編纂所	2019/08/01 ~ 2020/07/31	西川如見の書物から見る江戸中期における宇宙観の普及
11	WARREN, Emily	南カリフォルニア大学博士課程	米国	東京大学	2019/09/01 ~ 2020/08/31	平安時代と鎌倉時代の食の歴史
12	CHOI, Gina Junghee	プリンストン大学博士課程	米国	東京大学	2019/09/01 ~ 2020/04/08	「桃源郷」への到達：15世紀の日本と朝鮮における詩と絵画
13	HASSEL, Kimberly	プリンストン大学博士課程	米国	上智大学	2019/08/26 ~ 2020/08/25	日本の若者世代におけるネット社交性、自己ブランディング、及びスマホ文化
14	WALLER, Loren	イェール大学博士課程	米国	青山学院大学	2019/09/07 ~ 2020/09/06	万葉集の影響：平安時代の写本の研究

合計額 21,041,890 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (1) 知的交流会議助成

日本と諸外国との間の共通課題、相互関係の強化、または相互理解の深化等に資するテーマについての、国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	第66回国際学生会議	第66回国際学生会議 実行委員会	ガーナ インドネシア 英国 ケニア ナイジェリア 韓国 ベトナム ドイツ インド フィリピン シンガポール 米国	2020/04/01 ～ 2020/10/30	日本と海外（12か国）の大学生・大学院生（計65名）が地球的課題に関する対話と文化交流をオンラインで行った事業。キラーロボット、新型コロナウイルス感染拡大状況下におけるオープンデータ、大衆の運動による気候行動主義、サーキュラーエコノミー、日本社会における過労、監視資本主義について計6回のグループディスカッションを行い、また、相互理解を深めるため、各国の生活文化に関するグループワークを実施
2	「日本語教育推進法」に関する 国際フォーラム ～グローバル 人材を育む国内外の継承語教育 推進のために～	バイリンガル・マル チリンガル子ども ネット（日本）	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2021/03/31	「日本語教育推進関係者会議」での「基本方針」の制定に伴い、今後の日本の少子・高齢化への対応やSociety5.0の実現に向けて、その担い手と成りえる、海外に在留・移住している邦人の子の「継承日本語教育」推進のために、国際シンポジウムを実施。海外5地域（北米、アジア、オーストラリア、欧州、南米）を代表する有識者が現状と課題につき報告し、総括を提言することが目的

合計額 1,524,720 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (2) 現代日本理解特別プログラム

主に社会科学分野（特に日本政治・外交）における知日派人材の育成を促進するため、現代日本関連講義の拡充等を支援する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	インディアナ大学 21世紀の日本の政治と社会のイニシアチブ（5年間事業の4年目）	インディアナ大学	米国	2021/03/01 ～ 2022/02/28	現代日本の政治や社会を取り上げて教員の雇用と講座開設を行う。レクチャー・シリーズの実施。研究旅費の支給等を支援。プロジェクトは第1期5か年計画の4年目
2	日本の政治とグローバル政治経済	イェール大学	米国	2021/03/01 ～ 2022/02/28	次世代の知日派人材を雇用して新規講座開設やセミナー・シリーズの実施及び研究奨励金供与を支援。プロジェクトは第2期3か年計画の1年目
3	危機下の政策イノベーション：日米協力の新しい道（3年事業の1年目）	ハーバード大学	米国	2021/03/01 ～ 2022/02/28	次世代の知日派人材を雇用して新規講座開設やセミナー・シリー及びシンポジウムの実施を支援。プロジェクトは第2期3か年計画の1年目
4	ジョンズ・ホプキンス大学 (SAIS) 日本の地経学	ジョンズ・ホプキンス大学 高等国際問題研究大学院 (SAIS)	米国	2021/01/15 ～ 2022/01/14	現代日本の政治や経済における政策決定過程を取り上げて新規講座開設。セミナー・シリーズ等を実施。教育活動を通じた次世代の知日派の育成を支援。プロジェクトは第2期3か年計画の1年目

合計額 47,532,488 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (3) 北米グラスルーツ交流強化事業

これまで日本との交流機会が限られていた中部南部地域を中心に、現地日本企業や関係団体と連携しながら、日本理解促進事業を実施する

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
1	GEN-J派遣事業	米国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ローラシアン協会	米国の草の根レベルにおける対日関心の喚起・対日理解の深化、米国における日本企業と地域コミュニティの連携強化を目的に、「日米交流ファシリテーター」を2年間派遣する事業
2	GEN-J招へい事業	米国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ローラシアン協会	米国の草の根レベルにおける対日関心の喚起・対日理解の深化、米国における日本企業と地域コミュニティの連携強化を目的に、日本企業の誘致や支援に関わる有力者（州議会議員、市議会議員、地方政府機関の幹部職員等）や日本企業と関係のあるビジネスリーダー（商工会議所幹部、地元企業の役員等）を招へいする事業

合計額 53,035,702 円
うち共通経費 157,060 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）
- (2) 北京日本学研究センター招へい（北京大学）
- (3) 北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）
- (4) 北京日本学研究センター派遣（北京大学）
- (5) 北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）
- (6) 北京日本学研究センター運営（北京大学）
- (7) 北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）
- (8) 北京日本学研究センター研究支援（北京大学）
- (9) 日本研究ネットワーク強化
- (10) 日本研究ネットワーク強化助成
- (11) 日本研究機関基盤整備
- (12) 日本研究プロジェクト助成

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）
- (2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流会議助成
- (2) 現代日本理解特別プログラム
- (3) 知的交流強化
- (4) 日中知的交流強化

1. 日本研究事業費／ (1) 北京日本学研究中心招へい（北京外国語大学）

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者の招へいを行う

	事業名	被招へい者	受入機関	期間	事業内容
1	2020訪日研究（修士35期生）2020年度分 【オンライン】	高寧 ほかに計14名	関西大学 ほかに	2020/04/01 ～ 2021/03/31	北京日本学研究中心の修士課程学生に訪日研究の機会を提供、日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教員となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導
2	2020訪日研究（修士34期生）2020年度分 【オンライン】	黄雯 ほかに計15名	早稲田大学 ほかに	2020/04/01 ～ 2021/03/31	北京日本学研究中心の修士課程学生に訪日研究の機会を提供、日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教員となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導
3	2020年博士フェロー1（LI, Yueming） 【オンライン】	李月明	東京大学	2020/10/01 ～ 2021/09/30	研究テーマ：日中数量類別詞の対称研究
4	2020年博士フェロー2（LIU, Tongle） 【オンライン】	劉全楽	京都大学	2020/10/01 ～ 2021/09/30	研究テーマ：認知構文論の視点から見る「ノダ」構文の意味と機能

合計額 3,812,417 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (2) 北京日本学研究中心招へい（北京大学）

北京大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者の招へいを行う

	事業名	被招へい者	期間	事業内容
1	2020オンライン特別研修（博士第15期）	李寒梅 ほか計5名（教職員） 李文婧 ほか計20名（学生）	2020/07/20	北京大学現代日本研究センターの受講生（博士第15期）に対し、講義を通じて得た理解を深めるために15日間の訪日研修を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となり代わりにオンライン研修を実施

合計額 658,077 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (3) 北京日本学研究中心派遣（北京外国語大学）

北京外国語大学で実施される現代日本研究講座に対し、専門家、行政官等有識者を派遣する

	事業名	被派遣者	受入機関	期間	事業内容
1	2020春学期派遣（日本文学）【オンライン】	井上 泰至	北京日本学研究中心	2020/06/27 ～ 2020/07/16	北京日本学研究中心において、日本文学の講義・学生指導を担当（オンライン講義）
2	2020春学期派遣（日本語教育学）【オンライン】	小山 悟	北京日本学研究中心	2020/06/01 ～ 2020/06/28	北京日本学研究中心において、日本語教育学コースの講義・学生指導を担当（オンライン講義）
3	2020秋学期派遣（日本社会）【オンライン】	樽本 英樹	北京日本学研究中心	2020/09/14 ～ 2021/01/15	北京日本学研究中心において、日本社会コースの講義・学生指導を担当（オンライン講義）
4	日本側主任教授	園田 茂人	北京日本学研究中心	2020/04/01 ～ 2021/03/31	北京日本学研究中心の教育・研究活動及び運営方針策定及び実施に係る助言、運営に関わる会議への参加、またその会議内容の国際交流基金への報告。必要に応じて講義の実施
5	日本側事務主任	畔上 和子	北京日本学研究中心	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本側主任教授、派遣教授を補佐すると共に、北京日本学研究中心内の日本側事務局の運営事務
6	2020秋学期派遣（日本語学）【オンライン】	今井 忍	北京日本学研究中心	2020/09/14 ～ 2021/01/15	北京日本学研究中心において、日本語学コースの講義・学生指導を担当（オンライン講義）
7	2020秋学期派遣（日本経済）【オンライン】	荒山 裕行	北京日本学研究中心	2020/09/14 ～ 2021/01/15	北京日本学研究中心において、日本経済コースの講義・学生指導を担当（オンライン講義）
8	2020秋学期派遣（日本文化）【オンライン】	磯前 順一	北京日本学研究中心	2020/12/01 ～ 2021/01/15	北京日本学研究中心において、日本文化コースの講義・学生指導を担当（オンライン講義）
9	海外アドバイザー【オンライン】	Blechinger-Talcott, Verena	北京日本学研究中心	2020/04/01 ～ 2021/03/31	海外アドバイザーとして、北京日本学研究中心の国際化に係る助言を国際交流基金及びセンターに与える。必要に応じて講義を実施
10	2021春学期派遣（日本語教育学）2020年度【オンライン】	松下 達彦	北京日本学研究中心	2021/03/01 ～ 2021/07/02	北京日本学研究中心において、日本語教育学コースの講義・学生指導を担当（オンライン講義）
11	2021春学期派遣（日本文学）2020年度【オンライン】	篠崎 美生子	北京日本学研究中心	2021/03/01 ～ 2021/07/02	北京日本学研究中心において、日本文学コースの講義・学生指導を担当（オンライン講義）
12	2021春学期派遣（日本社会）2020年度【オンライン】	筒井 淳也	北京日本学研究中心	2021/03/05 ～ 2021/04/30	北京日本学研究中心において、日本社会コースの講義・学生指導を担当（オンライン講義）

合計額 8,684,621 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (4) 北京日本学研究中心派遣 (北京大学)

北京大学で実施される現代日本研究講座に対し、専門家、行政官等有識者を派遣する

	事業名	被派遣者	北京大学内受入機関	期間	事業内容
1	日本側主任教授	角南 篤	北京大学現代日本研究センター	2020/09/01 ～ 2021/08/31	北京大学現代日本研究センター運営等を担当
2	「日本における国・地方関係と地方自治」 (博士第15期) 【オンライン】	堀江 正弘	北京大学現代日本研究センター	2020/06/18	北京大学現代日本研究センター博士第15期生に対する「日本における国・地方関係と地方自治」科目でのオンライン講義を担当
3	「日本文化論」 (博士第15期) 【オンライン】	毛 丹青	北京大学現代日本研究センター	2020/05/31	北京大学現代日本研究センター博士第15期生に対する「日本文化論」科目でのオンライン講義を担当
4	「日中関係」 (博士第16期) 【オンライン】	高原 明生	北京大学現代日本研究センター	2020/11/09 ～ 2020/11/11	北京大学現代日本研究センター博士第16期生に対する「日中関係」科目でのオンライン講義を担当
5	「日本の経済」 (博士第16期) 【オンライン】	清水 剛	北京大学現代日本研究センター	2020/11/18 ～ 2020/11/24	北京大学現代日本研究センター博士第16期生に対する「日本の経済」科目でのオンライン講義を担当
6	「日中メディア比較」 (博士第16期) 【オンライン】	高井 潔司	北京大学現代日本研究センター	2020/11/30 ～ 2020/12/25	北京大学現代日本研究センター博士第16期生に対する「日中メディア比較」科目でのオンライン講義を担当
7	「日本の教育」 (博士第16期) 【オンライン】	黒田 一雄	北京大学現代日本研究センター	2020/12/21 ～ 2020/12/23	北京大学現代日本研究センター博士第16期生に対する「日本の教育」科目でのオンライン講義を担当
8	「SDGs (持続可能な開発) 1」 (博士第16期) 【オンライン】	北村 友人	北京大学現代日本研究センター	2020/12/08	北京大学現代日本研究センター博士第16期生に対する「SDGs (持続可能な開発) 1」科目でのオンライン講義を担当
9	「SDGs (持続可能な開発) 2」 (博士第16期) 【オンライン】	浅利 美鈴	北京大学現代日本研究センター	2020/12/15 ～ 2020/12/16	北京大学現代日本研究センター博士第16期生に対する「SDGs (持続可能な開発) 2」科目でのオンライン講義を担当

合計額 2,554,071 円
うち共通経費 509,371 円

1. 日本研究事業費／ (5) 北京日本学研究中心運営（北京外国語大学）

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、事業運営に対する支援等を行う

	事業名	期間	事業内容
1	協力会議	2020/04/01 ～ 2021/03/31	北京日本学研究中心の運営に関する基本方針、運営、研究・教育活動の内容等について、日中の関係者、関係機関が協議
2	現地経費（運営）	2020/04/01 ～ 2021/03/31	北京日本学研究中心現地運営に係る経費を支援
3	現地業務費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	北京日本学研究中心の日本側派遣専門家の現地活動費

合計額 974,464 円
うち共通経費 102,300 円

1. 日本研究事業費 / (6) 北京日本学研究中心運営 (北京大学)

北京大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、事業運営に対する支援等を行う

	事業名	期間	事業内容
1	現地経費 (運営)	2020/04/01 ~ 2021/03/31	北京大学現代日本研究センター現地運営に係る経費
2	30周年記念講演会	2020/12/20	北京大学現代日本研究センター設立30周年を記念して、オンライン形式の講演会を北京大学と共催

合計額 8,045,020 円
うち共通経費 68,401 円

1. 日本研究事業費／ (7) 北京日本学研究中心研究支援 (北京外国語大学)

北京外国語大学北京日本学研究中心の日本研究者育成を支援する

	事業名	期間	事業内容
1	文献複写	2020/04/01 ～ 2021/03/31	北京日本学研究中心図書資料館が日本国内の図書館に対して文献複写依頼を行う経費を支援
2	教材等購送	2020/04/01 ～ 2021/03/31	北京日本学研究中心で利用する講義用図書、図書館資料等の購送費
3	現地経費 (教育・研究)	2020/04/01 ～ 2021/03/31	北京日本学研究中心が実施する紀要『日本学研究』ほか日本研究図書の出版、研究プロジェクト及び同センター教授による地方講演に係る経費等の支援
4	客員教授	2020/04/01 ～ 2021/03/31	北京日本学研究中心において、諸コースの講義・学生指導を担当

合計額 10,154,403 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (8) 北京日本学研究中心研究支援 (北京大学)

北京大学北京日本学研究中心の日本研究者育成を支援する

	事業名	期間	事業内容
1	図書等購送	2020/04/01 ~ 2021/03/31	北京大学現代日本研究中心に対し、図書館資料等を購送

合計額 115,395 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (9) 日本研究ネットワーク強化

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推進するため、世界の主要な地域の日本研究調査を実施すると共に、日本研究をテーマとした国際会議や巡回セミナー等を実施する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	次世代日本研究者 協働研究ワークショップ：オンラインフォローアップ	インドネシア タイ 中国 韓国 ベトナム インド	2020/11/21 ～ 2020/11/22	2018年度、2019年度次世代日本研究者協働研究ワークショップの参加者を対象に、ネットワークの再構築とフォローアップを目的としたオンラインワークショップを実施
2	日本研究調査（中国）	中国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	中国における日本研究の現状と最新の動向を把握し、今後、国際交流基金が国別事業方針等を策定する際の資料とすると共に、調査結果を公表することにより、日本研究者・日本研究機関同士の相互交流を深め日本研究の促進を図るために、日本研究機関調査と日本研究者調査を実施
3	アジア・大洋州の日本研究事情	アジア地域区分 困難	2021/01/01 ～ 2021/03/31	アジア・大洋州地域における日本研究の概況をまとめ、国際交流基金ウェブサイト上で公開することにより、国際的・学際的な日本研究に取り組む各国の高等教育機関、研究機関、研究者、大学院生等の研究活動を支援。また、各専門家が執筆した国別・地域別の日本研究事情を報告書等として出版

合計額 1,660,461 円
うち共通経費 20,806 円

1. 日本研究事業費／ (10) 日本研究ネットワーク強化助成

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国との長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や研究者同士のネットワーク形成等に対して、経費の一部を助成する

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
1	JSAT Annual Conference and JSN Journal Publication	タイ国日本研究協会	タイ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	タイの主要大学の学者で構成される全国組織。年次総会、定期学会誌の発行、運営委員会実施経費の一部を支援
2	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会会に対し、総合的に活動を支援
3	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会会に対し、総合的に活動を支援
4	シンガポール元日本大学卒業生協会	シンガポール元日本大学卒業生協会	シンガポール	2020/04/01 ～ 2021/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会会に対し、総合的に活動を支援
5	タイ国元日本留学生協会	タイ国元日本留学生協会	タイ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会会に対し、総合的に活動を支援
6	元日本留学生フィリピン連盟	元日本留学生フィリピン連盟	フィリピン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会会に対し、総合的に活動を支援
7	ブルネイ元日本留学生会	ブルネイ元日本留学生会	ブルネイ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会会に対し、総合的に活動を支援
8	ベトナム元日本留学生会	ベトナム元日本留学生会	ベトナム	2020/04/01 ～ 2021/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会会に対し、総合的に活動を支援
9	マレーシア元留日学生協会	マレーシア元留日学生協会	マレーシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会会に対し、総合的に活動を支援
10	東方政策留学生同窓会	東方政策留学生同窓会	マレーシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会会に対し、総合的に活動を支援
11	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー	2020/04/01 ～ 2021/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会会に対し、総合的に活動を支援
12	ラオス元日本留学生会	ラオス元日本留学生会	ラオス	2020/04/01 ～ 2021/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会会に対し、総合的に活動を支援
13	インドネシア日本研究学会	インドネシア日本研究学会	インドネシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2021年3月に、ソサエティ5.0を主題とするオンライン総会開催のための経費の一部と地方での研究セミナー、定期学会誌の発行に係る経費の一部を支援

合計額 16,469,318 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費 / (11) 日本研究機関基盤整備

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本専門家招請セミナー	ソウル大学日本研究所	韓国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	国内外からさまざまな日本専門家を招き、学内外の研究者・学生を対象としてセミナーや講演会を開催するための経費の一部を支援
2	ジュニア・フェロー	ソウル大学日本研究所	韓国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	ソウル大学の学部生を対象に広く公募し、日本研究講座やグループ研究発表会、ワークショップ等を開催。さらに一部の優秀な学生に訪日研修の機会を提供するための費用の一部を支援
3	英文ジャーナル刊行事業	ソウル大学日本研究所	韓国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	韓国語で出版された日本研究関連の優れた論文を海外に発信すべく英語翻訳し、英文ジャーナル『Seoul Journal of Japanese Studies』に掲載、出版するための経費の一部を支援
4	図書拡充（経費助成）	ソウル大学日本研究所	韓国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本に関する人文・社会科学分野関連の研究雑誌の拡充に係る経費の一部を支援
5	『跨境／日本語文学研究』第10号、第11号刊行事業	高麗大学グローバル日本研究院	韓国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	東アジアにとどまらず、国際的な研究者が投稿者・編集者・査読委員として参加している『跨境／日本語文学研究』第10号、第11号の出版に係る経費の一部を支援
6	日本学図書出版	翰林大学日本学研究所	韓国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本研究関連図書『朝日新聞外地版（朝鮮版）記事名索引』の第6巻の出版に係る経費の一部を支援
7	図書拡充（経費助成）	翰林大学日本学研究所	韓国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本に関する人文分野の研究用図書の拡充に係る経費の一部を支援
8	大学院生のための学術訓練プログラム	ソウル大学アジア言語文明学部日本言語文明専攻	韓国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	京城大学に在籍していた日本人教授たちが書いた、朝鮮半島の風土・文化についてのエッセイを大学院生のための学術訓練として調査・翻訳し、出版
9	図書拡充	ソウル大学アジア言語文明学部日本言語文明専攻	韓国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本近代文学を中心に人文科学分野の研究図書の拡充に係る経費の一部を支援
10	日本研究論文シリーズ出版	ベトナム国家大学付属人文社会科学大学（ハノイ校）	ベトナム	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本研究論文集のシリーズ第7巻（大衆文化）を出版するための経費の一部を支援
11	国際シンポジウム「東アジアから見た中日文化交流—非文字による交流を中心として—」	浙江工商大学東方語言文化学院・東亜研究院	中国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	2020年11月に中国・杭州にて、韓国・中国・日本の専門家と共に、非文字による交流を主題とするシンポジウムを開催するための経費の一部を支援
12	図書拡充（現物）	南開大学日本研究院	中国	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本に関する歴史・文化、政治・外交、経済分野の研究用図書を拡充
13	インド洋地域における日本の戦略をめぐる討論・対話・審議	ジャワハルラル・ネルー大学国際関係学部	インド	2020/04/01 ~ 2021/03/31	インド洋地域における日本の戦略を主題とする国際会議開催のための経費の一部を支援（オンライン実施に変更）
14	客員教授派遣（園田茂人）	ジャワハルラル・ネルー大学言語・文学・文化学部日本研究学科	インド	2020/04/01 ~ 2021/03/31	園田茂人氏（東京大学東洋文化研究所教授）による、研究方法論に関する講義を実施（オンライン実施に変更）

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
15	出版助成	ジャワハルラル・ネルー大学言語・文学・文化学部日本研究学科	インド	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2019年12月に実施された国際会議「インド・東南アジアにおける日本研究：新たな地平線に向かって」の成果を出版する経費の一部を支援
16	教員研修（オンライン講義）	ダッカ大学日本研究学科	バングラデシュ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本・米国・フィリピンの研究者による、日本及び日本研究に関するオンライン講義を実施
17	学生訪日研修	ダッカ大学日本研究学科	バングラデシュ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本研究人材の育成を目的に、優れた学生に訪日研修の機会を提供するための経費の一部を支援（上智大学が提供する日本研究オンライン研修参加に変更）
18	国際学会参加支援	ダッカ大学日本研究学科	バングラデシュ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	教員がAASアジア大会等の国際的な日本関連学術大会に参加するための経費の一部を支援（オンライン学会への参加費を支援）
19	図書拡充（現物）	ダッカ大学日本研究学科	バングラデシュ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本に関する人文・社会科学分野の研究用図書を拡充
20	新時代における日中関係：課題と展望	復旦大学日本研究センター	中国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2020年11月に中国・上海にて日中両国の専門家を招き、日中関係の課題と展望を主題とするシンポジウム（一部オンライン）開催のための経費の一部を支援
21	図書拡充（現物）	復旦大学日本研究センター	中国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本に関する経済、政治、文化分野の研究用図書を拡充
22	奨学金プログラム	インドネシア大学戦略グローバル研究科	インドネシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本研究専攻修士課程向けの奨学金プログラム経費の一部を支援

合計額 18,833,158 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (12) 日本研究プロジェクト助成

海外で実施される日本研究のさまざまなプロジェクトに対し経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	ベトナム社会科学図書館所蔵の古い日本語資料—現状と展望	ベトナム社会科学院社会科学情報研究所	ベトナム	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2020年10月にベトナム社会科学院・社会科学情報研究所にて所蔵する日本語資料の保存・研究活動促進のため国際ワークショップ（一部オンライン）を開催する経費の一部を支援
2	第19回日本研究国際会議：“スポーティング・ジャパン”：変化の中の社会表現	アテネオ・デ・マニラ大学	フィリピン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2021年3月に、社会学、文化人類学、身体文化研究等の有識者を招き、スポーツを通して日本を多方面から考察する国際会議をオンライン開催するための経費の一部を支援
3	図書拡充（フィリピン大学）	フィリピン大学アジアセンター	フィリピン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本に関する人文社会科学分野の研究用図書の拡充に係る経費の一部を支援
4	図書拡充（アテネオ・デ・マニラ大学）	アテネオ・デ・マニラ大学	フィリピン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本に関する人文社会科学分野の研究用図書の拡充に係る経費の一部を支援
5	「国際日本学の基盤作り—台湾日本研究との対話から」国際学術フォーラム	台湾大学	台湾	2020/04/01 ～ 2020/12/31	2020年11月に台湾にて、台湾及び日本の研究者を招き、国際日本学の基盤作りを主題とする国際学術フォーラム（一部オンライン）開催のための経費の一部を支援

合計額 3,333,203 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	LAIKHANSUREN, Altanzaya	モンゴル国立教育大学教授	モンゴル	下関市立大学	2019/09/01 ～ 2020/05/31	日本の対モンゴル政策と1939年のハルハ河会戦（ノモンハン事件）に関する研究：新出史料の考察
2	LEE, Dong Uk	高麗大学非常勤講師	韓国	名古屋大学	2019/10/01 ～ 2020/05/02	19世紀後半の日本と清国の西洋国際秩序の理解と応用に関する比較研究：主権と宗主権等の概念を中心に
3	SINGH, Ajay	インド経営大学ラクナウ校教授	インド	専修大学	2019/09/02 ～ 2020/06/01	インドと日本の文化的差異が現地日系企業の職場習慣に与える影響
4	TUNNEY, Ross Robert	タスマニア大学准講師・研究員	オーストラリア	明治大学	2020/02/19 ～ 2020/04/19	日本と自己イメージの探究：戦後の場所とアイデンティティにおける写真表象を中心に
5	HAO, Zhenjiang	河南大学教授	中国	京都大学	2019/06/03 ～ 2020/04/02	日本家事事件手続法の基本構造について
6	LI, Ruoyu	四川大学副教授	中国	成城大学	2019/09/16 ～ 2020/07/15	「和解」論による日中関係の政治社会的分析
7	ZHAO, Xiaoyan	四川外国語大学副教授	中国	名古屋大学	2019/09/01 ～ 2020/06/30	『源氏物語』における儀礼の諸機能に関する研究
8	WANG, Guisong	中国人民大学教授	中国	東京大学	2020/01/30 ～ 2020/11/29	リスク社会に対応する安全確保法制のあり方に関する比較法的研究

合計額 9,135,072 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (2) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた若手研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	SUN, Jing	ペンシルバニア大学博士課程	中国	東京大学	2019/11/01 ～ 2020/10/31	強健社会への道：世界科学史のなかの日本栄養学 1908～1951
2	KIM, Yusung	ハーバード大学博士課程	韓国	慶應義塾大学	2019/09/28 ～ 2020/11/22	冷戦期のテクノ幻想—日本と韓国における未来像と新環境のディスプレイ文化
3	JEONG, Yehji	トロント大学博士課程	韓国	国際日本文化研究センター	2019/09/01 ～ 2020/06/30	満州国の植民地近代の治安システムと‘匪賊’
4	YANG, Chung-We	コロンビア大学博士課程	台湾	東京大学	2019/01/07 ～ 2020/09/01	失われた地図：晩清のスパイ物語及び20世紀初期中国小説家の地理的想像における日本の役割
5	NGUYEN, Bich Nha Truc	ホーチミン市教育大学博士課程	ベトナム	国際基督教大学	2019/09/01 ～ 2020/08/31	村上春樹とフランツ・カフカの小説における原型 (アーキタイプ)
6	Sakshi, Shree	ジャワハルラル・ネルー大学博士課程	インド	東京大学	2019/05/24 ～ 2020/05/23	宮沢賢治の作品における中心と周縁
7	YANG, Ah Lam	高麗大学博士課程	韓国	名古屋大学	2020/03/01 ～ 2020/12/31	西欧文学者の訪日と現代日本の翻訳文学の受容史研究：戦後から1990年代まで
8	LIU, Aiqi	アイオワ大学博士課程	中国	東京大学	2019/08/01 ～ 2020/05/31	満州危機の金融史：1900～1932
9	HUANG, Ying	香港中文大学博士課程	中国	早稲田大学	2020/02/01 ～ 2020/11/30	現代中国における日本の少女漫画の消費と現地制作の少女漫画への影響
10	LEE, Minjae	韓国中央研究所博士課程	韓国	関西学院大学	2020/03/01 ～ 2021/02/05	日韓の近代化と稲作伝統の創出
11	ARORA, Swati	ジャワハルラル・ネルー大学博士課程	インド	早稲田大学	2019/09/15 ～ 2020/09/14	日本の環境援助の効果：1997～2017年のアジア諸国の事例研究
12	LIAO, Ko-Hang	ケンブリッジ大学博士課程	台湾	東京大学	2019/09/20 ～ 2020/07/19	敗戦の再考：日本、蒋介石、台湾の白団、1949年～1969年
13	OH, Dayeon	オックスフォード大学博士課程	韓国	東京藝術大学	2019/10/02 ～ 2020/05/01	近世ヨーロッパと日本の視覚文化で現れたイメージを通じた知識の生産と消費

合計額 17,287,050 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (1) 知的交流会議助成

日本と諸外国との間の共通課題、相互関係の強化、または相互理解の深化等に資するテーマについての、国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	障害学国際セミナー：オンライン特別セミナー「新型コロナウイルス感染症と東アジアの障害者」	立命館大学生存学研究所	台湾 中国 韓国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2021年2月に、「新型コロナウイルス感染症と東アジアの障害者」をテーマとして、障害学国際セミナーオンライン特別セミナーを開催するための経費の一部を支援
2	東アジアと同時代日本語文学フォーラム次世代オンラインフォーラム2020	東アジアと同時代日本語文学フォーラム	東南アジア地域区分困難 台湾 中国 韓国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2020年10月に、日本、韓国、中国、台湾、東南アジアの若手研究者による次世代オンラインフォーラムを開催するための経費の一部を支援
3	日韓の専門家による文化遺産防災交流研究会	一般社団法人日本イコモス国内委員会	韓国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2021年2月にオンラインで、文化財防災をテーマとする国際シンポジウムの開催に係る費用の一部を支援
4	日韓若者対話	特定非営利活動法人言論NPO	韓国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2020年10月に、東京とソウルをオンラインでつなぎ、日韓両国の若者の対話促進を目的に開催する国際会議の経費の一部を支援
5	国際シンポジウム：変異された都市の建築—60周年のメタボリズム建築、1960年～2020年とその将来	ニューサウスウェールズ大学	オーストラリア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2021年2月にニューサウスウェールズ大学にて、メタボリズムと日本近代建築の有識者を招へいし、メタボリズム宣言60周年記念を主題とする国際会議（一部オンライン）開催のための経費の一部を支援
6	市民向け 公開シンポジウム：大震災と復興の行方	香港公開大学	中国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2021年3月にオンラインにて、世界各地から研究者を招へいし、東日本大震災を主題とする国際シンポジウムを開催するための経費の一部を支援
7	若手学術関係者によるワークショップ：協働モデルを通じた、持続可能な開発目標第11項の地域化及び難民の統合	マレーシア国民大学マレーシア国際研究所	マレーシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2020年9月に、東南アジア各国の若手研究者を対象に難民問題を主題とするワークショップをオンラインで開催し、報告書及び政策提言書を作成するための経費の一部を支援
8	Asian Women's Leadership Summit	ウイドゥ・タイランド・ファウンデーション	タイ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2021年3月にオンラインにて、ジェンダー問題の有識者を招へいし、女性のリーダーシップと男女平等推進を主題とする会議開催のための経費の一部を支援

合計額 9,146,989 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (2) 現代日本理解特別プログラム

主に社会科学分野（特に日本政治・外交）における知日派人材の育成を促進するため、現代日本関連講義の拡充等を支援する

	事業名	申請者	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	オーストラリア国立大学豪日研究センター	オーストラリア国立大学	オーストラリア	キャンベラ	2020/07/01 ～ 2021/06/30	オーストラリアの対日理解深化に寄与する専門家の育成に資する事業の6年目。講座運営の実施経費の一部を支援

合計額 11,937,750 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (3) 知的交流強化

日本と諸外国の共通の関心テーマや国際的重要課題について、諸外国の機関・知識人との協力のもとに、国際会議、セミナー・ワークショップ、派遣・招へい事業等の知的共同事業を実施する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日中韓次世代リーダーフォーラム日本側参加者 オンラインリユニオン	中国 韓国	2020/12/05	日本側参加者による日中韓次世代リーダーフォーラムオンラインリユニオンを実施

合計額 316,958 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (4) 日中知的交流強化

滞日経験がない（または少ない）中国の知識人を招へいし、対日理解を増進し、知的ネットワークの強化を図る

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	フォローアップ事業	中国	2020/04/01 ～ 2021/03/31	過去の本事業での被招へい者に、ウェブマガジン「をちこち」へ訪日経験について記したエッセイの寄稿を依頼し、公開。また、日中双方の関係者がオンラインで対談を行い、YouTubeで公開するウェブ対談を実施

合計額 744,053 円
うち共通経費 743,636 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究ネットワーク強化助成
- (2) 日本研究機関基盤整備
- (3) 日本研究プロジェクト助成

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）
- (2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流強化
- (2) 知的交流会議助成
- (3) 現代日本理解特別プログラム

1. 日本研究事業費／ (1) 日本研究ネットワーク強化助成

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国との長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や研究者同士のネットワーク形成等に対して、経費の一部を助成する

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	ヨーロッパ日本研究協会	ドイツ	ヨーロッパ日本研究協会	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ベルリン自由大学にて事務局を運営すると共に、博士課程生対象のワークショップを同大学で開催
2	ニアスリンク 日本関係データベース助成 2020年	デンマーク	北欧アジア研究所 (NIAS)	2020/04/01 ～ 2021/03/31	NIASは5か国27機関から形成される北欧の日本研究の拠点。新聞記事を中心に日本関連のオンラインデータベースを提供してきたが、さらなる拡充を図り、無料データベースではカバーできない最新の新聞記事等へのアクセスが可能な有料データベースを契約
3	ロシア日本研究者協会	ロシア	ロシア日本研究者協会	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ロシアにおける日本研究者のネットワーク形成及び研究者への情報・資料提供のための出版・ウェブサイト制作への支援等

合計額 10,818,943 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (2) 日本研究機関基盤整備

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	出版助成	極東連邦大学地域・国際研究スクール	ロシア	2020/04/30 ～ 2021/03/31	モノグラフ出版として『近世時代における琉球王国の社会・政治的發展』及び『現代日本におけるマスメディア・ジャーナリズム』、『松尾芭蕉』、教科書出版として、『近世時代の琉球王国』及び『日本の農工業団地：地域の実際的な開発の経験と現在の問題』
2	客員教授派遣 (VPH)	カイロ大学	エジプト	2021/02/13 ～ 2021/03/11	大学院生向けの国語学の理論に関するゼミ形式の購読の授業や、4年生を対象とした国語学入門授業、修論・博論の執筆者に対する個別授業を実施
3	教員拡充助成 (UEA)	イースト・アングリア大学	英国	2021/01/01 ～ 2021/12/31	文学・演劇・創作学部 (School of Literature, Drama and Creative Writing) に新規採用された、日本文学の講師 (Lecturer) ポストに対する3年間の人件費助成の2年目 (2020年1月1日雇用開始)
4	教員拡充助成	エルサレム・ヘブライ大学	イスラエル	2019/07/01 ～ 2022/06/30	アジア学科による日本専攻教員の拡充。2019年度から継続の2年次。教員2名を採用し、学部の「前近代日本」「前近代日本史」、及び修士課程の「アドバンスコース」の講義を実施
5	留学生事業	サンクトペテルブルク大学	ロシア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	サンクトペテルブルク大学の学部生及び修士課程学生に対する春学期開始の訪日研究

合計額 15,551,705 円
うち共通経費 2,344,465 円

1. 日本研究事業費／ (3) 日本研究プロジェクト助成

海外で実施される日本研究のさまざまなプロジェクトに対し経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本研究に関する図書等資料の拡充	ザグレブ大学	クロアチア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	図書拡充支援
2	日本学図書室拡充	ユライ・ドブリラ大学 プーラ	クロアチア	2020/05/01 ～ 2021/03/31	図書拡充支援
3	チェコにおける次世代日本研究のための ライブラリー創設	チェコ科学アカデミー 東洋学研究所	チェコ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	チェコで唯一日本研究で博士号授与機能を有するカレル大学と合同で、外部にも利用可能な日本学専門の図書館を創設するもの
4	バルセロナ自治大学による『日本研究叢書』の出版	バルセロナ自治大学	スペイン	2020/04/01 ～ 2021/06/30	日本に関するスペイン語による学術論文集シリーズの第11巻として「日本のフェミニズムとジェンダー研究」をテーマに据え、スペイン・日本・欧州・ラテンアメリカの日本研究者による書下ろし論文集を刊行
5	日本のフォト・ライブラリー	ボーンマス芸術大学	英国	2020/06/01 ～ 2020/12/01	芸術専門大学の図書館における日本の写真芸術関連書籍の拡充
6	東アジア資料室日本コーナー	リュブリャナ大学	スロベニア	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本研究資料拡充及びデータベースアクセス権購入
7	国立アイスランド大学における図書拡充	国立アイスランド大学	アイスランド	2020/04/01 ～ 2021/03/31	国立アイスランド大学の図書館での、日本に関連する書籍の拡充。今回は国際関係に関連する書籍を揃え、同大日本語学科で学ぶ学生の理解を深める。図書館は一般にも開放
8	戦前・戦中の日本の音—歴史的音声メディアの日本研究への活用を目指して	ボン大学	ドイツ	2020/12/12 ～ 2021/02/27	オンライン形式で、2020年12月12日、2021年1月9日、2月6日及び27日の計4回にわたり、欧州・北米・日本から講演者を迎え、「日本研究における資料としてのSPレコード」をメインテーマに、毎回150名の参加者を集め実施
9	第14回国内、第5回国際スペイン日本研究学会「日本のリーダーシップと国際領域への影響（1964～2020）」	サラゴサ大学	スペイン	2020/04/01 ～ 2021/03/31	スペイン日本研究学会の「第5回国際会議」を2020年10月にサラゴサ大学において開催。文化・芸術・文学・経済・法律・国際関係・科学等、多方面の現代史における日本の貢献や日西間の交流について発表やディスカッションを実施

合計額 6,008,066 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェローシップ(学者・研究者 長期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	WHITTAKER, David Hugh	オックスフォード大学教授	英国	同志社大学	2021/01/15 ～ 2021/04/14	「日本経済の柔軟な新しいモデルを求めて」
2	SOBCZYK, Małgorzata	ニコラス・コペルニクス大学 准教授	ポーランド	早稲田大学	2019/10/01 ～ 2020/04/30	神国論から見た近世のキリシタン批判
3	LOMI, Benedetta	ブリストル大学講師	イタリア	早稲田大学	2020/02/01 ～ 2020/05/12	胆汁・雄黄・胆石 密教の治癒物質
4	PEHLIVANTURK, Bahadır	TOBB大学准教授	トルコ	神戸大学	2019/09/03 ～ 2020/09/02	日本-トルコ両国関係：アイデンティティの鏡に映る政治規範の社会的構築
5	LOLLI, Dario	フリーランス研究者	イタリア	慶應義塾大学	2019/10/01 ～ 2020/06/30	日本におけるライセンス産業：知的財産の許諾利用のための社会技術的インフラストラクチャーを研究
6	VILARROIG MOYA, Ramon	ジャウメ1世大学教授	スペイン	獨協大学	2020/01/11 ～ 2020/07/10	クラウドファンディング方法論に基づいた地方の資金調達の新モデル。例としての「ふるさと納税」。地方自治体の資金調達と経済発展のためのブロックチェーンと人口知能の利用。日本のモデルと欧州の法政及び税制の構造との互換性
7	BOTOEV, Igor	ブリヤート国立大学准教授	ロシア	京都大学大学院 文学研究科	2019/08/05 ～ 2020/08/04	20世紀における日本人とブリヤート・モンゴル人の接触の歴史
8	BALLÉ, Alice Audrey Nelly Marine	フリーランス研究者	フランス	上智大学	2020/04/01 ～ 2021/03/13	マルチメディア技術と文化遺産の改善
9	WOITSCHUTZKE, Robert	フリーランス研究者	ドイツ	国立西洋美術館	2020/03/14 ～ 2021/03/13	ムンダネウムから国立西洋美術館へ。ル・コルビュジエの世界美術館の起源と影響
10	RAUGER, Clement Alphonse Pierre	パリ第3大学 ソルボンヌ・ ヌーヴェル博士課程	フランス	早稲田大学	2020/04/01 ～ 2021/03/14	1923～1939：戦前の日本映画における現代性 技術的刷新と新たな芸術表現

合計額 20,083,810 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (2) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた若手研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	WHITE, Oliver Harry	コロンビア大学博士課程	英国	早稲田大学	2020/10/04 ～ 2021/10/03	『東海道中膝栗毛』及びその淵源と改作
2	SWIFT, Helen Catherine	ハーバード大学博士課程	英国	東京藝術大学	2019/09/04 ～ 2020/09/03	洋画の制度化—日本の洋風絵画1890～1910
3	PAVONE, Chiara	カリフォルニア大学ロサンゼルス校博士課程	イタリア	早稲田大学	2019/09/01 ～ 2020/08/31	「拡大される『フクシマ』・東北の外と内の震災後文学、2011年-現在」をテーマに研究
4	TRIOLA, Luigi Ivan	ケンブリッジ大学博士課程	イタリア	國學院大學	2019/10/01 ～ 2020/09/30	「メディアから見た日本新宗教の正当性」をテーマに研究
5	WAGNER, Louise Claire	パリ・ナンテール大学博士課程	フランス	上智大学	2019/10/01 ～ 2020/09/30	東京、パリ：二つの大都市とオリンピック競技大会
6	HASSAN, Reem Ahmed Aly Osman	アインシャムス大学助講師	エジプト	お茶の水女子大学	2019/09/03 ～ 2020/07/11	日本語における主観性の習得 —アラビア語を母語とするエジプト人日本語学習者の人称制限の習得を中心として—
7	SCHAEFER, Charlotte Johanna	ハイデルベルク大学日本学研究所博士課程	ドイツ	京都大学	2020/01/01 ～ 2020/06/30	日本における自閉症者をはじめとする精神障がい者の雇用

合計額 11,217,262 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (1) 知的交流強化

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	ベルリン日独センター共催 日独シンポジウム	ドイツ	2021/02/04	「クライシス・コミュニケーションの今―日独の視座 東日本大震災から10年」をオンライン開催

合計額 539,950 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (2) 知的交流会議助成

日本と諸外国との間の共通課題、相互関係の強化、または相互理解の深化等に資するテーマについての、国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成する

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	SDGs・社会課題解決型 日本・フィンランド国際交流プロジェクト	フィンランド	特定非営利活動法人ピープルデザイン研究所	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本及びフィンランドの大学生がメンタルヘルス課題の解決やインクルーシブな社会の構築を目指し、合同授業・関係者との対話・成果発表会等を実施
2	第12回日イラク合同学術会議	イラク	ムスタンシリーヤ大学	2021/03/06 ～ 2021/03/19	オンラインで3月22日～25日までの4日間、日本、イラク及びレバノンの研究者82名のほか、一般聴衆560人を集め「日本アラブ世界～石油から文化まで＜イラクの事例＞」をテーマに、バクダッド大学及び千葉大学の協力のもとに開催
3	第8回国際日本ゲーム研究カンファレンス	ベルギー	リエージュ大学	2020/05/01 ～ 2020/08/31	日本のテレビゲームに関する包括的・学際的な国際会議であるReplaying Japanの第8回会議。リエージュ大学ゲーム研究所が主催し、2020年8月にオンラインで実施
4	ザルツブルク・グローバル・セミナー	オーストリア	ザルツブルク・グローバル・セミナー	2020/04/01 ～ 2021/03/31	新型コロナウイルス感染拡大のため、オンラインワークショップとして2020年10月～11月にかけて全10回開催。日本からは4名のフェローが、世界の若手イノベーターと共に参加。SNSを活用し、本セミナーのフォローアップを2021年にかけて実施
5	第28回日本語／朝鮮語言語学会議	英国	セントラル・ランカシャー大学	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語及び韓国語の言語学に特化し、両言語の専門家の知識の共有や次世代研究者の育成を目的としたバーチャル国際会議を2020年9月に実施。日本語について発表する学生を対象とした国際交流基金賞を創設

合計額 2,682,090 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費 / (3) 現代日本理解特別プログラム

主に社会科学分野（特に日本政治・外交）における知日派人材の育成を促進するため、現代日本関連講義の拡充等を支援する

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	ロンドン大学キングスカレッジ ジャパンプログラム	英国	ロンドン大学キングスカレッジ	2020/09/01 ~ 2021/08/31	英国における日本研究の新たな分野を開拓することを目的とし、現代日本社会・政治の課題を既存のディシプリンの枠組みから分析する系統的な日本研究プログラムに対する助成
2	蘭語系ブリュッセル自由大学欧州研究所	ベルギー	蘭語系ブリュッセル自由大学欧州研究所	2020/09/01 ~ 2021/08/31	現代日本の政治・外交を中心とした講座を設置
3	欧州大学院EUアジアプロジェクト	イタリア	欧州大学院	2021/01/01 ~ 2021/12/31	欧州連合（EU）原加盟国により設立され、EUと緊密な関係を有す政府間機関。博士課程・博士研究員を対象とした国際的な高等教育機関において、初のアジア専門ポストを創設するにあたり、その支援を実施。人件費の一部、当該ポストに就く日本研究専門家による日本及び東アジアの政治経済や安全保障に関する修士課程向け講座の設置、ポストドクター向けレクチャーシリーズの実施を支援。5年間の支援計画の1年目

合計額 42,248,060 円

うち共通経費 89,031 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

日米センター運営管理費

1. 運営諸費

(1) ニューヨーク日米センター各種事業

1. 運営諸費／ (1) ニューヨーク日米センター各種事業

日米センターのニューヨーク事務所が実施する在外事業の実施に要する経費で、小規模助成、出張旅費、会議費、広報・調査費等を含む

	事業名	期間	事業内容
1	日本研究・知的交流事業	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ニューヨーク日米センターによる各種の企画開発事業や小規模助成を実施
2	広報・調査	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ウェブサイトの運営・管理や広報資料の作成

合計額 72,558,334 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

日米交流推進費

1. 人物交流事業費

- (1) 市民交流支援（日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI）
- (2) 安倍フェローシップ

2. 催し等事業費

- (1) 日米交流助成
- (2) 日米交流強化

1. 人物交流事業費／ (1) 市民交流支援 (日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI)

中西部南部地域における日本理解の促進及び草の根交流の担い手育成を目的に、コーディネーターを米国に派遣する経費。共催機関への業務分担金、関連事業実施経費を含む

	事業名	受入機関	都市	期間
1	共催分担金	ローラシアン協会	シアトル	2020/04/01 ~ 2021/03/31
2	第17期：上原 美奈絵	メアリー・ワシントン大学	フレデリクスバーグ	2018/07/26 ~ 2020/07/25
3	第17期：嶋口 仁菜	アジア・ソサエティ・テキサス・センター	ヒューストン	2018/07/26 ~ 2020/07/25
4	第17期：清水 千恵実	アーカンソー中央大学	コンウェイ	2018/07/26 ~ 2020/07/25
5	第17期：森 愛莉	トロイ大学	トロイ	2018/07/26 ~ 2020/07/25
6	第17期：山口 真宏	グレンビル州立カレッジ	グレンビル	2018/07/26 ~ 2020/07/25
7	第18期：島田 優美	テネシー大学チャタヌーガ校	チャタヌーガ	2019/07/31 ~ 2021/07/30
8	第18期：新明 桐香	ノーザン州立大学	アバディーン	2019/07/31 ~ 2021/07/30
9	第18期：末松 大輝	ジャクソン州立大学	ジャクソン	2019/07/31 ~ 2021/07/30
10	第18期：平下 真衣	ボーリンググリーン州立大学	ボーリンググリーン	2019/07/31 ~ 2021/07/30
11	第18期：南 陽子	ウェストアラバマ大学	リビングストン	2019/07/31 ~ 2021/07/30

合計額 94,194,765 円

1. 人物交流事業費／ (2) 安倍フェローシップ

社会科学の分野における質の高い政策研究を促進し、日米の専門家間の新しい協働関係とネットワーク形成を推進するため、学術研究者及びジャーナリストに対しフェローシップを供与する経費。共催機関への業務分担金、関連事業実施経費を含む

	事業名	被派遣者	共催機関	期間	研究テーマ・事業内容
1	安倍フェローシップ	14名	米国社会科学研究評議会	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日米間の知的交流を促進すると同時に、現代の地球規模の政策課題で緊要の取組が必要とされる問題に関する学術的、国際的な調査研究を増進し、日米の専門家間の新しい協働関係とネットワーク形成を支援
2	安倍フェローシップ・グローバル・フォーラム	オンライン	米国社会科学研究評議会	2020/04/01 ～ 2021/03/31	安倍フェローの研究成果を広く発信する公開イベント。2020年度はオンラインで実施

合計額 100,579,562 円

うち共通経費 0 円

2. 催し等事業費／ (1) 日米交流助成

日米間の対話・交流・ネットワーク形成及び米国における対日理解促進等に資する事業への助成経費。一般公募に加えて、日米センターが企画に関わりながら実施する非公募の企画企画型助成を含む

	事業名	助成対象者	期間	事業内容
1	RIPS日米パートナーシップ・プログラム (第6期、2年計画事業の1年目)	一般財団法人平和・安全保障研究所	2020/07/28 ～ 2021/07/27	日本と米国との協力関係の維持・発展に学問的、実務的な面から携わり、将来的にリーダーシップを発揮することが期待される人材を集中的に育成することを目的として、通年で各種のセミナーやフィールドトリップ、論文作成のための指導を行う。2年間のプログラム終了時に、各フェローは論文を提出すると共に、プログラムの一環として公開セミナーを開催し、広く一般への知見を普及
2	日米青年政治指導者交流プログラム	日本国際交流センター	2021/03/15 ～ 2021/07/30	政治・議会交流プログラムの一環として、米国青年政治指導者会議 (ACYPL) と協力して1973年より日米若手政治関係者の相互交流を実施。日本国内での政策決定過程に影響を持ち、今後の活躍が期待される若手政治関係者が、米国に対する的確な理解を深め日米関係を考察し、ネットワークを構築することを目的に、日本側代表団向け及び米側代表団向けの「日米青年政治指導者バーチャル交流プログラム」を実施
3	取り組みの可視化による参加型のコミュニティ作り～持続可能な社会に向けた日・米の学び合い～	CSO ネットワーク	2020/04/01 ～ 2022/03/31	地域づくりの取り組みの可視化を梃子にさまざまな人々のコミュニティへ関心を高め、持続可能な社会作りを目指す。参加型地域作りのモデルを日本において開発し、米国CICのインパクトサミットにて、黒部の地域づくりモデルを紹介するほか、報告書を作成し、オンライン報告会を開催
4	社会的投資と成果連動型契約についての日米交流プログラム	ソーシャルバリュージャパン	2020/04/01 ～ 2022/03/31	成果連動型契約についての知見と経験を日本と米国で共有することで、両国における社会問題解決に寄与することを目指し、これまでの日本と米国での進捗と成果をレビューする。まず日本で社会的成果と状況について確認する研究会を3回開催。オンライン形式による企業関係者へのヒアリングを行い、2022年3月にオンラインの公開シンポジウムを開催。成果物として日英で報告書を作成
5	東京会議	言論NPO	2020/11/01 ～ 2021/05/31	国際秩序の不安定化が進む中で、グローバル課題の解決に向け、多国間協調で東京から世界に発信する仕組みを発展させる。2020年11月に訪米し、カウンターパートや政府関係者と意見交換を行った上で、2021年3月に日米両国を含む世界10か国のシンクタンクトップを集めた「東京会議2021」をオンラインにて開催し、首脳会議や国際機関に提言
6	インド・太平洋地域に焦点を当てた戦略的競争時代の地経学	カリフォルニア大学バークレー校	2020/06/01 ～ 2021/05/31	日米及び韓国、シンガポールの研究者が協力して、インド太平洋地域における米中対立について、財政、エネルギー、デジタル市場の3分野から読み解く。カリフォルニア大学バークレー校と早稲田大学とでハイブリッドの会議を開催し、政策関係者やNGO、民間セクターを対象に政策提言等を実施
7	グローバルレベルでのモバイル警報システム開発のための専門家ワークショップ	コロラド大学デンバー校	2021/01/31 ～ 2021/09/30	コロラド大学デンバー校と京都大学防災研究所との共同事業として、モバイル警報システムの開発に取り組む。世界基準となるガイドラインや防災訓練等の制定を進め、成果を世界各国で共有し幅広い普及を目指す事業
8	潮の変わり目：東南アジアにおける海洋のプラスチックごみに関する日米連携	ウィルソン・センター	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ウィルソン・センターとJETROアジア経済研究所が共同で、東南アジアにおける海洋プラスチックごみの削減を目指した取り組みを進める。廃棄物やごみ処理に関する政策やコミュニティの関与を促進するため、地方自治体や企業、NGOを対象として1年目はインドネシア、2年目はタイでワークショップを開催。ブログや出版等を通じた成果普及を実施

事業名	助成対象者	期間	事業内容
9 大国間競争時代におけるエネルギー革新に関する対話事業	エネルギー革新改革プロジェクト	2020/07/01 ～ 2021/12/31	エネルギー経済研究所が協力する、気候変動対策における大国間の競争に関する2か年にわたる日米対話事業。政府関係者のほか、NGO、シンクタンク、企業、学界からエネルギー問題の専門家が参加するワークショップを、ワシントンD.C.と東京で開催。成果として政策提言の発表や報告書を配布
10 JETアラムナイネットワークの強化と育成	USJETAA	2020/07/01 ～ 2022/06/30	JET（語学指導等を行う外国青年招致事業/The Japan Exchange and Teaching Programme）帰国者の25%しかその後アラムナイに参加していないという現状のもと、JETアラムナイのオンライン会合を実施。日本関係機関とのネットワーク作りや日本に関する最新情報を提供すると共に、日本に関連したキャリア形成のためのコンサルティングを実施
11 KACのネットワーク運営とキャリア・パネル	キズナ・アクロス・カルチャーズ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	Kizuna Across Culture (KAC) は、2012年からGlobal Classmatesプログラムを通じ、日米の1万人の高校生が参加するバーチャルな交流事業を実施しているが、プログラムの成果を維持、発展させるため、プラットフォームとなるポータルサイトを構築した。ウェビナーや留学・就職情報の掲載、写真コンテスト等を実施。日米関係分野でのキャリア形成に関する相談会も開催
12 ケンタッキー日米協会基盤強化プロジェクト	ケンタッキー日米協会	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ケンタッキー日米協会は、現在エグゼクティブ・ディレクター1名とパートタイムのインターン1名のみで運営されている。新たにフルタイムのプログラム・ディレクターを雇用し、プログラム拡充や会員拡大等、組織基盤を強化
13 アイオワ日米協会基盤強化とプログラム開発	アイオワ日米協会	2020/04/01 ～ 2022/03/31	アイオワ日米協会はボランティアによって運営されており、オフィススペースもない状況にある。依然日本文化との接点が少ないアイオワにおいて、日本への理解と関心を高め、関係者・関係機関とのネットワークを強化するため、フルタイムのエグゼクティブ・ディレクターを雇用し、ボードメンバーを対象としたセミナーの開催や地元の大学、NGO、企業との連携促進に向けたプログラム開発を行った事業
14 セントラルオハイオ日米協会のプログラムとネットワーク拡大	セントラルオハイオ日米協会	2020/04/01 ～ 2021/06/30	ネットワークの拡大とプログラムの拡充を図ることで、オハイオ州中心部のみならず日系企業も多く存在する西部・北西部へと活動範囲を拡大し、主にデイトン、シドニー／トロイ、フィンドレイにてワークショップやアウトリーチ、ビジネスセミナー、ネットワークイベント等を開催して、地域における日米交流の中心的組織となることを目指す事業
15 日米次世代パブリック・インテレクチュアルネットワーク事業（第5期、3年目）	モーリーン・アンド・マイク・マンズフィールド財団	2021/03/01 ～ 2022/02/28	米国の政策・世論形成に関与することが期待される中堅・若手世代の日本専門家（研究者・実務家）による日米間のアジェンダ理解とネットワーク形成を目的とする3年間のプログラムの3年目。新型コロナウイルス感染拡大の影響により訪日及び成果発表会合を延期し、代わりにオンライン・ミーティング、ワシントンD.C.での故エズラ・ボーゲル教授記念会合を実施すると共に、第6期を公募
16 NAJAS『日米協会ネットワーク支援事業』	全米日米協会連合	2020/06/01 ～ 2021/10/31	全米日米協会連合（NAJAS）のメンバーである35の日米協会（JAS）に対して組織運営支援とプログラム支援を行い、JAS間のネットワーク強化を図る事業。組織運営支援として、メンタリング・プログラムの提供や年次総会でのワークショップ実施等を行い、プログラム支援では、会員拡大を目的として、中小規模のJASに対しスピーカー招へいの助成を実施
17 グローバル化の再交渉：日米関係への含意	ブルッキングス研究所	2021/03/16 ～ 2022/03/15	各国のポピュリズムや経済ナショナリズムの興隆がグローバルな貿易体制及び日米関係にもたらす影響を分析する事業。当該テーマについて、2017年度からフィリップ・ナイト日本研究チェアを務めるミレヤ・ソリス氏が、専門家による会議及び公開セミナーを含む研究を行い、成果論文を発表

事業名	助成対象者	期間	事業内容
18 インフラストラクチャーのレジエンス：政策評価のフレームワークの開発と実務マニュアルの策定	公益社団法人土木学会	2020/04/01 ～ 2022/03/31	自然災害に対するインフラストラクチャー・レジリエンスの国際的定義及び評価基準の共通概念を促進することを目的として、国際会議やワークショップを通じて「インフラストラクチャー・レジリエンス・フレームワーク（IRF）」を開発し、IRFに基づいた実務マニュアル「Manual of Practice (MoP)」を制作。IRF及びMoPは日本土木学会、アメリカ土木学会等の学術雑誌、学会誌等を通じて出版
19 中東の安全保障環境の変化と日米協力の可能性	一般財団法人日本エネルギー経済研究所	2020/04/01 ～ 2021/03/31	中東地域の安全保障環境の変化が日米の外交・安全保障及びエネルギー政策に与える影響を分析し、日米間で起こる対中東政策の共鳴や差異の要因について検討することを目的とし、年間を通じて訪米及び国内での研究会及び公開セミナーを実施。同事業の議論は報告書として公開
20 高校や大学の授業に災害教育を―「日本災害DIGITALアーカイブ（JDA）」の使い方についてのワークショップ	ハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所	2020/07/01 ～ 2023/06/30	東日本大震災の記録のため同研究所が制作した「日本災害DIGITALアーカイブ（JDA）」が、高校や大学での災害教育でより活用され利用者が拡大することを目的に、教員や図書館司書を対象にしたワークショップを日米両国で実施。ワークショップ参加者によるアーカイブへの投稿、本件取組についての記事を専門誌に掲載すること等を通じ、成果普及・アーカイブ利用者拡大を図った事業
21 GCI 日本プログラム	グローバル・シティズンズ・イニシアティブ（GCI）	2020/04/01 ～ 2022/03/31	次世代のグローバル・シティズンを育て、世界中の人々が理解を深め合うことを目的に、日米及び第三国の高校生と教育者を対象とした4つの事業から成るプログラムを実施 (1) 10か月間の高校生フェローシップ・プログラム (2) 教育者のための職業開発セミナー (3) GCIフォーラム (4) コミュニティ・ビルディング及び協働ツール 成果はGCIのオンライン・プラットフォームやウェブ上で発表・報告
22 日米高等教育研究	米国教育評議会	2020/04/01 ～ 2021/04/30	日米高等教育分野での関係強化及び相互理解のため情報システム構築を目的とし、国公立大学団体国際交流担当委員長協議会（JACUIE）等日本側高等教育関係機関と協同し、データを収集するほか、日米でアドバイザーグループを開催。成果はオンラインで公開
23 Social Impact Day 2020	一般財団法人社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ	2020/12/01 ～ 2021/03/31	近年、「社会的インパクトマネジメント」の考えが提唱され、欧米諸国をはじめとした各国において活発な議論を呼んでいる。社会的インパクトマネジメントの普及・啓発のための入門セミナー、国内外の最新動向を共有し、議論する公開イベントを開催

合計額 110,458,446 円

うち共通経費 880 円

2. 催し等事業費／ (2) 日米交流強化

日米間の対話・交流・ネットワーク形成及び米国における対日理解促進等に資する事業の実施経費。共催機関への業務分担金を含む

	事業名	事業種類	期間	事業内容
1	エスニック・コミュニティ知識人招へい (シンシア・テニエンテ-マトソン氏) 報告書	報告書作成	2020/04/01 ~ 2021/03/31	2019年度に実施した「エスニック・コミュニティ知識人招へい(ヒスパニック系)」の事業記録として、シンシア・テニエンテ-マトソン氏(テキサスA&M大学サンアントニオ校学長)と高橋裕子氏(津田塾大学学長)との対談及び三重大学での公開セミナー「グローバル時代におけるキャリアデザイン」に関する報告書を作成
2	エスニック・コミュニティ知識人オンラインセミナー(キャスリーン・パイク氏)	オンライン・公開	2020/04/01 ~ 2021/03/31	米国ユダヤ人協会(AJC)と協働し「メンタルヘルス・マターズ:新型コロナウイルス感染症とその先のこと」と題したオンラインセミナーを実施。スピーカーはキャスリーン・パイク氏(コロンビア大学心理学教授)、モデレーターは佐々江信子氏(信子フォーラムジャパン代表)。ライブ配信を行うと共に、アーカイブをウェブサイトにて公開
3	オンライン事業「いまアメリカを考える、アメリカと考える」	オンライン・公開	2020/04/01 ~ 2021/03/31	対米関心の喚起・日米交流の促進を目的に全5回のオンラインセミナーを実施(第1回「アメリカで生きる日本の伝統空間:ポートランド日本庭園&ボストンの京町家」、第2回「市民セクターから考える、日米の絆」、第3回「言葉でつなぐ日本とアメリカ」、第4回「東日本大震災から10年-JET青年が築いた日米の懸け橋」、第5回「日本とアメリカ、草の根交流の力」)し、ライブ配信を行うと共に、アーカイブをウェブサイトにて公開
4	日米センター設立30年史	報告書作成	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日米センター設立から30年を振り返る報告書を作成
5	エスニック・コミュニティ知識人派遣(座談会)報告書	報告書作成・公開	2020/04/01 ~ 2021/03/31	新型コロナウイルス感染拡大により、派遣事業の代わりに過去の被派遣者である松原実穂子(NTTチーフ・サイバーセキュリティ・ストラテジスト)、川端由美(自動車・環境ジャーナリスト、日本外国特派員協会会員)、武田英明(国立情報学研究所(NII)教授/総合研究大学院大学教授)による座談会を開催し、その内容を「未来を拓くテクノロジーを軸とした国際交流~日米イスラエルの専門家交流を通じて~」と題した報告書に取りまとめ、ウェブサイトにて公開

合計額 4,761,349 円

うち共通経費 0 円

調査研究及び情報提供事業等に必要経費

コミュニケーションセンター事業費

1. 文化資料事業費

(1) 広報（コミュニケーションセンター）

2. 調査研究費

(1) 本部ライブラリー・受付関連事業

(2) 国際交流顕彰事業

1. 文化資料事業費／ (1) 広報（コミュニケーションセンター）

基本的なパンフレット等の広報資料作成、ウェブコンテンツ・事業記録としての映像資料作成、その他広報用資料の印刷作成及び事業広報の実施

	事業名	期間	事業内容
1	認知度調査	2020/04/01 ～ 2021/03/31	国際交流基金（JF）の組織の認知度調査
2	年報	2020/04/01 ～ 2021/03/31	国際交流基金の事業に関する和文年報及び英文年報の作成 URL : https://www.jpf.go.jp/j/about/result/ar/index.html
3	事業実績	2020/04/01 ～ 2021/03/31	国際交流基金が実施した事業の一覧を作成し、国際交流基金ウェブサイトで公開 URL : https://www.jpf.go.jp/j/about/result/pr/index.html
4	公式ウェブサイト	2020/04/01 ～ 2021/03/31	国際交流基金公式ウェブサイトの運営及び保守、リニューアルを行う URL : https://www.jpf.go.jp/
5	ウェブマガジン「をちこち」	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ウェブマガジン「をちこち」を通年で運営。年2回テーマを設定した特集記事を掲載。「新型コロナウイルス下での越境・交流・創造」をテーマとした特集では8～12月の毎月、専門家や文化人の寄稿やインタビュー、JF事業に関連する報告等を掲載。前身である紙媒体の広報誌『をちこち』の記事もデータベースとして提供 URL : https://www.wochikochi.jp/
6	新聞クリッピング	2020/04/01 ～ 2021/03/31	国内の国際交流基金関連新聞記事をクリッピング
7	SNSモニタリング	2020/04/01 ～ 2021/03/31	国内外の国際交流基金関連ウェブ記事及びSNS投稿をモニタリング
8	組織広報・メディアリレーション	2020/04/01 ～ 2021/03/31	プレスリリース等を発信する広報・メディアリレーション業務を実施するほか、SNSの運営（国際交流基金の事業に関する告知や報告を、TwitterやFacebookで公開）等 Twitter URL : https://twitter.com/Japanfoundation Facebook URL : https://www.facebook.com/TheJapanfoundation

合計額 77,762,462 円
うち共通経費 27,051,057 円

2. 調査研究費 / (1) 本部ライブラリー・受付関連事業

国際交流に関する情報の提供のため、ライブラリーとイベントスペースを運営する

	事業名	期間	事業内容
1	図書等資料	2020/04/01 ~ 2021/03/31	図書等資料の購入
2	新聞購読料	2020/04/01 ~ 2021/03/31	新聞の購読
3	データベース使用料	2020/04/01 ~ 2021/03/31	データベースの使用
4	システム管理・保守	2020/04/01 ~ 2021/03/31	システム管理・保守
5	インターネット環境整備	2020/04/01 ~ 2021/03/31	インターネットプロバイダ等
6	資料保存・修復	2020/04/01 ~ 2021/03/31	資料の保存・修復
7	ライブラリー・受付消耗品・備品	2020/04/01 ~ 2021/03/31	ライブラリー・受付の消耗品・備品の管理
8	国際交流基金事業記録	2020/04/01 ~ 2021/03/31	国際交流基金の事業記録
9	ライブラリー特別展示	2020/04/01 ~ 2021/03/31	ライブラリー展示
10	イベント	2020/04/01 ~ 2021/03/31	国際交流基金ホールさくらでのイベントの実施

	事業名	期間	蔵書数	事業内容	利用者数
11	図書館運営	2020/04/01 ~ 2021/03/31	図書36,256点、雑誌類510種、新聞8種、視聴覚資料987点、電子資料333点	国際交流基金の実施事業に関する出版物や映像資料、国際文化交流・文化政策に関する図書資料、外国語で書かれた日本関係図書・映像資料等を収集し、研究者や国際文化交流に関心のある幅広い利用者に情報資料を提供する図書館を運営	3,207

合計額 36,921,597 円
うち共通経費 1,519,407 円

2. 調査研究費 / (2) 国際交流顕彰事業

国際文化交流により、我が国に対する諸外国の理解あるいは日本人の対外理解を深め国際相互理解の促進に特に顕著な貢献があった個人／団体等に対しその功績を顕彰する国際交流基金賞、国内各地で行われている地域に根ざした国際交流活動を振興するために、この分野で活躍している国内団体を顕彰する国際交流基金地球市民賞からなる

国際交流顕彰事業（国際交流基金賞）

	事業名	事業内容
1	特別企画 ～受賞者が見るコロナ下での国際交流～ (新型コロナウイルス感染症の拡大により、選考・授賞は中止)	国際交流基金賞は、学術、芸術その他の文化活動を通じて、国際相互理解の増進や国際友好親善の促進に特に顕著な貢献があり、引き続き活躍が期待される個人・団体に授与している。 2020年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、選考・授賞を中止とし、特別企画として、これまでの受賞者の中から19の個人・団体に、2020年の活動状況や国際文化交流の在り方、今後の展望等についてのメッセージを頂き、国際交流基金ウェブサイト上で公開

国際交流顕彰事業（国際交流基金地球市民賞）

	受賞者	所在地	授賞理由
2	高田馬場さくらクリニック	東京都新宿区	外国人が多く暮らす新宿区高田馬場にあるクリニック。日本の医療機関が、一般に制度の違いや医療・健康に関わるコミュニケーションの難しさから、外国人患者の受け入れに苦労しているところ、高田馬場さくらクリニックでは、ミャンマーやネパール、カンボジア、ベトナム、タイ等アジアの国々にルーツのある人々をスタッフとして協働し、地域の外国人コミュニティと連携しながら多言語で受診者のニーズに寄り添った対応をしており、外国人患者が気軽に通える場となっている。外国人住民の予防医療やスタッフの人材育成にも尽力し、通常の業務を工夫することで、持続性のある多文化共生への貢献を行っていることを評価
3	特定非営利活動法人 海外に子ども用車椅子を送る会	東京都福生市	国内で利用されなくなった子ども用車椅子を回収、整備した上で、発展途上国へ無償で提供することを通じて、障がいを持つ子どもの命を守り、社会生活への参加を促進することを目指している団体。車椅子の清掃、整備に参加する合計50人ほどのボランティアの約半数は日本で生活する外国人であり、自国に車椅子を送りたいという気持ちで参加。また、活動の傍ら自国料理をふるまう等、国際交流の場が生まれている。これまでに、8,500台余りの子ども用車椅子を24か国に届けており、国内及び現地の協力団体選び、届けた後の整備等、継続的な取組としての体制をしっかり構築していることを評価
4	特定非営利活動法人 こえとことばとこころの部屋	大阪府大阪市	こえとことばとこころの部屋「ココルーム」は、「生きることは表現」をテーマに、高度経済成長を支えた労働者のまち、大阪市西成区・釜ヶ崎に深く根ざしながら、さまざまな背景の人々が表現を通じて他者と出会い、社会との関わりを回復するための活動に取り組んでいる。喫茶店やゲストハウスの運営により持続的な活動基盤を作り、多様な相談に耳を傾け、滞在する外国人旅行者も巻き込みつつ、誰でも参加可能な学びあいの場である「釜ヶ崎芸術大学」や、俳句会、朗読会、「まちかど保健室」等を折々に開催。海外の同種の団体やアーティストとの交流にも活動の幅を広げながら、元労働者や生きづらさを抱える人々が、未来を生きるための自立・自律を後押ししていることを評価

合計額 13,458,110 円

うち共通経費 0 円

調査研究及び情報提供事業等に必要経費

企画・評価費

1. 調査研究費

(1) 調査研究

1. 調査研究費 / (1) 調査研究

国際交流の促進に資する各種調査研究を行い、この成果を広く内外に公開する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	各種調査	個別区分困難	2020/04/01 ~ 2021/03/31	国際文化交流に関する調査・研究
2	日本文化の捉え方プロジェクト	全世界区分困難	2020/04/01 ~ 2021/03/31	外国における日本文化の捉え方に関する調査・研究を、青山学院大学国際交流共同研究センターと共同実施

合計額 976,362 円

うち共通経費 0 円

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費

文化事情調査費

1. 調査研究費

(1) 文化事情調査

1. 調査研究費／ (1) 文化事情調査

プログラムガイドライン作成・発送、特定国・地域に関する調査・出張等に係る経費

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	手引ガイドライン作成送付	全世界区分困難	2020/04/01 ~ 2021/03/31	事業の手引及び公募プログラムガイドラインの作成・送付

合計額 1,462,614 円
うち共通経費 90,432 円

アジア文化交流強化事業に必要な経費

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費

- (1) 日本語パートナーズ派遣事業
- (2) 日本語パートナーズ派遣事業カウンターパート日本語教師訪日研修〔日本語国際センター〕
- (3) アジア・市民交流助成〔アジアセンター文化事業2〕
- (4) アジア・フェローシップ
- (5) アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業2〕
- (6) アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業1〕
- (7) アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業2〕
- (8) アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業2〕
- (9) JFF (Japanese Film Festival) アジア・パシフィック ゲートウェイ構想事業〔映像事業部〕
- (10) ふれあいパートナーズ設置事業〔日中交流センター〕
- (11) ジャカルタ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (12) バンコク日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (13) マニラ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (14) クアラルンプール日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (15) ヤンゴン日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (16) ベトナム日本文化交流センター〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (17) プノンペン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (18) ビエンチャン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕

1. アジア文化交流強化事業費／ (1) 日本語パートナーズ派遣事業

アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から各国の日本語教育機関に派遣する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語パートナーズからの贈り物～動画でつなぐNP事業～	東南アジア地域区分困難	2021/02/08 ～ 2021/03/31	海外の日本語学習者及び教育機関に向けて、日本語パートナーズの派遣に代わり映像を通して今現在の日本を伝えられるよう、有志の日本語パートナーズ経験者が教材（短編動画）を作成し、YouTubeにて公開。自然、暮らし、食べ物等、さまざまな切り口による等身大の日本を紹介
2	ラオス4期（継続）	ラオス	2019/08/27 ～ 2020/05/19	ASEAN諸国を中心としたアジアの国々における主として中等教育機関に幅広い世代の人材を派遣し、現地日本語教師と学習者の日本語学習のパートナーとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をすると共に、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、アジアの日本語教育を支援。同時に、パートナー自身も現地の言語や文化についての学びを深め、アジアと日本の架け橋となることを目標とするプログラム
3	ベトナム6期（継続）	ベトナム	2019/08/21 ～ 2020/05/27	
4	台湾4期（継続）	台湾	2019/09/17 ～ 2020/05/31	
5	カンボジア4期（継続）	カンボジア	2019/10/09 ～ 2020/06/25	
6	マレーシア6期（継続）	マレーシア	2020/02/04 ～ 2020/06/23	
7	ブルネイ5期（継続）	ブルネイ	2020/02/26 ～ 2020/05/20	

合計額 184,773,978 円
うち共通経費 11,250,134 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (2) 日本語パートナーズ派遣事業カウンターパート日本語教師訪日研修〔日本語国際センター〕

日本語パートナーズのカウンターパートの日本語教師を招へいし、日本語・日本文化・日本語教授法の研修を実施する

	事業名	所属国・地域	期間	事業内容
1	CPオンライン研修（インドネシア・タイ）	インドネシア タイ	2020/11/28 ～ 2020/12/16	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を対象とした日本語パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と、日本文化への理解を深めることを目的とした訪日研修が、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となったため、その代替措置としてオンライン研修を実施

合計額 302,260 円
うち共通経費 302,260 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (3) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業2]

アジアの一般市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業について、その経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	壊れた時間のバラタ～Mahabharata～ 全篇の短編映像を作る	特定非営利活動法人ブリッジフォーシアーツインドエデュケーション	インドネシア マレーシア タイ	日本	東京23区	2020/07/01 ～ 2020/09/10	『完全版マハーバーラタ』の公開延期を受け、在日本の出演者とスタッフ、来日予定だったASEAN諸国の出演者、映像制作会社らによって、写真、アニメ、新たに制作する映像、以前の舞台映像、新音楽を縦横に組み込んだ30分の映像作品を制作。完成した映像はインターネット上で世界の人々に向けて公開。「マハーバーラタ」の認知度を全世界に向けて高める。演出家である小池博史氏の初映像監督作品
2	IAFT 20/21 ONLINE	Interdisciplinary Art Festival Tokyo	シンガポール	日本	オンライン	2020/08/15 ～ 2020/08/16	シンガポールのアーティストコレクティブ・INTER-MISSIONが、2021年1月に行われる「SINGAPORE ART WEEK 2021」でIAFTと共催し事業を実施。そのイベントとしてIAFT側が主催となりオンラインライブエクステンジブプログラムを開催する。シンガポールのアーティストと共に映像上映、オーディオヴィジュアルライブパフォーマンス、ラウンドテーブルを実施
3	映画『GENSAN PUNCH (義足のボクサー)』リモート撮影及び編集	GUM株式会社	フィリピン	日本	オンライン	2020/07/10 ～ 2020/11/15	アジアセンター主催イベント「響き合うアジア」がきっかけで、Brillante Mendoza監督と主演の尚玄氏らとの交流が始まり、実在した義足のボクサーについての企画を日本から提案。その後、Mendoza監督による日本・フィリピン合作映画『GENSAN PUNCH (義足のボクサー)』の制作を開始したが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により撮影が中断。残りのシーンを監督不在のなか、リモート撮影及び編集を通して完成
4	ダンスインアジア オンライン2020-	一般社団法人ニブロール	インドネシア マレーシア 台湾	日本	オンライン	2020/09/27 ～ 2020/09/28	2020年8月に予定されていた台湾の国立劇場での「ダンスインアジア2020」の中止を受けて、事業参加者たちとのオンラインでの作品発表とディスカッションをベースにした企画。インドネシア、マレーシア、日本のアーティストが主となり、新型コロナウイルス感染拡大による影響のもと、いまの身体的状況をテーマにしたビデオ作品の制作、発表、プレゼンテーションや、それぞれの国での芸術活動の問題点、そしてアフターコロナの身体芸術がどうあるべきかをテーマにした意見交換等を実施
5	神里雄大『カオカオクラブ』オンライン配信シリーズ	一般社団法人P	マレーシア タイ	日本	オンライン	2020/12/01 ～ 2020/12/07	沖縄系ペルー人の出自を持つ劇作家・演出家の神里雄大氏が、マレーシアのアーティストであるマーク・テ氏と共に実施した琉球諸島・タイでのリサーチをもとに、オンライン配信の新作を創作。かつての琉球王国のように、沖縄が日本とアジア諸国を繋ぐ中継点となり得るのでは、という仮説をもとに、中央と周辺、支配と被支配をテーマに設定。バンコク・熊本・東京に住む俳優との協働により、オンラインでの国際コラボレーションの可能性を探求

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
6	スパイラルアートラウンジ 東南アジア若手クリエイターシリーズ「Now and Elsewhere」展+オンラインプログラム	インドネシア タイ	日本	東京23区	2020/08/21 ~ 2020/11/15	グローバルなゲストスピーカーを講師陣にトークを開催してきたSpiral Art Loungeによる企画。新しい生活様式が求められる中、アーティスト自身の活動や思いに直に触れられる体験・参加型オンラインプロジェクトを拡張。2020年度は東南アジアの若手クリエイターに注目し、タイ、インドネシアから4名を紹介する。リアルな作品を鑑賞する場を設けながら、トーク、バーチャルアトリエ訪問、ワークショップ等を開催	
7	エクスペリメンタル・ワヤン・エクスチェンジプロジェクト	インドネシア	日本	オンライン	2020/10/01 ~ 2020/11/15	インドネシアのジャワ島やバリ島に伝わる影絵芝居ワヤン・クリックをもとに、映像と音楽の作品を制作している日本拠点のグループCORONAが主体となって実施する芸術交流企画。ジョグジャカルタを拠点にワヤン・クリックの要素を取り入れた実験的な作品を制作しているグループとの交流及びネットワーク構築を目的として、それぞれのグループによる映像作品のアーカイブを作成	
8	コロナ禍を乗り越えるための日本とインドネシアのオンライン“ボーダーレス”映画祭	インドネシア	日本	オンライン	2020/11/07 ~ 2020/11/15	実際に両地を訪問しての上映・交流ができない状況のため、日本とインドネシアの協働で制作された、あるいは今制作中のドキュメンタリーを上映する「日本=インドネシア“ボーダーレス”映画祭」を行う。特設サイトでドキュメンタリー映画を12本程度、アチュ=ジャパン・チャンネルのエッセイ的映像を100本程度公開。作品について語り合うオンライン・カンファレンスも実施	
9	明るい未来を切り開く (オンラインワークショップ)	特定非営利活動法人 FootRoots	フィリピン 日本	オンライン 滋賀県その他	2020/11/01 ~ 2020/11/15 2020/12/22 ~ 2020/12/31	フィリピン・セブ市での新型コロナウイルス感染拡大の影響による長期外出禁止（5か月以上）に苦しむ家族のメンタルヘルス支援の一環として、切り絵のオンラインワークショップを行う。日本の文化である切り絵を通して、新しい環境での生き方を描く。また、フィリピンの切り絵の作品を日本で展示する。日本人が異なる文化を理解し、お互いの文化交流することで共感力を養うことが目的の事業	
10	「オンラインで国境を越える！」～アジア・ダンス国際交流事業～	ひろさき芸術舞踊実行委員会	ミャンマー ネパール フランス インドネシア マレーシア タイ 台湾 中国 韓国 ベトナム	日本	オンライン	2020/09/15 ~ 2020/11/15	アジア地域の若者を招待し、ダンスイベントを東京にて開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりASEAN+アジア全域から選ばれた招待ダンサーによるリモート参加でのダンスバトル、トークセッションを開催。さらに、ダンスファンを超えたより多くの層にリーチすることをねらい、YouTubeでのリアルタイム無料配信を実施。オンラインで国境を超え、新たなASEANダンサーの発掘とダンスカルチャーの活性化を目指す事業

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
		インド ラオス フィリピン シンガポール				
11 テラジャー—隔離の時代を旅する演劇—	合同会社UPN	タイ	日本	オンライン	2020/08/21 ~ 2020/11/15	仏教を中心に現代の信仰や死生観を扱う演劇作品『テラ』のタイ版を創作。2020年は10月にチェンマイで現地の観客向けの公演とオンライン配信を行い、事後にオンラインで日本語字幕付き上映会とトークを開催。2023年まで他アジア諸国との協働を連続実施し、渡航制限下で新作発表を続ける。オンデマンド上演とアーカイブ機能を兼ねた多言語ウェブサイトを開設し、持続的に鑑賞可能な国際プラットフォームを構築
12 ディアボロミーティング-オンライン 2020-	一般社団法人日本ディアボロ協会	マレーシア フィリピン シンガポール	日本	オンライン	2020/11/06 ~ 2020/11/07	かねてよりディアボロの競技会を相互協力で開催してきたDiabolo Malaysia Open Competition実行委員と協働し、日本、マレーシア間をオンラインでつなげ、相互に講習会を開いて技術交流を行う。日本における第一人者の選手を特別ゲストとして招へいし、そこでの交流をもとにASEAN諸国の選手でコラボレーション動画を作成。コロナ禍においてもディアボロを通じたつながりを感じ、コロナ後の競技会での再会に向け各々のモチベーション維持に寄与
13 川崎フロンターレドリームチームセレクション	株式会社川崎フロンターレ	ベトナム	ベトナム	ホーチミン	2020/10/12 ~ 2020/11/15	サッカーJ1の川崎フロンターレが、ベトナムのU-13世代を対象とした選抜チーム「川崎フロンターレ・ドリームチーム」を結成し、日越友好を目的とした大会である「ベトナム日本国際ユースカップ」に参加。選抜選手のセレクションを行い、ベトナムから日本にその映像を配信することで、サッカーを通じた青少年交流を図る事業
14 第2回ミーシャ多文化芸術祭「一緒にならできる! Together In Harmony」	わたぼうしグランドデザイン	フィリピン	日本	浜松市	2020/10/15 ~ 2020/11/15	浜松市内の大学生とフィリピン共和国ダバオ市の公立小学校Davao City Special School (DCSS) に在籍する教員及び協力者が協働し、DCSSの児童のクリエイティブな創作活動を指導する。具体的にはDCSSの児童が、「一緒にならできる! Together In Harmony」をテーマに、オンラインによるコンピューターミュージックの作成に挑戦。またその楽曲をミュージックビデオ (MV) として映像化することを通して、コロナ禍のなかで、より一層の文化交流の発展に寄与することを目指す事業
15 日本・フィリピン未来共創のアイデアソンキャンプ	特定非営利活動法人LOOB JAPAN	フィリピン	日本	オンライン	2020/10/24 ~ 2020/11/15	日本とフィリピンの青少年育成事業を行うLOOBは、2020年3月以降、新型コロナウイルス感染拡大による影響で国際交流・国際協力プログラム (ワークキャンプ、スタディツアー) の中止を余儀なくされた。これに替わり、日本とフィリピンの若者が国を超えて4回に及ぶオンライン交流と社会課題に関する対話から学び、未来を共創していくアイデアソン (アイデアのプレゼンテーション大会) を行う。日本の大学生と貧困層の子どもたちがチームを作り、自分たちの夢や作りたい社会についてプレゼンする力を育成する事業

<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費 / 1. アジア文化交流強化事業費 / (3) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業2]

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
16	ウェビナー「ウィズコロナの時代を切り開く社会起業家の在り方」	特定非営利活動法人アルンシード	ミャンマー シエラレオネ パレスチナ インドネシア インド	日本	オンライン	2020/10/15 ~ 2020/11/15	国境を越えた移動が困難なコロナ禍であっても、ASEAN諸国及び日本の社会起業家がアイデアを交換し合い、社会課題の解決に向けて互いを高めあえるようにするために、オンライン上で起業家の国際交流を目的とするセミナーを開催。さらに、ビジネスプランを相互評価し、起業家がより現実的かつ説得力のあるビジネスプランを作成できるようになることを目指す事業
17	南島芸術交流～ジョグジャカルタ・石垣島 伝統芸能が生きるまちがまじわる	有限会社石垣コミュニティーエフエム	インドネシア	日本	石垣市	2020/10/13 ~ 2020/11/15	新型コロナウイルス感染症の流行により、人々の接触が制限され、日常の姿が変わるなか、これまで何百年とあった伝統芸能と共にあるくらしもまた、その機会が制限されている。改めて新型コロナウイルス感染症と共にある世の中を迎え、伝統を演じ、日常と共にある姿に向け、伝統芸能と共に暮らす街（ジョグジャカルタ・石垣島）の市民による芸能実演を遠隔で結び、わざを通じた交流を通じて、これからも地域に続く伝統芸能の可能性を紡ぐ事業
18	アジアにおけるエクスペリメンタルダンスプロジェクト	一般社団法人パラカダンス	ミャンマー マレーシア	日本	オンライン	2020/10/15 ~ 2020/11/15	マレーシアの「Buku Jalanan Chow Kit」に保護を受けている無国籍の子どもたちや関係者たちを対象としたオンラインでのダンスワークショップ、及びミャンマーで自らが民族や難民の問題を抱えながらも難民キャンプ等に対して支援を行っている若い世代の当事者や関連団体「The Third Story Project」の関係者を対象にしたダンスワークショップファシリテーター養成のためのオンラインワークショップ

合計額 19,824,148 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (4) アジア・フェローシップ

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組に向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、共同制作・協働事業に取り組むアーティストや、アジアの共通課題解決に取り組む研究者・文化人等に対して、活動を行うためのフェローシップ（招へい・派遣／短期・長期）を提供する

	氏名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	石川 正頼	カンボジア	カンボジア	プノンペン	2020/01/06 ～ 2020/07/05	カンボジアサッカーは、ワールドカップ二次予選に出場する等注目が高まっており、サポーターはより質の高い情報を欲するようになっている。そこで、報道技術向上と高品質な広報活動を支援するため、カンボジアプロサッカーリーグ機構（CNCC）と協働でフォトアーカイブを構築、イヤーズブックを創刊。カンボジアサッカー発展のための長期指導者派遣やASIAN ELEVEN（アジアン・イレブン）等、既存事業との親和性も高い。両国サッカー界の連携強化と情報共有の下地となることが目標
2	Carlos, Maria Reinaruth Desiderio (今泉 玲菜)	タイ フィリピン	タイ タイ	バンコク バンコク	2020/09/14 ～ 2020/12/31	民主化と経済発展に伴い、ASEAN域内での専門職労働者の移動が激化している。文献として寄稿することを目指し、フィリピンの看護卒業生及び教師のタイへの移住事例を取り上げ、詳細なインタビューやドキュメンテーション及び文献調査を実施。タイにおけるASEAN労働者への政策分析、移民の分類とタイのフィリピン人専門職の特性付け、日本やミャンマー等、他の移住先の政策による影響を推測
3	Mark Bryan F. Manantan	フィリピン			2020/10/01 ～ 2020/12/31	日本の「平和構築外交」の概念を研究。日本の平和構築外交では、戦争で荒廃した都市の再興の過程で、地域の協調を重視。それによって日本の行政機関は社会の一部として、その地域コミュニティに溶け込んでおり、日本の平和構築へのポジティブな認識を作りだしている。マラウイ市の復興協力の事例研究をとおり、フィリピンとの二国間関係をより強固にするソフトパワーとしての日本の平和構築外交を提案。日本の平和構築への継続的な投資が地域平和に根本的に与えたインパクトを調査
4	Henry Tan (Pornlert Tantipanitkoon)	タイ	日本	東京23区	2020/03/01 ～ 2020/04/28	バイオアートはアート、人文学、生命科学の革新的ムーブメントであり、それぞれの分野の境界で争いが引き起こされると同時に、社会、環境、人生、哲学や技術に関する前例のない問いや議論を巻き起こすものである。アーティスト及びコミュニティオーガナイザーとしての実践を通して、バイオアートは世界に対する新たな視座をもたらす。本活動では、実践と日本におけるバイオアートのエコシステムへの理解を深め、プラットフォーム構築と国際的なコラボレーションの機会を模索

合計額 3,766,779 円
うち共通経費 1,643,847 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (5) アジア・リーダー交流 [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組に向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、文化諸分野において活躍する次世代のリーダーたちの、主としてグループによる派遣、招へい、各国巡回事業を実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	ALFPフォローアップ事業	アジア地域区分困難	日本	東京23区	国際交流基金本部	2020/04/01 ~ 2021/03/31	公益財団法人 国際文化会館	ALFPの歴史と成果をまとめた日英の冊子の制作と配布及びALFPウェブサイトの維持・更新を実施
2	アジア・ハンドレッズ	東南アジア地域区分困難				2020/04/01 ~ 2021/03/31		アジアの文化・芸術・学術・スポーツ等、幅広いジャンルで活躍するキーパーソンのインタビューを記録・公開

合計額 3,514,670 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (6) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	TIFF連携映画交流 (1) 東南アジア作品を主とするアジア映画共催上映	ミャンマー マレーシア タイ 台湾 カンボジア 中国 ベトナム インド ラオス フィリピン	日本	東京23区	TOHOシネマズ六本木ヒルズ	2020/10/31 ~ 2020/11/09	公益財団法人ユニジャパン	東京国際映画祭の「TOKYOプレミア2020」部門及び「ワールド・フォーカス」部門のうち、東南アジア作品（日本との合作を含む）及び特にアジア理解促進に資する作品10本を共催上映
2	TIFF連携映画交流 (2) アジア映画共催上映	イラン イスラエル 中国 韓国 トルコ	日本	東京23区	TOHOシネマズ六本木ヒルズ	2020/10/31 ~ 2020/11/09	公益財団法人ユニジャパン	東京国際映画祭の「TOKYOプレミア2020」部門及び「ワールド・フォーカス」部門において、アジア映画10本を共催上映
3	TIFF連携映画交流 (3) アジア三面鏡 (上映)	個別区分困難 ブラジル ロシア	オンライン	オンライン	オンライン	2020/04/01 ~ 2021/03/31	モスキノ	国際交流基金アジアセンターと東京国際映画祭が共同で制作したオムニバス映画『アジア三面鏡2016：リフレクションズ』と『アジア三面鏡2018：Journey』を国内外でオンライン配信
4	TIFF連携映画交流 (4) アジア交流ラウンジ	インドネシア マレーシア タイ 台湾 カンボジア	日本	オンライン	オンライン	2020/11/01 ~ 2020/11/08	公益財団法人ユニジャパン	アジア各国・地域の映画関係者と日本の映画関係者とのオンライン配信トークセッション「アジア交流ラウンジ」を実施

<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (6) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業1]

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		韓国						
5	TIFF連携映画交流 (5) アジア映画人招へい	ミャンマー インドネシア マレーシア タイ カンボジア ベトナム ブルネイ ラオス フィリピン シンガポール	オンライン	オンライン	オンライン	2020/10/31 ~ 2020/11/09	公益財団法人ユニ ジャパン	東京国際映画祭へのオンライン参加プログラムに東 南アジアのプログラマー等映面上映関係者及び ジャーナリストを招待
6	アジア映画フィルム修復 事業	マレーシア	日本	東京23区		2020/08/14 ~ 2021/03/31		東南アジア諸国の名作映画のうち、フィルム劣化や 消失の恐れがあり、良質なデジタルデータのない映 画の中から、異文化理解・多文化共生に資する作品 を選定し、デジタル修復を行うと共に、修復作品を 国内外で活用する事業を実施。ヤスミン・アフマド 監督作品『Mukhsin』をデジタル修復
7	オンライン・アジアセン ター寺子屋 (第3回)	インドネシア 中国	オンライン	オンライン	オンライン	2020/10/08 ~ 2021/03/31		オンライン・アジアセンター寺子屋シリーズの第3回 として「コロナ時代における映画制作の課題 ~日 本、インドネシア、中国の現場から~」をテーマと したオンライン・セミナーを実施。『アジア三面鏡 2018 : Journey』の松永大司監督、エドウィン監督、 デグナー監督が登壇

合計額 96,981,903 円
うち共通経費 6,049,510 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (7) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	柔道 (1) 会長招へい	ミャンマー インドネシア マレーシア タイ カンボジア ベトナム ブルネイ ラオス フィリピン シンガポール	日本	東京23区	講道館	2021/01/28	公益財団法人講道館	講道館と連携し、東南アジア各国の柔道連盟の会長等を日本へ招へい、2016年より実施されている「日アセアンJITA-KYOEI PROJECT」の振り返り及び関係者との交流事業を実施。2020年度はオンラインにて実施
2	サッカー (1) 派遣 (カンボジアU-16監督)	カンボジア	カンボジア	プノンペン	カンボジアサッカー連盟	2020/04/01 ~ 2021/03/31	公益財団法人日本サッカー協会	日本サッカー協会 (JFA) と連携し、カンボジアサッカー連盟にU-16代表監督を派遣
3	サッカー (2) 派遣 (ブルネイ)	ブルネイ	ブルネイ	バンドルスリ ブガワン	ブルネイダルサラームサッカー協会	2020/04/01 ~ 2021/03/31	公益財団法人日本サッカー協会	日本サッカー協会 (JFA) と連携し、ブルネイサッカー協会に日本人専門家1名を派遣。代表チームの強化、指導者育成、サッカー普及等の各種行事へ参加
4	サッカー (3) 派遣 (ベトナム)	ベトナム	ベトナム	ハノイ	ベトナムサッカー連盟	2020/04/01 ~ 2021/03/31	公益財団法人日本サッカー協会	日本サッカー協会 (JFA) と連携し、ベトナムサッカー連盟にU-18女子代表監督を派遣
5	サッカー (4) 派遣 (カンボジアU-19監督)	カンボジア	カンボジア	プノンペン	カンボジアサッカー連盟	2020/04/01 ~ 2021/03/31	公益財団法人日本サッカー協会	日本サッカー協会 (JFA) と連携し、カンボジアサッカー連盟にU-19代表監督を派遣
6	サッカー (5) 派遣 (フィリピン)	フィリピン	フィリピン	マニラ	フィリピンサッカー連盟	2020/04/01 ~ 2021/03/31	公益財団法人日本サッカー協会	日本サッカー協会 (JFA) と連携し、フィリピンサッカー連盟に日本人専門家1名を派遣、現地にてユース世代選手の強化、指導者育成、サッカーの普及等に係る諸施策を立案、実施
7	サッカー (6) 派遣 (カンボジア審判)	カンボジア	カンボジア	プノンペン	カンボジアサッカー連盟	2020/04/01 ~ 2021/03/31	公益財団法人日本サッカー協会	日本サッカー協会 (JFA) と連携し、カンボジアサッカー連盟に日本人専門家1名を長期派遣、現地にて審判員育成、普及等に係る諸施策を立案、実施

<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (7) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業2]

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
8	柔道 (2) 指導者招へい	ミャンマー インドネシア マレーシア タイ カンボジア ベトナム ブルネイ ラオス フィリピン シンガポール	日本	東京23区	オンライン	2020/12/07 ~ 2021/01/25	公益財団法人講道館	講道館と連携し、東南アジア各国の柔道若手指導者を日本へ招へい、日本人講師のもとより高い技術と素養を持った指導者を育成するセミナーを2020年度はオンラインにより遠隔で実施
9	柔道 (3) 教材制作	全世界区分困難				2020/11/25 ~ 2021/02/28	公益財団法人講道館	講道館と連携し、東南アジア向けの柔道に関する教材を映像で作成し、ウェブサイト等で公開
10	アジアにおけるソーシャル・イノベーション人材交流 (SOIL)	インドネシア マレーシア タイ	日本	東京23区	オンライン	2020/12/22	アジア・ベンチャー・フィランソロピー・ネットワーク (AVPN) 日本支部	日本とASEAN各国で共通の社会課題に取り組むソーシャルセクター (NPO、社会的企業等) や社会起業家をつなぎ、各国が抱える社会課題に対して、各セクターが事業モデルや解決策に関するノウハウを共有・移転し、効率的、効果的に解決を図るためのネットワーク構築を目指す事業
11	オンライン寺子屋	全世界区分困難	日本	東京23区	国際交流基金本部ホール [さくら]	2020/06/15 ~ 2021/03/31		有識者等によるオンライン形式の連続セミナー・レクチャー。YouTube等の映像共有アプリケーションを活用し、ライブまたは事前収録で情報発信を行うと共に、日本語及び英語でアーカイブ化し公開
12	日経バーチャル・グローバルフォーラム	全世界区分困難	日本	東京23区	オンライン	2020/10/01 ~ 2021/03/31	株式会社日本経済新聞社	日経バーチャル・グローバルフォーラムの関連企画として、文化芸術をテーマとしたセミナーを実施

合計額 93,851,676 円
うち共通経費 739,213 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (8) アジア・文化創造協働助成 [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業について、その経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	アンコール・ワット修復人材養成プロジェクト	学校法人上智学院	カンボジア	カンボジア	シエムリアップ	2019/04/01 ~ 2020/09/30	アンコール・ワット西参道の修復は日本とカンボジアの技術交流研修の現場であり、日・カの重要な拠点交流文化事業。2015年から開始し2020年完成。上智大学（アンコール遺跡国際調査団）とアプサラ機構は技術交流と修復方法の検討を重ね、カンボジア人の技術者（保存官）を養成しながら共同で実施
2	Creators' Cradle Circuit Work In Progress 2019-2020 : アジアの次世代のための越境型移動舞台芸術祭を作る方法	一般社団法人 Karakoa	タイ インドネシア マレーシア フィリピン	マレーシア 日本 タイ	クアラルンプール 東京23区 バンコク	2020/06/22 ~ 2020/07/05 2020/07/23 ~ 2020/08/03 2020/09/01 ~ 2020/09/30	2018年から国際的なモバイルフェスティバルであるクリエイターズクレイドルサーキット (3C) を設立するためのリサーチを開始した。アジアの次世代舞台芸術に貢献するインキュベーション（育成）、フェスティバル、そしてディスコース（対話）の3つの重要な方向性を組み合わせたパイロットプロジェクトを推進する。タイ、マレーシア、インドネシア、フィリピン、そして日本のキュレーター／プロデューサーが計画し、東京とチェンマイにリサーチを実施。2021年にクアラルンプールで3Cの第1回公式フェスティバルを開催するために、現地のコミュニティと交流するフィールド調査と芸術的な実践を行う事業
3	アジアの文化政策研究プラットフォーム形成事業	日本文化政策学会	台湾	日本	さいたま市	2020/03/24 ~ 2020/07/31	日本文化政策学会と、アジアで初の文化政策研究・教育ネットワーク (ANCER) の持続的なパートナーシップを見据え、(1) 日本文化政策学会研究大会（埼玉）での公開シンポジウムとパートナーシップ検討会議、(2) 東南アジアと日本の研究者による共同研究会（シンガポール）、パートナーシップ検討会議、(3) 国際文化政策会議（京都）での公開シンポジウム、ANCER研究パネル、ネットワーク企画、の3つの事業を計画。これらの事業を通して文化政策研究・実践者のネットワークを形成し、文化政策論のアジアモデルの構築を目指した。新型コロナウイルス感染拡大の影響により (1) のみ実施、(3) については準備中
4	4th SEAFIC Southeast Asia Fiction Film Lab program, sessions 1-3 (2020)	SEAFIC Southeast Asia Fiction Film Lab	インドネシア ポーランド オランダ 英国 イタリア マレーシア タイ 韓国 ドイツ	タイ タイ ドイツ タイ	バンコク バンコク ベルリン チェンマイ バンコク オンライン	2019/11/15 ~ 2020/02/01 2020/02/01 ~ 2020/02/14 2020/02/21 ~ 2020/02/27 2020/03/08 ~ 2020/03/15 2020/03/16 ~ 2020/09/16 2020/09/17 ~ 2021/01/11	SEAFICは東南アジアにおける長編フィクション映画の質向上を目指して創設された、先駆的な脚本ラボである。ベテランの脚本コンサルタント、国際的に活躍する専門家をメンターとして8か月間で3回のセッションを行い、ワーク・イン・プログレスの形で脚本に磨きをかけ洗練させていく。最終的には、SEAFICの映画制作者による公開ピッチングを実施、優秀作を表彰する事業

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			フィリピン				
5	インド太平洋ウェビナーシリーズ	公益財団法人国際文化会館	パキスタン バングラデシュ インドネシア オーストラリア マレーシア 中国 韓国 ベトナム インド フィリピン シンガポール	日本	東京都その他	2020/09/01 ~ 2021/03/31	アジア諸国間の連携強化をはかり、アフターコロナ時代のアジア及び世界の新たなあり方について対話を重ねて知的協力のあり方を探るため、アジアを中心とする域内外の識者による連続オンライン・セミナー（ウェビナー）を開催
6	シンポジウム「アジアの価値観と民主主義」	株式会社日本経済新聞社	アジア地域区分 困難	日本	東京23区	2020/12/21	アジア各国の政治指導者、研究者、宗教家らが各国・地域の民主化の経験や、民主主義を下支えする価値観とその普遍性について、多面的なプレゼンテーション、ディスカッションを展開。宗教の多様性、オリンピック精神と寛容性、ガンジーの生涯と民主主義等のテーマについて、登壇者それぞれの専門的視座から議論

合計額 24,169,109 円
うち共通経費 343,892 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (9) JFF (Japanese Film Festival) アジア・パシフィック ゲートウェイ構想事業 [映像事業部]

海外での日本映画普及を目的として、「日本映画を通して楽しく人が集える場」をオフライン・オンラインの双方にて構築

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	日本映画祭 (JFF) ドライブインシネマ特別上映	フィリピン	マニラ	SM Cinema Drive-in Mall of Asia	2020/11/19 ~ 2022/11/22	「オンライン日本映画祭」開催にあわせ、配信オープニング作品である『前田建設ファンタジー営業部』（英勉監督）を4日間にわたり首都マニラのドライブインシアターで上映
2	BHD Cineplex JAPAN HOUR BY JFF、ベトナム日本映画祭 (JFF)	ベトナム	ホーチミン ハノイ フエ	BHD Star Thao Dien Cinestar Hai Ba Trung BHD Star Pham Ngoc Thach National Cinema Center BHD Star Hue	2020/09/25 ~ 2021/01/29	2020年9月25日～10月25日にかけてホーチミン、ハノイ、フエの3都市において、ST Mediaとの共催で同社が運営する映画館「BHD Star」で映画祭 (JFF Cinema) を実施し、『武士の一分』（山田洋次監督）、『旅猫リポート』（三木康一郎監督）、『好きっていいなよ』（日向朝子監督）、『クイール』（崔洋一監督）、『舟を編む』（石井裕也監督）の日本映画5作品を計45回上映。また、2020年12月25日～2021年1月29日にかけてホーチミン、ハノイの2都市において、『AI崩壊』（入江悠監督）、『一度死んでみた』（浜崎慎治監督）、『スマホを落とすだけなのに』（中田秀夫監督）、『ひとよ』（白石和彌監督）の日本映画4作品を計16回上映
3	カンボジア日本映画祭 (JFF)	カンボジア	プノンペン	Major Cineplex by Smart, AEON 2 Legend Cinema, Eden Mall	2020/10/24 ~ 2021/01/24	首都プノンペンの映画館2館にて『一度死んでみた』（浜崎慎治監督）、『カツベン!』（周防正行監督）、『ひとよ』（白石和彌監督）、『AI崩壊』（入江悠監督）、『スマホを落とすだけなのに』（中田秀夫監督）、『前田建設ファンタジー営業部』（英勉監督）、『ステップ』（飯塚健監督）、『コーヒーが冷めないうちに』（塚原あゆ子監督）、『今日も嫌がらせ弁当』（塚本連平監督）のほか、八代健志監督の短編アニメーション4作品を含めた日本映画13作品を計24回上映
4	第5回ビエンチャン日本映画祭 (JFF)	ラオス	ビエンチャン	メジャー・プラティナム・シネプレックス	2020/12/11 ~ 2020/12/20	首都ビエンチャンの映画館にて『AI崩壊』（入江悠監督）、『一度死んでみた』（浜崎慎治監督）、『カツベン!』（周防正行監督）、『スマホを落とすだけなのに』（中田秀夫監督）、『前田建設ファンタジー営業部』（英勉監督）、『ステップ』（飯塚健監督）に加え、八代健志監督の短編アニメーション4作品を含めた日本映画10作品を計32回上映
5	日本映画祭 (House Edition)	タイ	バンコク	House Samyan	2020/11/13 ~ 2020/11/22	首都バンコクの映画館にて『AI崩壊』（入江悠監督）、『一度死んでみた』（浜崎慎治監督）、『カツベン!』（周防正行監督）、『スマホを落とすだけなのに』（中田秀夫監督）、『ひとよ』（白石和彌監督）、『ステップ』（飯塚健監督）、『水曜日が消えた』（吉野耕平監督）、『犬鳴村』（清水崇監督）、『アイネクライネナハトムジーク』（今泉力哉監督）、『わたしは光をにぎっている』（中川龍太郎監督）、『子供はわかってあげない』（沖田修一監督）、『静かな雨』（中川龍太郎監督）、『男はつらいよ お帰り寅さん』（山田洋次監督）、『風の電話』（諏訪敦彦監督）に加え、八代健志監督の短編アニメーション4作品を含めた日本映画18作品を計41回上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
6	シンガポール日本映画祭 (JFF)	シンガポール	シンガポール	Shaw Lido The Projector	2020/12/10 ～ 2020/12/20	Singapore Film Societyとの共催で日本映画祭を開催し、『こんな夜更けにバナナかよ』（前田哲監督）、『引っ越し大名!』（犬童一心監督）、『今日も嫌がらせ弁当』（塚本連平監督）、『パパはわるものチャンピオン』（藤村享平監督）、『十二人の死にたい子どもたち』（堤幸彦監督）、『マスカレード・ホテル』（鈴木雅之監督）、『海獣の子供』（渡辺歩監督）、『ザ・ファブル』（江口カン監督）ほか日本映画29作品を1回ずつ上映。映画館「The Projector」での特集上映のほか、「Shaw」の提供する配信プラットフォームでのオンライン配信や、監督を招いたオンライントークイベントを実施

合計額 114,765,719 円

うち共通経費 11,484 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (10) ふれあいパートナーズ設置事業 [日中交流センター]

中国「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」設置大学に、ふれあいの場の活動や日本語授業をサポートするアシスタントを設置する

	事業名	対象国・地域	都市	受入機関	期間	事業内容
1	貴陽	中国	貴陽	貴州大学	2020/04/01 ~ 2020/07/31	日本語パートナーズの中国展開パイロット事業として、「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（ふれあいの場設置大学）数か所にふれあいパートナーズを配置。派遣先では、主として「ふれあいの場」での文化交流活動支援以外に、日本語教師として日本語授業を担わせることで日中交流の推進を図る事業を実施
2	南昌	中国	南昌	江西師範大学	2020/04/01 ~ 2020/06/30	日本語パートナーズの中国展開パイロット事業として、「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（ふれあいの場設置大学）数か所にふれあいパートナーズを配置。派遣先では、主として「ふれあいの場」での文化交流活動支援以外に、日本語教師として日本語授業を担わせることで日中交流の推進を図る事業を実施

合計額 247,103 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (11) ジャカルタ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

ジャカルタ日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) 日本語パートナーズ派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	出張経費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズ派遣事業の実施に必要な出張に係る経費
2	事務経費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズ派遣事業を実施するために必要な事務に係る経費
3	臨時職員雇用費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズ派遣事業の実施に必要な臨時職員の雇用に係る経費
4	住居経費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズ派遣事業の実施に必要な住居経費
5	現地活動費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズ派遣事業の実施において必要な現地活動に係る経費
6	外国語研修費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズ派遣事業の実施に必要な外国語研修経費
7	CP研修経費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズ受入校における日本語教師の訪日研修実施に係る経費
8	「おんフェス！インドネシア・日本オンラインフェスティバル2020」	2020/10/10	新型コロナウイルス感染拡大状況下においても、日本とインドネシア間のこれまでの経済・文化交流の歴史を維持・発展させるため、従来実施されてきた「ジャカルタ・ジャパン祭り」に代わるものとして実施。本事業に参加することで、日本語パートナーズ事業を幅広く周知することができ、事業の認知度向上に資する。具体的には、日本語パートナーズ経験者による活動紹介や、文化紹介をオンラインにて実施
9	オンライン日本語おしゃべり会	2020/11/11 ～ 2020/11/21	新型コロナウイルス感染拡大による日本語パートナーズ派遣中止や日本語関連事業等の中止により、日本語に触れる機会が減っている高校日本語教師を対象として、オンラインで日本人（当地で活動経験のある日本語パートナーズ経験者）と交流する機会を提供。それにより参加教師自身の日本語学習及び日本語指導に対するモチベーションの維持・向上を図ると共に、地域を越えた教師間のネットワーキングの場を作ることを目的として実施

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
10	HANDs! Project関連事業	2020/04/01 ～ 2020/12/31	2020年度は、インパクトのある防災教育への取組を目指し、「EcoCreate Festival」として、防災・脱プラスチック・日本の伝統である絞り染めや刺し子に関するワークショップの実施等、持続的で、影響が広範囲にわたるCACを実施したチームやこれまでのHANDs! Projectフェローへの支援を中心に実施
11	アジアパッケージデザイン交流事業関連事業	2020/04/01 ～ 2021/03/31	パッケージデザインに係るオンラインのセミナー・コンテストを実施。日本及びインドネシアの講師をオンラインで招き、パッケージデザイン分野における人的交流・人材育成と、新型コロナウイルス感染下における新たなデザインの創出・協働を実現
12	小規模助成事業	2020/04/01 ～ 2020/12/31	小回りのきく小規模助成により、拠点所在国のニーズに即し、臨機応変な助成実施を行った。本部事業では果たせないサポートを本助成プログラムで実施

	事業名	期間	事業内容
13	日本映画祭関連事業	2020/04/01 ~ 2021/03/31	毎年継続して実施している日本映画祭において構築してきたブランド力や関係者とのネットワークを今後に繋げていくため、当該日本映画祭の関連事業（ワークショップやギャザリング等）を2020年にも引き続き実施し、日本映画祭の密度をより濃くすると共に、事業のインパクトを一層大きくするために本事業を実施

合計額 12,096,774 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (12) バンコク日本文化センター [海外事務所アジアセンター事業]

バンコク日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) 日本語パートナーズ派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	出張経費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナーとなる人材を日本から中等教育機関に派遣
2	事務経費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナーとなる人材を日本から中等教育機関に派遣
3	臨時職員雇用費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナーとなる人材を日本から中等教育機関に派遣
4	住居経費 (パートナーズ)	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナーとなる人材を日本から中等教育機関に派遣
5	現地活動費 (パートナーズ)	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナーとなる人材を日本から中等教育機関に派遣
6	外国語研修費 (パートナーズ)	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナーとなる人材を日本から中等教育機関に派遣
7	到着時経費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナーとなる人材を日本から中等教育機関に派遣
8	中間研修経費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナーとなる人材を日本から中等教育機関に派遣
9	帰国時経費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナーとなる人材を日本から中等教育機関に派遣
10	教授法ブラッシュアップ研修 (前期)	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナーとなる人材を日本から中等教育機関に派遣
11	N3ブラッシュアップ研修	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナーとなる人材を日本から中等教育機関に派遣
12	N2ブラッシュアップ訪日研修	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナーとなる人材を日本から中等教育機関に派遣
13	若手CP訪日研修	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナーとなる人材を日本から中等教育機関に派遣
14	会議費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナーとなる人材を日本から中等教育機関に派遣

	事業名	期間	事業内容
15	派遣地移動	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナーとなる人材を日本から中等教育機関に派遣

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
16	オンラインパーティー ゞ(・ω・)メ(・ω・)ノヽ(ゝωゝ)人(=^.. ^=)ノ	2020/07/15 ～ 2020/08/05	複数存在するオンラインプラットフォーム上で実験的なイベントを実施。2019年度アジアセンター・フェローとして活動したHenry Tan率いるTentacles並びに浜松に拠点をおくFablab Hamamatsuとの共催。コロナ禍でリアルなコミュニケーションが制限される中、オンラインを中心としたコミュニケーションが人をどのように繋ぐのか、また、人は会わずしてどこまで交流が可能なのかを考察
17	沖縄・タイ深南部オンライン映画祭	2020/09/07 ～ 2020/09/13	沖縄とタイ深南部（パッタニー県、ヤラー県、ナラティワート県）に特化した若手映像作家による作品のオンライン上映並びに監督によるトーク。タイの映像配給会社Documentary Clubとの共催。タイ深南部は、日本国外務省によって危険度3に指定されているため、なかなか日本人が直接訪問することができないなか、オンラインを通じた対談や交流等を通じて日タイの作家間のネットワーク強化、並びに映像分野における相互理解促進を図る。タイ側のキュレーターは映画監督のピンパカ・トウィラ氏、日本側のキュレーターは沖縄出身のインディペンデントキュレーター・居原田遥氏が務め、両国から選出された映像作品に字幕をつけ、Vimeo上で配信。作品と映像制作についてより理解を深めてもらうため、監督と観客が交流できるかたちでのトークを実施
18	TAMUフォローアップ事業	2020/04/01 ～ 2020/12/31	国際交流基金本部TAMU事業のフォローアップとして、タイの過去フェローを活用した写真展及びオンライントークを実施。本部事業で培われたネットワークを活用し、東南アジア地域における多様性の促進を図ることが目的
19	中村文則氏トークイベント	2020/07/01 ～ 2020/12/31	芥川賞作家・中村文則氏を招き、著作『王国』が2020年秋に刊行されたことを記念し、タイ人翻訳家を交えたトークイベントをオンラインで実施
20	短編映画でタイ深南部を知ろう	2020/12/01 ～ 2020/12/09	オンラインの特性を活かし、日本・タイ在住の日本人を主な対象に、アジア理解（タイ理解）を促進する目的で、「タイ深南部若手映画制作者」プロジェクトで制作された短編映画10本（日本語字幕付）の映画上映会及びタイ深南部研究者による入門的な解説、またタイ深南部映画制作者と視聴者との交流事業を実施
21	国際文化交流機関公開討論「文化と外交」	2020/04/01 ～ 2020/12/31	複数の各国国際文化交流機関との共催において、文化と外交について考える討論会を実施。登壇者としては、各機関の代表だけではなく、各国から招へいた講演者や専門家を招き、学術面と実践面の両面から議論
22	臨時職員給与（文化事業）	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアセンター文化事業を担当する臨時職員を雇用
23	小規模助成	2020/04/01 ～ 2020/12/31	アジアセンターの趣旨に合致する良質な小規模事業に対し、助成金を交付

合計額 18,928,724 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (13) マニラ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

マニラ日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) 日本語パートナーズ派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	事務経費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施
2	住居費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施
3	外国語研修費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施
4	現地活動費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施
5	現地職員雇用費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施
6	出張旅費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
7	Japan Film Week	2020/07/01 ～ 2020/07/31	例年7月に日本映画祭 (JFF) を開催していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により実施が不可能となったため、日本映画のオンライン上映事業を実施。毎日1～2作品、計6作品を上映
8	#WeAreAthletes	2020/10/01 ～ 2020/12/31	日比のアスリート/パラアスリートによるメッセージ動画、及びラジオ対応のデモンストレーション動画制作とオンライン配信
9	Anime Film Showing	2020/07/01 ～ 2020/12/31	アニメーション協会主催のアニメーション映画祭で日本映画を上映。監督招へいもあわせて実施
10	Forum: Artists crossing borders	2020/09/01 ～ 2020/12/31	アジアセンター事業の総括として、近年の国や分野を超えた協働文化事業に関するフォーラムを開催。日本から藤原ちから氏を招へいするほか、ASEAN諸国からもゲストを招へい
11	Local Grant	2020/04/01 ～ 2020/12/31	フィリピンを含むASEAN諸国と日本との文化理解に資する外部団体が主催する事業に対し、助成を実施

合計額 8,546,324 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (14) クアラルンプール日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

クアラルンプール日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) 日本語パートナーズ派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	出張経費	2020/04/01 ～ 2020/12/31	日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会を増やすため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材（日本語パートナーズ）を日本から中等教育機関に派遣（6期25名）。当該事業実施の事前調査等に係る出張経費
2	事務経費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会を増やすため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材（日本語パートナーズ）を日本から中等教育機関に派遣（6期25名）。当該派遣に係る着任時研修、中間及び帰国前報告会等の実施に係る経費
3	臨時職員給与	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会を増やすため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材（日本語パートナーズ）を日本から中等教育機関に派遣（6期25名）。当該事業調整員補佐給与
4	住居経費	2020/04/01 ～ 2020/12/31	日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会を増やすため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材（日本語パートナーズ）を日本から中等教育機関に派遣（6期25名）。当該日本語パートナーズ滞在期間中の住居に係る経費
5	外国語研修費	2020/04/01 ～ 2020/12/31	日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会を増やすため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材（日本語パートナーズ）を日本から中等教育機関に派遣（6期25名）。日本語パートナーズに対し、現地カウンターパートとのコミュニケーションの円滑化のために必要な語学研修費を補助

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
6	SeaShorts フィルムフェスティバル	2020/08/25 ～ 2020/08/30	Next New Wave、DaHuang Picturesとの共催により、東南アジアの短編映画及びマレーシア若手監督の短編作品を対象としたコンペティションをはじめ、東南アジア各国と日本の優れた短編作品の上映やレクチャー、ネットワーキング等、関連イベントを実施
7	キュレーターワークショップ成果展	2020/04/01 ～ 2020/07/31	2020年2月に実施のキュレーターワークショップにおいて選ばれた企画案による、展覧会／アートプロジェクトの実施
8	日本語戯曲の翻訳・リーディングプロジェクト	2020/12/05 ～ 2020/12/06	以前にTPAMへ招へいた、マレーシアの劇作家・演出家Loh Kok Man氏率いるPentas Projectとの共催により、日本語戯曲の中国語翻訳・リーディング事業
9	アジアセンター少額助成プログラム	2020/04/01 ～ 2020/12/31	マレーシア・ブルネイ・シンガポールの団体が企画する、アジアセンターの事業趣旨に沿う事業の実施を支援
10	Hands! フォローアップ事業	2020/12/19 ～ 2021/03/31	クリエイティブな手法を用いて災害・環境教育を実践する若手人材を育成するHANDS! Projectに参加したマレーシアフェローのANISA YASMIN FADHIL氏、Ong Ke Shin氏、YEO LI SHIAN氏によるフォローアップ事業

合計額 11,294,666 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (15) ヤンゴン日本文化センター [海外事務所アジアセンター事業]

ヤンゴン日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

文化事業

	事業名	期間	事業内容
1	ミャンマー国立交響楽団支援事業	2020/07/01 ~ 2020/12/31	ミャンマー国立交響楽団への支援を通じ、ミャンマーにおける次世代音楽家育成を目的とした事業として、日本の専門家によるオンラインでの演奏技術指導を実施
2	ワタン映画祭における映画交流事業	2020/10/10 ~ 2020/10/18	ミャンマー随一の国際映画フェスティバルとの共催で、日本や東南アジアのさまざまなテーマの短編映画や実験映画作品をオンラインで上映。日本人を含む審査員によるコンペ部門を設けたほか、若手映画関係者を対象とした映画制作に関するトークやパネルディスカッションを実施
3	知的交流	2020/10/31	日本やASEAN諸国の舞台芸術のミャンマーへの紹介やアーティストらとの交流・対話促進を図る目的で、3名のASEAN諸国のアーティストによるコロナ禍における文化活動の課題や今後の展望等に関するトークと、ミャンマーのアーティストとの意見交換やディスカッションをオンラインで実施
4	クリエイティブ・プラットフォーム・シリーズ	2020/11/22	日本・ミャンマーのクリエイティブ産業に従事する人材に対し、交流・対話のためのプラットフォームを提供する目的で、独自の発酵技術による循環型社会モデルを追求している酒井里奈氏による、持続可能なビジネスモデルをテーマとしたオンライントークセッションを実施

合計額 2,581,383 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (16) ベトナム日本文化交流センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

ベトナム日本文化交流センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) 日本語パートナーズ派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	出張旅費・交通費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	交通費（日本語パートナーズ〔短期含〕帰赴任国内交通費、学校巡回外公務交通費等の旅費、交通費）
2	臨時職員雇用費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズ事業に係る事務作業を担当する現地スタッフ雇用費
3	住居経費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズ（長期、短期）が滞在する際に居住するアパートやホテル代
4	現地活動費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズが各派遣校で活動する際に係る経費
5	外国語研修費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズ（長期）が現地で活動する際に必要なベトナム語を習得するための経費
6	携帯電話利用料	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズ（長期、短期）、日本語パートナーズ事業に係るスタッフが利用する業務用携帯代
7	パートナーズ出張旅費（職員等）	2020/04/01 ～ 2021/03/31	職員・専門員・調整員等による各地巡回視察、新規派遣校調査、報告会等視察、緊急時対応等に係る経費
8	調査・広報	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズ（長期）赴任時に各地域の教育行政機関関係者、学校関係者を招き日本語パートナーズを紹介するために会議を設定
9	備品、NP/CP用教材購入費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズ事業に用いる備品や日本語パートナーズ、カウンターパート用の教材購入費
10	消耗品費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズ事業に利用する消耗品費
11	運搬費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズや各地域教育行政機関、派遣先学校へ郵便や荷物を送付する費用
12	帰国前報告会	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズ（長期）が帰国前に各地域で教育行政機関や学校関係者を招いて報告会を実施する経費
13	現地交通費（NP学校巡回用）	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語パートナーズ（長期、短期）の住居から派遣校までの交通費

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
14	文化事業一般業務	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジアセンター文化事業に関する会議や資料収集等を実施
15	【親PJ】小規模助成事業	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ベトナム人による文化交流活動、ASEAN地域の専門家を交えた共同制作、知的交流会議等の交流活動に対し助成
16	文化インフラ向上・強化事業	2020/04/01 ～ 2021/03/31	文化的な関心の惹起・文化資産の保護、活用等のための人材育成や日本の経験を踏まえた知識・情報の普及活動を実施
17	【親PJ】VNSO支援事業	2020/04/01 ～ 2021/03/31	VNSO（ベトナム国立交響楽団）の活動、発展支援のため、バックステージ部門の専門家の招へい、演奏家の招へいを実施

合計額 12,825,469 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (17) プノンペン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕

プノンペン連絡事務所が主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) 日本語パートナーズ派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	日本語パートナーズ派遣事業	2020/04/01 ～ 2020/12/31	日本語パートナーズ派遣事業

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
2	文化交流事業協働支援	2020/04/01 ～ 2021/03/31	カンボジアにおける美術、舞台芸術、映像等の分野において、特に創造・発展させていくべき事業等に関する、協働型の支援
3	七夕フェスティバル	2020/07/01 ～ 2020/10/31	カンボジアで行われる大規模日本文化フェスティバルの来場者を対象に、日本文化や技術を用いた協働プロジェクトを実施
4	文化事情マーケティング調査	2020/04/01 ～ 2020/12/31	今後の事業展開において必要不可欠な影響力のあるメディアや雑誌、人物の発掘等、カンボジア人の文化的な特性を把握
5	オンラインアートクラス事業	2020/10/01 ～ 2020/12/31	日本画の技法を活用したカンボジア絵画制作事業。両国の文化の融合及び新たな表現方法をはぐくむと共に、公教育に美術がないカンボジアにおいて、本事業を通じた若手アーティストの育成を行う事業

合計額 6,105,541 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (18) ビエンチャン連絡事務所 [海外事務所アジアセンター事業]

ビエンチャン連絡事務所が主催・助成する各種アジアセンター事業

日本語パートナーズ派遣対象中等教育学校に対する特別支援事業 (在留邦人ボランティア派遣)

	事業名	期間	事業内容
1	日本語パートナーズ派遣対象中等教育学校に対する特別支援事業 (在留邦人ボランティア派遣)	2020/10/01 ~ 2021/03/31	日本語パートナーズのラオス5期派遣が中止となり、現地日本語教師のアシスタントが不在になってしまったため、在留邦人の協力によりTA業務を実施

合計額 587,648 円

うち共通経費 0 円

在外事業に必要な経費

支部

1. 京都支部

海外事務所

1. ローマ日本文化会館
2. ケルン日本文化会館
3. パリ日本文化会館
4. ソウル日本文化センター
5. 北京日本文化センター
6. ジャカルタ日本文化センター
7. バンコク日本文化センター
8. マニラ日本文化センター
9. クアラルンプール日本文化センター
10. ヤンゴン日本文化センター
11. ニューデリー日本文化センター
12. シドニー日本文化センター
13. トロント日本文化センター
14. ニューヨーク日本文化センター
15. ロサンゼルス日本文化センター
16. メキシコ日本文化センター
17. サンパウロ日本文化センター
18. ロンドン日本文化センター
19. マドリード日本文化センター
20. ブダペスト日本文化センター
21. モスクワ日本文化センター
22. カイロ日本文化センター
23. ベトナム日本文化交流センター

京都支部

広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
1	基礎から学ぶ実践日本語教育講座	2020/06/20 ～ 2021/03/13	京都市及びその近隣の外国籍住民の日本語習得を支援するために、地域で日本語教育に携わる人たちの日本語教授法の基礎力・応用力を養成することが目的。前期10回、後期10回に分け、会話能力の育成に重点を置いたさまざまな初中級レベルの教え方を学ぶ講座に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
2	能楽チャリティ公演（動画配信）～祈りよとどけ、京都より～	2020/09/25 ～ 2020/10/12	2016年度から被災地復興を支援するため京都在籍能楽師有志主催の舞台公演事業に、京都支部は共催で開催のところで、2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のためYouTubeにて無料配信を期間限定で実施。演目は、能：片山九郎右衛門氏『大会』（だいえ）、浦田保浩氏『羽衣』（はごろも）、狂言：茂山千五郎氏『口真似』（くちまね）、祝言謡：京都在籍能楽師有志『四海波』（しかいなみ）。2020年9月25日YouTubeにてライブ配信、9月30日～10月12日見逃し配信
3	KYOTO STEAM 2022 国際アートコンペティション	2020/10/31 ～ 2021/03/31	アーティストが企業・研究機関等の持つ素材や技術、データ、知見等を活用して制作した作品を展覧、表彰する、日本で類を見ない形式の国際コンペティション。アーティストと企業・研究機関の双方を公募し、審査によってコラボレーションの組合せを2021年3月決定。2021年度にアーティストが発案した作品プランに基づき、作品を共同制作。国内外から広くアーティストを募る本事業に、国際交流基金の後援名義を付与して支援
4	日米文化交流温故創新プロジェクト 創作能『五月花』『黒船ペリー』公演開催事業	2020/11/02	メイフラワー号渡米400年（1620～2020）を日米文化交流の道程標ととらえ、日本の伝統芸能「能」を通じて、アメリカの創生史さらには日米の歴史的な出会いに思いを馳せ、未来を見据えた日米相互理解のメッセージ（温故創新）を「京都」から発信することを目的に実施の創作能舞台公演に、京都支部の後援名義を付与して支援
5	第43回（2020年度）KICA日本語エッセイコンテスト	2020/11/28	2019年度までは「私の見た日本と世界」をテーマにエッセイを公募していたところ、2020年度は「新型コロナウイルスと日本社会」を論点としたエッセイを、滞日または来日経験があり日本語を学習、習得した日本語を母語としない者を対象に全国公募、書類審査後に口頭発表会を実施予定のところ、新型コロナウイルス感染拡大防止のため口頭発表会は中止し、書類審査により優秀賞3名を決定の事業に、京都支部の後援名義を付与して支援
6	日本名作映画上映会	2020/12/02 ～ 2020/12/07	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として開催を計画のところ、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、対象は主に市内在住者、収容人員もおさえ、手指消毒等の対策を徹底して、英語字幕付き日本名作映画〔2020年12月2日『この世界の片隅に』（片渕須直監督）、12月3日『モリのいる場所』（沖田修一監督）、12月4日『きみの鳥はうたえる』（三宅唱監督)〕を京都市国際交流協会と共催で上映。また、京都府立京都学・歴史館との共催による上映会〔12月7日『羅生門』（黒澤明監督)〕も2019年度に引き続き実施
7	国際交流のタペー能と狂言の会2020【動画配信（無料）】	2020/12/24 ～ 2021/12/24	海外からの留学生や外国人、国際交流基金のフェロー、関西国際センター研修生に、日本の伝統文化にふれてもらう機会を提供することを目的として、毎年秋に「国際交流のタペー能と狂言の会」を開催のところ、2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、海外から日本研究者・留学生等の来日が困難な状況であり、また、感染拡大防止のため、収録した無観客舞台の公演映像を1年間無料配信。演目は、狂言：茂山千五郎氏（大蔵流狂言師）『清水』、能：片山九郎右衛門氏（観世流能楽師）『舍利』

＜在外事業＞ 京都支部

	事業名	期間	事業内容
8	広報	2020/04/01 ～ 2021/03/31	国際交流基金京都支部の主要事業を紹介することを目的に、年4回『国際交流基金（JF）京都支部ニュースレター』を発行のところ、2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、第44号（春・夏合併号）、第45号（秋）、第46号（冬）の各号を刊行

合計額 7,171,913 円
うち共通経費 20,000 円

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	アドルフ・ファルサーリ写真展	2020/10/15 ~ 2021/04/23	開港地横浜のイタリア人写真師であり、当時の日本の姿を世界に広めることに大きく貢献したアドルフ・ファルサーリの写真展を実施。新型コロナウイルス感染拡大の影響によりキュレーター小佐野重利氏（東京大学名誉教授）による講演会開催は叶わなかったものの、オープニング時にはロッセッラ・メネガッツォ氏（ミラノ大学准教授）による明治期の横浜写真に関するミニ講演会を実施。小佐野氏による講演ビデオの展示会場内上映を行ったほか、本展紹介ミニビデオを独自制作した。当展関連ビデオはローマ日本文化会館YouTubeチャンネル上に掲載
2	在外映画上映：イゾラ・デル・チネマ日本の夏	2021/03/13	通常はローマ市内ティベリーナ島で毎年夏に行われる映画祭において、在イタリア大使館及び独立行政法人国際観光振興機構（JNTO）ローマ事務所との共催により、日本映画上映、その他の日本文化紹介及び日本観光案内を実施するもの。今回は新型コロナウイルス感染拡大の影響により夏季の映画祭実施は中止となったが、2021年3月にオンライン開催されたことから、各国映画を紹介する部門において当館が共催参加し、『カメラを止めるな!』（上田慎一郎監督）を上映
3	日本映画上映：小津安二郎特集上映会	2020/10/16 ~ 2020/11/27	当地において根強い人気を保つ小津安二郎監督作品を上映。ボローニャ復元映画祭及びタッカーフィルムとの共催・協力のもと、専門家5名によるオンライントークも会期中に実施し、ローマ日本文化会館YouTubeチャンネル上に掲載した。実地上映とオンライン上映を約半数ずつ実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により実地上映は初回1回のみとなり、以後の上映は全てオンラインに切り替えて実施
4	ファーイースト映画祭	2020/06/26 ~ 2020/07/04	当国において極東地域の映画を紹介する最大の映画祭であるファーイースト映画祭。新型コロナウイルス感染拡大の影響により2020年6月の実地開催は中止となったが、映画祭主催側の素早い対応により、2020年6月末にオンライン開催された。当館は日本作品上映にかかる協力を実施
5	ボローニャ復元映画祭	2020/08/25 ~ 2020/08/31	あまり知られていない過去の秀作を再発見・復元して上映を行うボローニャ復元映画祭にて、日本人監督上映作品（川島雄三監督作品）のイタリア語字幕製作費に係る協力を実施
6	ガーデン・コンサート	2020/09/21	ローマ・フィルハーモニック・アカデミーが毎年夏に実施し各国の音楽を紹介するイベントにて、日本音楽家紹介事業を共催実施。イタリア・マルケ州を拠点に活動する和太鼓グループ「無音太鼓」の公演を実施
7	現地事業協力	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本文化が紹介される機会の少ない地方都市等にて行われる良質な日本文化紹介事業に共催参加。2020年度は、ローマで開催される屋外映画祭Il Cinema in Piazzaにおける新海誠監督作品上映への協力を実施。また、オンライン開催されたNoir Film Festivalにおける黒澤清監督マスタークラスにかかる協力を実施
8	ナポリにおける日本上映会『もう一つの日本』	2020/10/26	ナポリにおいて毎年開催される日本上映会“L'Altro Giappone”（もう一つの日本）において、ディスク配付事業作品『誰も守ってくれない』（君塚良一監督）を上映
9	オンライン狂言レクチャー・デモンストレーション	2021/03/31	大藏流狂言師である大藏基誠氏の監修により、同氏及び吉田信海氏が出演する狂言の解説・実演・楽屋ツアーからなる3本のビデオを作成し、ローマ日本文化会館YouTubeチャンネル上にてオンライン無期限公開。イタリア人視聴者の興味を喚起し狂言への理解を深めるため、狂言研究者であるボナヴェントゥーラ・ルペルティ氏（ヴェネチア・カフォスカリ大学教授）及びマッテオ・カザーリ氏（ボローニャ大学教授）に協力を仰ぎ、狂言概説及び上演演目についての解説を行うミニビデオを2本作成、ローマ日本文化会館YouTubeに掲載

＜在外事業＞ ローマ日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
10	「カメラを止めるな！リモート大作戦」オンライン・イベント	2020/06/06	『カメラを止めるな！』（2018年にファーイースト映画祭にて上映）の上田慎一郎監督を招き、監督による挨拶及び上映作品紹介、またサブリナ・バラチェッティ氏（ファーイースト映画祭芸術監督）による上田監督へのインタビュー、続いてリモート環境にて制作された短編映画『カメラを止めるな！リモート大作戦』のオンライン上映からなるオンラインライブイベントを実施

(2) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
11	広報・図書館運営・調査	2020/04/01 ~ 2021/03/31	ウェブサイト、ニューズレター、SNS (Facebook, Instagram, YouTube) で事業案内、催し告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信。図書館では、37,000冊に及ぶ図書・視聴覚資料を提供すると共にレファレンスサービスを実施。2022年春に終了・完成予定の日本庭園修景事業に必要な調査等の実施 URL : https://jfroma.it/

合計額 75,321,451 円
うち共通経費 0 円

ケルン日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	NHK World Japanドキュメンタリー特集	2020/06/04 ~ 2020/07/30	NHK World Japanとの共催で、最新の日本のドキュメンタリー作品の上映会を実施
2	京都モダニズム展	2020/06/02 ~ 2020/07/31	ケルン日本文化会館の隣にある東アジア美術館を設計した前川國男をはじめ京都モダニズム建築を代表するいくつかの建築物、建築家を紹介する展示を実施
3	デュッセルドルフ日本デー・コンサート	2020/05/14 ~ 2020/05/17	デュッセルドルフ日本デーのトップアクト及びケルン日本文化会館で実施する最新の日本の音楽を紹介するコンサートを実施
4	東京写真展	2020/09/11 ~ 2020/10/24	ザルツブルク現代美術館との共催で日本人写真家による1970年代の東京で撮影された写真展を実施
5	(日本映画上映) 東京映画特集	2020/09/03 ~ 2020/10/31	東京2020オリンピック・パラリンピック開催の機会をとらえ、フランクフルト・ニッポンコネクション映画祭と連携して「東京」を舞台とした映画特集を実施
6	日独対話展	2020/11/06 ~ 2021/03/31	芸術作品を通して日独のアーティストが「対話」を表現する展覧会。公募の上、Katja Stuke氏と辺口芳典氏のペアを採用、月をテーマとした展示を実施（新型コロナウイルス感染拡大により閉館していたため、一般向け開館は2021年3月22日から）
7	ケルン美術館の夜 on tour	2020/09/03	ケルンの美術館・博物館等が深夜2時まで一斉に特別開館するフェスティバルに参加。新型コロナウイルス感染拡大のため例年より規模を縮小し、12名の参加者をケルン日本文化会館に案内
8	連帯コンサートシリーズ	2020/09/18 ~ 2021/03/31	新型コロナウイルス感染拡大により世界中で休止せざるを得なかった文化芸術活動を再び活性化するため、公募型の音楽コンサートシリーズを実施
9	レクチャーパフォーマンス「「壁」と戯れる」/ Mauerspiel」	2020/10/16 ~ 2020/10/17	振付家でダンサーの手塚夏子氏による日独の身体表現と言語の相違に関する新作パフォーマンスを実施。手塚氏とドイツ人パフォーマー2名が、言語・文化の壁に向き合い、戯れ、また新型コロナウイルス感染拡大後の現在におけるコミュニケーションの在り方を模索
10	ワークショップ・講演「上演の場で生起するフィクションという現象、としての演劇」	2020/12/09 ~ 2020/12/10	ドイツでも演劇作家として活躍する岡田利規氏による「上演の場で生起するフィクションという現象、としての演劇」をテーマとしたワークショップ・講演を実施
11	ヴィオラとライブエレクトロニックのための「羅（ら）」	2021/02/11 ~ 2021/02/12	岸野未利加氏が作曲したヴィオラとライブエレクトロニックのための「羅（ら）」のユーチューブ動画撮影・公開

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
12	日独両国におけるAIの技術的及び倫理的側面に関するシンポジウム	2020/10/23 ~ 2020/10/24	日独両国の専門家による、AIの技術的及び倫理的側面に関するオンラインシンポジウム
13	日本理解講演会（日独対話（1） コロナ禍の心理的影響）	2020/11/28	日本及びドイツの専門家による、コロナ禍の心理的影響に関するオンライン講演・対談を実施

＜在外事業＞ ケルン日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
14	日本理解講演会（日独対話（3） コロナ時代における映画製作・映画鑑賞）	2021/03/05	日本及びドイツの専門家による、コロナ時代における映画製作・映画鑑賞に関するオンライン講演・対談を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
15	広報・図書館運営・調査	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ウェブサイト、ニューズレター、SNS（Facebook、Instagram）によりオンライン上で事業案内、催し告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信。新型コロナウイルス感染拡大を受けて特に2020年5月に新たにYouTubeチャンネルを開設し、さまざまな分野の動画を配信した。図書館では、新型コロナウイルス感染拡大によるロックダウン中も会館入口での図書・視聴覚資料の貸出やレファレンスサービスを実施

合計額 99,368,244 円
うち共通経費 0 円

パリ日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	裏千家茶道デモンストレーション	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本文化の代表の一つである茶道・お茶席の一部を茶室にて見学した後、参加者に抹茶とお茶菓子を実際に味わって貰う事業
2	裏千家茶道教室 入門コース	2020/04/01 ~ 2021/03/31	茶道の基本となる立ち居振る舞い、道具の扱いを学びつつ、茶道の精神に触れ、実際にお点前を茶室にて学ぶ
3	表千家茶道茶会	2020/04/01 ~ 2021/03/31	表千家による茶会。月1回から期1~2回程度の頻度で実施。この茶会では、参加者が実際にお茶会に呼ばれた設定のもと、茶室入室から退室までの一連の流れを体験できる形式で展開
4	表千家茶道立礼入門教室	2020/04/01 ~ 2021/03/31	立礼スタイルのお点前を学ぶ。1コース10セッションで毎週火曜日17時~19時で実施
5	書道教室（仮名、漢字）	2020/04/01 ~ 2021/03/31	書道教室。入門者・初級者対象のひらがなを中心とした書道コースと、入門者・初級者対象の漢字を中心とした書道コースの2コースを実施
6	囲碁教室 入門コース及び上級コース	2020/04/01 ~ 2021/03/31	フランス囲碁連盟・リーグ所属の有段者が講師を務め、子どもから大人までレベルにあわせて指導する。1コース10回授業、定員20名、土曜日実施。上級は14時半~16時、初級は16時~17時半
7	いけばな教室 入門及び中級コース	2020/04/01 ~ 2021/03/31	小原・草月・池坊流から講師を迎え、生け花を通した日本文化を体験する。各流派6セッションで1コース。毎期初めに館内での展示・デモンストレーションを開催
8	折り紙アトリエ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	2006年度秋期以降開催し、好評を得ている子ども向け・大人向け折り紙教室。講師はミッシェル・シャルボニエ氏
9	カタヒラヨシミ漫画集中講座	2020/04/01 ~ 2021/03/31	フランスでイラストレーター・漫画家として活躍するカタヒラヨシミ氏の集中講座。12歳以上を対象にイラストの描き方、漫画の描き方を学ぶ
10	日本庭園教室	2020/04/01 ~ 2021/03/31	パリ在住の造園家・遠藤浩子氏による日本庭園に関する講義とワークショップを継続コースで展開。日本庭園の奥深い魅力を遠藤氏が講義
11	2言語環境3-6歳児対象日本語・日本文化教室	2020/04/01 ~ 2021/03/31	2言語・他言語教育・研修に多くの実績を持つデュララアソシエーションによる低年齢児対象の日本語・日本文化教室
12	学校グループ受入事業	2020/04/01 ~ 2021/03/31	フランスの幼稚園・小中高の学校機関を対象に当館で日本文化ワークショップ等を学級ごとにプログラムする事業。来館時、開催中の展覧会も同時に観賞
13	美の秘密—浮世絵に見る江戸時代の化粧と髪型	2020/10/06 ~ 2021/07/10	江戸時代の化粧風俗を描いた浮世絵を紹介する展覧会。ポーラ文化研究所所蔵の浮世絵作品を中心に、同時代の化粧道具、鬘、装身具等もあわせて展示し、当時の女性たちの美意識を読み解く。8週間ごとに作品を入れ替え、2期制で展覧会を実施
14	デュオコンサート（庄司紗矢香、スザナ・バルタル）	2020/09/29	世界的なバイオリニストの庄司紗矢香氏と、ピアニストのスザナ・バルタル氏によるデュオコンサート『Synesthesia』（共感覚）と題し、庄司紗矢香氏が自ら創作した映像作品と共に演奏を披露
15	日本現代映画の新しい展望	2020/04/01 ~ 2021/03/31	第15回キノタヨ映画祭と、びあフィルムフェスティバルのここ数年の優勝作品の上映予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大により上映延期。一方、非営利団体Filmosaの映画上映に協力

＜在外事業＞ パリ日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
16	東日本大震災発災10年 特別企画 Erwan Keravec “祈り, INORI (Prière) ”	2021/03/11	ブルターニュ地方の伝統楽器コルヌミュージズ（バグパイプ）を用いて分野横断的に活躍するエルワン・ケラヴェック氏率いるカルテットSONNEURSによるコンサートを実施する予定で準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため文化施設の再開が見込めず、実施を断念するに至った。コンサートは中止を余儀なくされたものの、東日本大震災発災10年の節目を迎える2021年3月11日に、偶然にも震災と時を同じくして初演を迎えた独奏曲“祈り, INORI (Prière) ”を映像配信することで、文化の垣根を超えた祈りを被災地に届けた。同曲は、在仏の作曲家・吉田進氏がケラヴェック氏のために作曲し2011年4月に初演された楽曲で、コンサートの冒頭で披露される予定だったもの
17	動画配信企画「ポストコロナ時代の新しい暮らし方」	2021/01/20	パリ日本文化会館支援協会発案のオンライン動画配信事業家族型ロボットLOVOTのデザインを担当したznug designの根津孝太氏と共にポストコロナ時代の新たな生活の在り方を探るインタビュー動画を制作・配信
18	子ども向け・親子向けワークショップ	2020/04/01 ～ 2021/03/31	子ども向け、もしくは、親子で参加できるワークショップを毎期学校休み期間に開催。每期さまざまな内容の文化事業を提供していく予定
19	虎屋羊羹デモンストレーション	2020/10/09 ～ 2020/10/10	トラヤフランスとの共催事業。羊羹をめぐるデモンストレーションを実施。オンラインでライブ配信も実施
20	真葛焼と茶懐石	2021/03/27	「真葛焼と茶懐石」をテーマに、オンラインライブ配信で講演会を実施
21	星新一講演会	2020/09/24	JET（語学指導等を行う外国青年招致事業/The Japan Exchange and Teaching Programme）プログラムで訪日経験のあるFlorent GORGES氏が、「ショートショート神様、星新一」と題して講演
22	日本文化発信オンライン事業 Le Studio / Les Tutos	2020/05/20 ～ 2021/03/31	ウェブ動画で日本文化発信をする。Le Studio（ル・ステュディオ）では、会館のスタジオから舞台芸術、美術、近代文学、マンガ等さまざまな分野の話題を動画で発信。Les Tutos（レ・テウト）では、当館で実施している教室や講座の分野を中心に、より身近な文化を紹介

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
23	ポッドキャスト事業	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本研究・日本文化への入門となるポッドキャスト番組を制作・配信。主にフランス在住の多様な分野の日本研究者・日本専門家によるトークを配信する「Miso Point」、個人的な体験のなかにみえるより身近な日本にフォーカスした短編番組「Mon Japon」の2種類の番組により構成

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
24	Japon Afrique intimes	2020/02/17 ～ 2021/05/09	TICAD7実施年となる2019年度に、文化面での日・アフリカ協力の可能性を、アフリカにおける協力について日本と合意しているフランスにおいて示す。また、新しい切り口の展示を行うことで、来館者の多角化を目指す事業

<在外事業> パリ日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
25	日仏交流俳句コンクール 「離れていても」—withコロナで頑張る世界に俳句でエール—	2020/08/04 ~ 2021/10/16	新型コロナウイルスが人々の生活を大きく変える中、国境を超え、感じたことを共有しあい、交流する場として、この俳句コンクールを企画。8月4日~10月16日の応募期間中に、約30か国から約1,700句の応募あり

合計額 500,471,456 円
うち共通経費 0 円

ソウル日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	(巡回展) 現代の根付展	2020/10/06 ~ 2020/12/03	2020年10月~12月に、ソウル、釜山、済州を巡回開催するほか、若手根付職人・梶浦明日香氏によるオンライン講義を実施
2	『エダニク』ソウル公演	2020/12/02 ~ 2020/12/22	横山拓也氏原作の戯曲『エダニク』をイ・ホンイ氏が韓国語に翻案して朗読公演として上演。同公演を録画し、12月21日~22日にかけて共催団体のYouTubeでも公開
3	JF映画祭(映像資料院)	2021/01/31 ~ 2021/02/25	第9回目を迎える「ジャパンファウンデーション・ムービーフェスティバル」は日本の女性映画監督の特集として、河瀬直美監督、西川美和監督等の作品を紹介。特に、俳優としても活躍した田中絹代監督の全6作品も上映し、田中監督についての国立映画アーカイブの富田美香研究員のオンラインでの講演を公開
4	(日本映画上映) 映像資料院日本映画上映会	2020/09/02 ~ 2020/09/13	韓国映像資料院との共催により、2020年7月に森田芳光監督作品の特集上映会を開催し、日本から三沢和子氏、宇多丸氏を招へいし対談イベントを予定していたが、三沢氏の訪韓断念により、2020年に死去した大林宣彦監督の回顧展を開催。日本での評価に対し韓国ではあまり特別上映会等が実施されることがない大林宣彦監督の作品を集めて上映。共催者もソウルアートシネマに変更
5	(日本映画上映) ソウルアートシネマ日本映画上映会	2021/01/06 ~ 2021/01/31	韓国シネマテーク協議会との共催により、1950年代~60年代の日本映画黄金期の代表的な女優の作品を紹介。「映画監督田中絹代と躍動する女性たち」と題し俳優だけではなく、監督としても6作品を残した田中絹代の全作品を上映し、ほかにも原節子、高峰秀子等の女優4名の代表作を紹介。韓国人映画評論家によるトークも実施
6	日本文化に親しむ企画文化講座	2020/04/01 ~ 2021/03/31	主として一般市民を対象に日本に関する多様なテーマの講演会を実施。以下2種類の形態で実施 (1) 単発講座：前期3回、後期3回を実施 (2) 連続講座：前期、後期に各2~3か月程度の期間内で定期的に講座を実施。講師は韓国在住者に依頼
7	日韓若手文化人対話事業	2021/01/30	韓国国際交流財団(KF)、株式会社クオンとの共催により、さまざまな分野で活躍する日韓の若手文化人による対談を日韓で実施し、その内容を日韓で出版。日本の漫画家である渡辺ペコ氏と韓国人ラッパー・作家として大阪を拠点に活動しているMoment Joon氏との対談をZoomを通して実施
8	アートナイン日本映画上映会	2021/03/12 ~ 2021/03/21	映画配給会社アートナインフィルムとの共催により、新作~近作の日本映画10~15本前後を特集上映。オンラインでの映画鑑賞が増えている時代に、クラシック作品の感動をスクリーンで味わえる機会を与えると趣旨で若者にアピールできる広報に力を入れ、小津安二郎監督の作品上映会を実施
9	文化情報室関連事業	2020/04/01 ~ 2021/03/31	ソウル日本文化センター図書館(文化情報室)の来場者増加を目的として、市民を対象にした「読み聞かせ」イベントや講演会、また文化情報室訪問イベント、ブックフェスティバルに出展
10	作家講演会	2020/10/10	第16回ソウルWowBookフェスティバルで、オンラインで川上未映子氏(作家)(日本からZoomで参加)とチェ・ウンヨン氏(作家)が自身の小説の一部分を朗読したり、お互いの小説について話し合う対談会を実施、フェスティバルの公式アカウントで配信
11	美術専門家ネットワーク構築	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本美術関連のキュレーター間ネットワーク会議を実施するほか、専門家に依頼し緊張した日韓関係の中で実現可能かつ効果的な芸術交流事業の在り方及び国際交流基金からの支援のニーズについての基礎調査を実施

＜在外事業＞ ソウル日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
12	日韓フォトコンテスト	2020/09/25 ～ 2020/12/19	日韓両国の魅力を伝える写真を一般市民から募集し、発表
13	いわさきちひろオンライン展	2020/09/26 ～ 2020/11/30	コロナ時代を迎え、2017年に韓国で実施したオフライン展構成に新規作品を追加、総25作品を厳選し、ネット上で展示。コメント作成者に絵本をプレゼントするコメントイベントをあわせて実施
14	浮世絵巡回展「江戸の案内者北斎」	2021/02/15 ～ 2021/02/25	ソウル日本センターが所蔵している浮世絵の新企画作品展として、北斎の作品を中心とした55作品や関連図書30余点を展示
15	仁川ミリム劇場日本映画上映会	2020/05/23 ～ 2021/03/20	毎月下旬の1日間、ソウル日本文化センター所蔵DVDを中心とする日本映画作品の定期上映会を実施
16	ひらがなカタカナグラフィックコンテスト	2020/07/07 ～ 2020/12/02	韓国の中学・高校生（青少年）を対象に、日本語の文字（ひらがな、カタカナ）をモチーフに創作したデザインのコンテストを実施すると共に、受賞作を展示。*審査及び結果発表：審査11月11日、発表18日 *授賞式：12月2日 *展示会：オンライン実施
17	第21回全州国際映画祭	2020/05/28 ～ 2020/09/20	2020年で21周年を迎えた韓国有数の映画祭であり、ソウル日本文化センターからはオフラインとオンラインで上映される日本の作品の韓国語字幕制作費用の一部を助成
18	第24回富川国際ファンタスティック映画祭	2020/07/09 ～ 2020/07/16	24回目を迎える2020年は、新型コロナウイルス感染拡大による影響で海外ゲストの招へいは行わず、オフライン及びオンラインでの映画上映を中心に行われ、ソウル日本文化センターからは日本の作品の上映料の一部を助成。上映日本映画の作品数は14作品
19	第4回ソウル舞踊映画祭	2020/11/06 ～ 2020/11/08	舞踊をテーマにした物語、ドキュメンタリー映画を上映する映画祭。ソウル日本文化センターが保管していた16mmフィルム作品『伝説の舞姫 崔承姫』を同映画祭で上映するためのデジタルファイルへの変換作業費を助成
20	ループハットリカズナリ展	2020/09/04 ～ 2020/09/27	グラフィックデザイナー兼アートディレクターとして活躍している服部一成氏の韓国初の個人展を開催
21	ソウル市立美術館写真フェスティバル	2020/07/14 ～ 2020/08/16	2010年にスタートし、2020年で11回目を迎えた同展示は、専門家と市民が共に参加するソウルの代表的な写真専門文化フェスティバルとして、多様な国から11名余りの作家の作品を展示。（日本から佐内正史氏、サイモンフジワラ氏の作品）

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
22	現地事業助成（日本研究・知的交流事業）第9回韓国日本研究団体国際学術大会	2020/08/21	韓国日本学会傘下の8つの学会と11の大学付設日本研究所が、ネットワークを図るために年1回実施する連合型学術大会で、2020年は新型コロナウイルス感染拡大の影響によりZoomでの実施。ソウル日本文化センターは学会と研究所が共同企画する招へい講演部分の謝金とプロシーディング制作費を中心に支援
23	「2019年度韓国における日本研究調査報告書」の日本語訳作成	2020/09/01 ～ 2021/03/31	日本の研究機関等に韓国における日本研究の現状に関する情報を提供し、当該分野における将来的な協力可能性の端緒とすることを目的として、「2019年度韓国における日本研究調査報告書」を日本語に翻訳し、ソウル日本文化センターウェブサイトに掲載

<在外事業> ソウル日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
24	次世代日本研究者訪日グラント	2020/04/01 ~ 2021/03/31	韓国において次世代を担う日本研究者の研究活動を支援し、持続的な研究者育成の一助とするために、次世代日本研究者が質の高い研究活動を行えるよう、論文執筆のための調査・資料収集等を目的とした短期の海外渡航に対して助成。今回から日本以外の海外渡航も認めると共に、年齢制限を引き上げ49歳を上限に設定。李熙健（イヒゴン）韓日交流財団より採用者の渡航経費として5,000万ウォンの協賛金を受けて実施
25	次世代研究者ネットワーク形成のための人材発掘・育成プログラム	2020/04/01 ~ 2021/03/31	次世代を担う若手・中堅（49歳以下）の日本研究者及び人文分野の専門家を新たに発掘・育成し、国内外の研究機関との共催等により、海外におけるネットワーク形成や情報発信の場を提供する事業

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
26	図書館運営	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、郵送貸出、レファレンスサービスを実施、オンラインでの絵本読み聞かせ等のイベントも実施 (1) のべ来館者数（年間）：6,313名 (2) レファレンス（年間）：263件 (3) 貸出点数（年間）：13,857点
27	ウェブサイト運営	2020/04/01 ~ 2021/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://jpf.or.kr (2) ウェブサイト訪問数（年間）：102,454件 (3) メールマガジン配信先数（年間）：206,444件 (4) SNS（Facebook）実績（1か月平均）：11,612件

合計額 168,934,518 円
うち共通経費 0 円

北京日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	小規模助成	2020/04/01 ~ 2021/03/31	中国国内で行われる日本文化紹介・日中交流イベントに対する助成
2	日本映画上映助成	2020/04/01 ~ 2021/03/31	中国国内で行われる日本映画上映イベントに対する助成
3	巡回展現地経費	2020/04/01 ~ 2021/03/31	巡回展『新「現代日本のデザイン100選」』瀋陽、重慶、マカオの3都市に巡回
4	日本文化紹介	2020/04/01 ~ 2021/03/31	中国在住もしくは日本から招へいた講師による、日本の伝統文化や生活文化、ポップカルチャー等を紹介するレクチャーやワークショップ、その他小規模イベント
5	パフォーミングアーツシリーズ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本のパフォーミングアーツ界に対する一層の理解深化と質の向上や、日中間のネットワーク構築によるさらなる協業機会の増加を目的とし、中国国内における公演支援、レクチャーやワークショップ、ネットワーキングイベントを実施
6	アートプロジェクトシリーズ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	建築・デザイン・クラフトやファッション・音楽等まで含めた広義の意味での<アート>を範囲としながら、中国社会における表現の実践に関し、多様な議論を展開するためのプロジェクトやネットワーキングイベントを実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
7	SNS日本研究講座等	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本研究への関心拡大を目指したオンラインでの日本研究講座等シリーズをSNSで発信 1. 『日本研究の窓』シリーズ（「文学」「演劇」「思想・哲学」「文学2」） 2. 『分断と交流』シリーズ（中国語版）
8	小規模助成	2020/04/01 ~ 2021/03/31	在外での機動的な助成により当地での日本研究・知的交流を後押しするため、出版等3件、シンポジウム等4件を助成
9	日本研究・知的交流事業に関する調査・フォローアップ	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本研究・知的交流事業の基礎となる現状調査や案件発掘調査のための面談、資料購入・翻訳、会議参加等

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
10	広報	2020/04/01 ~ 2021/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報発信
11	ウェブサイト運営	2020/04/01 ~ 2021/03/31	(1) URL : http://www.jpfbj.cn/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間） : 153,007件 (3) SNSフォロワー数 : WeChat 33,085人 微博 65,966人（2020年度末現在）

合計額 112,055,940 円
うち共通経費 0 円

ジャカルタ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	日本文化週間	2020/04/01 ~ 2021/03/31	1~2週間にわたり、毎日日本文化関連イベントを実施。2020年度はオンラインで2週間にわたり開催。いけばな、茶道、アニメーション等日本文化関連の事業を複数集中的に実施したほか、JASSOとの協働によるIGライブ配信や、劇団en塾、ジャカルタお掃除クラブ等の団体、他団体とのコラボレーション企画を複数実施
2	生け花教室及び修了展	2020/04/01 ~ 2021/03/31	当地の生け花の流派である生け花団体より教諭を招へいし、インドネシア人を対象に生け花教室を実施。2020年度はオンラインによるデモンストレーションとレクチャーを実施。茶道教室と同様に毎年実施しているものであり、当地の文化関連の有識者とのネットワークを深めるためにも重要な事業となっており、生け花を通じてインドネシア人の日本文化理解の促進を目的として実施
3	茶道教室	2020/04/01 ~ 2021/03/31	茶道に係る先生を招き、インドネシア人を対象に茶道教室を実施。2020年度はオンラインによるデモンストレーションとレクチャーを実施。本事業は、当地の茶道に係る日本文化関係者との交流を深めるためにも重要な事業となっており、日本の伝統文化を代表する茶道を通じてインドネシア人の日本文化理解を促進することを目的として実施
4	ショートフィルムコンペティション	2020/04/01 ~ 2021/03/31	アジアの13の国と地域から優れたコンテンツクリエイターを発掘することを目的として、株式会社東京放送ホールディングスが主催するショートフィルムコンペティションにおいて、本コンペティションのインドネシアにおける実施を国際交流基金がTBSと共催で実施。インドネシアの若手クリエイターと日本のクリエイターとの交流の機会を促進すると共に、映画を通じた日本文化理解の促進を意図して事業を実施
5	文化備品貸出	2020/04/01 ~ 2021/03/31	インドネシアでは、多くの大学や学校等で日本文化関連のイベントが実施されており、彼等に対して文化備品を貸し出すことは、彼らのイベントを通じてより多くの日本文化ファンを獲得することにもつながると共に、各教育機関とのネットワークを構築するよい機会となる。以上より大学や学校の文化祭等が実施する日本文化関連事業の実施に対し、ジャカルタ日本文化センターの文化備品を貸し出すためにニーズの高い文化備品を購入

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
6	日本関連講演会 (Japanscope)	2020/04/01 ~ 2021/03/31	元日本研究フェロー等、若手日本研究者を巻き込んでインドネシア人が興味を持つ日本関連テーマで講演会を実施。地方都市にも展開
7	出張旅費	2020/04/01 ~ 2021/03/31	地方都市の日本研究者とのネットワーク構築のための調査出張

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
8	広報	2020/04/01 ~ 2021/03/31	国際交流基金ジャカルタ日本文化センターの活動を、幅広いメディア・個人にソーシャルメディアや記者・ブロガーとのネットワークを通じて広報。ソーシャルメディア上での継続的な情報発信、ソーシャルメディアを中心とした各種メディアツールを通じた当地記者・ブロガーとのネットワーク構築、主要事業の記者会見の企画・実施等

<在外事業> ジャカルタ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
9	ウェブサイト運営	2020/04/01 ~ 2021/03/31	一般層への国際交流基金の認知度向上、各事業における集客、事業成果還元のため、ジャカルタ日本文化センターのウェブサイトを活用

合計額 99,606,941 円
うち共通経費 0 円

バンコク日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	JFシアター	2020/04/01 ~ 2021/03/31	毎月テーマを定め、毎週金曜日の18:30から定期的に開催する日本映画の上映会。原則として、タイ語字幕付きで上映。また、東アジアフィルムライブラリーの管轄拠点として、各公館・拠点へのDVDの貸出・管理を実施
2	Virtual Curatorial Residency Series	2020/09/01 ~ 2021/01/31	物理的な移動の伴う文化交流事業が実施できない状況下での新たな試みとして、完全オンラインでキュレーター育成事業を実施
3	デジタルファブリケーション×陶芸ワークショップ	2020/10/24 ~ 2020/12/05	伝統的な陶芸技術と、最新テクノロジーを用いたデジタルファブリケーションを融合させた、新たな陶芸のかたちをタイに紹介する事業。歴史的に陶芸との親和性の高いウドンタニ県のアートのスペースとの共催
4	「武道の精神」展	2020/08/01 ~ 2020/12/31	日本の武芸・武術の歴史の中で用いられてきた武具類について、テーマ性・装飾性の高い物品（複製を含む）を中心に展覧し、現代へ続く「武道の精神」の表現として、現代武道各団体の活動を中心に紹介
5	Short Circuit Lunartic Dream	2021/02/01 ~ 2021/03/31	日タイのアーティストによる仮想空間と物理的空間を融合させた作品の共同制作
6	「日本の贈り物：心を形にして—日本における贈答の美—」展	2021/03/18 ~ 2021/03/31	日本における贈答の美をテーマとして構成された展覧会。日本における贈答儀礼を広義にとらえ、贈られるものに見られる特徴や美しさ、その多様性を、贈答儀礼の背景にある日本人の思想と共に紹介
7	ルーイ・コミュニティアートセミナー	2021/02/26 ~ 2021/03/31	タイ・ルーイ県にて推進されているコミュニティアートイベントの関係者に対するセミナーを共催。日本における地域芸術祭について知見を持つスピーカーをオンライン招へいし、その事例、状況及び経験値を共有
8	小規模助成プログラム	2020/04/01 ~ 2021/03/31	バンコク日本文化センター助成ガイドラインの適合する良質な文化事業に対し、助成金を交付。年間4件程度

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
9	東北タイ日本研究コンソーシアム	2021/02/01 ~ 2021/02/28	日本研究者を有する東北タイの大学から成る、日本研究コンソーシアムの形成を図る事業。タイ国日本研究協会の委員を東北タイに派遣し、日本研究の最新事情に関する講演を実施しつつ、地域単位のコンソーシアムに必要な情報を提供
10	J-Talk: Diggin' Cultureシリーズ	2021/02/13	各分野を代表する日本研究者による、日本文化・社会に関する講義シリーズ。アカデミックであるが楽しく、かつ他の文化イベントでは知ることができないような日本に関するトピックを提供。オンラインで年度中に4回実施
11	日本研究調査・出張	2020/12/15 ~ 2020/12/19	事業計画立案及びネットワーク形成を目的とし、地方で日本研究発展の可能性を持つ大学を視察・訪問。また、国際的な日本研究学会の視察をオンラインで実施

＜在外事業＞ バンコク日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
12	小規模助成	2020/04/01 ~ 2021/03/31	タイにおいては規模の大小にかかわらず良質な事業が随時企画されており、比較的少額の助成で事業が成立する場合も多い。本件助成は、機動性・迅速性をもって現地ニーズに柔軟に対応することにより、現地イニシアティブによる良質な案件の発掘と実現を図る目的がある。1件助成実施

合計額 87,031,371 円
うち共通経費 0 円

マニラ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	「構築環境：もう一つの日本ガイド」展	2020/05/01 ～ 2020/10/30	巡回展「構築環境：もう一つの日本ガイド」展をメトロポリタン美術館との共催で実施
2	(在外映画上映) International Silent Film Festival	2020/05/01 ～ 2020/09/30	無声映画祭で日本映画を上映。音楽家によるパフォーマンスをあわせて実施。各国の文化交流機関との共催
3	(出版) Art Archive 03 出版記念講演	2020/06/01 ～ 2020/12/31	現代フィリピンの文化事情について各分野の第一人者に執筆を依頼し、出版する事業。最終巻となる第3巻の出版を記念し、執筆者らによる講演イベントを実施
4	(舞台芸術) Theatre Directing Workshop	2020/05/01 ～ 2020/11/30	日本のパフォーマンスアーツ事情の紹介と演出手法の紹介を兼ねて、演出家を招へいしてワークショップを実施
5	(造形美術) Curatorial Development Program 2020	2020/05/01 ～ 2020/10/30	フィリピン大学附属ヴァルガス美術館との共催で、若手キュレーターの発掘と育成を目的としたワークショップを実施
6	(在外助成) 小規模助成	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本文化関連事業、特に日本から専門家やアーティストの招へいを実施する外部団体主催の事業に対して助成を実施
7	Japan Fiesta	2020/07/01 ～ 2020/12/31	独立行政法人国際観光振興機構 (JNTO)、大使館、日本人会ら「オールジャパン」で日本の多面的な魅力をPRするイベントに日本からアーティストを招へい

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
8	小規模助成	2020/04/01 ～ 2021/03/31	研究会議を開催する日本研究機関等に対して助成を実施
9	第3回全フィリピン日本研究論文コンテスト	2020/04/01 ～ 2021/03/31	全フィリピンの学生を対象とした日本研究論文コンテストを開催
10	出張旅費	2020/04/01 ～ 2021/03/31	地方大学の視察や地方で実施される会議への参加等
11	日本研究セミナー	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本研究フェローシップを受けて訪日した研究者や日本人研究者らによる、日本研究機関の学生を主な対象とした小規模なセミナーを実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
12	広報	2020/04/01 ～ 2021/03/31	マニラ日本文化センターの広報紙を制作、印刷し、イベント実施時や日本関連機関（教育機関の日本関連学部、旅行会社、日本食レストラン等）に配布。また、新型コロナウイルス感染拡大以降はPDF形式で作成し、ウェブサイト上で公開

<在外事業> マニラ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
13	ウェブサイト運営	2020/04/01 ~ 2021/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : https://www.jfmo.org.ph/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 114,374件 ウェブサイトページビュー数 (年間) : 192,770件 (3) メールマガジン配信数 (年間) : 0件

合計額 49,406,422 円
うち共通経費 0 円

クアラルンプール日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業			
	事業名	期間	事業内容
1	在外映画：定期日本映画上映会	2020/08/08	クアラルンプール日本文化センターで20年以上継続して行われている、日本映画の定期無料上映会事業。偶数月の第3土曜日にKLセントラル駅に隣接したショッピングモールNU Sentralで開催
2	「武道の精神」展	2020/07/20 ～ 2020/08/31	オリンピックイヤーに合わせ、本部巡回展「武道の精神」展を地方都市トレンガヌで開催
3	少額助成プログラム（文化芸術）	2020/10/31	マレーシア、ブルネイ、シンガポールに拠点を置く団体が実施する各種日本文化紹介に資する事業への拠点裁量による少額助成。3件の助成事業を実施
4	日本文化紹介事業（ブルネイ）	2021/02/05 ～ 2021/02/07	「ブルネイ日本語・日本文化週間」に合わせ、クアラルンプール日本文化センターのYouTubeコンテンツとして作成した折り紙チュートリアルビデオを編集して提供
(2) 日本研究・知的交流事業			
	事業名	期間	事業内容
5	MAJASレクチャーシリーズ	2020/12/17 ～ 2021/03/22	マレーシア日本研究学会（MAJAS）との共催により、マラヤ大学とマレーシア科学大学の若手研究者によるレクチャーを、計2回開催
6	小規模助成プログラム（日本研究・知的交流）	2020/04/01 ～ 2021/03/31	マレーシア、ブルネイ、シンガポール国内の関係機関が実施する、日本研究・知的交流分野の事業を対象とした小規模助成プログラム
(3) 広報・図書館運営・調査			
	事業名	期間	事業内容
7	広報	2020/04/01 ～ 2021/03/31	クアラルンプール日本文化センター広報誌『Teman Baru』を隔月で約1,500部ずつ発行し、事業告知、図書館新着資料等の紹介、実施済み事業の報告（事業参加者によるレポート記事を含む）等を実施。また速報性と利便性を目的とするe-mailニュースによる事業告知を強化し、259,599件を発信。さらに、SNSを通じた広報を強化し、Facebookの「いいね」数はこの1年で1,554件増加
8	図書館運営	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：890人 (2) レファレンス（年間）：374件 (3) 貸出点数（年間）：1,081点 (4) 蔵書数（年度末時点）：13,901点 ※映像資料含む
9	ウェブサイト運営	2020/04/01 ～ 2021/03/31	事業案内、各種プログラムの公募や催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究・知的交流等に関する情報を発信 (1) URL：http://www.jfkl.org.my/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：84,792件

合計額 56,292,500 円
うち共通経費 0 円

ヤンゴン日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	日本文化講座	2020/04/01 ~ 2021/03/31	オンラインによる折り紙・書道アート等の講座を定期的実施したほか、囲碁や居合道、華道のオンライン講座、アマビエイラストコンテスト等を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
2	日本研究ネットワーク形成支援	2020/04/01 ~ 2021/03/31	当地の日本研究者や学生、日本への研究留学に関心のある者を対象に、日本での研究活動経験のある研究者によるオンラインセミナーをシリーズで実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
3	広報及びウェブサイト運営	2020/04/01 ~ 2021/03/31	Facebook及びウェブサイトを通じて事業紹介、イベント告知、日本語学習関連情報や日本文化紹介等の情報を発信 (1) URL : https://yg.jpf.go.jp/ (2) ウェブサイトアクセス数(年間) 24,277件

合計額 16,058,393 円
うち共通経費 0 円

ニューデリー日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	日印コンテンポラリーダンス共同制作	2020/04/01 ~ 2021/03/31	インドの現代ダンスを牽引する公益信託、アタカラリ・センター・フォー・ムーヴメント・アーツと共同で、日印二人の振付家、鈴木竜氏とヘマバーラティ・パラニ氏によるコンテンポラリーダンスの作品制作。当初インドでの滞在制作を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりオンラインでの制作に切り替え、2021年3月にベンガルールの劇場で有観客公演を実施
2	少女マンガ展	2020/04/01 ~ 2020/04/30	日本の少女マンガを紹介する展覧会をデリーにて開催。少女漫画界のパイオニアである3名の作家をフィーチャーし、原画に近い精巧な複製画（原画ダッシュ）を展示することで、アートとしての側面を強調し、ポップカルチャーに関心のある若年層だけでなく、幅広い年代の関心も喚起。新型コロナウイルス感染拡大の影響で期間途中で中止となったため、再開館後や展示終了後も本展覧会を参照・補完するアーカイブとしても活用できる動画コンテンツを制作
3	カルチュラルトークシリーズ～日本人専門家によるレクチャーシリーズ～	2020/04/01 ~ 2021/03/31	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における若手・中堅専門家（専門家、表現者、批評家、制作スタッフ、研究者等）を通じて紹介。また専門家に対しインドの状況をインプットすることで、新たな日印交流のきっかけづくりにも繋げる。2020年度は主にオンラインでのレクチャーを実施
4	（在外映画）西アジアフィルムライブラリーを活用した定期映画上映会	2020/09/01 ~ 2021/03/31	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、リアルな上映会が実施できないため配信事業に切り替え、2021年9月から日本映画を毎月Vimeoで1本配信
5	小規模助成	2020/04/01 ~ 2021/03/31	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介のグループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには文化環境基盤整備支援に資する活動を進めている団体に対する支援を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
6	日本研究者ネットワーキング支援	2020/04/01 ~ 2021/03/31	南アジアの日本研究者間のネットワーキングを支援する。南アジア日本研究会発足の支援や、必要な調査を実施
7	小規模助成	2020/04/01 ~ 2021/03/31	当地の日本研究機関に対する小規模助成。研究発表会やシンポジウム等の助成を実施（年間1件）

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
8	広報・図書館運営・ウェブサイト運営	2020/04/01 ~ 2021/03/31	広報ではSNSやウェブサイトを活用してプレゼンスの維持を図った。FacebookやInstagramを通じて事業紹介、イベント告知等を実施したほか、日本語学習関連情報や日本文化紹介等の情報を発信。また主要な事業についてはメディアにプレスリリースを発信。2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で図書館は閉鎖 (1) ウェブサイトURL : https://www.jfindia.org.in/ (2) ウェブサイト閲覧数 : 125,163件

合計額 110,852,450 円
うち共通経費 0 円

シドニー日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	展示：生活工芸	2019/02/21 ～ 2020/08/29	シドニー日本文化センターギャラリーで、生活工芸の展覧会を実施。22名の日本の現役作家による約70展の工芸作品を紹介
2	(在外映画) リージョナル日本映画祭	2020/06/01 ～ 2021/02/28	日本文化に接する機会が限られている地方都市及び大都市近郊地域において、日本映画祭候補作品または過去の上映作品から3～4本程度を選定し、無料上映
3	展示：永井博	2020/09/25 ～ 2021/01/23	シドニー日本文化センターギャラリーにて、永井博氏の個展を開催。永井氏による絵画20点及び、永井氏のレコードコレクションを展示
4	レクチャー・デモンストレーション：永井博	2020/04/01 ～ 2020/12/19	シドニー日本文化センターギャラリーで実施した永井博展にあわせ、Night TempolによるオンラインシティポップDJイベント、カタログ出版記念オンライントークイベント、映画『No Smoking』（佐渡岳利監督）、『海がきこえる』（望月智充監督）、『未来のミライ』（細田守監督）の上映会を実施
5	はやぶさ上映会	2020/11/19	日本の小惑星探査機「はやぶさ2」の南オーストラリア・ウーメラへの帰還を記念し、在オーストラリア大使館と共催で国立映像音響アーカイブにて映画『はやぶさ 遙かなる帰還』（瀧本智行監督）の上映会を実施
6	(日本映画上映) 日本映画祭クラシック上映	2020/08/01 ～ 2020/12/31	本部フィルムライブラリー所蔵作品を中心としたクラシック作品の無料上映をキャンベラ、ブリスベン、シドニー、メルボルンにて実施。国立サウンド・アンド・アーカイブ（キャンベラ）、クイーンズランド近代美術館（ブリスベン）、ニューサウスウェールズ州立美術館（シドニー）、オーストラリア国立映像博物館（メルボルン）と共催。最新作の有料上映を行う日本映画祭とあわせて開催
7	国際交流基金本部巡回展「現代・木彫・根付」展の受入（サンシャインコースト）	2021/02/12 ～ 2021/03/14	サンシャインコーストのカラウンドラ・リージョナル・ギャラリーにおいて、国際交流基金本部巡回展「現代・木彫・根付」展を実施
8	展示：銭湯	2021/02/12 ～ 2021/05/22	シドニー日本文化センターギャラリーにて銭湯の展覧会を実施。銭湯ペンキ絵、写真、イラスト、タイル等、多様なジャンルの出展作品を通じて日本の銭湯文化を紹介
9	(在外映画) 日本映画祭フリンジ：大林宣彦追悼記念	2021/01/12 ～ 2021/03/31	シドニー市内のHayden Orpheum Picture Palaceにて、2020年に逝去した大林宣彦監督による『長岡花火物語』『野のなななのか』『花筐』『海辺の映画館』の無料上映を実施
10	在外助成：JCSレインボープロジェクト	2021/02/22 ～ 2021/03/22	東北大震災10周年を記念し、シドニー市内のホールにおいて和太鼓、琴等の日本芸能コンサートを実施
11	(在外映画) 大洋州フィルムライブラリーの運営・映画上映会	2020/04/01 ～ 2021/03/31	大洋州フィルムライブラリー所蔵作品（16mmフィルム、DVD、DVD配付事業による作品含む）及び現地配給会社から借り受ける作品を大洋州の公館及び関係機関に貸出。また、所蔵作品を利用してセンター内で月例上映会を実施
12	The Directory of Japanese Arts and Culture in Australiaの運営	2020/04/01 ～ 2021/03/31	オーストラリア在住の日本の文化芸術関係者のオンライン・ディレクトリ「The Directory of Japanese Arts and Culture in Australia (旧・Japan Art Directory)」を運営
13	日本文化紹介ビデオシリーズ	2020/06/15 ～ 2021/03/01	ロックダウン下においても日本文化に触れる機会を提供するために、シドニー日本文化センターのウェブサイト上で、日豪アーティストによるポップカルチャー、クラフト、音楽、ダンスの4つのテーマの12本のトーク・ワークショップ動画を公開

＜在外事業＞ シドニー日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
14	藤浩志ドキュメンタリー制作	2020/06/15 ～ 2021/03/31	ArtsPeopleとの共催で、日本人現代美術作家・藤浩志氏のドキュメンタリーを制作し、オンライン上で公開
15	オンライン展示：生活工芸	2020/04/01 ～ 2020/05/13	シドニー日本文化センターギャラリーで実施した生活工芸展の記録写真、作家インタビューをカタログにまとめ、シドニー日本文化センターウェブサイト上で公開
16	オンライン展示：永井博	2020/12/05 ～ 2021/03/31	シドニー日本文化センターギャラリーで実施した永井博展の展覧作品写真、展示風景写真、3名の日米専門家による永井博氏とシティポップに関する論考をカタログにまとめ、シドニー日本文化センターウェブサイト上で公開
17	オンライン展示：銭湯	2020/04/01 ～ 2021/03/13	シドニー日本文化センターギャラリーで実施した銭湯展の展覧作品写真、展示風景写真、銭湯にまつわる4本のエッセイをカタログにまとめ、シドニー日本文化センターウェブサイト上で公開
18	レクチャー・デモンストレーション：銭湯	2020/04/01 ～ 2021/03/31	シドニー日本文化センターギャラリーで実施した銭湯展にあわせ、Eloise Rapps氏によるカタログ出版記念トーク、子ども向けのタイルペインティング及びスタンプ作りワークショップ、映画『テルマエロマエ』（武内英樹監督）、『湯を沸かすほどの熱い愛』（中野量太監督）、『メランコリック』（田中征爾監督）、『わたしは光をにぎっている』（中川龍太郎監督）の上映会を実施
19	在外助成：南オーストラリア美術館	2020/07/24 ～ 2021/02/28	南オーストラリア美術館で開催されたサムライ展にあわせて同展のオンラインカタログを出版

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
20	トークシリーズ「Read Japan」	2020/04/01 ～ 2021/03/31	オンライン及びシドニー日本文化センターにおいて、在豪日本文学研究者による1960年代から現代にかけての日本文学に関する3回のトークシリーズを実施
21	日本研究ジャーナル『New Voices in Japanese Studies』の刊行	2020/04/01 ～ 2021/03/31	2006年に創刊した若手日本研究者向けの学術ジャーナル『New Voices in Japanese Studies』の第12号を刊行。豪州、ニュージーランドを中心に優等学士 (Honours)、修士、博士課程在籍者・修了直後の若手研究者を対象に日本に関する論文を分野を問わず公募し、オンラインカンファレンスでの発表審査を経て、オンラインジャーナルとして刊行
22	在外助成：Australian Network for Japanese Law&JSAA	2020/11/12 ～ 2021/03/15	Australian Network for Japanese LawとJSAAが共催で、日本の法律専門家のインタビューポッドキャストを制作し、JSAAのウェブサイト上で公開
23	在外助成：フリンダース大学	2020/11/30 ～ 2021/03/15	南オーストラリア州のラブデー収容所に収容された日本人による絵画や彫刻等の制作活動に関するオンラインプラットフォームを制作し、一般公開
24	在外助成：グリフィス大学	2020/11/15 ～ 2021/03/14	森林浴等のエコセラピーに関する日本人の経験に関し、主にソーシャルメディア上で情報を収集、分析、既存の他国のデータとの比較研究を行い、研究成果をオンラインで一般公開
25	在外助成：メルボルン大学	2020/11/16 ～ 2021/03/12	若手研究者及び大学院生を対象に、「コロナ禍における日本研究」をテーマにしたオンラインワークショップを実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
26	広報	2020/04/01 ~ 2021/03/31	シドニー日本文化センターのオンラインニュースレターの発行（合計6種類、配信数209,088）、公式ソーシャルメディア（Twitter、Facebook：ページいいね数581,090）の運営、周辺大学の日本クラブやJETAA（JETプログラム同窓会）、豪日協会等との外部連携を実施
27	図書館運営	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：11,442人 (2) レファレンス（年間）：168件 (3) 貸出点数（年間）：5,955点
28	ウェブサイト運営	2020/04/01 ~ 2021/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL： https://jpf.org.au/ https://japanesefilmfestival.net/ https://newvoices.org.au/ https://artdirectory.jpf.org.au/ https://jpf.org.au/classroom-resources/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：308,942件

合計額 173,166,462 円
 うち共通経費 0 円

トロント日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	原恵一『バースデー・ワンダーランド』オンライン上映 (JCCC共催)	2020/04/18 ~ 2020/04/19	トロント日系文化センター (Japanese Canadian Culutural Centre) と共催し、JCCCが提供するプラットフォームを利用したオンライン映画上映会を実施。今回の上映作品は『バースデー・ワンダーランド』 (原恵一監督)
2	神山健治『ひるね姫～知らないワタシの物語～』オンライン上映 (JCCC共催)	2020/04/24 ~ 2020/04/30	トロント日系文化センター (Japanese Canadian Culutural Centre) と共催し、JCCCが提供するプラットフォームを利用したオンライン映画上映会を実施。今回の上映作品は『ひるね姫～知らないワタシの物語～』 (神山健治監督)
3	石田祐康『ペンギン・ハイウェイ』オンライン上映 (JCCC共催)	2020/05/01 ~ 2020/05/03	トロント日系文化センター (Japanese Canadian Culutural Centre) と共催し、JCCCが提供するプラットフォームを利用したオンライン映画上映会を実施。今回の上映作品は『ペンギン・ハイウェイ』 (石田祐康監督)
4	片渕須直『この世界の片隅に』オンライン上映 (JCCC共催)	2020/05/08 ~ 2020/05/10	トロント日系文化センター (Japanese Canadian Culutural Centre) と共催し、JCCCが提供するプラットフォームを利用したオンライン映画上映会を実施。今回の上映作品は『この世界の片隅に』 (片渕須直監督)
5	Alice Shin『Haru's New Year』オンライン上映 (JCCC共催)	2020/05/08 ~ 2020/05/10	トロント日系文化センター (Japanese Canadian Culutural Centre) と共催し、JCCCが提供するプラットフォームを利用したオンライン映画上映会を実施。今回の上映作品は『Haru's New Year』 (Alice Shin監督)
6	山田尚子『リズと青い鳥』オンライン上映 (JCCC共催)	2020/05/15 ~ 2020/05/18	トロント日系文化センター (Japanese Canadian Culutural Centre) と共催し、JCCCが提供するプラットフォームを利用したオンライン映画上映会を実施。今回の上映作品は『リズと青い鳥』 (山田尚子監督)
7	三池崇司『初恋』オンライン上映 (JCCC共催)	2020/05/22 ~ 2020/05/24	トロント日系文化センター (Japanese Canadian Culutural Centre) と共催し、JCCCが提供するプラットフォームを利用したオンライン映画上映会を実施。今回の上映作品は『初恋』 (三池崇司監督)
8	静野礼文『名探偵コナン 業火の向日葵』オンライン上映 (JCCC共催)	2020/05/30 ~ 2020/05/31	トロント日系文化センター (Japanese Canadian Culutural Centre) と共催し、JCCCが提供するプラットフォームを利用したオンライン映画上映会を実施。今回の上映作品は『名探偵コナン 業火の向日葵』 (静野礼文監督)
9	ラーメン・オンライン・ライブ・トーク (在カナダ5公館共催)	2020/05/31	在カナダの5公館 (大使館、トロント総領事館、カルガリー総領事館、モントリオール総領事館、バンクーバー総領事館) と共催し、映画『ラーメンヘッズ』 (重乃康紀監督) のオンライン上映会の関連イベントとして、オンライントークイベントを実施
10	是枝裕和監督作品特集オンライン上映 (4作品) (JCCC共催)	2020/06/05 ~ 2020/06/28	トロント日系文化センター (Japanese Canadian Culutural Centre) と共催し、JCCCが提供するプラットフォームを利用したオンライン映画上映会を実施。今回は是枝裕和監督の作品を全4回にわたって特集して上映
11	小西未来『カンパイ！世界が恋する日本酒』オンライン上映 (JCCC共催)	2020/06/10 ~ 2020/06/12	トロント日系文化センター (Japanese Canadian Culutural Centre) と共催し、JCCCが提供するプラットフォームを利用したオンライン映画上映会を実施。今回の上映作品は『カンパイ！世界が恋する日本酒』 (小西未来監督)

＜在外事業＞ トロント日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
12	(巡回展) 4-2 国際交流基金巡回展「日本人形」H展受入 (トロント)	2020/06/15 ~ 2020/08/22	国際交流基金本部制作の巡回展「日本人形」H展の受入
13	ベスト・オブ・トロント日本映画祭オンライン上映 (6作品) (JCCC共催)	2020/06/17 ~ 2020/08/23	トロント日系文化センター (Japanese Canadian Culutural Centre) と共催し、JCCCが提供するプラットフォームを利用したオンライン映画上映会を実施。今回はトロント日本映画祭で過去に上映した作品の中から人気の高かったものを全6回にわたって上映
14	JCCC Online Sake School 田尻真利子氏レクチャー (3回) (JCCC共催)	2020/06/25 ~ 2020/07/23	トロント日系文化センター (Japanese Canadian Culutural Centre) が実施する日本酒オンラインレクチャー (講師: 田尻真利子氏) を共催
15	大使館・カナダ映画協会共催 第38回日本映画祭オンライン上映 (2作品)	2020/12/10 ~ 2020/12/12	在カナダ大使館及びカナダ映画協会と共催し、日本映画祭をオンラインで実施
16	ヘルシー発酵映画シリーズオンライン上映 (4作品)	2021/01/15 ~ 2021/01/31	ヘルシー発酵映画シリーズとして、日本の発酵食品をテーマとした映画のオンライン上映 (4作品) を実施
17	平柳敦子『オー・ルーシー!』オンライン上映 (JCCC共催)	2021/01/29 ~ 2021/01/31	トロント日系文化センター (Japanese Canadian Culutural Centre) と共催し、JCCCが提供するプラットフォームを利用したオンライン映画上映会を実施。今回の上映作品は『オー・ルーシー!』 (平柳敦子監督)
18	JFF Plus関連トークイベント: 日本のドキュメンタリー映画	2021/02/06	JFF Plusに関連して、当地のドキュメンタリー映画の専門家を招いたトークイベントを開催
19	中村和彦『蹴る』オンライン上映 (在カナダ大使館共催)	2021/02/24 ~ 2021/02/26	在カナダ大使館と共催し、オンライン映画上映会を実施
20	日本映画上映助成: トロント日本映画祭	2020/10/03 ~ 2020/10/22	トロント日系文化会館が主催する「トロント日本映画祭」に対して映画上映権料等の支援のため助成金を提供
21	日本映画上映助成: ファンタジア国際映画祭	2020/08/20 ~ 2020/09/02	ファンタジア映画祭が日本映画を上映するにあたって上映権料等を支援するため、助成金を提供
22	現地助成: バーチャル日本祭りカナダ2020	2020/08/29	例年ミシサガ市の公共スペースを利用して実施されている日本祭り (Japan Festival Canada) が、2020年度はオンラインでの実施となった。オンライン映像作成のための費用等を支援するため、助成金を提供
23	重乃康紀『ラーメンヘッズ』オンライン上映 (在カナダ5公館共催)	2020/05/29 ~ 2020/05/31	在カナダの5公館 (大使館、トロント総領事館、カルガリー総領事館、モントリオール総領事館、バンクーバー総領事館) と共催し、映画『ラーメンヘッズ』 (重乃康紀監督) のオンライン上映会を実施
24	山田あかね『犬に名前をつける日』オンライン上映 (JCCC共催)	2021/03/11 ~ 2021/03/13	トロント日系文化センター (Japanese Canadian Culutural Centre) と共催し、JCCCが提供するプラットフォームを利用したオンライン映画上映会を実施。今回の上映作品は『犬に名前をつける日』 (山田あかね監督)

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
25	ブッククラブ (テーマ: コミックス、漫画)	2020/06/11	図書館主催の読書会。最近読んだ、もしくは印象に残った本について参加者と語り合う。今回のテーマは「コミックス、漫画」

＜在外事業＞ トロント日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
26	フェロー・ギャラリー（トロント日本文化センター30周年記念）	2020/06/15 ～ 2021/03/31	カナダの日本研究者や大学院生の日本での研究を30年以上にわたり支援してきたフェロシッププログラムを振り返る「フェローギャラリー」をウェブサイトで公開。フェローギャラリーでは、プログラムがフェローの研究に果たした役割や研究成果等を紹介
27	講演会「From The Portapak to the Aniputer」ジェシー・カミング	2020/06/24	キュレーターのカミング氏による、1960年代後半から1980年代にかけての日本のビデオ技術の発展と流通についての講演会。2019年度石橋財団・国際交流基金日本美術リサーチフェロシップの成果発表を兼ねる内容
28	ブッククラブ（テーマ：旅行）	2020/08/20	図書館主催の読書会。最近読んだ、もしくは印象に残った本について参加者と語り合う。今回のテーマは「旅行」
29	講演会「枕草子をひもとく」ゲルガナ・イワノヴァ	2020/09/17	清少納言のイメージや、平安時代に執筆された『枕草子』を17世紀以降の人々がどのように解釈したのかについて、シンシナティ大学のゲルガナ・イワノワ氏が講演
30	講演会「日本のSFにおける生殖の未来の再構築」原田和恵	2020/09/30	人口減少が予想されている現代の日本における生殖的未來主義（reproductive futurism）という考え方に関して、どのように日本の女性作家たちが批判しているのか、マイアミ大学の原田和恵氏が講演
31	ブッククラブ（テーマ：TIFA招待作家川上未映子『夏物語』）	2020/11/05	図書館主催の読書会。今回はTIFA（トロント国際作家祭）に参加する川上未映子氏著作で、初めて英訳出版され世界で注目を集めている「夏物語」（英題：Breasts and Eggs）がテーマ
32	講演会「葛飾応為：浮世の女性芸術家」キャサリン・ゴヴィエ、ロジーナ・バックランド他	2020/12/12	葛飾北斎の娘で、父親の陰で歴史の表舞台に立つことがなかった葛飾応為（お栄）の類まれな絵画の才能や、北斎の作品制作に与えた影響や貢献について、作家のキャサリン・ゴヴィエ氏と大英博物館キュレーターのロジーナ・バックランド氏が対談。司会はトロント大学マック国際問題研究所シニアフェローのディアナ・ホートン氏。ジャパン・ソサエティ共催
33	現地助成「日本の先住民族」	2021/01/01 ～ 2021/03/31	ブリティッシュコロンビア大学日本研究センターへの助成。「民族共生象徴空間ウボボイの概要」「アイヌ150年のレジリエンス」「沖縄の先住民性の再考」をテーマに研究者3名がオンラインで講演を実施
34	現地助成「アルバータ大学高円宮日本教育研究センターオンライン事業」	2021/01/01 ～ 2021/12/31	アルバータ大学高円宮センターの「次世代人材オンライン対談会」「日本関連情報オンライン発信事業」「提携校とのオンライン学生フォーラム」「JACAC学生フォーラム（オンライン）」の4事業に係るアシスタント2名の雇用経費を助成
35	講演会「次世代のSTEAM志向家を育成する」木島里江、ヤング吉原麻里子	2021/01/07	トロント大学助教の木島里江氏、及び立命館大学客員教授、スタンフォード大学アジアパシフィック研究所日本プログラムフェローを務めるヤング吉原真理子氏によるSKY Laboチームが、次世代のイノベーターや起業家育成のために行っている、日本の女子中高生に向けた教育プログラムを中心に、21世紀におけるSTEAM学習に関するキーコンセプトについて議論
36	対談「ヘルシー発酵」Part 1：エリック・ラース、グレッグ・デサンモーリス	2021/01/15 ～ 2021/01/17	日本の発酵食品をトピックにしたドキュメンタリー映画作品と共に、専門家によるトークセッションを配信。日本の料理文化や伝統における発酵食品の起源、健康効果やその特別な位置づけについて、より理解を深めることができる内容。Part 1は『千年の一滴 だし しょうゆ』（柴田昌平監督、2014年）の上映にあわせて、エリック・ラース氏（前近代の食文化）、グレッグ・デサンモーリス氏（文化遺産と食）によるトーク
37	対談「ヘルシー発酵」Part 2-1：ピクトリア・リー、ステファン・ライマン	2021/01/22 ～ 2021/01/24	日本の発酵食品をトピックにしたドキュメンタリー映画作品と共に、専門家によるトークセッションを配信。日本の料理文化や伝統における発酵食品の起源、健康効果やその特別な位置づけについて、より理解を深めることができる内容。Part 2は『一献の系譜』（石井かほり監督、2015年）の上映にあわせて、ヴィクトリア・リー氏（現代日本における発酵科学の専門家）とステファン・ライマン氏（疫学者・焼酎専門家）によるトーク

<在外事業> トロント日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
38	対談「ヘルシー発酵」Part 2-2：マイケル・トランブレ、石井かほり	2021/01/22 ～ 2021/01/24	日本の発酵食品をトピックにしたドキュメンタリー映画作品と共に、専門家によるトークセッションを配信。日本の料理文化や伝統における発酵食品の起源、健康効果やその特別な位置づけについて、より理解を深めることができる内容。Part 2 は『一献の系譜』（石井かほり監督、2015年）の上映にあわせて、マイケル・トランブレ氏（酒サムライ・酒ソムリエ）と石井かほり監督によるトーク
39	対談「ヘルシー発酵」Part 3：サンダー・キャッツ、梶原しおり	2021/01/29 ～ 2021/01/31	日本の発酵食品をトピックにしたドキュメンタリー映画作品と共に、専門家によるトークセッションを配信。日本の料理文化や伝統における発酵食品の起源、健康効果やその特別な位置づけについて、より理解を深めることができる内容。Part 3 は『KATSUO-BUSHI』（中島悠監督、2015年）、『Fermented』（ジョナサン・チャンフラーニ監督、2017年）にあわせて、サンダー・キャッツ氏（教育者・著作：天然酵母の世界、発酵の技法）、麴専門家の梶原紫織氏（Koji Flowers／ひだまりクラブ）によるトーク
40	ブッククラブ（テーマ：小川洋子『密やかな結晶』）	2021/02/11	図書館主催の読書会。今回は2020年英国のブッカー国際賞の最終候補にあげられた小川洋子氏の小説『The Memory Police』（原題『密やかな結晶』）がテーマ
41	日本カナダ文学交流（トロント日本文化センター30周年記念事業）	2021/03/30 ～ 2021/05/15	トロント日本文化センター30周年記念事業の一つとして、日本カナダ文学交流「日本とカナダの作家が語る—パンデミックによる社会変容と創作への影響—」をオンラインで開催。日加を代表する著名な作家が、コロナ禍がもたらした社会、文化、人々の行動や考え方への変化と、今後の創作への影響について語る。カナダの作家はマーガレット・アトウッド氏、キャサリン・ゴヴィエ氏、ヴィンセント・ラム氏で、日本の作家は浅田次郎氏、桐野夏生氏、及び平野啓一郎氏。コーディネーターは佐藤アヤ子氏（明治学院大学名誉教授）。日本ペンクラブ共催

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
42	広報	2020/04/01 ～ 2021/03/31	週次のニューズレター、公式ソーシャルメディア（Twitter、Facebook）を通じ、事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
43	図書館運営	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語学習や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施（新型コロナウイルス蔓延に伴う規制対応により、7月23日～10月12日まで返却及び事前予約資料のピックアップサービスのみ提供） (1) のべ来館者数（年間）：517人 (2) レファレンス（年間）：170件 (3) 貸出点数（年間）：3,314点
44	ウェブサイト運営	2020/04/01 ～ 2021/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://www.jftor.org (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：200,133件 (3) メールマガジン配信数（年間）：282,238件
45	電子図書館サービス	2021/03/25 ～ 2021/03/31	新型コロナウイルス感染拡大に伴う物理図書館の閉館中も図書館サービスを継続して提供するために、電子図書館サービスを導入

合計額 109,644,018 円
うち共通経費 0 円

ニューヨーク日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	作家×翻訳家オンライン対談シリーズ	2021/01/06 ~ 2021/03/31	日本文学の紹介、英語翻訳の促進を目的とし、近年注目の集まっている日本文学作家、特に女性作家に焦点を当て、その翻訳者とのオンライン対談を実施。2020年度はコーディネーター3名によるキックオフイベントを皮切りに、柳美里氏×Morgan Giles氏、村田沙耶香氏×Ginny Tapley Takemori氏の対談を実施
2	ポップカルチャーオンラインレクチャーシリーズ	2020/09/30 ~ 2021/03/31	日本のポップカルチャーの紹介を通じ、対日理解促進、関心喚起を図るべく、毎回テーマを定め、当該テーマの学術的、実務的専門家複数によるプレゼンテーション、ディスカッション及びライブ視聴者からの質疑応答を実施。2020年度は、アニメ・マンガの概論、『エヴァンゲリオン』と『攻殻機動隊』、アニメ音楽、今敏監督、『美少女戦士セーラームーン』、2.5次元ミュージカルの計6回のオンラインレクチャーを実施
3	巡回展「東京ビフォー／アフター」展現地経費	2020/10/02 ~ 2020/11/07	ケンタッキー州ルイビル大学美術館において、在ナッシュビル総領事館との連携により、巡回展「東京ビフォー／アフター」展を開催。現地経費のうち、国際間輸送費を負担
4	古橋悌二とニューヨーク	2021/02/25 ~ 2021/03/31	ダムタイプ的主要メンバーでもあった古橋悌二の映像作品の上映及びオンラインディスカッションイベントに対し、謝金、作品上映権料、翻訳費の一部を助成
5	アジア・ポップアップ・シネマー日本映画オンライン上映	2020/05/10 ~ 2020/06/21	ソフィアズ・チョイスが主催するアジア映画のオンライン上映会に対し、上映権料の一部を助成
6	土肥美徳個展	2020/04/18 ~ 2020/06/28	シカゴ大学内にあるルネッサンスソサエティが主催する彫刻家、土肥美徳氏の個展（最終的に新型コロナウイルス感染拡大による影響を受け、オンライン展示会に変更、学芸員による音声ツアーやオンライン講演会を実施）に対し、作品輸送費の一部を助成
7	ホアキン・オレリヤナ展	2021/01/20 ~ 2021/03/31	アメリカス協会が主催するグアテマラの作曲家・サウンドアーティストのホアキン・オレリヤナ氏と彼の作品に影響を受けた若手アーティストの作品を紹介する展覧会及びオンライントークイベントに対し、日本人アーティストの謝金、印刷費及び作品輸送費の一部を助成
8	デトロイトと日本をつなぐ「匠」	2020/10/08 ~ 2021/03/31	ミシガン・南西オンタリオ日米協会が主催するデザインにおける日本とデトロイトの関係性をテーマとしたウェビナーに対し、プログラムデザイン費及び広報費の一部を助成
9	『ゼロコストハウス』Zoom版	2020/06/27 ~ 2020/07/03	ピッグアイロン・シアターが主催する、岡田利規氏が脚本を務めたコラボレーション作品『ゼロコストハウス』のZoom版オンライン上演イベントに対し、謝金と機材費を助成
10	ジャパンカット2020	2020/07/17 ~ 2020/07/30	ジャパンソサエティが主催するオンライン日本映画フェスティバルに対し、広報費と上映権料の一部を助成
11	「手と土：現代日本の陶芸」展	2020/10/20 ~ 2021/01/24	ニューヨーク州北部にあるカトナ美術館が主催する日本陶芸展に対し、カタログ制作費及び作品輸送費の一部を助成
12	『江州音頭』ストリーム配信	2020/08/13 ~ 2020/08/15	ブルックリン拠点のコラル・カメレオン合唱団とジャズピアニストの山本恵理氏が率いるジャズトリオが『江州音頭』を共演、録画映像をストリーム配信するオンラインイベントに対し、広報費とビデオ編集費を助成
13	能ソサエティ・オンラインシリーズ	2020/09/25 ~ 2020/11/27	能ソサエティが主催する能楽と文楽を紹介するウェビナーシリーズに対し、謝金の一部を助成

＜在外事業＞ ニューヨーク日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
14	「伊藤さちよ舞踏団」サロンシリーズ第67・68回	2020/10/11 ～ 2021/01/31	日本舞踊家の伊藤さちよ氏が主宰する舞踏団が主催するサロンシリーズ第67・68回舞踊公演のオンラインストーリーミング配信に対し、謝金及び機材費の一部を助成
15	『岡田利規と日本の演劇』	2020/11/01 ～ 2021/03/15	ニューヨーク市立大学大学院マーティン・E・シーガル・シアター・センターによる岡田利規氏についての学術書『岡田利規と日本の演劇』の出版及び出版記念イベントに対し、デザイン費の一部を助成
16	アーティストビザ申請ウェビナー	2020/10/02	日本人の米国公演を企画・検討する舞台芸術プレゼンター向けに、米国アーティストビザ申請に関する専門家によるガイダンス及びアドバイスをまとめたウェビナーを実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
17	全米アジア学会	2021/03/21 ～ 2021/03/26	全米アジア学会の年次大会において、オンライン広報ブース出展し、助成事業説明会等を通じ、国際交流基金事業を広く全米及び日本を含むアジアの研究者に広報を実施
18	日本研究プログラム企画開発調査及びネットワーク形成	2020/04/01 ～ 2021/03/31	国際交流基金日本研究プログラムの積極的な活用を促進するために、広報及び説明会を実施。また、日米の若手研究者を対象としたネットワーキング会議をオンラインで実施
19	日本研究フェロー・フォローアップ企画	2020/04/01 ～ 2021/03/31	米国における元日本研究フェローのフォローアップとして、オンラインレクチャーを実施。多彩な日本研究者の研究内容を広く視聴者に伝えると共に、フェローらのネットワークや元フェローの活躍についてヴィジビリティ向上のための広報活動を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
20	広報	2020/04/01 ～ 2021/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
21	ウェブサイト運営	2020/04/01 ～ 2021/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : https://www.jfny.org (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 72,901件 (3) メールマガジン配信数 (年間) : 146,118件

合計額 70,553,445 円
うち共通経費 0 円

ロサンゼルス日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	在外映画「Japanema」	2021/03/24 ～ 2021/03/25	新型コロナウイルス感染拡大により有観客での映画上映事業が不可能になり、オンラインでの上映に切り替えた。ニューヨークのNHK Cosmomediaに配信プラットフォームを有償提供してもらい、上映作品（『おいしい給食』）はシアトルベースのFilminationに権利許諾を委託
2	文化芸術ミニグラント	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ロッキー山脈より西側13州の各地において広く文化交流・相互理解を促進するため、他の機関・団体が実施する質の高い非営利日本文化芸術事業に対して助成
3	Music Mondays	2020/04/20 ～ 2021/03/22	毎週月曜日、ランチタイムの30分間、ロサンゼルスやニューヨーク、日本からのアーティストによる日本の音楽・日本に関連する音楽の演奏をオンラインで配信
4	Wellness Wednesdays	2020/04/01 ～ 2021/03/31	毎週水曜日のランチタイムの15分間をねらい、日本語と英語のインストラクションによる「Bilingual Yoga」、日本のおりんをサウンドボウルとして使用する瞑想「Meditation with Japanese Singing Bowl」のプログラムを交互にオンラインで配信
5	バーチャルレクチャーシリーズ「仏像美術」	2020/07/16 ～ 2020/08/27	日本の仏教について全4回実施。それぞれ「如来」「菩薩」「明王」「天」について代表的な仏像を紹介し、仏像の造形やシンボルの意味等を解説
6	バーチャルレクチャーシリーズ「仏像&観光」	2021/02/11 ～ 2021/02/25	独立行政法人国際観光振興機構（JNTO）ロサンゼルス共催により、全2回にわたり京都、奈良それぞれ代表的な仏像とその寺院をいくつか紹介。仏像の造形やシンボルの意味等を専門家から解説すると共に、JNTOよりおすすめのお土産スポット、エリアの一般情報等の旅事情報を提供
7	バーチャルレクチャー「日本のお笑い文化」	2020/12/15	JVTA（日本映像翻訳アカデミー）との共催により、日本における「笑い」の文化について、その特徴や酒類等、実際のコメディや漫才等の映像クリップを見せながら解説
8	エダマメチャンプJFLAカップ	2020/05/30	日本食に欠かすことのできない大豆と枝豆について紹介し、共催団体TABLE FOR TWO USAの食育プログラムを支援。管理栄養士によるプレゼンテーションと枝豆を使った箸使いコンテストを実施し、幅広い年齢層が楽しめる内容とした事業
9	コンテンポラリーダンス配信	2020/06/01 ～ 2020/07/31	日本からコンテンポラリーダンスのオンライン配信を行う。米国内において新型コロナウイルス及び反黒人差別デモにより事実上劇場の営業が不可能となっている中、Facebook及びYouTubeの生中継機能を使用し、臨場感をもって舞台芸術を発信。自宅に籠りがちな米国の人々に新鮮な芸術の感動を広く届けると共に、日本国内でインターネットを通じた新しい表現活動を支援
10	バーチャルレクチャーシリーズ「バイツオブジョイ」	2020/10/16	世界の食の不均衡解消を目指すTable For Two USAが世界規模で実施している「おにぎりキャンペーン」をサポートする本事業は2015年より継続しており、2020年度は初めてオンラインで実施。日本の五つ星お米マイスター・小池理雄氏より日本米の品種の多様性や味の違いについてオンライン講演会を実施
11	バーチャルレクチャーシリーズ「室町時代の馬の医療」	2020/11/15	室町時代に書かれたとされる馬の医療に関する古書を英訳出版したカリフォルニア在住の馬専門の獣医であるデビット・ラミー氏が共著者の友好黨氏と共に、本書との出会いから英訳本を完成させるまでのエピソードを語る事業

＜在外事業＞ ロサンゼルス日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
12	バーチャルレクチャーシリーズ「俳句」	2021/02/16	カリフォルニア在住のアメリカ人俳句愛好家を講師に迎え、新型コロナウイルス感染拡大の終息が見えずステイホームが長引いている状況下であっても、季節の移り変わりや時間の流れを言葉で表現し体感できるレクチャー・ワークショップを実施。ヴァンナイス市にある水芳園日本庭園のビデオ動画を上映し、バーチャル吟行も実施
13	安在信夫バーチャル展覧会	2021/03/01 ~ 2021/03/31	キオ・グリフィス氏のキュレーションにより南米及びロサンゼルスで活躍した日本人画家・安在信夫氏の作品をオンライン上で展示
14	安在展バーチャル展覧会オープニングトークイベント	2021/03/18	オンラインで開催中の安在信夫展にあわせ、キュレーターのキオ・グリフィス氏と安在氏の娘である安在美琴氏を招き、画家・安在信夫氏の人となりや制作過程エピソードを通して展示作品を解説しオンラインで配信
15	おにぎりワークショップ	2021/01/28 ~ 2021/03/27	おにぎりづくりのワークショップをオンラインで実施。地元グレンデール市の日本語イマージョンプログラムに在籍する7年生と8年生向け、Black Methodist Churchのメンバー向けに2回実施
16	バーチャルレクチャーシリーズ「妖怪：鬼！民話から鬼滅の刃まで」	2021/02/02	水木しげる氏や松本零士氏の漫画の英訳者としても知られる作家のザック・ダビッソン氏を講師に招き、節分の日にちなみ、「鬼」をテーマにオンラインレクチャーを実施。鬼の描かれ方を室町時代の歴史書籍から現代の『鬼滅の刃』までダイジェストで紹介・解説
17	バーチャルレクチャーシリーズ「日本の国民食 カレーライスの魅力の秘密」	2021/03/23	横濱カレーミュージアム初代名誉館長でカレー研究家の小野員裕氏を日本から講師に招き、オンラインレクチャーを実施。世界中で独自の変化を遂げ、現地に溶け込む「カレーライス」の魅力と包容力について解説
18	オンラインレクチャーシリーズ「給食」	2021/03/24	Japanema事業での『おいしい給食』（綾部真弥監督）上映に先立ち、映画の内容と関連のある日本の給食について、JET（語学指導等を行う外国青年招致事業/The Japan Exchange and Teaching Programme）プログラムで日本の小中学校に派遣されたことがあるジョン・ハーウェル氏がオンラインで30分間のショートプレゼンテーションで解説

(2) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
19	ウェブサイト運営	2020/04/01 ~ 2021/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習に関する情報を発信 (1) URL : https://www.jflalc.org/ (2) ウェブサイトアクセス数(年間Visit) : 112,027件 (3) メールマガジン配信数 : 13,390件

合計額 131,919,872 円
うち共通経費 0 円

メキシコ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	ライティング・デザイン・コラボレーション・プロジェクト	2020/12/01 ~ 2021/03/31	日本人照明デザイナー・アーティスト筆谷亮也氏とメキシコ人コンテンポラリーダンサーPaula Rechtman氏による、メキシコのローカルティと日本の文化や美学、考え方を融合させるような作品の制作・発表を行うコラボレーション・プロジェクト。2020年度はオンラインボードツールを活用した調査を行い、作品のベースとなる短編ダンス動画を作成
2	FJMEX クリエイターズ・トーク オンライン	2020/04/15 ~ 2020/07/30	メキシコ在住日本人陶芸家や俳優、日本文学・映画、和食等の専門家を講師に迎え、メキシコ日本文化センターSNS (Facebook及びInstagram等) 上で日本文化・芸術に関する講演会計6回をライブ実施。オンラインで質疑応答を受け付け、新型コロナウイルスの感染拡大が続く中で新たな形の文化交流を実施
3	FJMEX シネクラブ・オンライン	2020/05/20 ~ 2020/09/30	JFF (Japanese Film Festival) の作品から3作品を選び、一般を対象としたシネクラブを主催。参加者は事前に映画を視聴し、作品に関して公開ディスカッションをオンラインで行った。ディスカッションのモデレーター兼作品に関する講演は、日本映画研究について修士号を持つ若手日本研究者が実施。Vol. 1、Vol. 2とも3回実施。Vol. 2では、「眉村ちあきのすべて (仮)」から眉村ちあき氏、松浦本監督がオンライン参加し、メキシコ人参加者からの質問に回答
4	FJMEXアニメ・マスタークラス・オンライン	2020/07/22 ~ 2020/11/27	アニメーション作家・シシヤマザキ (詩詩山崎) 氏を講師に迎え、メキシコ (及びラテンアメリカ諸国) のアニメーター (プロ・アマ不問) を対象とした、オンライン・オフライン複合型のアニメーションワークショップを実施。(1) シシヤマザキ氏によるオンライン講座 (2) アニメーション制作ワークショップビデオの西語翻訳及びこれを用いた参加者によるアニメ制作 (3) シシヤマザキ氏による参加者フォローアップセッション (4) コンテンポラリー・アニメの祭典「アニマシボ・フェスティバル」のモメンタムを生かしたシシヤマザキ氏の招へい及び総括セッションの実施からなるハイブリッド事業
5	FJMEXオンライン・シティ・エキシビジョン	2020/07/01 ~ 2021/03/31	日墨のアーバニスト・建築家をそれぞれキュレーターに迎え、日墨双方から計15名のアーティスト・建築家・イラストレーターが参加してデジタルエキシビジョンを実施。「住む」「食べる」「働く」「移動する」「集まる」という都市生活を切り取る5つのテーマごとに島を作り、日墨双方のアーティストとキュレーターがそれぞれ独自のテーマを設定してテキスト、詩、アニメーション、写真、ビデオ等のメディアを用いて各展示を制作
6	俳句を通じた日本食文化紹介事業	2021/01/15 ~ 2021/03/31	日本食を季語にした俳句を季節ごとに紹介することで、多様で豊かな日本食文化を広くメキシコの一般市民に紹介する事業。フードジャーナリストの向笠千恵子氏を俳句選者に、同氏のエッセイとメキシコでも実践可能な季語にまつわる日本食レシピを掲載した冊子 (印刷版・デジタル版) を作成
7	FJMEX×FJMadrid 日本文学ポッドキャストシリーズ	2021/01/12 ~ 2021/02/03	スペイン語圏の人々を対象にしたオンライン日本文化紹介事業。マドリッド日本文化センターとの共催事業で、ポッドキャストを利用し、日本文学について紹介する番組を制作し配信するもの。計4番組配信
8	助成事業	2020/04/01 ~ 2021/03/31	「オンライン日本祭」「オンライン映画祭」等の日本文化紹介事業への助成7件

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
9	第6回日墨次世代リーダーズセミナー	2020/07/25 ~ 2020/08/29	メキシコに進出する日系企業で働く日本人とメキシコ人の間の文化摩擦を緩和するため、将来活躍が期待される若手従業員を対象に「異文化ファシリテーター」の育成を目的としたセミナーを開催。例年実施している宿泊施設でのセミナーの実施は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となり、代わりにオンラインでのセミナーを2回実施。1回目は5年間のセミナーの振り返りを過去出席者から講演、2回目は、「日墨両国関係 ウィズ・コロナ時代における新たな価値観、挑戦とチャンス」を実施し、講師は、メルバ・ファルク氏（グアダラハラ大学教授）及びレオ・グズマン氏（グアダラハラ大学教授）、高岡真紀子氏（野村総合研究所シンガポール・マニラ支店長）
10	日墨ソーシャルイノベーションラボ	2021/01/01 ~ 2021/03/31	2019年度実施の日墨ソーシャルイノベーションラボを受けて、両国間のコラボレーション事業への発展を目的に、日墨の社会起業家の間で行われた知的交流の成果のフォローアップ事業として、メキシコ人参加者からの報告レポートを作成
11	メキシコ若手日本研究者支援事業	2021/03/21 ~ 2021/03/26	メキシコ国内で日本研究に取り組む若手日本研究者の発掘及び支援を目的とした事業。新型コロナウイルス感染防止のためオンラインで行われた国際学会（AAS）への登録費等、メキシコにおける日本研究の成果を広く共有することを目的に支援対象研究者のニーズに応じた支援を実施
12	助成事業 El Colegio de México	2020/03/01 ~ 2021/03/31	日本研究機関El Colegio de Méxicoのダニエル・コシオ・ビジェガス図書館に所有されている日本研究書籍を更新し最新状態に保つため、書籍を助成

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
13	広報	2020/04/01 ~ 2021/03/31	メキシコ日本文化センターのイメージ統一、組織としての認知度向上のため、デザイン会社と共にブランディングを実施。オンライン会議用背景デザイン、SNS投稿用素材、動画サムネイル、e-mail署名、バナー・封筒・名刺等印刷物、各種ノベルティのデザインを統一
14	図書館運営	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：103人 (2) レファレンス（年間）：29件 (3) 貸出点数（年間）：330点
15	ウェブサイト運営	2020/04/01 ~ 2021/03/31	事業内容、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育、学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL: https://www.fjmex.org (2) ウェブサイト訪問数（年間）：34,993件

合計額 38,573,333 円
うち共通経費 0 円

サンパウロ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	(巡回展) 「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展	2021/02/17 ~ 2021/08/08	国際交流基金が所蔵している展示物「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展を実施
2	ジャパンフェスティバル (サンパウロ日本祭り)	2020/11/07	サンパウロ日本祭りにコスプレイヤーによる挨拶動画を提供
3	日本文化紹介ワークショップ事業 (ポストカードコンテスト事業)	2020/05/01 ~ 2020/06/20	Instagramを用いた写真コンテストを実施
4	日本文化紹介ワークショップ事業 (ビデオ・メッセージ配信事業)	2020/05/26 ~ 2020/08/14	YouTubeを利用し、日本文化に関する専門家11名によるビデオメッセージ配信を実施
5	日本文化紹介ワークショップ事業 (ミニコンサート事業)	2020/08/11 ~ 2020/12/20	YouTubeを利用し、日伯演奏家のソロコンサートを動画配信すると共に、関連する演奏家・楽器・楽曲の解説文をウェブサイトに掲載
6	日本文化紹介ワークショップ事業 (デモンストレーション事業 [料理番組])	2020/08/25 ~ 2021/03/19	YouTubeを利用し、日本料理手解き動画配信を実施
7	日本文化紹介ワークショップ事業 (写真集千夜一夜事業 [写真家 植田正治])	2021/01/18 ~ 2021/02/04	YouTubeを利用し、写真評論家による写真集をテーマとした日本写真家紹介動画配信を実施
8	日本文化紹介ワークショップ事業 (Instagram定期配信事業)	2021/02/22 ~ 2021/04/16	Instagramを利用し、日本の風景等写真の配信を実施
9	日本文化紹介ワークショップ事業 (劇団影法師紹介事業 [ゲゲゲの鬼太郎])	2021/03/25	YouTubeを利用し、影絵を用いた舞台公演収録動画配信を実施
10	映画事業 (サンパウロ州主催国際バーチャル映画祭)	2020/09/12 ~ 2020/09/30	サンパウロ州国際バーチャル映画祭に『アジア三面鏡2016リフレクションズ (ポルトガル語字幕版)』を提供
11	小規模助成事業 (波の出会い)	2020/11/05 ~ 2020/12/07	YouTubeを利用した、日伯修好125年を記念した全10回のオンラインセッション動画配信に対し、政策経費の一部を助成

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
12	日本研究情報発信 (日本研究)	2020/04/01 ~ 2021/03/31	ブラジル人研究者が独自の視点から「危機と日本文化」をテーマにエッセイを寄稿する事業を実施、寄稿されたエッセイはサンパウロ事務所のウェブサイトに掲載
13	ネットワーク強化・構築支援	2021/03/12	米国のアジア研究協会 (ASS) のオンライン学会への参加を通して、米州における日本研究の動向を確認し、ブラジル国内の日本研究者とのネットワーク構築及び強化の可能性を模索

<在外事業> サンパウロ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
14	次世代ファシリテータープロジェクト	2020/11/01 ~ 2020/12/21	日伯の共通課題をテーマに、今後活躍が期待される若者が議論し、社会に新しいアイデアを提言する事業。2020年度は「都市とコミュニティのサステナビリティ」をテーマに日伯の専門家計4名によるオンライン講演を実施。専門家と講演参加者との間で活発的な意見交換を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
15	ウェブサイト運営	2020/04/01 ~ 2021/03/31	事業案内、各種プログラム公募、催しの告知、各種事業の発信・広報のためのウェブサイト運営 (1) URL : https://fjisp.org.br/ (2) ウェブサイトアクセス回数 : 166,744回

合計額 65,147,413 円
うち共通経費 0 円

ロンドン日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	オンライン日本文化講座 「4コマ漫画でロックダウンを表現しよう：4コマ漫画ワークショップ」	2020/05/29	ロックダウンをテーマに、英国在住の漫画家・Shango氏による4コマ漫画の書き方ワークショップを実施。4コマ漫画の仕組みをコマずつ順を追って説明の上、イベント後に参加者が4コマ漫画を完成できるように指導
2	オンライン日本文化講座 「忍者の精神と職務」	2020/06/16	忍者研究の第一人者である山田雄司氏（三重大学教授）が、忍者の精神と働き方がいかに新型コロナウイルス感染拡大状況下そしてその後の現代社会に役立つかをテーマに講演
3	Meet the Authors Series オンラインセミナー「文芸翻訳家による、翻訳家の実務」	2020/06/18	日本の文芸翻訳と翻訳作業に焦点を当てたセミナー。日本文学翻訳家3名が、原本に対するアプローチの仕方、並びに、日英の言語並び文化差異の処理の仕方等を主題に討論
4	オンライン日本文化講座 「能楽師の家に生まれた若手能楽師によるトーク」	2020/07/02	観世流能尚会の次男・武田崇史氏が、能楽師になるための幼少の頃からの訓練や若手世代として伝統芸能を継承することをどう捉えているか等をテーマに、ロンドン大学ロイヤルホロウェイ校のAshley Thorpe博士との対談形式でトークを展開。Thorpe博士による能の簡単な解説付き
5	オンライン日本文化講座 「Up-close and Personal: Curators' Treasures」	2020/08/05	イングランドの地方都市に所在する日本コレクションを持つ美術館・博物館のキュレーター5名がそれぞれの収蔵品（日本作品）の中から選んだ「お気に入り」の作品を、選んだ理由や作品の由来と共に紹介するトークを実施
6	オンライン日本文化講座 「日本のスポーツポスターについての講演」	2020/09/02	DNP文化振興財団所属のチーフキュレーター・北沢永志氏が、スポーツ競技を描いたポスターにつき社会事情を交えながら講演。後半のディスカッションでは英国のデザイン研究家、サラ・ティーズリー博士と対談
7	日本の舞台芸術理解のための事業 『プライベート・リハーサル』リーディング並びにディスカッション	2020/09/03	英国をベースとする舞台芸術プロダクション団体・Fabula Collectiveと共催で、『プライベート・リハーサル』（作・田尾下哲氏）の英語版リーディングを、現地の演出家、劇作家（リライト）、俳優を起用してオンラインにて実施。リーディング後に、田尾下氏や現地劇作家、演出家を交えて、作品や今回の制作について討論
8	オンライン日本文化講座 「久谷焼の現場から」	2020/09/24	九谷に工房を持つ若手陶芸家・上出恵吾氏が、久谷焼の作品と現状を概説後、自身の工房内を案内し、実際の久谷焼の現場を紹介。後半には、アシュモレアン博物館の日本美術専門家であるクレア・ポラード博士との質疑応答の時間も設けた事業
9	文化事業協力助成（一般）TUSK Virtual 2020	2020/09/28 ～ 2020/10/11	北イングランドで毎年開催される音楽フェスティバルに出演する日本人アーティストの謝礼に対し助成。事業はオンラインで実施
10	Meet the Authors Series 「チェルトナム文学祭 村田沙耶香」	2020/10/03 ～ 2020/12/31	『コンビニ人間』（村田沙耶香・著）の英訳版が人気となっている英国にて、新作『地球星人』の英訳本の出版にあわせ、チェルトナム文学祭の特設サイト上で村田氏のインタビュー録画を上映。また、録画ビデオ上映後に同氏を迎え、オンラインにて聴衆との質疑応答の会も実施
11	オンライン日本文化講座 「19世紀西洋絵画に描かれた着物についての講演」	2020/10/16	国際交流基金の助成を受け開催されているV&Aでの着物展にあわせ、同展のキュレーター、アナ・ジャクソン氏が、展示内容について簡単に説明した後、服飾史家でキュレーターの深井晃子氏が、着物が描かれた西洋絵画と、着物が西洋の文化人に与えた影響について講演
12	オンライン日本文化講座 「棟方志功についての講演会」	2020/10/20	日本を代表する20世紀の芸術家、棟方志功の業績につき、孫で棟方研究家の石井頼子氏が講演。英国の版画家との対談も実施

<在外事業> ロンドン日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
13	シネマクラブ Kotatsu Japanese Animation Festival	2020/10/24 ~ 2020/10/25	ウェールズをベースとする日本のアニメーション映画祭のオンライン無料上映事業に共催関与。上映作品は、山村浩二監督の作品のほか、やたみほ氏の『アメチャウ王国』等。また、関連事業としてクリエイター（監督）トークも映画祭期間中に3回実施
14	オンライン日本文化講座 「スポーツと漫画」	2020/10/28	漫画研究者の吉村和真氏（京都精華大学教授）が、スポーツを主題とする日本漫画の変遷とその特徴について概説。後半には、Rayna Denison博士（イーストアングリア大学）との対談を実施
15	オンライン日本文化講座 「ビデオゲームと日本文化の関係」	2020/11/12	ゲームアナリストの平林久和氏が、日本のビデオゲームと日本の伝統文化との関連性について講演。後半には、現地のゲーム専門家との対談と質疑応答も実施
16	オンライン講座 クリエイティブマインド 「JRPGの創造性とデザイン」	2020/11/18	「ファイナルファンタジー」の開発に関わった時田貴司氏（スクウェア・エニックス社）が、日本のRPGゲームと「プレイヤーが主人公として体感する世界観と物語」の創造性について、実際に携わった作品開発の経験をもとに講演。後半では、講演を引き継ぐ形で、ジェームズ・ニューマン氏（パース・スバ大学教授）と対談
17	オンライン日本文化講座 「4コマ漫画についてのトーク」	2020/11/26	雑賀忠宏氏（京都精華大学国際マンガ研究センター研究員）が、日本独自の漫画形態である4コマ漫画の変遷と特徴等について講演。後半には、ポール・グラベット氏（英国のコミック研究家）との対談、質疑応答の時間あり
18	オンライン日本文化講座 「つまみ細工レクチャー・デモンストレーション」	2020/11/28	つまみ細工の認定講師・山下知美氏が日本の伝統工芸であるつまみ細工の解説を行うと共に、かんざし作りの基本的な手順を説明。また、英国で作品制作を行うアーティストが作品や英国で得ることのできる材料を紹介
19	日本の舞台芸術理解のための事業 (in) Animate Objects - the Contemporary Puppetry of Nakamura Aya	2021/01/28	ロンドン在住の舞台芸術家・Aya Nakamura氏の新作『蜘蛛の糸』発表にあわせ、同氏の活動を紹介するオンライントークを実施。また、『蜘蛛の糸』の音楽を担当したVerity Lane氏も迎え、新型コロナウイルス感染拡大状況下で行われた協働についても紹介
20	英国巡回上映会オンラインスペシャル	2021/02/19 ~ 2021/03/10	毎年英国各都市で実施している日本映画の巡回上映会を、オンラインで開催。実写映画からアニメまで18作品を上映
21	英国巡回上映会オンラインスペシャル関連トーク	2021/02/19 ~ 2021/03/07	オンラインで実施した年次日本映画上映会の関連事業として、監督や専門家をゲストにさまざまなオンライントークを実施
22	日本文化促進活動に関する情報収集ならび情報提供活動	2020/04/01 ~ 2021/03/31	英国在住の日本文化の専門家に対してオンライン用の記事執筆依頼並びに映画サイトの運営

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
23	日本研究支援 (PhDワークショップ)	2021/02/25 ~ 2021/02/26	博士課程在籍者の研究支援を目的に、約40名の大学院生を対象にしたワークショップ。英国日本研究学会 (BAJS) との共催。若手研究者の将来のキャリア形成を目的に、研究発表機会の提供、研究方法や研究資金・機会獲得のためのアドバイス、各種研究支援プログラム (JFプログラム含む) の紹介等を実施。オンラインで開催
24	日本研究・知的交流助成	2020/04/01 ~ 2021/03/31	英国における日本への新しい関心動向に留意しつつ、日本研究や知的交流分野において、英国内の良質な案件への助成を実施
25	日本研究支援 (共催)	2020/04/01 ~ 2021/03/31	5年ごとに実施している日本研究機関調査を、大学等日本研究機関と連携し実施

＜在外事業＞ ロンドン日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
26	情報交流	2020/04/01 ～ 2021/03/31	課題発掘やヒアリング、研究者・機関育成のための出張及び学会参加

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
27	広報	2020/04/01 ～ 2021/03/31	電子版ニューズレターを毎月発行し、ロンドン日本文化センターの取組を紹介。雑誌に日本文化・日本語記事及び国際交流基金オンライン教材情報を掲載し、イベントで配布
28	ウェブサイト運営	2020/04/01 ～ 2021/03/31	(1) URL : https://www.jpfc.org.uk/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 19,388件 (3) メールマガジン配信数 (年間) : 449,598件

合計額 76,836,878 円
うち共通経費 0 円

マドリード日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	現代音楽公演	2020/04/01 ~ 2021/03/31	当地の主要な音楽祭等に参画し、新たな層に対して我が国の優れた現代音楽文化を紹介
2	現代舞台公演	2020/04/01 ~ 2021/03/31	当地の主要な芸術祭等において、新たな層に対して我が国の優れた現代舞台芸術を紹介
3	伝統音楽公演	2020/04/01 ~ 2021/03/31	現地団体と協力し、一流の和楽器奏者によるオンライン公演を実施
4	伝統舞台公演	2020/04/01 ~ 2021/03/31	当地の主要な演劇祭等に参画し、新たな層に対して我が国の伝統的な舞台芸術を紹介
5	ネットワーク形成	2020/04/01 ~ 2021/03/31	我が国の文化人ないし専門家による優れた技術やグッドプラクティスの紹介を通じ、欧州の文化・芸術関係者間のネットワークを構築
6	(日本映画上映) 日本映画巡回上映	2020/04/01 ~ 2021/03/31	本部フィルムライブラリーからの提供を受け、各地で日本映画の巡回上映を実施
7	映画祭における日本映画上映	2020/04/01 ~ 2021/03/31	各地の映画祭に参加し、専門家を含む一般大衆に対する日本映画上映を実施
8	日本祭りへの参加	2020/06/06 ~ 2020/07/19	各地で開催される日本祭り等に際し、和楽器の演奏を含む伝統音楽ないし伝統舞台のオンライン配信を実施
9	日本週間への参加	2020/04/01 ~ 2021/03/31	サラマンカ日本文化週間にて、日本文化に関する講演・ワークショップ等をオンライン実施
10	国際フェアへの参加	2020/04/01 ~ 2021/03/31	国際的イベントマンガ・バルセロナにてオンライン講演会を実施
11	展覧会	2020/04/01 ~ 2021/03/31	他団体からの申請を受けて、日本の世界遺産写真展を実施
12	小規模助成 (文化芸術交流)	2020/04/01 ~ 2021/03/31	対日理解の促進や知日派の育成に資する優良案件に対し、小規模助成を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
13	日本研究連続講演会	2020/04/01 ~ 2021/03/31	欧州の日本研究者による、我が国の政治・経済・文化・社会事情等に関するオンライン講演会を実施
14	中南米巡回講演	2020/04/01 ~ 2021/03/31	中南米公館と共催しオンライン講演会を実施、及びメキシコ日本文化センターと共催し日本文学に関するポッドキャストを実施
15	若年層支援	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本研究知的交流事業特別事業 「世界からのメッセージリレー」 動画作成
16	小規模助成 (日本研究・知的交流)	2020/04/01 ~ 2021/03/31	対日理解の促進や知日派の育成に資する案件に対し、小規模助成を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
17	広報	2020/04/01 ~ 2021/03/31	事業案内、各種プログラム公募、日本文化・日本語・日本研究に関する情報等をニューズレター・SNSにて発信
18	図書館運営	2020/04/01 ~ 2021/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対し、日本文化・日本語・日本研究に関する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを提供
19	ウェブサイト運営	2020/04/01 ~ 2021/03/31	事業案内、各種プログラム公募、日本文化・日本語・日本研究に関する情報等をウェブサイトにて発信 URL : https://www.fundacionjapon.es/es/

合計額 48,046,735 円
うち共通経費 0 円

ブダペスト日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	ローカルプロジェクトサポートプログラム (現地小額助成：文化芸術交流事業) Fantastac Japan (exhibitor) + Japanese Day	2020/10/06 ~ 2020/10/12	MJBT Szombathelyが主催するFantastac Japan (exhibitor) + Japanese Dayに対し、広報費の一部を助成
2	ローカルプロジェクトサポートプログラム (現地小額助成：文化芸術交流事業) Butoh workshop ~Basic Training & Repertoire Workshop ONLINE ~ led by Nobuyoshi ASAI (JP)	2021/03/13 ~ 2021/03/19	L1 INDEPENDENT ARTISTS ASSOCIATION OF PUBLIC UTILITYが主催するButoh workshop ~Basic Training & Repertoire Workshop ONLINE ~ led by Nobuyoshi ASAI (JP) に対し、アーティスト謝金及びキャプション制作費の一部を助成
3	ローカルプロジェクトサポートプログラム (現地小額助成：映画事業) 10th Fantastic Zagreb Film Festival - Japanime Section	2020/07/09 ~ 2020/07/19	Fantastic Zagreb Film Festivalが主催する10th Fantastic Zagreb Film Festival - Japanime Sectionに対し、上映権料、翻訳費、会場費及び機材費の一部を助成
4	ローカルプロジェクトサポートプログラム (現地小額助成：映画事業) 13TH FIVE FLAVOURS FILM FESTIVAL: Film Section Japan: Out of Focus	2020/11/25 ~ 2020/12/02	ARTERIA ART FOUNDATIONが主催する13TH FIVE FLAVOURS FILM FESTIVAL: Film Section Japan: Out of Focusに対し、上映権料の一部を助成
5	ローカルプロジェクトサポートプログラム (現地小額助成：映画事業) Tokyo Idols - KineDok Hungary 2020	2020/10/01 ~ 2021/03/20	Anthropolis Antropológiai Köszhasznú Egyesület が主催するTokyo Idols - KineDok Hungary 2020 に対し、上映権料、広報費、字幕経費、動画編集費、翻訳費、会場費及び機材レンタル費用の一部を助成
6	ローカルプロジェクトサポートプログラム (現地小額助成：映画事業) Animest International Animation Film Festival, Bucharest	2020/11/09 ~ 2020/11/15	Asociatia Animestが主催するAnimest International Animation Film Festival, Bucharestに対し、上映権料及び字幕経費の一部を助成
7	ローカルプロジェクトサポートプログラム (現地小額助成：映画事業) 18th Anilogue International Animation Festival	2020/11/25 ~ 2020/11/29	Anilogueが主催する18th Anilogue International Animation Festivalに対し、上映権料、輸送費、デジタル輸送費及びハンガリー語版マスター制作費の一部を助成
8	(日本映画上映) オンライン映画上映『百日紅～Miss Hokusai～』	2020/08/05 ~ 2020/08/07	ブダペスト日本文化センターがこれまで例年、日本映画上映会で利用してきたToldi映画館が所属する映画館グループBudapest Film Zrtが運営する「オンライン映画館」のスキームにより、『百日紅～Miss HOKUSAI～』(原恵一監督、2015年)をハンガリー語字幕付きで葛飾北斎生誕260年に当たる2020年8月に上映。葛飾北斎の作品を有するHopp Ferenc東洋美術館のキュレーターによる葛飾北斎に関するオンライントークのほか、映画視聴者クイズ(抽選)の関連イベントもあわせて実施
9	(日本映画上映) 屋外映画上映会「水特集」『ウォーターボーイズ』	2020/08/10	国際交流基金ブダペスト日本文化センター主催の日本映画上映事業として実施。野外上映
10	藤間蘭黄氏制作「OKEIKOシリーズ」日本舞踊動画発信事業	2020/06/01 ~ 2021/03/31	藤間蘭黄氏の日本舞踊に関する動画発信事業を実施
11	文化講演会；Hopp Ferenc東洋美術館レクチャー (1) 「Made in Japan」	2020/06/02	Hopp Ferenc東洋美術館のファイザック館長による日本美術史に関するオンラインレクチャーを実施
12	文化講演会；バタリタ氏講演「舞踏と私」	2020/07/02	バタリタ氏による舞踏に関するオンラインレクチャーを実施

<在外事業> ブダペスト日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
13	文化講演会；Hopp Ferenc東洋美術館レクチャー（2） 「オーストリア・ハンガリー二重帝国期と日本の舞台芸術の影響について」	2020/07/16	Hopp Ferenc東洋美術館のキュレーターであるデーニシュミリアム氏によるオーストリア・ハンガリー二重帝国期と日本の舞台芸術の影響に関するオンラインレクチャーを実施
14	文化講演会；「百日紅～Miss Hokusai～」関連トーク Hopp Ferenc東洋美術館キュレーターによるトーク「葛飾北斎」	2020/07/29	Hopp Ferenc東洋美術館のキュレーターであるデーニシュミリアム氏による葛飾北斎に関するオンラインレクチャーを実施
15	文化講演会；朗読劇『藪の中』	2020/08/19	ドラマトゥルグ（舞台芸術顧問）であるチェ・ダービッド氏による芥川龍之介作『藪の中』のオンライン朗読劇を実施
16	文化講演会； トート・バーシャーレイ・レーカ氏講演「こけし」	2020/08/28	トート・バーシャーレイ・レーカ氏によるこけしに関するオンラインレクチャーを実施
17	文化講演会；Hopp Ferenc東洋美術館レクチャー（3） 「万博とジャポニスム」	2020/11/18	Hopp Ferenc東洋美術館のファイザック館長による万博とジャポニスムに関するオンラインレクチャーを実施
18	文化講演会；「囲碁」	2021/01/08	Fazekas Dávid氏による囲碁に関するオンラインレクチャーを実施
19	文化講演会；「将棋」	2020/11/27	ブダペスト将棋クラブによる将棋に関するオンラインレクチャーを実施
20	文化講演会；ジョルト・クルコー氏講演「日本料理と私」	2020/10/16	SushiSeiレストラン副料理長のジョルト・クルコー氏による日本料理に関するオンラインレクチャーを実施
21	文化講演会；夏坂眞一郎氏「マンガとバンドデシネ」	2021/01/14	日本人フィギュア・アーティストの夏坂眞一郎氏による「マンガとバンドデシネ」に関するオンラインレクチャーを実施
22	文化講演会；刀根里衣『きみへのおくりもの』朗読公演	2020/12/14	絵本作家の刀根里衣氏による作品『きみへのおくりもの』のオンライン朗読公演を実施
23	文化講演会；ケネーズ・ラースロー氏講演「尺八と私」	2020/03/12	禅宗音楽専門家のケネーズ・ラースロー氏による尺八に関するオンラインレクチャーを実施
24	文化講演会；チェ・ダービッド氏監修「日本文学」朗読公演 『ニート』	2021/02/12	ドラマトゥルグ（舞台芸術顧問）であるチェ・ダービッド氏による糸山秋子氏作『ニート』のオンライン朗読劇を実施
25	文化講演会；日本・若手クリエイタートーク（1）「ソリッド編み・3D編み」	2021/01/18 ～ 2021/01/22	日本人クリエイターの廣瀬悠一氏による「ソリッド編み・3D編み」に関するオンラインレクチャーを実施
26	文化講演会；ダニ・ゾルタン氏講演「日本庭園」	2021/03/19	日本庭園庭師のダニ・ゾルタン氏による日本庭園に関するオンラインレクチャーを実施
27	文化講演会； JFF Online Plus 関連 「『コーヒーが冷めないうちに』の翻訳」	2021/02/23	JFF Online Plusの関連事業として、小説『コーヒーが冷めないうちに』（著作・川口俊和氏）のハンガリー語翻訳者Csilla Béresi氏へのオンラインインタビューを実施
28	文化講演会； JFF Online Plus 関連 「日本のアニメーション」	2021/02/24	JFF Online Plusの関連事業として、Budapest Film ZrtのCEOであるTamás Liszka氏へのオンラインインタビューを実施
29	児童文学作家往復書簡	2021/03/01 ～ 2021/03/31	日本人絵本作家の刀根里衣氏、ハンガリーの著名な絵本作家であるマレーク・ペロニカ氏による、「手紙」というツールを使った交流事業を実施

＜在外事業＞ ブダペスト日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
30	Eunic-Hungaryによる多言語・文化・文学紹介イベント	2020/04/01 ～ 2021/03/31	EUNIC-Hungary [*] による多言語・文化紹介イベント「European Language Cocktail Bar」、翻訳文学朗読イベント「Literature Night」へ参加し、ブダペスト日本文化センターのブースを出展。日本語及び日本文化の紹介を実施。ブダペスト日本文化センター以外に20の文化機関が参加 [*] EUNIC-Hungary: EU National Institutes of Culture
31	(在外映画) 日本映画上映会	2020/04/01 ～ 2021/03/31	欧州フィルムライブラリー所蔵作品や配付DVDを利用して、市民向けの定例映画上映会をブダペスト市内の映画館で年間6回実施。上映時期にあわせた作品の上映や、テーマを設定した企画上映等を実施
32	文化イベントでの日本文化紹介ブース出展	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ブダペスト市内で実施される文化イベントにブダペスト日本文化センターとしてブース等を出展し、各種主催共催事業の紹介や日本文化体験イベント等を実施
33	ブダペスト日本文化センターセンター所蔵巡回展示セット貸出	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ブダペスト日本文化センターが所蔵する6種類の展示セット（写真パネル3セット：「日本現代建築展」「日本人の日常生活展」「日本の世界遺産展」「凧・独楽展」「日本人形展」及び2018年度制作の「陶器と茶道」）を、ハンガリー及び広域担当国の希望する外部団体に貸し出し、巡回展・日本文化紹介事業を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
34	日本研究セミナー；タコー・フェレンツ氏講演「日本の宗教・哲学史」(1) 聖徳太子の十七条憲法	2020/06/19	エトヴェシュ・ロラード大学日本学科講師のタコー・フェレンツ博士による「聖徳太子の十七条憲法」に関するオンラインレクチャーを実施
35	日本研究セミナー；マイエル・イングリッド氏講演「日本文学の翻訳について」	2020/07/31	通訳・翻訳者のマイエル・イングリッド氏による「日本文学の翻訳」に関するオンラインレクチャーを実施
36	日本研究セミナー；サボー・バラージュ氏講演「侍」	2020/08/14	エトヴェシュ・ロラード大学日本学科講師のサボー・バラージュ博士による「侍」に関するオンラインレクチャーを実施
37	日本研究セミナー；ヒダシ・ユディット氏ライブディスカッション「日本文化における禁忌・信仰・慣習」	2020/09/15	ヒダシ・ユディット氏（ブダペスト商科大学教授／言語学者・日本学者）による「日本文化における禁忌・信仰・慣習」に関するオンラインライブディスカッションを実施
38	日本研究セミナー；タコー・フェレンツ氏講演「日本の宗教・哲学史」(2) 江戸時代の朱子学	2020/09/18	エトヴェシュ・ロラード大学日本学科講師のタコー・フェレンツ博士による「江戸時代の朱子学」に関するオンラインレクチャーを実施
39	日本研究セミナー；サボー・バラージュ氏「合気道」	2020/11/06	エトヴェシュ・ロラード大学日本学科講師のサボー・バラージュ博士による「合気道」に関するオンラインレクチャーを実施
40	日本研究セミナー；安井眞奈美氏ライブ・ディスカッション「絵馬に描かれた病と身体」	2021/01/29	日本の文化人類学者・民俗学者 安井眞奈美氏による「絵馬に描かれた病と身体」に関するオンラインライブディスカッションを実施
41	日本研究セミナー；タコー・フェレンツ氏「日本の宗教・哲学史」(3) 明治時代の西洋哲学	2021/02/19	エトヴェシュ・ロラード大学日本学科講師のタコー・フェレンツ博士による「明治時代の西洋哲学」に関するオンラインレクチャーを実施
42	日本研究セミナー；エッシュバツハ＝サボー・ピクトーリア氏ライブ・ディスカッション「日本の高齢化社会」	2021/03/09	ヴィクトリア・エッシュバツハ＝サボー氏（テュービンゲン大学日本学科教授）による「日本の高齢化社会」に関するオンラインライブディスカッションを実施

<在外事業> ブダペスト日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
43	日本研究セミナー；ジョルト・ペトラニ氏「90年代の写真」	2021/03/26	ジョルト・ペトラニ氏（ハンガリー国立美術館現代美術部門主任／元ハンガリー現代美術館館長）による「90年代の写真」に関するオンラインレクチャーを実施
44	日本研究セミナー；コッペル・アーコシュ氏ライブディスカッション「国際関係とゴジラ（日本社会と国際関係）」	2021/03/29	コッペル・アーコシュ氏（エトヴェシュ・ローランド大学教授）による「国際関係とゴジラ（日本社会と国際関係）」に関するオンラインライブディスカッションを実施
45	川端康成研究論文集出版（ヤギェロン大学）	2020/07/01 ～ 2021/03/31	ヤギェロン大学と共催にて川端康成研究論文集を出版

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
46	広報	2020/04/01 ～ 2021/03/31	イベント情報をウェブサイト・SNSで公開
47	図書館運営	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共にレファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：629人 (2) レファレンス（年間）：52件 (3) 貸出件数（年間）：499件 なお、第1四半期及び第4四半期は、新型コロナウイルス感染拡大対策措置として閉館
48	ウェブサイト運営	2020/04/01 ～ 2021/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://japanalapitvany.hu/ (2) ウェブサイトレビュー数（年間）：92,596件 (3) メールマガジン配信数（年間）：139,415件

合計額 35,738,832 円
うち共通経費 0 円

モスクワ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	世界遺産展：文化備品巡回展2	2020/04/01 ～ 2020/09/30	「日本の世界遺産」写真展をモスクワ州ラーメンスコエ市で実施
2	姫田真武アニメーションオンライン上映『ようこそぼくです』：共催小規模文化事業6	2020/05/06 ～ 2020/06/06	2018年3月に、「ロシアにおける日本年2018-2019」の一環として実施した「ウィークエンドwith姫田真武」で上映した作品『ようこそぼくです1~4』を、モスクワ映画と共催で、モスクワ映画のVimeoアカウントを使用して、オンラインで配信
3	絵本朗読動画配信	2020/05/26 ～ 2021/03/31	日本の絵本の朗読動画にロシア語字幕を付けて、モスクワ日本文化センター公式YouTubeで配信。『なまえのおはなし』『おとうさんののがおえ』『はのようせいハピッカ はじめてのおしごと』『花さき山』『モチモチの木』『999ひきのきょうだいのおひっこし』『石のきもち』『あさになったのでまどをあけますよ』『ほげちゃん』『どうぶつさいばん ライオンのしごと』の10作品を掲載
4	第5回モスクワ国際実験映画祭田中功起監督『抽象・家族』上映会：共催小規模文化事業1	2020/08/21	第5回モスクワ国際実験映画祭の一環で、『抽象・家族』（田中功起監督）を上映
5	日本写真協会新人賞受賞作品巡回展「Beyond the Space」：共催小規模文化事業8	2020/08/27 ～ 2020/10/19	日本写真協会賞新人賞受賞作家作品展「Beyond the Space」をノボシビルスクとイルクーツクで実施
6	河瀬直美監督『VISION』上映 オンラインアフタートーク：共催小規模文化事業3	2020/08/29	「シネマ・ナイト」の一環で、『VISION』（河瀬直美監督）の上映と上映後にZoomにて河瀬監督のオンラインアフタートークを実施
7	黒澤明監督生誕110周年記念特別上映会：共催小規模文化事業4	2020/09/03 ～ 2020/09/06	黒澤明監督生誕110周年を記念して、ロシア語フィルムライブラリーの黒澤監督作品『椿三十郎』『天国と地獄』と、モスフィルムの協力を得て『デルス・ウザーラ』を上映。また、ロシアの監督による、黒澤監督の新しいドキュメンタリー映画も上映
8	(在外映画) 「モスクワ映画」日本映画定期上映	2020/10/01 ～ 2021/03/30	モスクワ市立映画館「モスクワ映画」にて、ロシア語フィルムライブラリー作品を使用して、月に1度の定期上映会を実施
9	(在外映画) 東洋美術館日本映画上映会	2020/10/13 ～ 2021/03/30	国立東洋美術館にて、ロシア語フィルムライブラリー作品を月2回上映
10	北斎生誕260周年記念「北斎デー」：共催小規模文化事業2	2020/10/31	北斎生誕260周年記念「北斎デー」を実施し、アニメーション『百日紅～Miss Hokusai』及び『北斎漫画』を上映し、マゲラ・ユリア氏及びシュティネル・エヴゲニー氏によるレクチャーを実施
11	こけし人形展：文化備品巡回展1	2020/09/13 ～ 2021/03/29	日本のこけし人形や木工玩具を紹介する展示をウリヤノフスク、カザン、エラブガで実施
12	『人間の条件』上映会：共催小規模文化事業5	2021/02/11 ～ 2021/02/13	『人間の条件』（小林正樹監督）ソ連公開60周年を記念して、『人間の条件』全シリーズを上映
13	吉田繁オンライントーク「福島：希望と絶望」～福島原発事故10周年：共催小規模文化事業7	2021/03/11	東日本大震災後から海辺で撮影を続けている写真家・吉田繁氏によるプロジェクト「BORDER」（2012）及び「防潮堤 -希望と絶望-」（2019）の写真展にあわせて、吉田氏のオンライントークを実施
14	(日本映画上映) 第54回日本映画祭の現地経費	2021/02/04 ～ 2021/03/15	JFF共通作品を利用し、商業ベースに乗りにくい海外ではあまり上映されることのない、良質な現代日本映画を紹介。サンクトペテルブルク、ユジノサハリンスク、ウラジオストクで実施

＜在外事業＞ モスクワ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
15	(日本映画上映) 第24回日本映画レトロスペクティブ「日本映画のヌーヴェルヴァーグ：熊井啓と寺山修司」の現地経費	2020/10/09 ～ 2021/03/18	ベルリン国際映画祭やヴェネチア国際映画祭の各賞を受賞し、日本を代表する社会派映画の巨匠である熊井啓監督の生誕90周年、歌人、劇作家とマルチに活動した寺山修司監督の生誕85周年を記念して、特集上映会をモスクワ及びサンクトペテルブルクで実施
16	(巡回展) 「焼締一土の変容」展の現地経費	2020/09/14 ～ 2020/12/06	海外巡回展「焼締一土の変容」展をサンクトペテルブルク及びモスクワで実施
17	第12回国際ロシア語俳句コンクール	2020/04/01 ～ 2021/03/01	ロシア語俳句コンクールを実施し、審査結果と共に、過去本コンクールの表彰式に招へいた俳人・小澤實氏、池田瑠那氏、望月敏江氏、町田無鹿氏より選評を受け、ウェブサイトで公開。また、小澤實氏による講義「コロナ禍の日本の俳句」をYouTubeで配信
18	百人一首かるた講座	2021/02/07	Zoomを利用して、オンラインで百人一首かるた講座を実施
19	生け花講座	2020/12/01 ～ 2020/12/29	オンラインにて、初心者を対象に生け花講座(草月)を実施。登録制とし、YouTubeを使用して、5回コースを実施
20	日本文学朗読会	2020/08/27 ～ 2021/03/31	俳優・折田智水氏による日本文学朗読をモスクワ日本文化センター公式YouTubeで配信
21	第12回大使杯将棋大会	2020/10/17 ～ 2020/10/18	第12回日本大使杯将棋大会をオンラインで実施。参加者は81道場で対戦。結果はモスクワ日本文化センター及びロシア将棋連盟サイトで公表
22	オンライン折り紙コンクール：文化デモンストレーション1	2020/05/11 ～ 2021/06/17	折り紙コンクールを実施し、モスクワ日本文化センターサイト及びSNSで募集。全作品をモスクワ日本文化センターサイトに掲載し、SNSで投票。1位から3位まで順位を決定。モスクワ日本文化センタースタッフの投票による特別賞と共に、サイトで結果発表
23	オンラインクイズ「日本を解こう！」：文化デモンストレーション2	2020/08/19 ～ 2020/08/21	「オンライン日本の夏休み—2020」の一環として、オンラインクイズを実施
24	オンラインコンクール「絵本の表紙づくりにチャレンジ」：共催小規模文化事業9	2020/12/17 ～ 2021/03/31	出版社マイティブックと共催で、モスクワ日本文化センター公式YouTubeに、ジブリソングの歌姫親子井上あずみ氏&ゆいゆい氏の読み聞かせ、人気イラストレーターのはせがわゆうじ氏のイラストで『手ぶくろをかいに』の動画を公開し、そのモチーフにあわせたイラストコンクールを実施
25	小物講座：伝統文化・美術・工芸講座1	2020/08/10 ～ 2020/08/14	「オンライン日本の夏休み2020」の一環として、YouTubeで、登録制、5回の小物講座を実施
26	漫画講座：文化デモンストレーション3	2020/10/22 ～ 2020/11/19	オンラインで漫画講座を実施。登録制とし、YouTubeで5回コースで実施
27	料理講座「ロシアで手に入る材料でできる日本料理」：文化デモンストレーション4	2020/10/23 ～ 2020/11/20	ロシアで手に入る材料でできる日本料理講座を実施。登録制で、5回のビデオ講座を実施。後日ビデオはYouTubeで一般公開
28	「日本の精神」フェスティバル茶道デモンストレーション：共催小規模文化事業10	2020/11/20	第227番図書館オンライン「日本の精神」フェスティバルにおいて、茶道のデモンストレーションをオンラインで実施
29	クリスマス小説コンクール：文化デモンストレーション5	2020/12/17 ～ 2021/02/26	日本の新年を連想する「達磨」「こたつ」「なべ」「門松」「大掃除」「おみくじ」「絵馬」の中から4つの言葉を使用したクリスマス小説のコンクールをSNSで実施
30	墨絵講座：書道・墨絵講座1	2020/11/30 ～ 2020/12/28	墨絵講師のセリヴァノヴァ・オリガ氏による墨絵講座を実施。登録制、YouTubeで配信

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
31	若手研究者研究発表会「新視点」：若手研究者支援事業1（日本研究）	2020/12/09 ～ 2020/12/11	ロシア国内の高等教育機関・研究機関に所属する若手日本研究者による研究発表会を3日間にわたってオンラインで実施。「現代美術と建築」「世界経済」「伝統版画と演劇」「国際関係」「現代音楽と芸術」「日露関係」「文学」「政治言語とマスコミ」「宗教的傾向と知的伝統」「教育と言語学」「言語学」「政治と社会」「古代と中世」「社会問題」「中世と近代」「経済とビジネス」のセッションで、さまざまな視点から計116件の研究発表があり、研究成果を論文集として出版
32	日本研究連続講演会特別セミナー「外出自粛条件下の日本」：日本理解講座1（日本研究）	2020/05/22 ～ 2021/03/31	日本研究者協会との共催で実施している「日本研究連続講演会」の一環として、特別オンライン会議「外出自粛条件下の日本」を録画掲載。「Japan Online Fest」の一環として実施。ロシア日本研究者協会会長であるストレリツォフモスクワ国立国際関係大学教授モデレートのもと、モスクワ在住の日本研究者2名と神戸・福井在住の日本研究者2名が、政府による新型コロナウイルス対策と市民社会の受け止め方、日本経済への影響等、幅広いテーマで議論
33	日本研究連続講演会「15世紀から17世紀における日本の武道の発展。孫子から自己完成の実践へ」日本理解講座2（日本研究）	2020/10/14 ～ 2021/03/31	日本研究連続講演会「日本の文化」の一環として、ゴルプィリョフ・アレクセイ氏（モスクワ大学アジア・アフリカ諸国大学講師／日本歴史文化学科准教授／ロシア極真館空手道連盟副会長／無外流居合道日本連盟モスクワ支部長）による講義「15世紀から18世紀の日本武道の進化：孫子から自己修養まで」をオンライン配信
34	日本研究連続講演会「日本の発明、革新、適応：人、物、感情」：日本理解講座3（日本研究）	2020/10/28 ～ 2021/03/31	日本研究連続講演会「日本の文化」の一環として、ロディン・ステパン氏（ロシア国立研究大学高等経済学院 東洋学・西洋古典学研究所准教授／歴史学博士候補）による「日本における発明、革新、適応：人・物・感情」をオンライン配信
35	日本研究連続講義「現代日本の陶器：現代の始まりと現代美術」：日本理解講座4（日本研究）	2020/11/11 ～ 2021/03/31	日本研究連続講演会「日本の文化」の一環として、エゴロフ・アンナ氏（ロシア国立東洋美術館極東・東南アジア・オセアニア民族芸術部門上級研究員／美術史博士候補）による講義「現代日本の陶器：近代と現代美術の始まり」をオンライン配信
36	日本研究連続講演会「徳川時代の政治文化」：日本理解講座5（日本研究）	2020/11/25 ～ 2021/03/31	日本研究連続講演会「日本の文化」の一環として、シェプキン・ワシーリー氏（歴史学博士候補／ロシア科学アカデミー東洋古文書研究所上級研究員／国立研究大学高等経済学院東洋アフリカ研究学部准教授）による講義「徳川時代の政治文化」をオンライン配信
37	日本研究連続講演会「神と仏にまつわる日本の物語」：日本理解講座6（日本研究）	2020/12/09 ～ 2021/03/31	日本研究連続講演会「日本の文化」の一環として、トゥルヴニコヴァ・ナデジュダ氏（哲学博士／モスクワ国立大学アジア・アフリカ諸国大学教授）による講義「神と仏にまつわる日本の物語」をオンライン配信
38	日本研究連続講演会「17世紀から20世紀の日本の本：木版印刷から活版印刷へ」：日本理解講座7（日本研究）	2020/12/23 ～ 2021/03/31	日本研究連続講演会「日本の文化」の一環として、トロプィギナ・マリア氏（文献学博士／ロシア科学アカデミー東洋学研究所主任研究員／ロシア国立研究大学高等経済学院 東洋学・西洋古典学研究所教授）による講義「17世紀から20世紀の日本の本：木版印刷から活版印刷へ」をオンライン配信
39	講義「日本人のメンタリティーの反映としての日本の現代の書簡集」：日本理解講座8（日本研究）	2020/08/06 ～ 2021/03/31	「オンライン日本の夏休み」の一環として、ベッソーノヴァ・エレナ氏（モスクワ大学アジア・アフリカ諸国大学准教授）による講義「日本人のメンタリティーの反映としての日本の現代の書簡集」をオンライン配信

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
40	広報	2020/04/01 ～ 2021/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信

＜在外事業＞ モスクワ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
41	図書館運営	2020/04/01 ～ 2021/03/31	新型コロナウイルス感染拡大防止のため閉館。電話及びe-mailによるレファレンスサービスのみ実施 (1) のべ来館者数（年間）：0人 (2) レファレンス（年間）：1,045件 (3) 貸出点数（年間）：0点
42	ウェブサイト運営	2020/04/01 ～ 2021/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://jpfmw.ru/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：147,394件

合計額 32,565,369 円
 うち共通経費 0 円

カイロ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	折紙レクチャー動画作成	2020/04/01 ~ 2021/03/31	折紙についての基礎知識、4種類の折り方を紹介するレクチャー動画を制作し、YouTubeで公開
2	生け花講座	2020/11/04 ~ 2020/11/25	エジプト人講師グループと共催で初心者向け生け花コースを実施
3	ストリートパフォーマンスイベントにおける日本人アーティストの動画作品上映	2020/11/20 ~ 2020/11/22	I-act主催のストリートパフォーマンスイベント「Backstreet Festival 2020」において、日本人パフォーマンスデュオZeroの動画作品『Remote Teatime』の上映を実施
4	「映像と物質—版画の1970年代・日本」展	2020/12/17 ~ 2021/01/04	カイロオペラハウス内ギャラリーにて国際交流基金巡回展「映像と物質—版画の1970年代・日本」展を実施
5	人形劇作品の動画制作と限定的配信	2021/03/17 ~ 2021/03/21	人形師の飯田美千香氏（百鬼ゆめひな）に依頼し、人形劇舞台動画を制作 YouTubeで限定配信を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
6	小規模助成（日本研究・知的交流）：ミスル科学技術大学 日本研究特別講座	2020/12/26 ~ 2021/03/27	ミスル科学技術大学言語翻訳学部日本語学科主催の日本研究特別講座（Microsoft Teams使用）を日本研究・知的交流小規模助成プログラムで助成を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
7	広報	2020/04/01 ~ 2021/03/31	Facebook、Instagram、e-mailニュースを通じた事業広報 (1) Facebook：2020年度末の実績49,464件（2011年11月導入から2021年3月31日までの回答総数） (2) e-mailニュース：年間配信数11,359件（宛先×回数）
8	図書館運営	2020/04/01 ~ 2021/03/31	図書館運営を通じた日本文化情報発信2020年度来館者数のべ343名、レファレンス数143件、貸出点数267件

合計額 34,889,893 円
うち共通経費 0 円

ベトナム日本文化交流センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	「構築環境：もう一つの日本ガイド」展	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ハノイにおいて、本部巡回展「構築環境：もう一つの日本ガイド」展を実施
2	事務所施設活用事業	2020/04/01 ～ 2021/03/31	ベトナム日本文化交流センター敷地を活用したコンサート等の事業を実施
3	コンテンポラリーダンス公演	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本人のコンテンポラリー等のダンサーをオンライン招へいし、日本の身体表現の現在を紹介するワークショップを実施
4	日本文化紹介イベント	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本文化の日や、日本ファンが集うイベント等に対し、日本文化を紹介するためのレクチャー・デモンストレーション、公演等のために専門家を招へいする、また写真パネルの展示、日本映画の上映等を実施し、（特に地方で）日本文化の紹介を実施
5	小規模助成	2020/04/01 ～ 2021/03/31	現地団体等による日本文化紹介・交流活動に対し助成
6	文化芸術交流事業一般業務	2020/04/01 ～ 2021/03/31	文化芸術交流事業の実施のための情報収集、会議参加のための出張を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
7	小規模助成（日本研究）	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本研究に関するセミナー等の事業に対し、小規模助成を行う事業
8	日本研究者ネットワーキング	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本研究者に関する調査を通じ、国内の研究状況を明らかにすると共にネットワーキングを強化
9	日本研究論文コンテスト	2020/04/01 ～ 2021/03/31	テーマを設定し、日本研究に関する論文を募集し優秀作品を表彰。井上靖記念文化財団との共催実施
10	日本文学翻訳出版支援	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本文学研究振興のために、日本文学作品（井上靖作品）を翻訳出版。井上靖記念文化財団との共催実施
11	一般向け日本研究セミナー	2020/04/01 ～ 2021/04/01	ベトナム人研究者による日本文学・歴史学等のレクチャーをベトナムの一般人向けにセミナーシリーズとして複数回実施
12	日本研究・知的交流一般業務	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本研究事業、知的交流事業の実施のための情報収集、会議参加のための出張を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
13	広報	2020/04/01 ～ 2021/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
14	図書館運営	2020/04/01 ～ 2021/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：28,353人 (2) レファレンス（年間）：25件 (3) 貸出点数（年間）：1,234点

<在外事業> ベトナム日本文化交流センター

	事業名	期間	事業内容
15	ウェブサイト運営	2020/04/01 ~ 2021/03/31	(1) URL : https://www.jpjpf.org.vn/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 29,170件

合計額 60,449,179 円
うち共通経費 0 円

文化交流施設等協力事業に必要な経費

文化交流施設等協力事業費

1. 文化交流施設等協力事業費

- (1) 人物交流特定寄附
- (2) 日本語特定寄附
- (3) 催し等特定寄附

1. 文化交流施設等協力事業費／ (1) 人物交流特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄附を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄附金を受入れ、対象となる団体に援助する

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	CWAJ女性のための国際文化交流奨学金制度	一般社団法人CWAJ	全世界区分困難	一般社団法人CWAJ	2017/07/01 ～ 2020/06/30	一般社団法人CWAJが実施している奨学金制度のうち、海外留学大学院女子奨学金 (SA) 及び外国人留学生大学院女子奨学金 (NJG) において、異文化交流に貢献する意志を持つ等の条件を満たす者に奨学金を支給
2	日米交流財団フェローシッププログラム	日米交流財団	米国	日米交流財団	2018/01/01 ～ 2020/12/31	米国の若者がより多く日本に留学することにより、両国の友好関係を増進させるため、日本への留学を希望する米国の大学生に対して1学期または1年間分の奨学金を支給するプログラムを実施
3	アジア女子大学奨学金プログラム (2018年度受入)	アジア女子大学の設立を支援する会	アジア地域区分困難	アジア女子大学支援財団	2018/07/01 ～ 2021/06/30	アジア・中東地域のさまざまな文化・宗教的背景を持つ優秀な女性たちが、アジア女子大学における高等教育を受け、知的・文化的交流を行いながら共通の課題に取り組む機会を提供するため、同大学学生に対する奨学金を支給
4	三笠宮記念財団募金活動	中近東文化センター附属アナトリア考古学研究所	トルコ	三笠宮記念財団	2018/12/01 ～ 2021/11/30	トルコの財団である三笠宮記念財団が、アナトリア考古学研究所と協力し、遺跡の発掘調査、古代史や文化財保存の専門家育成、教育普及活動等を実施
5	ミシガン大学ロースクール日本同窓会フェローシップファンド	ミシガン大学ロースクール	米国	ミシガン大学ロースクール	2018/12/01 ～ 2022/04/01	ミシガン大学ロースクールに入学する日本人学生を対象に奨学金給付を行うための国際交流基金新設事業
6	CWAJ女性のための国際文化交流奨学金制度	一般社団法人CWAJ	全世界区分困難	一般社団法人CWAJ	2020/07/01 ～ 2023/06/30	一般社団法人CWAJが実施している奨学金制度のうち、海外留学大学院女子奨学金 (SA) 及び外国人留学生大学院女子奨学金 (NJG) において、異文化交流に貢献する意志を持つ等の条件を満たす者に奨学金を支給

合計額 695,860,212 円
うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費 / (2) 日本語特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄附を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄附金を受入れ、対象となる団体に援助する

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	LSHアジア奨学金	特定非営利活動法人LSH アジア奨学会	アジア地域区分困難	特定非営利活動法人LSH アジア奨学会	2020/04/01 ~ 2023/03/31	2001年に新大久保駅にて人命救助を試みて落命した故李秀賢氏の行動を称え、国際交流を志す人材を支援するべく、日本語学校で学ぶアジア各国からの留学生に奨学金を供与

合計額 1,379,000 円

うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費 / (3) 催し等特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄附を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄附金を受入れ、対象となる団体に援助する

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	第79回国際法協会世界大会	一般社団法人国際法協会日本支部	日本	一般社団法人国際法協会日本支部	2019/09/01 ~ 2021/01/31	ロンドンに本部を置く国際法協会の世界大会を2020年11月~12月にオンラインで開催。英国本部、世界各国の支部から会員が集まり、“Bridging for the Future”のテーマのもと、グローバル化が進む現代国際社会における国際法及び国際司法の諸課題について幅広く検討し、委員会と研究部会において決議を採択
2	第4回とやま世界こども舞台芸術祭	とやま世界こども舞台芸術祭実行委員会	日本	とやま世界こども舞台芸術祭実行委員会	2019/04/01 ~ 2023/03/31	子どもたちが、演劇、音楽、舞踏等の舞台公演やワークショップ等を通じて国際相互理解や文化交流を深めるため、子どものための舞台芸術作品を公演する国内外の団体を富山県に招き、2回のプレ公演、及び5日間の演劇祭を実施
3	完全版マハーバーラタ	「完全版マハーバーラタ」実行委員会	アジア地域区分困難	「完全版マハーバーラタ」実行委員会	2019/07/01 ~ 2021/10/31	インドを起源とする汎アジア的叙事詩『マハーバーラタ』の公演。2013年からアジア各国で制作・上演を重ねてきたものの集大成となる再創作。2020年夏に沖縄と東京で公演
4	バルカン室内管弦楽団公演2020	バルカン室内管弦楽団事務局	欧州地域区分困難	バルカン室内管弦楽団事務局	2020/03/01 ~ 2021/04/30	日本人指揮者の柳澤寿男氏により2007年に設立されたバルカン室内管弦楽団による来日公演（2021年2月）、民族融和や世界平和をテーマとしたポップス、クラシックの公演を実施
5	ミュージック・フロム・ジャパン46周年音楽祭	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	米国	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	2020/05/01 ~ 2021/03/31	北米音楽評論家協会の協力を得、渡米した日本の現代音楽作曲家を中心に、講演会、フォーラム、コンサートや作曲専攻の大学院生向けセミナー・デモンストレーションをオンライン開催

合計額 36,620,000 円

うち共通経費 0 円

その他

その他

1. その他

(1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

(2) 後援名義の付与 (日本語国際センター)

1. その他／ (1) 後援名義の付与（コミュニケーションセンター）

後援名義の付与（コミュニケーションセンター）

	事業名	申請者	期間	事業内容
1	第3回ゆくはし国際公募彫刻展 — ゆくはしビエンナーレ2021—	ゆくはし国際公募彫刻展実行委員会	2021/03/13 ～ 2021/03/28	歴史上の人物をかたどった彫刻作品を公募・設置する国際公募彫刻展。身近な施設に彫刻作品を置くことで、世界の歴史に思いを馳せ、心豊かに暮らせる文化創造都市を目指して2017年より開催している。3回目となる今回は、2020年に没後100年を迎える、行橋で生まれ育ち、国際社会で日本文化を発信した、「末松謙澄」という人物を造形化する作品を世界中に募集
2	BRIDGE KIDS PROGRAMS 2020	NPO法人アジア太平洋子ども会議・イン福岡	2020/04/01 ～ 2021/03/31	アジア太平洋のこどもたちに交流と相互理解の機会を提供し、国際感覚を有する青少年を育成するため、派遣及び招へいによりホームステイや各種交流事業を実施（新型コロナウイルス感染拡大により派遣や招へいは中止、ウェブやオンラインのみ実施）
3	2020年度日本語教育能力検定試験	公益財団法人日本語国際教育支援協会	2020/10/25	日本語教員となるために学習している者等を対象として、日本語教育の実践につながる体系的な知識及び多様な現場に対応する能力が基礎的な水準に達しているかどうかを検定することを目的とし、年1回実施
4	第15回全中国選抜日本語スピーチコンテスト	日本経済新聞社	2020/10/01 ～ 2021/03/28	日本経済新聞社、中国教育国際交流協会、日本華人教授会議の三者による事業。日本に関心を抱き日本語を学ぶ中国の大学生が参加。中国で開催される予選で選ばれた優秀者を日本に招へいし、本選を開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で日程延期を重ね、2021年3月28日に中国・北京で本選をオンラインで開催
5	第23回各国大使館員日本語スピーチコンテスト 2020	各国大使館員日本語スピーチコンテスト実行委員会	2020/11/27 ～ 2020/12/05	各国大使館員が日本語でのスピーチを行い、文化交流の創造・発信・生活文化を通じた若者の国際人材育成、日本人と外国人の相互理解の促進、日本語の普及・発展に寄与することが目的。第23回は十数か国より16名程度の外交官が参加する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大による影響のため、実施期間を11月27日～12月5日に変更し、対面ではなくオンラインで開催
6	第18回広島国際アニメーションフェスティバル	広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会	2020/08/20 ～ 2020/08/24	国境や言語を超えて人類共通のメディアであるアニメーション芸術を通じ、「愛と平和」を希求する祭典とすること等を目的として、(1) 世界各国・地域より応募されるアニメーション作品から優秀作品を選考するコンペティション、(2) 国内外の有名作家の作品、世界の優秀作品、子ども向け作品等の特別プログラムの上映、(3) プレゼンテーション、展示、セミナー、ワークショップ等を実施
7	第46回全国語学教育学会年次国際大会	特定非営利活動法人全国語学教育学会	2020/11/16 ～ 2020/11/23	第二言語・外国語における言語教育の理論と実践をさまざまな角度から大会参加者と共に考え、日本での言語教育のさらなる向上に貢献できるよう企画。世界的に著名な語学教育の専門家を招へいし、大会テーマに沿った基調講演のほか、特別招待者による講演や約600件に及ぶ研究発表、ワークショップ、討論会やポスターセッションを開催。新型コロナウイルスの感染拡大・影響の長期化を懸念し、オンラインにて開催
8	国際親善交流特別演奏会	日本音楽文化交流協会	2020/10/20 ～ 2021/03/26	国際親善並びに国際貢献と社会貢献を目的とし、文化の振興を図るための演奏会
9	MANGA都市TOKYO ニッポンのマンガ・アニメ・ゲーム・特撮2020展	国立新美術館	2020/08/12 ～ 2020/11/03	東京の具体的な場所を下敷きにしたマンガ・アニメ・ゲーム・特撮作品を約94コンテンツ、貴重な原画や歴史的資料、映像等、総点数500点により展示。また、1/1000東京都市模型やお台場に出現した等身大ガンダム等、現実の東京に飛び出したキャラクターを紹介し、虚構と現実の世界を重ね合わせた東京の姿を見せる展示2018年「ジャポニスム2018：響きあう魂」の一環としてフランス・パリで開催し、高評価を得た「MANGA⇄TOKYO」展の凱旋展示

<その他> その他／ 1. その他／ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
10	第19回渋沢栄一賞実施事業	埼玉県	2020/06/16 ～ 2021/02/09	渋沢栄一翁は、多くの企業の設立や育成に携わる一方で福祉や教育等の社会事業にも尽力し、近代日本の礎を築いた日本が誇る偉人である。渋沢栄一翁の業績をたたえ、今日の企業家のあるべき姿を示すため、渋沢栄一翁の精神を今に受け継ぐ全国の企業経営者に渋沢栄一賞を贈る。優れた経営を行うと共に、国際交流等の社会貢献活動が顕著な全国の企業経営者が受賞対象者
11	第4回・世界の日本語学習者 作文コンクール・俳句コンテスト	国際交流研究所／所長 大森和夫	2020/07/10 ～ 2021/06/10	俳句(1句)とその説明文を日本語で作成し、Eメールで応募してもらう。審査の結果、一等賞の学習者には日本へ招待する(海外在住者の場合)。その他、各賞を贈る予定。俳句と説明文を書いてもらうことで、日本語の「書く力」を高めてもらい、俳句を通して日本文化への親しみと日本と日本人への理解を深めてもらうことを目的とした事業
12	第21回カナガワビエンナーレ国際児童画展	青年海外協力協会	2020/09/01 ～ 2022/03/31	絵画を通じて明日の世界を担う児童の夢と創造力をはぐくむと共に、多文化共生社会の実現に向けて、お互いの生活や多様な文化を理解しあうため、神奈川県内及び世界各地から児童画を募集し、「第21回カナガワビエンナーレ国際児童画展」を開催
13	Visual Documentary Project	京都大学	2020/07/01 ～ 2020/12/10	東南アジア及び日本からテーマに沿ったドキュメンタリー作品を募集し、オンライン上映をして監督・市民・地域研究者が交流
14	第107回日本エスペラント大会	一般財団法人日本エスペラント協会	2020/09/20 ～ 2020/09/22	国際共通語エスペラントによる対等な国際・民際交流を目指して、年に1度集まり、過去、現在、未来の活動を討議し、交流・親睦を深める。海外からの参加者も交えて、国際交流や地域との交流をはかる事業
15	ジャイアント・フリップ・マシン金沢 2020	金沢市民芸術村アクションプラン実行委員会	2020/07/25 ～ 2021/03/20	ロンドンを拠点に活動する建築家Chee Kit Lai氏がディレクターを務めるMobile Studio Architectsがデザインした参加型のアート作品
16	2020染織意匠図案コンペ発表会	全国染織連合会	2020/08/10 ～ 2021/03/31	日本伝統文化を世界に発信するために、世界中のそれぞれの国の文化や伝統を想う意匠・図案を募集しコンペを実施。また、伝統工芸染織技法を用いた染織作品の制作、展示
17	第21回長安杯・中国大学生日本語プレゼンテーション大会	特定営利法人環境研究と教育国際交流協会	2020/10/31	中国・西北地域で最も歴史のある日本語スピーチ大会としての日本語普及事業。国際交流と日本語普及を目的に、中国各地、陝西省内19大学の代表選手の参加を得て、西安外国語大学との共催で行う。日本から大学教授の審査員を派遣し、優勝者は2021年5月に日本に招待する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大による影響のため、遠隔会議システムによりプレゼン会場の西安外大と東京の審査会場を繋ぎ、オンラインで開催
18	日韓文化交流事業 日韓交流おまつり 2020 in Tokyo	日韓交流おまつり2020実行委員会	2020/09/26	日韓両国民の市民交流、若者交流、そして地方交流の場を作り上げ、確かなものとしていくことを目的に2009年から毎年実施。12回目を迎える今回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日韓交流を軸とした両国の公演とイベントを中心にオンラインにて推進。事前収録とライブ配信にて公演及びイベントを実施
19	松田昌士メモリアル 第31回国際アマチュア・ペア碁選手権大会	公益財団法人日本ペア碁協会	2020/12/05 ～ 2020/12/06	申請者が普及に努めるペア碁は1990年に日本で誕生して以来、多くのファンを獲得。海外でも「Pair Go」として親しまれ、現在では75か国・地域に普及。2020年は各国の新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、海外からの招待を中止としたが、日本国内で国籍を問わず文化交流ができる場を提供。国内8ブロックの厳しい予選を勝ち抜いた32ペアによる熱戦が繰り広げられる。同時開催のハンデ戦も年々人気とレベルが高まり、2020年は密を防ぐため人数を減らしての実施。頭脳スポーツであるペア碁を通して国際親善に寄与することが目的
20	2020 東京・中国映画週間	特定非営利活動法人日中映画祭実行委員会	2020/10/27 ～ 2020/11/01	「第33回東京国際映画祭」の期間中に、映画コンテンツを通じた日中両国の相互理解や友好関係の発展を目指して、東京において中国の最新映画作品を上映する「2020 東京・中国映画週間」を開催

<その他> その他 / 1. その他 / (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
21	アーカスプロジェクト2020いばらきアーティスト・イン・レジデンスプログラム	アーカスプロジェクト実行委員会	2020/09/24 ~ 2021/03/31	海外から、現代美術分野の若手アーティストを招へいし、滞在中の創作活動を支援
22	Innovative City Forum 2020	財団法人森記念財団	2020/11/16 ~ 2020/11/27	“Innovative City Forum” は、「都市とライフスタイルの未来を描く」をテーマに2013年から毎年開催している国際会議。第8回となる今回は「パンデミックとイノベティブシティ」をテーマに、科学者、研究者、デザイナー等国内外の多様な分野のオピニオンリーダーたちが、ポストコロナの都市のあり方やライフスタイルについて議論を展開。今回は初めてオンライン形式で開催
23	TIFFCOM 2020	公益財団法人ユニジャパン	2020/11/04 ~ 2020/11/06	「第33回東京国際映画祭」(2019年10月31日~11月9日)に併設された、映画、テレビ、アニメーション等の映像マーケット「TIFFCOM 2020」を実施
24	第23回京都国際学生映画祭	公益財団法人大学コンソーシアム京都	2021/02/26 ~ 2021/03/05	日本だけでなく世界各国の学生映画を募集し入選作を上映するほか、入選した学生監督やプロを招いて交流→新型コロナウイルス感染拡大によりオンライン形式での開催
25	日韓交流おまつり2020 in Seoul	日韓交流おまつり 2020 in Seoul	2020/11/10	日本を代表するおまつり及び日韓の公演団体が参加する「舞台公演」をはじめ、自治体、企業、体験ブースを通じ、日本と韓国とのさまざまな文化に接する機会を提供
26	杉原ヴィザ発給80周年記念ウェブ国際シンポジウム	名城大学都市情報学部稲葉ゼミ	2020/12/03	2020年12月3日に、名城大学、愛知県、在日リトアニア大使館、在日イスラエル大使館、在日ドイツ大使館、在日ポーランド大使館の主催共催で、杉原千敏によるヴィザ発給80周年を記念して開催されるオンライン国際シンポジウム
27	東京アニメアワードフェスティバル2021	一般社団法人日本動画協会 / 石川和子	2021/03/05 ~ 2021/03/15	国際的なアニメアワード。アニメーション文化の普及に加えてアニメーション制作の人材発掘・育成及びアニメーション文化と産業の発展と振興に寄与することを開催目的とした事業
28	うちゅうのこもりうたプロジェクト	文化パステル	2020/05/20 ~ 2025/05/30	“うちゅうのこもりうたプロジェクト”は、日本及び各国の子守唄を集め、それを国内外の人々へ届ける“世界の子守唄企画”(文化パステルが実施)の一環で海外でも知られており、2019年度国際交流基金賞受賞者でもある谷川俊太郎氏が本企画のために書き下ろし谷川賢作氏が曲を付けた『うちゅうのこもりうた』を多言語に翻訳、主にオンライン上で世界に発信し“うちゅうのこもりうたプロジェクト”を通して子守唄の温かさ・重要性を世界の人が再認識し、子守唄を通じた国際交流を発展させることを目的とした事業
29	ベトナム日本国際ユースカップU-13	ベトナム日本国際ユースカップU-13 実行委員会	2020/12/18 ~ 2020/12/20	アジアセンター事業により、短期指導者派遣、選手コーチ招へいを積極的に行ってきた川崎フロンターレが主となって実施する、育成年代の国際サッカー大会。在ベトナム大使館、ビンズン省、ベトナムサッカー協会、JFA、Jリーグ等の後援により、2018年12月から毎年開催。「サッカー文化交流」、「青少年・少女、若者支援」、「Jリーグ・Vリーグの発展」、「日越相互観光促進」を念頭に置き、日ASEAN友好50周年にあたる2023年まで継続・拡大することを目指す事業
30	アートアクセスあだち 音まち千住の縁「世界だじゃれ音Line音楽祭」Day3 及び Day4	公益財団法人せたがや文化財団	2020/12/19 ~ 2021/01/24	「千住の1010人 from 2020」プロジェクトの一環として、音楽経験の有無を問わず参加者を募り、国内外からゲストを招へいの上オンライン演奏、コンサートを開催。2021年3月には、1,010人の参加者が関わる映像音楽作品を制作、公開し、2021年9月には、海外ゲストと提携したコンサートを実施。今回、国際交流基金アジアセンターの協力名義を申請する2回のイベントに関して、2020年12月19日には、主にエレクトロニクスやピアノを用い、国内外の参加者とワークショップを実施、その模様を収録。また、2021年1月24日には、管弦楽にまつわる楽器等を用い、国内外の参加者とワークショップを実施、その模様を収録
31	第21回大阪国際音楽コンクール	大阪国際音楽振興会	2020/04/01 ~ 2020/10/12	世界平和と相互理解に貢献する希求のもとに、関西で開催する国際規模の音楽コンクール

<その他> その他／ 1. その他／ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
32	日本語教育関連シンポジウム	北京日本人学術交流会	2021/01/23	北京日本人学術交流会では2020年11月に北京第二外国語大学講師の向坂卓也氏による「日本の大学院における日本人大学院生の減少と中国人大学院生の増加」をテーマとした講演を行った。その内容に基づき、現在と今後の日本語教育の状況について議論を深めるべく、向坂氏のほか、外交学院（中国）の鈴木昭吾氏、北京第二外国語大学の津田量氏、浙江工商大学の久保輝幸氏をパネリストに迎えて行う討論会
33	第24期日本インド学生会議	日本インド学生会議	2021/02/20 ～ 2021/02/21	インドや日本で制作された「映画」を通して、学生同士が両国の文化の相違点や課題を討論。両国の学生が協働して企画から運営を行い、文化や言語の違いを越え、学生同士の友好関係の発展を目指す。2020年はオンラインにて開催し、新型コロナウイルス感染拡大状況下における「新しい国際交流のかたち」も模索
34	第8回グリーンイメージ国際環境映像祭	グリーンイメージ国際環境映像祭実行委員会	2021/03/26 ～ 2021/03/28	環境をテーマに世界から公募した作品を一般上映、世界の監督をオンライン招待し、観客との対話や交流の場を設ける。映像祭終了後は国内各地の上映会へ提供、海外へ紹介
35	第41回霧島国際音楽祭	公益財団法人ジュスク音楽文化振興会	2021/01/05 ～ 2021/01/12	日本及びアジアの音楽家を目指す学生たちを対象とし、世界一流のアーティストを講師に招き、マスタークラスと演奏会を開催することにより、地元はもとより、国内並びにアジアの音楽文化の発展に寄与
36	武生国際音楽祭2020	武生国際音楽祭推進会議	2020/09/06 ～ 2020/09/13	福井県越前市とその周辺市町を舞台としたアーティスト滞在型の国際音楽祭

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

1. その他 / (2) 後援名義の付与 (日本語国際センター)

後援名義の付与 (日本語国際センター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
1	留学生論文コンクール 2020	公益財団法人大学セミナーハウス	2020/04/01 ~ 2020/11/15	留学生の日本語による論文作成能力を向上させる機会を提供すると共に、日本留学の成果を発信し、国際相互理解及び国際交流を推進

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

プログラム名索引（五十音順）

あ	アジア・市民交流助成〔アジアセンター文化事業2〕	212	広報（コミュニケーションセンター）	202
	アジア・フェローシップ	216	国際交流基金海外事務所／日本センター事業〔1〕	68
	アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業1〕	218	国際交流基金海外事務所／日本センター事業〔2〕	84
	アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業2〕	220	国際交流基金巡回展	9
	アジア・文化創造協働事業〔文化事業第1チーム〕	58	国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）実施	114
	アジア・文化創造協働事業〔文化事業第2チーム〕	59	国際交流顕彰事業	204
	アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業2〕	222	国際展	7
	アジア・文化創造協働助成〔文化事業第1チーム〕	60	さ	
	アジア・文化創造協働助成〔文化事業第2チーム〕	62	サンパウロ日本文化センター	273
	アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業2〕	217	JFF（Japanese Film Festival）	
	安倍フェローシップ	196	アジア・パシフィック ゲートウェイ構想事業〔映像事業部〕	224
	EPA研修（研修実施）	116	試験問題作成・分析評価	124
	EPA研修（調整員派遣）	122	シドニー日本文化センター	260
	EPA研修（日本語専門家・講師派遣）	117	市民交流支援（日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI）	195
	映像事業一般業務	41	ジャカルタ日本文化センター（在外事業に必要な経費）	251
か	海外展助成	12	ジャカルタ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	227
	海外日本語教育企画事業（日本語事業費）	67	「ジャポニスム2018」フォローアップ	55
	海外日本語教育企画事業（附属機関関西国際センター事業費）	148	「ジャポニスム2018」フォローアップ〔高校生招へい〕	56
	海外日本語教育企画事業（紀要）	136	主催公演	2
	海外日本語教育機関支援（助成）〔1〕	91	受託研修	149
	海外日本語教育機関支援（助成）〔2〕	94	情報発信〔映画チーム〕	35
	海外日本語教師オンライン研修	130	情報発信〔企画調整チーム〕	22
	外国人材日本語事業（eラーニング）	151	情報発信〔美術チーム〕	25
	外国人材日本語事業（カリキュラム・教材等作成）	138	情報発信〔舞台芸術チーム〕	23
	外国人材日本語事業（現地経費）	112	人物交流一般業務	153
	外国人材日本語事業（JFT-Basic開発）	115	人物交流特定寄附	292
	外国人材日本語事業（日本語専門家等派遣）〔1〕	106	専門家交流〔企画調整チーム〕	19
	外国人材日本語事業（日本語専門家等派遣）〔2〕	107	専門家交流〔美術チーム〕	20
	外国人材日本語事業（普及支援員派遣）	108	専門日本語研修（外交官・公務員）	143
	カイロ日本文化センター	288	専門日本語研修（文化・学術専門家）	146
	企画展	8	総合日本語eラーニングコース開設	150
	教師訪日研修	128	ソウル日本文化センター	247
	京都支部	238	た	
	クアラルンプール日本文化センター（在外事業に必要な経費）	257	知的交流会議助成（アジア・大洋州交流事業費）	179
	クアラルンプール日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	232	知的交流会議助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	190
	ケルン日本文化会館	242	知的交流会議助成（米州交流事業費）	160
	現代日本理解特別プログラム（アジア・大洋州交流事業費）	180	知的交流強化（アジア・大洋州交流事業費）	181
	現代日本理解特別プログラム（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	191	知的交流強化（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	189
	現代日本理解特別プログラム（米州交流事業費）	161	中国「ふれあいの場」事業	45
	後援名義の付与（コミュニケーションセンター）	296	中国高校生の招へい事業	47
	後援名義の付与（日本語国際センター）	300	調査研究	206
			図書館運営（附属機関関西国際センター事業費）	142
			図書館運営（附属機関日本語国際センター事業費）	140

トロント日本文化センター	263
な 日米交流強化	200
日米交流助成	197
日中高校生対話・協働プログラム	51
日中知的交流強化	182
日本映画オンライン配信事業	34
日本映画上映	27
日本映画上映助成	33
日本研究機関基盤整備（アジア・大洋州交流事業費）	174
日本研究機関基盤整備（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	185
日本研究機関基盤整備（米州交流事業費）	156
日本研究ネットワーク強化	172
日本研究ネットワーク強化助成（アジア・大洋州交流事業費）	173
日本研究ネットワーク強化助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	184
日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期） （アジア・大洋州交流事業費）	177
日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期） （欧州・中東・アフリカ交流事業費）	187
日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）（米州交流事業費）	158
日本研究フェローシップ（論文執筆）（アジア・大洋州交流事業費）	178
日本研究フェローシップ（論文執筆）（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	188
日本研究フェローシップ（論文執筆）（米州交流事業費）	159
日本研究プロジェクト助成（アジア・大洋州交流事業費）	176
日本研究プロジェクト助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	186
日本研究プロジェクト助成（米州交流事業費）	157
日本語学習者訪日研修（高校生）	147
日本語教材・教授法等開発・普及	137
日本語専門家等派遣（日本語指導助手）	110
日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）	100
日本語専門家等派遣（日本語専門家）	102
日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）	111
日本語特定寄附	293
日本語能力試験（JLPT）実施	123
日本語パートナーズ派遣事業（アジア文化交流強化事業費）	210
日本語パートナーズ派遣事業（日本語事業費）	126
日本語パートナーズ派遣事業（派遣前研修）	125
日本語パートナーズ派遣事業カウンターパート 日本語教師訪日研修〔日本語国際センター〕	211
日本祭り開催支援	3
ニューデリー日本文化センター	259
ニューヨーク日米センター各種事業	193
ニューヨーク日本文化センター	267
ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）	53

ネットワーク整備事業（派遣・招へい）	48
ネットワーク整備事業（催し・主催）	44
は パフォーミング・アーツ・ジャパン〔北米〕	4
パリ日本文化会館	244
バンコク日本文化センター（在外事業に必要な経費）	253
バンコク日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	229
ビエンチャン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	236
評価法等開発・普及	139
ブダペスト日本文化センター	280
ブノンペン連絡事務所（文化芸術交流事業に必要な経費）	65
ブノンペン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	235
ふれあいパートナーズ設置事業〔日中交流センター〕	226
文化事情調査	208
文化資料一般業務	154
北京日本学研究中心運営（北京外国語大学）	168
北京日本学研究中心運営（北京大学）	169
北京日本学研究中心研究支援（北京外国語大学）	170
北京日本学研究中心研究支援（北京大学）	171
北京日本学研究中心招へい（北京外国語大学）	164
北京日本学研究中心招へい（北京大学）	165
北京日本学研究中心派遣（北京外国語大学）	166
北京日本学研究中心派遣（北京大学）	167
北京日本文化センター	250
ベトナム日本文化交流センター（在外事業に必要な経費）	289
ベトナム日本文化交流センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	234
放送コンテンツ紹介（文化資料事業費）	36
放送コンテンツ紹介（放送コンテンツ等海外展開支援事業）	42
放送コンテンツ紹介（TPP等関連）	40
北米グラスルーツ交流強化（派遣）	113
北米グラスルーツ交流強化事業	162
本部ライブラリー・受付関連事業	203
翻訳出版助成	15
ま マドリッド日本文化センター	278
マニラ日本文化センター（在外事業に必要な経費）	255
マニラ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	231
ミュージアム基盤整備支援	6
メキシコ日本文化センター	271
モスクワ日本文化センター	284
催し等特定寄附	294
や ヤンゴン日本文化センター（在外事業に必要な経費）	258
ヤンゴン日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	233
ら ローマ日本文化会館	240
ロサンゼルス日本文化センター	269

ロンドン日本文化センター..... 275